V301SH 基本操作編

マナーもいっしょに携帯しましょう。

V301SH 基本操作編

vodafone

This Manual includes an English Abridgement

V301SH
基本操作編

V301SH 取扱説明書
基本操作編

2004年２月　第１版

ボーダフォン株式会社

※ ご不明な点はお求めになられた
ボーダフォン携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：V301SH
製造元：シャープ株式会社

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※ 回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。

※ プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（メモリダイヤル・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。

この印刷物は、再生紙を使用しています。

この印刷物は、植物性大豆油インキで印刷しています。

TINSJA003AFZZ
04B 153.0 DS AI396①

はじめに

このたびは、「V301SH」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- V301SHをご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- V301SHのボーダフォンライブ！に関する説明は付　のVodafone live!編をご参照ください。
- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先（☞P.15-22）までご連絡ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

V301SHは1.5GHzの周波数帯を利用し、ボーダフォンのネットワークに対応した仕様になっております。
V301SHは、日本国外ではご使用になれません。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先（☞P.15-22）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

お買い上げ品の確認

■電池パック（SHBP01）※
（1タイプ　リチウムイオンバッテリー）

■卓上ホルダー（SHET01）※

■急速充電器（SHCQ01）※

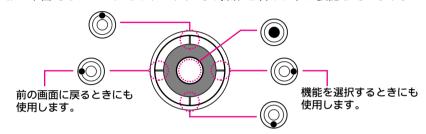
※オプション品としても取り扱いしております。

- 付属品／オプション品につきましては、お問い合わせ先（☞P.15-22）までご連絡ください。

本書の見かた

本書では、V301SHを開いた状態での操作を中心に説明しています。
また、本書で記載されている画面は、あくまでも例であり、登　状況などによっては、記載されている画面の内容や番号が実際の画面とは異なります。操作の目安としてご利用ください。
なお、点線で囲んだ画面は、サブディスプレイ（☞P.1-10）を示しています。

マルチガイドボタン

メニュー項目を選ぶときやカーソルを移動するとき、画面をスクロールするときは、マルチガイドボタンを使用します。
なお、本書では、マルチガイドボタンでの操作を次のように表記しています。

- 使用するボタンによって、次のように表記しています。
  - ■◎または◎を押すとき ……………◎
  - ■◎または◎を押すとき ……………◎
  - ■◎◎◎◎を押すとき ………………◎

本書の表記

■本文中のマークの表記

：Vodafone live!編を示しています。

■補足操作の表記

目次

12 その他の機能

13 オプションサービス

14 Abridged English Manual

14 Abridged English Manual

15 付録

安全上のご注意

- ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。また、お読みになったあとは必要なときにご覧になれるよう、大切に保管してください。
- ここに示した説明事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ご使用の前に

■絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな絵表示をしています。

その表示を無視し、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

	危険	**誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う恐れが高い内容を示しています。**
	警告	**誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。**
	注意	**誤った取り扱いをしたときに、けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。**

■絵表示の意味

記号は	**記号は**	**記号は**
してはいけないこと（禁止）を表しています。	**しなければならないこと（強制）を表しています。**	**気をつける必要があることを表しています。**

⚠危険

V301SH、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

V301SHに使用する充電器および電池パック、卓上ホルダーは、ボーダフォンが指定したものを使用する（☞P.ii）

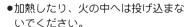
指定品以外のものを使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂させる原因となります。また、充電器が発熱したり、故障・感電・火災の原因となります。

充電端子どうしを金　などで接触させない

充電端子を針金などの金属類（金属製のストラップなど）で接触させないでください。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。

電池パックの液が漏れたり、発熱・破裂・発火・感電により、やけどやけがの原因となります。専用ケースなどに入れて持ち運んでください。

電池パックの取り扱いについて

電池パックを充電するときや、使用する場合は、必ず次のことを守ってください。正しく使用しないと、電池パックの液が漏れたり、発熱・破裂・発火により、やけどやけがの原因となります。

- 加熱したり、火の中へは投げ込まないでください。
- 分解・改造・破壊しないでください。
- 釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、ハンダ付けをしないでください。
- 外傷、変形の著しい電池パックは使用しないでください。
- 充電するときは、専用の充電器以外は使用しないでください。（☞P.ii）
- 電池パックをV301SHに装着するときに、うまく装着できない場合は、無理に装着しないでください。
- 火のそばや、ストーブのそば、炎天下など、高温の場所での充電・使用・放置はしないでください。
- 付属の電池パックは、V301SH専用です。それ以外の機器には使用しないでください。

電池パックが漏液して液が目に入ったときは、こすらずに、すぐにきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

目に障害を与える恐れがあります。

⚠警告

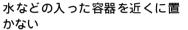
V301SH、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

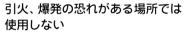
内部に物や水などを入れない

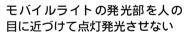
V301SHや充電器、卓上ホルダーの開口部から内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子さまのいる家庭ではご注意ください。

風呂場や雨にあたる所などの、湿気の多い所では使用しない

火災・感電の原因となります。

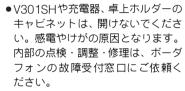
水などの入った容器を近くに置かない

V301SHや充電器、卓上ホルダーの近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

引火、爆発の恐れがある場所では使用しない

プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災の原因となります。

モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させない

視力傷害の原因になります。
また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

電子レンジや高圧容器に、電池パックやV301SH、充電器、卓上ホルダーを入れない

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させたり、V301SHや充電器、卓上ホルダーの発熱・発煙・発火や回路部品を破壊させる原因となります。

分解や改造はしない

- V301SHや充電器、卓上ホルダーのキャビネットは、開けないでください。感電やけがの原因となります。内部の点検・調整・修理は、ボーダフォンの故障受付窓口にご依頼ください。
- V301SHや充電器、卓上ホルダーを改造しないでください。火災・感電の原因となります。

内部に水や異物などが入ったときは

V301SHの電源を切って電池パックを取り外し、急速充電器はプラグをACコンセントから抜いて、シガーライター充電器はプラグをシガーライターソケットから抜いてボーダフォンの故障受付窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠警告

V301SH、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

衝撃を与えない

V301SHや充電器、卓上ホルダーを持ち運ぶときは、落としたり、衝撃を与えないようにしてください。けがや故障の原因となります。
万一、V301SHや充電器、卓上ホルダーを落とすなどして、キャビネットを破損した場合は、電池パックを外して、ボーダフォンの故障受付窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、へんな臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは、V301SHの電源を切って電池パックを取り外し、急速充電器はプラグをACコンセントから抜いて、シガーライター充電器はプラグをシガーライターソケットから抜いてボーダフォンの故障受付窓口に修理を依頼してください。
異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

V301SHの取り扱いについて

事故防止のために

- 自動車や自転車などの乗物を運転するときは、V301SHを絶対にお使いにならないでください。安全走行を損ない事故の原因となります。車などを安全な所に止めてからご使用ください。

ストラップを持ってV301SHを振り回したり、投げない

本人や他人に当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

航空機内では、V301SHの電源を切る

電波の影響で航空機の電子精密機器の故障の原因および安全に支障をきたす恐れがあります。

バイブレータや着信音の設定に注意する

心臓の弱い方は、設定に注意してください。

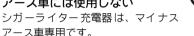
屋外で使用中に、雷が鳴りだしたら、すぐに電源を切って安全な場所に移動する

落雷・感電の原因となります。

⚠警告

充電器の取り扱いについて

指定以外の電圧では使用しない
指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。
- 急速充電器
  AC100V
- シガーライター充電器
  DC12/24V

シガーライター充電器はプラスアース車には使用しない
シガーライター充電器は、マイナスアース車専用です。
プラスアース車には使用しないでください。火災の原因となります。

充電器の取り扱いについて
- 濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- タコ足配線はしないでください。発熱により火災の原因となります。
- コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、加工したりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したり、引っぱったりすると、コードが破損し、火災・感電の原因となります。

接続コネクターの端子をショートさせない
接続コネクターの端子を金属類でショートさせないでください。
充電器が発熱したり、発火・感電の原因となります。

卓上ホルダーは自動車内で使用しない
卓上ホルダーを自動車内で使用しないでください。
過大な温度と振動により、火災・故障の原因となることがあります。

事故防止のために
シガーライター充電器は、運転に支障のない位置に取り付けてください。
取り付けが不十分な場合、落ちたりして、けがや事故の原因となります。

急速充電器コードやシガーライターコードが傷ついたときは
(芯線の露出、断線など)
ボーダフォンの故障受付窓口に交換をご依頼ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら
安全のため早めに急速充電器のプラグをACコンセントから抜いておいてください。
火災・感電・故障の原因となります。

充電器や卓上ホルダーは、乳幼児の手の届かない所で使用・保管する
感電・けがの原因となります。

⚠警告

電池パックの取り扱いについて

- 充電の際に所定充電時間を超えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。発熱・破裂・発火の原因となります。
- 電池パックが漏液したり、異臭がするときには直ちに火気より遠ざけてください。
  漏液した電解液に引火し、発火・破裂する原因となります。

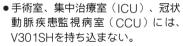
電池パックの使用中や充電中または保管時に異臭を感じたり、発熱したり、変色・変形など、今までと異なることに気がついたときには、V301SHから取り外し、使用しないでください。
そのまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。

医用電気機器の近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」(電波環境協議会[平成9年4月])に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」(平成13年3月「社団法人 電波産業会」)の内容を参考にしたものです。

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。
電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

満員の電車など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、V301SHの電源を切るようにしてください。
電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。
- 手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には、V301SHを持ち込まない。
- 病棟内ではV301SHの電源を切る。
- ロビー等であっても、付近に医用電気機器がある場合は、V301SHの電源を切る。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止等の場所を定めている場合は、その医療機関の指示にしたがう。

自宅療養等医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカ等にご確認ください。

V301SH、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

置き場所について

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・事故の原因となることがあります。
- 冷気が直接吹きつける所へは置かないでください。
  露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。
- 直射日光が長時間当たる場所（特に密閉した自動車内）や暖房器具の近くには置かないでください。
  キャビネットが変形・変色したり、火災の原因となることがあります。また、電池パックが変形して、使用できなくなることがあります。
- 極端に寒い場所に置かないでください。故障や事故の原因となることがあります。
- 火気の近くに置かないでください。故障や事故の原因となることがあります。

使用場所について

- ほこりの多い所では使わないでください。放熱が悪くなり、焼損・発火の原因となることがあります。
- 海辺や砂地など内部に砂の入りやすい所で使用しないでください。
  故障や事故の原因となることがあります。
- キャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類をV301SHや充電器に近づけないでください。カードに記　されているデータが消えることがあります。

V301SHの取り扱いについて

真夏の自動車内など、高温になる場所には置かない

V301SHのキャビネットが熱くなり、やけどの原因となることがあります。

自動車内でご使用のとき

V301SHを自動車内で使用した場合、自動車の車種によって、まれに車両電子機器に影響を及ぼすことがあります。

V301SHの取り扱いについて

皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめ医師の診断を受ける。

下記の箇所に金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

使用箇所	使用材料、表面処理
キャビネット（メインディスプレイ側）	マグネシウム合金／アクリル系焼付け塗装処理（下地：エポキシ系焼付け塗装）
キャビネット（サブディスプレイ側）	ABS樹脂／アクリル系ＵＶ硬化塗装処理（下地：アクリル系塗装）
ディスプレイ窓	アクリル樹脂
サブディスプレイ窓	アクリル樹脂
カメラ飾り	メッキ部：クロムメッキ（下地：ABS樹脂）樹脂部：PC樹脂
カメラ透明窓	アクリル樹脂
ネジカバー（ディスプレイ上／下）	ウレタン樹脂
サイドツマミ（シャッター）	クロムメッキ（下地：ABS樹脂）
キャビネット（操作ボタン側、電池パック側）、電池カバー	ABS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理（下地：アクリル系塗装）
Ｆボタン、マルチガイドボタン	ABS樹脂／PC樹脂／クロムメッキ（下地：ニッケル、銅）
ボーダフォンライブ！ボタン、メールボタン	ABS樹脂／クロムメッキ（下地：ニッケル、銅）
電源ボタン、開始ボタン	ABS樹脂／PC樹脂／クロムメッキ（下地：ニッケル、銅）
ダイヤルボタン、クリアボタン、スケジュール／メモボタン、文字ボタン	PC樹脂
イヤホンマイク端子カバー、外部機器端子カバー	エラストマー樹脂
ネジカバー（電池カバー上下）	シリコン樹脂
サイド・接写スライドツマミ	ABS樹脂
IRカバー	ABS樹脂

⚠注意

充電器の取り扱いについて

急速充電器コードやシガーライターコードの取り扱いについて

- プラグを抜くときは、コードを引っぱらないでください。コードを引っぱるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
  急速充電器やシガーライターのプラグを持って抜いてください。
- コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。
- AC コンセントやシガーライターソケットへの差し込みがゆるくぐらついていたり、コードやプラグが熱いときは使用を中止してください。
  そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- シガーライターソケットの中は、きれいにしておいてください。灰などで汚れているときは、プラグを接続しないでください。発熱によりやけどの原因となることがあります。

通電中は卓上ホルダーに長時間触らない

低温やけどの原因となります。

指定以外のヒューズは使用しない

シガーライター充電器のヒューズは、1A（アンペア）のものを使用してください。
指定以外のヒューズを使用したり、針金などで代用すると、火災・故障の原因となります。

風通しの悪い場所では使用しない

充電器や卓上ホルダーは風通しのよい状態でご使用ください。
布や布団でおおったり、つつんだりしないでください。
熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。

エンジンが切れた状態では使用しない

シガーライター充電器をご使用になるときは、必ずエンジンをかけておいてください。エンジンを切ったまま使用すると、車のバッテリーを消耗させる原因となることがあります。

長期間ご使用にならないとき

安全のため、必ず急速充電器はプラグをACコンセントから抜いて、シガーライター充電器はプラグをシガーライターソケットから抜いて、V301SHを取り外してください。

お手入れのときは

安全のため、急速充電器はプラグをACコンセントから抜いて、シガーライター充電器はプラグをシガーライターソケットから抜いて行ってください。感電やけがの原因となることがあります。

シガーライター充電器のケーブル類の配線について

ケーブル類の配線は、運転または車の乗降に支障がないようにご注意ください。けがや事故の原因となることがあります。

⚠注意

電池パックの取り扱いについて

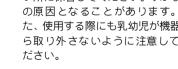
衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
発熱・破裂・発火の原因となることがあります。

電池パックを直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用したり、放置しないでください。
発熱・発火・電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

水や海水などにつけたり、濡らさないでください。
電池パックの破損や性能・寿命を低下させる原因となることがあります。

電池パックが漏液して液が皮膚や衣類に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。

- 不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
  端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りのボーダフォンショップへお持ちください。
  電池を分別している市町村の場合は、その規則に従って処理してください。
- 電池パックは乳幼児の手の届かない所に保管してください。けがなどの原因となることがあります。また、使用する際にも乳幼児が機器から取り外さないように注意してください。

- 電池パックの充電温度範囲は5℃〜35℃です。この温度範囲以外で充電すると、漏液や発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
- 電池パックをお子さまがご使用の場合は、保護者が取扱説明書の内容を教えてください。
  また、使用中においても、取扱説明書のとおりに使用しているかどうかをご注意ください。
- 電池パックを初めてご使用の際に、異臭・発熱や、その他異常と思われたときは、使用しないで、ボーダフォンの故障受付窓口にご連絡ください。
- 電池パックを使い切った状態で、保管・放置はしないでください。
  また、電池パックを長期間保管・放置されるときは、半年に1回程度、電池パックの補充電を行ってください。電池パックが使用できなくなります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 事故や故障などによりV301SHに登　したデータ（メモリダイヤル・画像・サウンドなど）が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切なメモリダイヤルなどのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- V301SH は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- V301SH を公共の場所でご利用いただくときは、まわりの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- V301SH は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオ等をお使いになっている近くで使用すると、雑音が入るなどの影響を与える場合がありますので、ご注意ください。
- **傍受にご注意ください。**
  V301SH は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられた場合には第三者が故意に傍受するケースもまったくないとは言えません。この点をご理解いただいた上で、ご使用ください。
  傍受（ぼうじゅ）とは
  無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

自動車内でのご使用にあたって

- 運転をしながらV301SHをご使用になると危険ですので、おやめください。
- V301SHをご使用になるために、禁止された場所に駐停車しないでください。
- V301SH を車内で使用した場合、自動車の車種によって、まれに車両電子機器に影響を与えることがありますので、ご注意ください。

航空機の機内でのご使用について

- 航空機の機内では、絶対にご使用にならないでください。（電源も入れないでください。）運航の安全に支障をきたす恐れがあります。

お取り扱いについて

- V301SHの電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登　・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- V301SHは温度：５℃〜35℃、湿度：35%〜85%の範囲でご使用ください。
  極端な高温や低温環境、直射日光のあたる場所でのご使用、保管は避けてください。
- モバイルカメラ部分に、直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して、映像が変色することがあります。

お取り扱いについて

- V301SHを落下させたり衝撃を与えたりしないでください。
- お手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。
  また、アルコール、シンナー、　ンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 雨や雪、湿気の多い場所で使用される場合、水にぬらさないよう十分ご注意ください。
- V301SHは精密部品で作られた無線通信装置です。
  絶対に分解、改造はしないでください。
- V301SHのディスプレイを堅いものでこすったり、傷つけないようご注意ください。
- V301SH を閉じるときは、ストラップなどを挟まないでください。ディスプレイを破損する原因となります。
- **V301SHは防水仕様にはなっていません。水に濡らしたり、湿度の高い所に置かないでください。**
  - ■雨の日にバッグの外のポケットに入れたり、手で持ち歩かないでください。
  - ■エアコンの吹き出し口に置かないでください。急激な温度変化により結露し、内部が腐食する原因となります。
  - ■洗面所などでは衣服に入れないでください。ポケットなどに入れて、身体をかがめたりすると、洗面所に落としたり、水で濡らす原因となります。
  - ■海辺などに持ち出すときは、バッグなどに入れて、海水がかかったり、直射日光が当たらないようにしてください。
  - ■汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れないでください。手や身体の汗がV301SHの内部に浸透し、故障の原因になる場合があります。
- **V301SHに無理な力がかかるような場所には置かないでください。**
  故障やけがの原因となります。
  - ■V301SH をズボンやスカートの後ろのポケットに入れたまま、座席や椅子などに座らないでください。
  - ■荷物の詰まった鞄などに入れるときは、重たいものの下にならないようにご注意ください。

著作権等について

- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データ　ースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「**著作権侵害**」「**著作者人格権侵害**」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守の上、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

ご利用になる前に

機能一覧

● はおすすめ機能です。

サブディスプレイ
着信状態を確認できます。モバイルカメラのファインダーとしても利用できます。

P.1-10

クイックオペレーション
待受画面でのダイヤルボタン操作で、利用できる機能が表示されたり、直接機能を呼び出すことができます。

P.1-27

イージーモード
初心者向けに機能を絞ったモードで、簡単に使えます。

P.2-22

マナーモード
ボタン１つで着信音を鳴らさないようにしたり、簡易留守に設定することができます。

P.3-3

多彩な文字変換
近似予測変換、連携予測変換、推測頭出し変換、ワンタッチ変換など、便利な文字変換機能が利用できます。

P.4-16、P.4-18、P.4-19

メモリダイヤル
最大500件（１件につき電話番号とE-mailアドレス各３件）まで登　できます。

P.5-2

モバイルカメラ
V301SH内蔵のカメラで静止画や動画を撮影することができます。モバイルライト撮影も可能です。

P.6-2

アクションスナップ
最大60秒の動画を音声つきで　画、再生できます。

P.6-16

画像分割メール
大きなサイズの画像を４分割して送信できます。また、受信した分割画像を１つの画像に結合できます。

P.6-31

画面表示設定
壁紙やマイキャラクタ、文字表示などを設定することができます。

P.7-2

Language／言語選択
メニューや各種メッセージを英語表示に切り替えることができます。

P.7-18

オリジナル着信音
最大32和音までのメロディを自作できます。着信音として利用したり、ロングメールに添付して送信できます。

P.8-11

赤外線通信
赤外線通信を利用してデータのやりとりができます。

P.10-2

指定着信許可／拒否
指定した電話だけを受けたり、受けないようにできます。

P.11-6

スケジュール
予定を登　することができます。

P.12-17

ユースフルダイアリー
文字と画像を組み合わせたユースフルダイアリーを登　することができます。

P.12-25

ストップウォッチ／キッチンタイマー
経過時間を計測したり、設定した時間になったことを、アラームでお知らせすることができます。

P.12-28、P.12-29

スポットライト
暗い所を８種類の色で照らすことができます。

P.12-30

バーコード
バーコードを読み取ったり、メモリダイヤルなどの情報からバーコードを作成することができます。

P.12-31

メール
ボーダフォンの携帯電話やE-mail対応の携帯電話、パソコンなどとの間で文字メッセージをやりとりすることができます。

別冊

メールテンプレートライブラリ
項目を入力するだけで簡単にメールが作成できるテンプレート集です。編集してオリジナルのテンプレートも作成できます。

別冊

送信予約メール
圏外でメールを作成しておいて圏内で自動送信したり、送信失敗時に送信予約したりすることができます。

別冊

チャットフォルダー
登　したメンバー同士で、会話のようにメールのやりとりを確認することができます。

別冊

ウェブ
サービスセンターやインターネットから情報を入手できます。

別冊

ステーション
いろいろな配信情報を確認できます。

別冊

スカイメロディ
スカイメロディセンターから受信したメロディを着信音にできます（スーパーハーモニー対応）。

別冊

Vアプリ
インターネットなどからVアプリを入手し、利用することができます。

別冊

オプションサービス

転送電話サービス
かかってきた電話を指定した電話番号へ転送します。

P.13-3

留守番電話サービス
電話に出られないとき、留守番電話センターが相手のメッセージをお預かりします。

P.13-4

割込通話サービス
通話中にかかってきた電話を受けることができます。

P.13-8

三者通話サービス
３人で同時に通話できます。また、相手を切り替えながらの通話もできます。

P.13-9

各部の名称と機能

本体

1 ディスプレイ

2 ボーダフォンライブ！ボタン
ボーダフォンライブ！を利用するときに使用します。（短押し）
また、モバイルカメラ起動時にも使用します。（長押し）

3 開始ボタン
電話をかけるときや受けるときに使用します。

4 クリアボタン
入力した電話番号、文字などを削除するときや各種メニューをキャンセルするときなどに使用します。

5 スケジュール／メモ／A／aボタン
スケジュールを登　・表示するときや、通話内容や声のメモを　音／再生するときに使用します。また、画像表示サイズを切り替えるときにも使用します。文字入力時には、大文字／小文字の切り替えなどに使用します。

6 ダイヤルボタン
電話番号や文字の入力などを行うときに使用します。また、いろいろな機能のショートカットにも使用します。（長押し）

7 ＊ボタン
モバイルカメラで、ディスプレイとサブディスプレイを切り替えるときに使用します。画像やメール表示中は、前の表示へ逆戻りします。また、文字入力中は、絵文字リストの表示に使用します。

8 レシーバー（受話口）
相手の声がここから聞こえます。

9 マルチガイドボタン
メニュー項目の選択や決定、カーソルの移動、画面をスクロールするときなどに使用します。

1 **リダイヤル／ノートパッドメモリボタン**
以前かけた電話番号に再度かけるときに使用します。（短押し）
また、ノートパッドメモリ呼び出しにも使用します。（長押し）

2 **ショートカットガイドボタン**
ダイヤルボタンを1秒以上押したときの、ショートカットのガイドを表示します。（短押し）
また、受話音量調節にも使用します。（長押し）

3 **メモリダイヤルボタン**
メモリダイヤルに登　した電話番号を呼び出すときなどに使用します。（短押し）
また、メモリダイヤル登　にも使用します。（長押し）

4 **ファンクション（F）／誤動作防止ボタン**
各種機能を利用するときに他のボタンと組み合わせて使用します。また、誤動作防止機能を設定するときに使用します。（長押し）

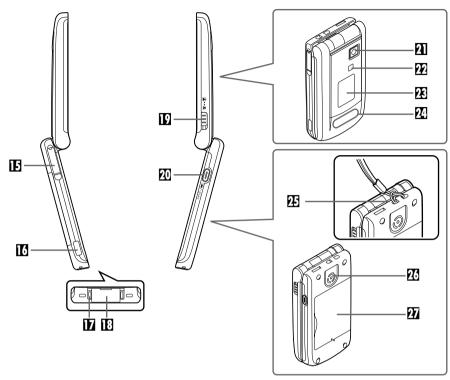
5 **着信履歴ボタン**
かかってきた電話の内容を表示するときに使用します。（短押し）
また、受話音量調節にも使用します。（長押し）

10 メールボタン
メールを利用するときに使用します。（短押し）
また、Vアプリライブラリを表示するときにも使用します。（長押し）

11 電源／終了ボタン
電源を入れるときや切るときに使用します。また、通話を終了するときや着信時の応答を保留するとき、メニューの設定中止などにも使用します。

12 文字／マナー（ ）ボタン
文字の種類を変えたり、メモリダイヤルの登　をするときに使用します。また、マナーモードを設定／解除するときに使用します。（長押し）

13 ＃ボタン
モバイルカメラで、モバイルライトをON／OFFにするときに使用します。画像やメール表示中は、次の表示へ順送りします。また、文字入力中は、記号リストの表示に使用します。

14 マイク（送話口）
自分の声をここから伝えます。

15 イヤホンマイク端子
オプション品のスイッチ付イヤホンマイクなどを接続する端子です。通常は端子キャップを閉じてお使いください。

16 赤外線ポート
赤外線通信でデータを送受信するときに使用します。

17 充電端子

18 外部機器端子
急速充電器やオプション品のシガーライター充電器などを接続する端子です。通常は端子キャップを閉じてお使いください。

19 接写スイッチ
接写モードと通常モードを切り替えるときに使用します。

20 サイドキー（シャッター／■◖⁝）
カメラモードにしたり、着信中に簡易留守　などを設定するときなどに使用します。また、サブディスプレイのバックライトを点灯させたり、詳細画面を表示させたりするときにも使用します。

21 モバイルカメラ（レンズカバー）
ここから撮影した画像がディスプレイに表示されます。

22 モバイルライト
次のように点灯／点滅します。
- 充電中：赤色で点灯
- 着信時：設定したパターンで点滅
- パネルセーブ時：橙色で点滅
- オフラインモード：赤色→緑色→橙色の順に点滅

モバイルカメラでは、モバイルライト撮影に利用できます。また、待受中にはスポットライトとして利用できます。

23 サブディスプレイ
着信のお知らせなどが表示されます。メールの内容も確認できます。

24 内蔵アンテナ
この部分にアンテナが内蔵されています。

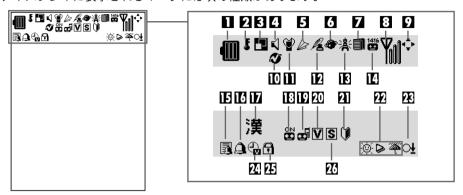
25 ストラップ取り付け穴
図のようにストラップを取り付ける穴です。

26 スピーカー
着信音がここから聞こえます。また、スピーカーホン／スピーカー受話中に相手の声がここから聞こえます。

27 電池カバー

内蔵アンテナについて
- V301SHは内蔵アンテナで受信するため、外部アンテナはありません。
- 内蔵アンテナ部分には、手で触れたり覆わないようにしてお使いください。
また、シールなどを貼らないでください。通話品質が悪くなります。

ディスプレイ

ディスプレイに表示されるマークには次の種類があります。

1 （電池残量表示）／（スポットライト表示）
電池パックの残量（電池レ　ル）の目安を表示します。また、スポットライト点灯時は「」と「」を交互に表示します。

2 （シークレットモード表示）
シークレットモードのときに表示されます。シークレットメモリを呼び出したときは点滅表示します。

3 ／（等倍表示／拡大表示）
画像やメール画面、ウェブ画面の画像表示サイズを示します。

4 （スピーカーホン表示）／（スピーカー受話表示）／通信回線表示
スピーカーホンで通話しているときは「」が、スピーカー受話しているときは「」が表示されます。また、通信回線なども表示されます。

- ウェブで利用する通信回線
  ：データ回線表示
- ステーションメニューの手動更新中
  （グレー）：ステーションメニュー更新表示

5 （メール受信表示）
スカイメールなどのメールを受信すると表示され、未読のメールがあることをお知らせします。

6 （ウェブ受信表示）
ウェブで、情報を受信すると表示され、未読の情報があることをお知らせします。

7 （通信レポート受信表示）
メールの通信レポートを受信したときに表示されます。

8 （電波状態表示）／（オフラインモード表示）／（赤外線通信表示）
電波の強さを表示します。「」の棒の数が多いほど、電波の状態が良好です。
：強　：中　：弱　：微弱　圏外：圏外
また、オフラインモードに設定したときは「」が、赤外線通信中は「」が表示されます。

9 （スクロール表示）
画面をスクロールできるときなどに表示されます。

10 （Vアプリ起動中表示）／（Vアプリ一時停止中表示）
Vアプリを起動しているときには「」が、一時停止しているVアプリがあるときには「」が表示されます。

11 （マナーモード表示）
マナーモードが設定されているときに表示されます。

12 （ロングメール受信表示）
ロングメールなどを受信したときに表示されます。未読のメールがあることや、メールサーバーにメールをお預かりしていることをお知らせします。
※ロングメールご契約時にのみ表示されます。

13 （ステーション受信表示）
ステーションの更新情報を受信すると「」で表示され、未読の情報があることをお知らせします。

14 （メッセージお預かり表示）
留守番電話センターに伝言メッセージが保存されているときに表示されます。

15 ／（スケジュール表示）
スケジュールが登　されている日に、まだ設定時刻になっていないスケジュール（アラームON時：／アラームOFF時：）があることをお知らせします。

16 （アラーム表示）
アラームが設定されているときに表示されます。

17 入力モード表示
入力できる文字の種類や入力方法を示します。

18 （留守表示）
簡易留守　が設定されているときに表示されます。

19 （録音表示）
簡易留守　の用件が　音されているときに表示されます。

20 （バイブレータ表示）
通常着信時にバイブレータが設定されているとき表示されます。

21 （イージーモード表示）
イージーモードが設定されているときに表示されます。

22 など（お天気アイコン表示）
ステーションによって、現在いるエリアの天気が表示されます。（別途申込が必要です）

23 （誤動作防止表示）
誤動作防止が設定されているときに表示されます。

24 （Vアプリタイマー起動設定表示）
Vアプリタイマー起動が設定されているときに表示されます。

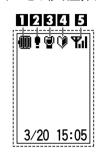
25 （ダイヤル操作禁止表示）
ダイヤル操作禁止が設定されているときに表示されます。

26 （サイレント表示）／（ステップ表示）
通常着信時の着信音量が「**サイレント**」のときは「」、「**ステップ**」のときは「」が表示されます。

- バイブレータと着信音量は、通常着信、ボーダフォンライブ！の各着信のそれぞれに設定できますが、ディスプレイに表示されている「」、「」、「」は、通常着信時の設定状態を示します。
- 壁紙を設定（☞P.7-2）しているときは、ディスプレイのマーク表示を消すこともできます。（☞P.7-3）

サブディスプレイ

サブディスプレイの1行目に表示されるマークには次の種類があります。

●サブディスプレイの待受表示内容設定（☞P.7-8）の「2マーク」を「OFF」に設定しているときは、待受画面でサイドキーを1秒以上押すと、同様に表示されます。

1 （電池残量表示）／（スポットライト表示）
電池パックの残量（電池レベル）の目安を表示します。また、スポットライト点灯時は「」と「」を交互に表示します。

2 （未読表示）
未読のメール、ウェブ情報、ステーション情報、通信レポートがあるときに表示されます。

3 （マナーモード表示）
マナーモードが設定されているときに表示されます。

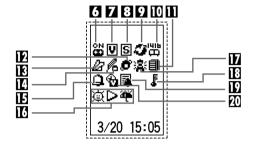
4 （イージーモード表示）
イージーモードが設定されているときに表示されます。

5 （電波状態表示）／（オフラインモード表示）
電波の強さを表示します。「」の棒の数が多いほど、電波の状態が良好です。
：強　：中　：弱　：微弱　圏外：圏外
また、オフラインモードに設定したときは「」が表示されます。

2行目以降に表示されるマーク

サイドキー設定（待受時）（☞P.12-4）を「**マーク表示**」に設定しているとき、待受画面でサイドキーを1秒以上押すと、P.1-10のマークに加えて、次のようなマークが2行目以降に表示されます。

●それぞれのマークの意味はディスプレイと同様です。（☞P.1-8～P.1-9）

●詳細マークは、サイドキーから手を離してしばらくすると消えます。

6 （留守表示）／（録音表示）
7 （バイブレータ表示）
8 （サイレント表示）／（ステップ表示）
9 （Vアプリ起動中表示）／（Vアプリ一時停止中表示）
10 （メッセージお預かり表示）
11 （通信レポート受信表示）
12 （ウェブ受信表示）
13 （メール受信表示）
14 （ロングメール受信表示）
15 （アラーム表示）
16 など（お天気アイコン表示）
17 （ステーション受信表示）
18 （シークレットモード表示）
19 ／（スケジュール表示）
20 （Vアプリタイマー起動設定表示）

補足

●サブディスプレイは、V301SHを閉じたときだけ表示されます。ただし、カメラモードのときは、V301SHを開いたままサブディスプレイに表示させることもできます。

●V301SH を閉じたとき、およびサイドキーを操作したときに、サブディスプレイのパネル照明が点灯します。（サブディスプレイの照明設定（☞P.7-6）が「OFF」に設定されているときは、点灯しません。）

電池パックと充電器のお取り扱い

電池パックと充電器をご利用になる前に

はじめてお使いになるときや、長期間ご使用にならなかったときは、必ず充電してお使いください。

電池パックの寿命について

●極端な低温／高温の状態では、使用／保存しないでください。極端な温度の状態では、劣化が進行し、本来の容量が得られなくなります。
※推奨使用温度：５℃〜35℃

●指定以外の充電器で充電しないでください。指定以外の充電器を使用すると、充電制御回路が不適だったり、充電制御回路が内蔵されていない場合があり、電池パックを劣化させるばかりか、非常に危険な状態（発火、発熱など）となる可能性があります。

●電池パックは消耗品です。電池パックを完全に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

充電を行うときは

●充電器を電池パックの充電以外に使用しないでください。

●電池パックの金属部分（充電端子）を針金などの金属類でショートさせると大電流が流れて発熱したり、破損しますので、取り扱いにはご注意ください。

●充電中、充電器や電池パックがあたたかくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。

●充電器を使用中、テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、充電器をテレビやラジオから雑音の入らない場所まで遠ざけてください。

使用時のご注意

●電池パックや V301SH、充電器の金属部分（充電端子）が汚れると、接触が悪くなり、電源が切れたり、充電できないことがあります。汚れたら、乾いたきれいな綿棒で清掃をしてからご使用ください。

●次のような場所でのご使用は避けてください。
■極端な高温や低温環境
■湿気、ほこり、振動の多い場所
■直射日光のあたる場所

●電池パックを使い切った状態で、保管・放置はしないでください。
また、電池パックを長期間保管・放置されるときは、半年に１回程度、電池パックの補充電を行ってください。
電池パックが使用できなくなることがあります。

●電池パック単体を持ち運ぶときは、袋などに入れてください。

補足
●電池パック単体で充電することはできません。
●V301SHに電池パックを取り付けた状態で充電を行ってください。
●電源を入れて、待受状態でも充電することができます。電源を入れて充電した場合、充電中は「▮」が点滅します。充電が完了すると、点灯に変わります。
●V301SHを開いた状態でも充電することができます。

完全に充電したときの利用可能時間

●完全に充電したときの利用可能時間

連続通話時間	約140分
連続待受時間	約440時間
連続操作時間	約270分

※上記の各利用可能時間は、パネル明るさ調整が「**明るさ４**」（お買い上げ時）に設定されているときの時間の目安です。

●連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、最大パワー送信およびバッテリーセーブ機能「OFF」を設定のうえ、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
■連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、V301SHを閉じた状態で通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所（ビル内、車内、カバンの中など）や、圏外表示の状態での待受では、ご利用時間が約半分以下になることがあります。また、使用環境（充電状態、気温など）によっては、ご利用可能時間が変動することがあります。
■連続操作時間とは、通話をしないで連続してV301SHを操作し続けたときの利用可能時間です。
■電池パックの利用可能時間は電波が安定した状態で算出した当社計算値です。

電池パックの持ちについて

次のような使用や操作をされた場合は、電池パックの消耗が早いため、電池パックの利用可能時間が短くなります。

●使用環境
■極端な低温／高温の状態で使用・保存されているとき（５℃〜35℃の温度範囲でお使いください。）
■V301SHや電池パック、充電器の充電端子が汚れているとき（充電端子が汚れていると、接触が悪くなり正常に充電できなくなります。）
■電波の弱い場所で通話しているときや圏外表示で待受しているとき（なるべく電波状態の良い環境でお使いください。）

●操作
■Vアプリを起動しているとき
■ステーションを使用しているとき
■モバイルカメラ撮影／バーコード読み取りを多く使用したとき
また、モバイルライト撮影を多く使用したとき
■スポットライトを多く使用したとき
■メール作成などの連続したボタン操作（照明の点灯時間が長くなる）を多くしたとき
■赤外線通信を多く使用したとき
■V301SHを頻繁に開閉したとき

電池パックの持ちについて（続き）

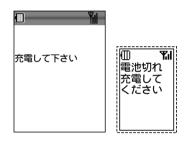
●設定
■パネル照明やキー照明の点灯時間を長く設定したとき
■壁紙にアニメーションを設定したとき
■スクリーンアニメを設定したとき
■パネルセーブが働かないように設定したとき
■パネル照明を明るくなるように調整したとき
■サブディスプレイに壁紙を設定したとき

電池パックの消耗を軽減するには

次の機能の設定を変更していただくと、電池パックの消耗を軽減することができます。

●照明設定（☞P.7-16～P.7-17）
●サブディスプレイ設定（☞P.7-6）
●モバイルライト（☞P.6-22）やスポットライトの継続点灯時間（☞P.12-30～P.12-31）
●パネルセーブ（☞P.12-40）

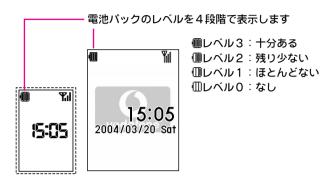
電池が切れたら

●電池交換のメッセージが表示され、電池アラーム音が「**ピピピ…**」と鳴り、約20秒後に電源が切れます。（20秒以内に充電を開始したときは、電源は切れません。）
電池アラーム音が鳴っているときに☎を押すと、電池アラーム音は鳴りやみます。電池パックを充電してください。（マナーモード設定時には、警告音は鳴りません。）

また、通話中に電池が切れた場合は、電池アラーム音「**ピピ**」と断続音が約5秒間隔で鳴ります。約20秒後に通話が切れ、そのあと電源が切れます。電池パックを充電してください。

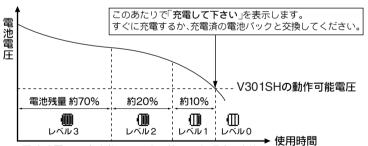
不要になった電池パックは

●不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りのボーダフォンショップへお持ちください。
電池を分別している市町村の場合は、その規則に従って処理してください。

電池レベル表示

●電池レベルは、ディスプレイで確認できます

●「▯」になると充電することをおすすめする確認メッセージが表示され、電池アラーム音が鳴り、約20秒後に電源が切れます。（☞P.1-14）

●電池レベルについて

電池レ　ル表示は、ご使用の時間経過とともに次のように変化します。
ディスプレイの電池レ　ル表示と案内表示をご確認のうえ、充電または電池パック交換の目安にしてください。

●ご使用の温度条件によって上図の電池レベル表示は次のように変化します

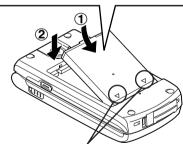
低温下では、レ　ル１が早めに表示されます。
高温下では、レ　ル１が遅めに表示されます。

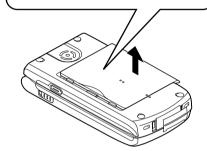
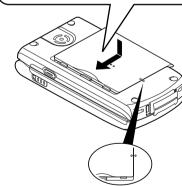
注意
●上記の電池レ　ル表示は電池残量の目安です。

電池パックを取り付ける／取り外す

取り付ける

1 電池カバーを、矢印の方向に押しながらスライドさせる。

2 矢印の方向に持ち上げ、取り外す。

3 電池パックを取り付ける。

印刷面を上にして、本体のくぼみに▽の先のツメを合わせて取り付けます。

4 電池カバーを取り付ける。

本体と電池カバーを図の位置に合わせ、電池カバーとキャビネットとのすき間が生じないように電池カバーを押しながらスライドさせます。

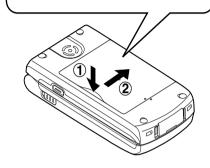
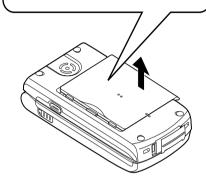
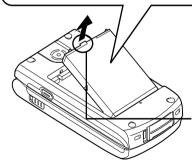
取り外す

1 電池カバーを、矢印の方向に押しながらスライドさせる。

2 矢印の方向に持ち上げ、取り外す。

3 電池パックを持ち上げ、取り外す。

この部分から電池パックを持ち上げます。

注意

- 電池パックは、必ず電源を切ってから取り外してください。データの登　やメール送信等の動作中に電池パックを取り外すと、登　内容が消えてしまうことがあります。

補足

V301SHは、リチウムイオン電池を使用しています。
リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

- リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。
- リサイクルのときは、次のことにご注意ください。火災・感電の原因となります。
  - ■ショートさせない。
  - ■分解しない。

急速充電器を利用して充電する

1 端子キャップを開き、外部機器端子に接続コネクターを差し込む。

「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。

2 プラグを家庭用ACコンセントに差し込む。

充電が開始されるとモバイルライトが赤色点灯します。

3 モバイルライトが消灯すれば、充電完了。

充電時間は約110分※です。
（電源OFF時）

※常温での充電時間の目安です。周囲温度によって充電時間は異なります。

4 充電が完了したら、V301SHから接続コネクターを抜き、プラグをACコンセントから抜く。

接続コネクターを外すときは、両側のリリースボタンを押さえながらまっすぐに引き抜いてください。

V301SHの端子キャップを元に戻してください。

- 急速充電器を携帯されるときなど、コードを強くひっぱったり、折り曲げたり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

卓上ホルダーを利用して充電する

1 急速充電器の接続コネクターを、卓上ホルダーの接続端子に差し込む。

「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。

2 プラグを家庭用ACコンセントに差し込む。

モバイルライト
AC100V
コンセント
刻印面を上に
リリースボタン
ミゾ
プラグ
急速充電器
ツメ
接続端子

3 V301SHに電池パックを取り付け卓上ホルダーに置く。

1のようにV301SHのミゾを卓上ホルダーのツメに合わせ、2の矢印の方向に「カチッ」と音がするまで押し下げてください。

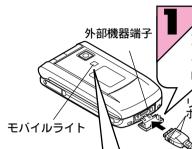
モバイルライトが赤色点灯します。
（消灯すれば充電完了）

充電時間は約110分※です。
（電源OFF時）

4 充電が完了したら、V301SHを卓上ホルダーから取り外し、急速充電器のプラグをACコンセントから抜く。

※常温での充電時間の目安です。周囲温度によって充電時間は異なります。

シガーライター充電器を利用して充電する

※シガーライター充電器は、オプション品です。

1 端子キャップを開き、外部機器端子に接続コネクターを差し込む。
「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。

2 シガーライターソケットにプラグを差し込む。

3 車のエンジンをかけ、モバイルライトが赤色点灯していることを確認する。
充電が完了すると、モバイルライトが消灯します。
充電時間は約110分※です。（電源OFF時）

※常温での充電時間の目安です。周囲温度によって充電時間は異なります。

4 充電が完了したら、V301SHから接続コネクターを抜き、プラグをシガーライターソケットから抜く。
接続コネクターを外すときは、両側のリリースボタンを押さえながらまっすぐに引き抜いてください。
V301SHの端子キャップを元に戻してください。

注意

- このシガーライター充電器はマイナスアース車専用です。（12V、24V両用）
- シガーライター充電器の電源は、自動車のキースイッチに連動しますが、自動車の種類によっては連動しない場合もあります。自動車から離れるときは、電源が切れていることを確認してください。
- シガーライター充電器を卓上ホルダーに接続しないでください。故障の原因となることがあります。
- 炎天下で高温になった自動車内では、充電しないでください。

補足

- シガーライター充電器の操作方法等については、シガーライター充電器の取扱説明書を参照してください。
- シガーライター充電器を使って充電する場合、V301SHを固定させるため、オプション品の車載ホルダーを利用されることをおすすめします。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 V301SHを開く。

2 📞を長く押す。（１秒以上）

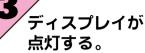
3 ディスプレイが点灯する。

この画面を「待受画面」といいます。

時刻が設定されていないとき

アニメーションのあと、時刻設定の確認画面が表示されます。

- 「1YES」を選び◉を押すと、時刻設定の画面になります。（☞P.1-23）
- 「2NO」を選び◉を押すと、時刻が設定されていない待受画面になります。

注意

- 初めてお使いになるときは、V301SH内蔵の時計を合わせてください。（☞P.1-23）
- 電源を入れたときや、切ったときにディスプレイが一瞬暗くなりますが、故障ではありません。
- V301SH を開くときは両手で持って軽く開いてください。力を入れすぎると、破損の原因となります。
- 携帯するときは、V301SHを閉じておくことをおすすめします。

補足

- V301SH を閉じたままで、メールなどのボーダフォンライブ！の着信も自動的に受けることができます。
- V301SH を開いたまま、操作をしない状態が続くと、電池の消耗を抑えるため、自動的に画面表示が消えます。（パネルセーブ：P.12-40）
- 通話中にV301SHを閉じると、電話を切ることができます。

V301SHを閉じたときに通話を切らないようにするとき

- 次の操作を行うと、V301SH を閉じても通話を切らないで、こちらの声を相手に伝えないようにすることができます。
  1. ◉ 1 0の順に押す。
  2. 「1通常着信」を選び、◉を押す。
  3. 「7クローズ終話設定」を選び、◉を押す。
  4. 「2OFF」を選び、◉を押す。
     - クローズ終話の設定は、「1ON」を選び、◉を押します。
- お買い上げ時には、閉じると通話を切るよう（ON）に設定されています。

電源を切る

1 ☎を長く押す。（2秒以上）

2 ディスプレイが消灯する。

アニメーションが表示されたあとディスプレイが消灯します。

日付／時刻の設定

1 ◉ 5 9の順に押す。

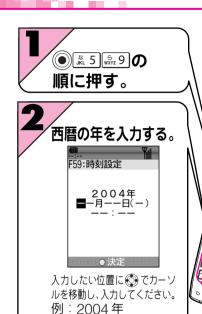
2 西暦の年を入力する。

F59:時刻設定
2004年
■−月−−日(−)
−−：−−
○決定

入力したい位置に◈でカーソルを移動し、入力してください。

例：2004 年
➡ 2 0 0 4

3 月・日を入力する。

F59:時刻設定
2004年
03月20日(−)
■−：−−
○決定

例：３月20日
➡ 0 3 2 0

4 時・分を入力する。

F59:時刻設定
2004年
03月20日(−)
15：0■
○決定

時刻は24時間制で入力します。

例：午後３時５分
➡ 1 5 0 5

5 ◉を押す。

時計が「０秒」から動き始め、時刻設定が終了して、待受画面に戻ります。
曜日は自動的に設定されます。

注意

- 設定した時刻は、電池パックを交換する場合にも保持されますが、約1ヵ月程度電池パックを外しているか、空の状態で放置していると、記憶が消えることがあります。そのときは、西暦・日付・時刻を再設定してください。

補足

- 西暦・日付・時刻を合わせていない場合、着信履歴やリダイヤルなどの日時表示は「--/-- --:--」と表示されます。
- ボタンを押し間違えたときは、◈を押しカーソルを移動したあと、正しい数字を入力してください。
- 待受画面に表示される時計の表示方法を設定したり、カレンダーを表示することもできます。（P.7-4）

機能の呼び出しかた

インデックスメニューから機能を呼び出す

V301SHのいろいろな操作は、待受画面で◉を押すと表示される、「**インデックスメニュー**」と呼ばれる画面から行います。
インデックスメニューには９つの項目があり、◎で各項目を選び◉を押すと、各項目内のメニューが表示されます。

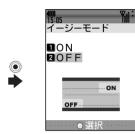
待受画面

インデックスメニュー

下記の各項目内のメニューを表示します。
選択された項目は、絵柄が変化して表示されます。
Vアプリライブラリを表示します。
オススメメニューを表示します。

ツール	スケジュールや電卓、アラームなど、便利な機能が利用できます。
モバイルカメラ	モバイルカメラメニュー（☞P.6-7）が表示され、撮影やバーコード読み取りなどを行うことができます。
設定	ディスプレイや音の設定をはじめ、いろいろな設定を行うことができます。
メール	メールメニューが表示され、メールの送信、送受信メールの確認などを行うことができます。
ファンクション	ファンクションメニュー（☞P.1-25）が表示され、各機能の設定や確認を行うことができます。
電話	メモリダイヤルの登　・検索や、リダイヤル・着信履歴の確認などを行うことができます。
ウェブ	ウェブメニューが表示され、ウェブの利用や設定を行うことができます。
ライブラリ	ライブラリ画面（☞P.9-3）が表示され、各種ファイルの表示や加工などを行うことができます。
赤外線通信	赤外線通信機能を搭載したボーダフォン携帯電話などと、データを送受信できます。

オススメメニュー

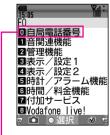
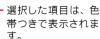
■ インデックスメニューで、◎（オススメ）を押すと、オススメメニューが表示されます。
オススメメニューには、新しく追加された機能やおすすめの機能が表示され、簡単に各機能の画面に移動することができます。

インデックスメニュー

ファンクションメニューから機能を呼び出す

インデックスメニューで「**ファンクション**」を選び、◉を押すと、ファンクションメニューが表示されます。
V301SHの各機能の設定や登　、確認は、ファンクションメニューから行います。
ファンクションメニューでは、大分類の下に各機能が分類されており、それぞれの機能に「**F番号**」と呼ばれる番号がつけられています。（☞P.15-2）

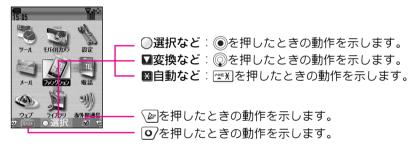
■大分類を選ぶ

◎を押し、大分類を選んだあと、◉を押す。

選択した項目は、色帯つきで表示されます。

■F番号を直接指定して機能を選ぶ

待受画面で ◉（インデックスメニュー表示）→「**大分類の番号**」→「**機能の番号**」の順に押すと、該当する機能の操作ができるようになります。

ソフトキーの使いかた

各メニュー画面や操作画面では、最下行にボタン操作を示すガイダンスが表示されることがあります。

※オリジナル着信音の入力画面などで表示される「文字」は、文字を押したときの動作を示します。

簡単に機能を呼び出す

待受画面で数字を入力すると、数字のケタ数に応じて利用できる機能がディスプレイに表示されます。（クイックオペレーション）
（右の画面は数字を１ケタ入力したときのものです。）
この状態で、機能名の前に表示されるボタン（スピードダイヤルの場合は☎）を押すと、その機能が操作できるようになります。

機能 ＼ 入力する数字のケタ数	1	2	3	4	5〜6	7〜12	13〜24
スピードダイヤル（☞P.5-18）	○	○					
発信（☞P.2-2）			○	○	○	○	○
マネー積算メモ（☞P.12-43〜P.12-44）	○	○	○	○	○		
メモリダイヤル新規登録（☞P.5-2〜P.5-5）	○	○	○	○	○	○	○
メモリダイヤル検索※1（☞P.5-16）	○						
簡易電卓（☞P.12-42）	○	○	○	○	○	○	
簡単メール送信（☞ⓞP.3-20）	○						
リピートアラーム設定※2（☞P.12-9）				○			
スケジュール表示※3（☞P.12-17）				○			

※1　アカサタナ検索のみ利用できます。
※2　設定したい時刻を24時間制の４ケタで入力します。（すでに５件のリピートアラームが登　されている場合はエラー表示となります。）
※3　表示したい月・日を４ケタで入力します。現在の日付を含む、以後１年間のスケジュールを表示することができます。

ダイヤルボタンでのショートカット

待受画面で、次のボタンを１秒以上押すと対応した機能が起動します。

ボタン	機能	ボタン	機能
1	写メールモード（☞P.6-5）	7	簡易電卓（☞P.12-42）
2	壁紙モード（☞P.6-5）	8	ボーダフォンウェブ（☞ⓞP.7-7）
3	デジタルカメラモード（☞P.6-5）	9	ステーションメインリスト（☞ⓞP.13-6）
4	アクションスナップモード（☞P.6-16）	0	送信トレイ（☞ⓞP.3-19）
5	スポットライト（☞P.12-30）	※	受信メール（☞ⓞP.4-2）
6	簡易留守（☞P.12-5）	#	送信メール（☞ⓞP.4-2）

●待受画面で◎を押すと、上記のボタンを１秒以上押したときに利用できる機能がメニュー表示されます。機能を選び◉を押すと、各機能を利用することができます。
また、（**説明**）を押すと、選択している機能についての説明が表示されます。ⓞ（**戻る**）を押すと、メニュー画面に戻ります。

暗証番号

V301SHのご使用にあたっては、「**操作用暗証番号**」と「**交換機用暗証番号**」が必要になります。

操作用暗証番号

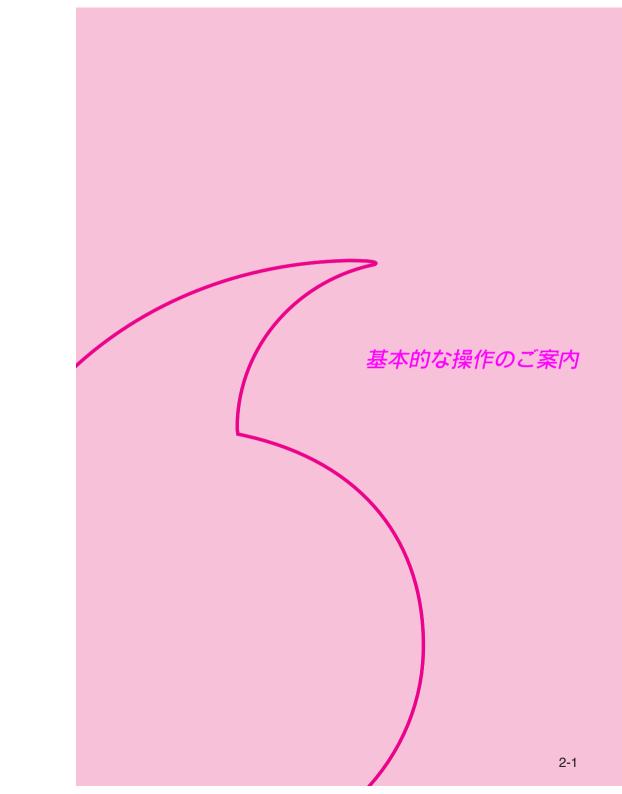
「9999」もしくはご契約時にお決めいただいた４ケタの番号で、V301SHの各機能を操作するときに使用します。

- 入力した操作用暗証番号は「¥」で表示されます。
- 操作用暗証番号が間違っていたときは、番号間違いの確認メッセージが表示されます。

交換機用暗証番号

お客様がご契約時に申し込み書に記入された４ケタの番号です。
オプションサービスを一般電話から操作する場合や、「**ウェブの有料情報**」申込の際に必要な番号です。

- 「**操作用暗証番号**」や「**交換機用暗証番号**」は、お忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、お問い合わせ先(☞P.15-22)までご連絡ください。
- 「**操作用暗証番号**」や「**交換機用暗証番号**」は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用された場合、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- 「**操作用暗証番号**」はV301SHの操作で変更できます。(☞P.11-2)
- 「**交換機用暗証番号**」はV301SHの操作では変更できません。「**交換機用暗証番号**」を変更するときは、手続きが必要となります。
  詳しくは、お問い合わせ先（☞P.15-22）までご連絡ください。

基本的な操作のご案内

電話をかける

1 電源が入っていることを確認する。

電波状態を確認してください。

ディスプレイに「圏外」や「」と表示されているときは、ご利用になれません。（☞P.15-9）

2 市外局番からダイヤルする。

同一市内への通話の場合でも、必ず市外局番からダイヤルしてください。

ディスプレイに「」「」が表示されているときは、ダイヤルできません。（☞P.15-9）

電話番号通知／非通知の設定

電話番号の前に次の数字を付けてダイヤルします。

- 通知するとき……1 8 6
- 通知しないとき…1 8 4

3 電話番号を確認して、を押す。

電話番号を間違えたとき

またはを押し、カーソル「＿」を動かしたあと クリア を押すと、カーソル位置の番号が消えます。クリア を1秒以上押すと、数字がすべて消え、待受画面に戻ります。

を押したあとは、を押して電話を切り、かけ直してください。

4 通話が終わったら、を押す。

V301SHを閉じても、電話は切れます。V301SHを閉じても、電話が切れないようにすることができます。（☞P.1-22）

通話後、自動的に通話時間や通話料金の目安を表示することもできます。（☞P.2-20）

累積の通話時間（☞P.2-18）や通話料金（☞P.2-19）の目安を確認することもできます。

■ 相手がお話し中のときは

を押していったん電話を切り、しばらくしてからかけ直してください。

■ 国際電話の使い方

「サービスガイドブック」を参照してください。

注意

- オフラインモードに設定されている場合は、電話をかけることができません。（☞P.3-6）
- 通話時マイクがふさがれていると、相手にこちらの声が聞こえなくなります。

補足

- スピーカーを使って通話することもできます。（☞P.8-10）

以前かけた電話番号にもう一度かける（リダイヤル）

以前かけた電話番号を最新の20件まで記憶しています。それらを呼び出して簡単にかけることができます。

1 ◎（□）を押す。

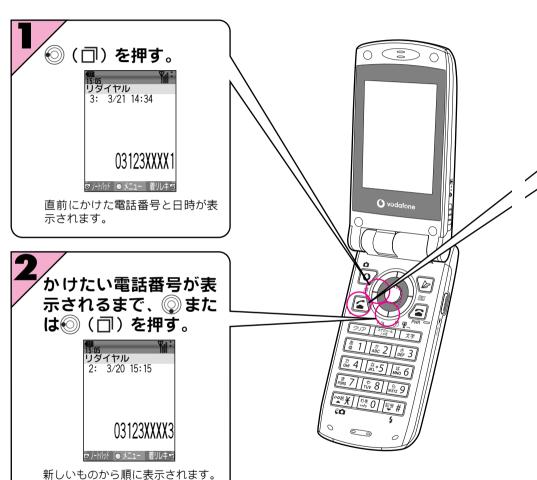
直前にかけた電話番号と日時が表示されます。

2 かけたい電話番号が表示されるまで、◎または◎（□）を押す。

新しいものから順に表示されます。

3 ☎を押す。

表示されている電話番号がダイヤルされます。

補足

- 時刻設定（☞P.1-23）がされていないときや、間違って設定されているときは、電話をかけた正しい日時が表示されません。
- 同じ番号に２回以上の電話をかけた場合、最後に電話をかけた日時のデータのみ記憶されます。
- 相手の電話番号がメモリダイヤルに登録されているときは、名前も表示されます。ただし、シークレットメモリの名前は、シークレットモード以外では表示されません。

電話を受ける

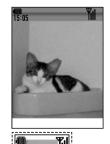
1 電話がかかってきたら、V301SHを開く。

V301SHのメモリダイヤルに登録している相手から電話がかかってきたときは、名前や電話番号が表示されます。
また、相手表示設定を「OFF」に設定しているときは、サブディスプレイに名前や電話番号は表示されません。(☞P.7-10)

V301SHのメモリダイヤルに登録した画像が表示されます。（ピクチャーコール／メール機能）

V301SHのメモリダイヤルのピクチャーコール／メールを「ON」に設定しているとき相手から電話がかかってきたときは、上記の着信画面と画像が交互に表示されます。(☞P.5-10)

- メモリダイヤルに登録した画像がアニメーションなどのとき、表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- V301SHを閉じているときは、サブディスプレイに画像が表示されます。

2 ☎を押す。

他のボタンでも受けられます

☎の他に次のボタンを押しても、電話を受けることができます。（エニーキーアンサー）
0〜9、＊、#、スケジュール／メモ、クリア、カメラ、メール、◎、◎

3 通話が終わったら、☎を押す。

V301SHを閉じても、電話は切れます。V301SHを閉じても、電話が切れないようにすることもできます。(☞P.1-22)

注意

- オフラインモードに設定されている場合は、電話を受けることができません。オフラインモードを解除してください。(☞P.3-6)

補足

- メモリダイヤルやオーナー情報に登録されていない電話番号からの着信について、着信時の動作を約3秒間遅らせることができます。（ワンコールサイレント☞P.2-11）
- 着信音の音量やパターン、モバイルライトの色や点滅パターンを変えたいときは「**着信設定**」(☞P.8-2)を参照してください。

■ **簡易留守録設定時**

- 応答メッセージが流れ、簡易留守録を開始します。
  また、着信中に◉ 文字 の順に押すと、簡易留守録を開始します。(☞P.12-5)
  いずれの場合も相手に通話料金がかかります。
- サイドキー設定の着信時の動作(☞P.12-4)を「**1 簡易留守録**」に設定しているときは、着信中にサイドキーを1秒以上押すと、簡易留守録を開始します。

■ **表示について**

- 電話番号が通知されてこなかったときは、相手の電話番号や名前は表示されません。(☞P.12-4)
- 着信内容や時刻は20件まで記憶されており、あとで確認することができます。(☞P.2-8)

着信音量を「サイレント」にする

■ 着信中に 文字 を押すと、その着信に限り、着信音量が「**サイレント**」になります。
■ サイドキー設定の着信時の動作（☞P.12-4）を「**4 クイックサイレント**」に設定しているときは、着信中にサイドキーを1秒以上押しても、クイックサイレントになります。

かけてきた相手にかけ直す

過去にかかってきた電話の着信内容と時刻を、最新の20件まで記憶して、確認できます。（着信履歴）
また、かかってきた電話に発信者番号通知があった場合、その電話番号を表示し、電話をかけることができます。

1 ◎を押す。

直前にかかってきた電話の内容が表示されます。
メモリダイヤルに登録している相手から電話がかかってきたときは、名前も表示されます。

2 かけたい電話番号が表示されるまで、◎または◎（□）を押す。

新しいものから順に表示されます。

3 ☎を押す。

表示されている電話番号がダイヤルされます。

補足
- 時刻設定（☞P.1-23）がされていないときや、間違って設定されているときは、正しい日時が表示されません。

電話に出られないとき

着信を保留にする

相手にアナウンスを流し、電話を保留します。（応答保留）

1 電話がかかってきたら、V301SHを開く。

2 ☎を押す。

約5秒間、応答保留音が鳴り、そのあと無音状態になります。
サイドキー設定の着信時の動作（☞P.12-4）を「2応答保留」に設定しているときは、着信中にサイドキーを1秒以上押しても、応答保留になります。

3 電話に出られる状態になったら、☎を押す。

エニーキーアンサー（☞P.2-7）の各ボタンを押しても電話に出られます。

注意
- 応答保留中に☎を押すかV301SHを閉じると、応答保留中の電話は切れます。（クローズ終話を「OFF」に設定している場合は、電話は切れません。）
- 応答保留中に相手が電話を切ると、保留中の電話は切れます。

補足
着信を拒否する
- サイドキー設定の着信時の動作（☞P.12-4）を「5着信拒否」に設定しているときは、着信中にサイドキーを1秒以上押すと、かかってきた電話を切ることができます。このときは、着信履歴に「着信拒否」が記憶されます。

メッセージを録音する（簡易留守録）

かかってきた電話を簡易留守　で応答し、相手のメッセージを　音します。(☞P.12-5)

1 電話がかかってきたら、V301SHを開く。

2 着信音が鳴っている間に、◉ 文字 の順に押す。

応答文が流れたあと、　音が始まります。この場合、その着信に限り留守　音します。

サイドキー設定の着信時の動作(☞P.12-4)で「1 簡易留守録」に設定しているときは、着信中にサイドキーを１秒以上押すと、応答文が流れたあと、　音が始まります。

補足

- 　音できる時間が４秒以下のときや､すでに20件　音されているときに操作すると、　音不可能の確認メッセージが表示され、留守　音はしません。

留守番電話サービス

- 電波の届かない場所や通話中のため電話に出られないとき（割込通話サービスの設定時を除く）などに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。（☞P.13-4）

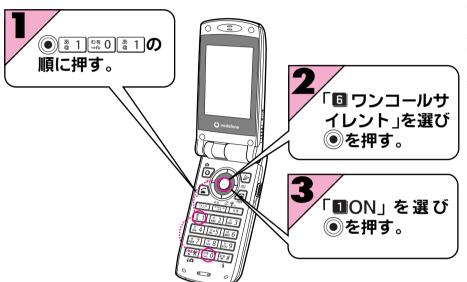
迷惑電話を防止する

「ワンコールサイレント」を「ON」にすると、メモリダイヤルやオーナー情報に登録されていない電話番号から電話がかかってきたとき、着信音を鳴らすのを約３秒間遅らせるように設定できます。

- お買い上げ時には「OFF」に設定されています。

1 ◉ 1 0 1 の順に押す。

2 「6 ワンコールサイレント」を選び ◉ を押す。

3 「1 ON」を選び ◉ を押す。

通話中の操作

受話音量を調節する

受話口から聞こえる相手の声の大きさ（受話音量）を、５段階で調整することができます。

●お買い上げ時には、「音量５」に設定されています。

1 通話中に◎を押す。

現在の設定内容が表示されます。

待受中に操作する

待受画面で◎を１秒以上押します。

2 ◎（小さくするとき）または◎（大きくするとき）を押す。

押すたびに受話音量が調節できます。

約５秒間そのままにしておくか◉を押すと、設定されます。

補足

●一度変更した音量は、電源を切っても保持されます。

●◉[1][1]の順に押しても、調節することができます。

通話中に相手の声を録音する

1 通話中に[スケジュール/メモ]を1秒以上を押す。

2 録音を終了するときは、もう１度[スケジュール/メモ]を押す。

注意

●クローズ終話設定（☞P.1-22）が「ON」に設定されているときにV301SHを閉じると、電話が切れ、　音も終わります。（このときは、残りの　音可能時間は表示されません。）

補足

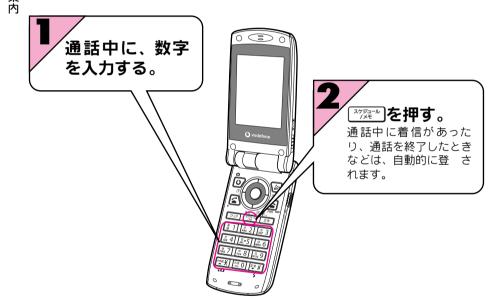
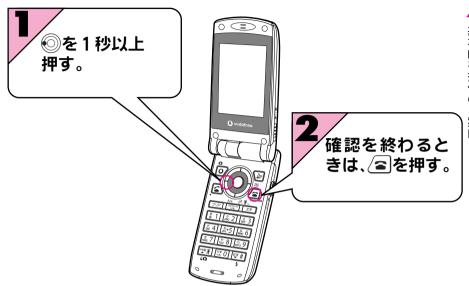
●電源を切っても　音内容は保存されています。

●音声メモの再生方法や消去方法は、簡易留守　と同様です。（☞P.12-6～P.12-7）

通話中にメモを登録する

通話中に入力した数字を、最大3件まで登　できます。相手から聞いた電話番号などを控えるときに便利です。（ノートパッドメモリ）

- 1件につき、最大24ケタまで登　できます。（数字0〜9、＊、#のみ）
- すでに3件登　されている状態で登　すると、古いものから順に消去されます。
- 登　した番号を、メモリダイヤルに登　することもできます。

ノートパッドメモリに登録する

登録したノートパッドメモリを確認する

補足
- 最後に登　したノートパッドメモリが表示されます。◎を押すと、他のノートパッドメモリを確認することができます。
- ☎を押すと、表示されている番号に電話をかけることができます。
- ノートパッドメモリがないときは、確認画面が表示されます。
- リダイヤルがあるときは、◎（**ノートパッド**）を押しても、ノートパッドメモリを表示することができます。

ノートパッドメモリをメモリダイヤルに登録する

1 メモリダイヤルに登録するノートパッドメモリを表示する。
2 ◉を押したあと、「メモリダイヤル登録」を選び、◉を押す。
- 以降の操作は、P.5-6操作3と同様です。

ノートパッドメモリを消去する

1 **消去するノートパッドメモリを表示する。**

2 **◉を押したあと、「一件消去」を選び、◉を押す。**

すべてのノートパッドメモリをまとめて消去:「全件消去」選択➡◉

3 **「1YES」を選び、◉を押す。**

リダイヤル／着信履歴の確認

基本的な操作のご案内

■リダイヤルを確認する

1 ◎（□）を押す。

直前にかけた電話番号と日時が表示されます。

リダイヤルが２件以上あるときは、◎（□）または◎を押すと、新しいものから順に表示されます。

リダイヤルがないときは着信履歴が表示されます。

表示されている電話番号に電話をかける：☎

待受画面：☎

■着信履歴を確認する

1 ◎を押す。

直前にかかってきた電話番号と日時が表示されます。

着信履歴が２件以上あるときは、◎または◎（□）を押すと、新しいものから順に表示されます。

表示されている電話番号に電話をかける：☎

待受画面：☎

着信履歴に表示されるもの

着信通話	かかってきた電話に出たもの
不在着信	かかってきた電話に出なかったもの
応答保留	応答保留から切断されたもの
簡易留守	簡易留守　で　音されたもの
留守転送	かかってきた電話を留守番電話センターに転送したもの（着信留守電転送）
着信拒否	かかってきた電話を拒否したもの
ワンコールサイレント	着信がすぐに切れてしまったもの

補足

- 発信者番号通知があったものは、電話番号が表示されます。このとき、相手の電話番号がメモリダイヤルに登　されているときは、名前も表示されます。
  ただし、シークレットメモリの名前は、シークレットモード以外では表示されません。
- 公衆電話からかかってきたときは、「**公衆電話**」と表示されます。
- 相手が電話番号を通知してこなかったときは、「**非通知設定**」と表示されます。

リダイヤル／着信履歴を消去する

1 消去したいリダイヤル／着信履歴を表示し、◉を押す。

2「一件消去」を選び、◉を押す。

3「❶YES」を選び、◉を押す。

リダイヤル／着信履歴が消去され、待受画面に戻ります。

リダイヤル／着信履歴の全件消去

■ リダイヤル／着信履歴を表示➡◉➡「全件消去」選択➡◉➡「❶YES」選択➡◉

補足

- 20件を超えたときは、古い記憶から消去されます。
- 電源を切ってもリダイヤル／着信履歴の記憶は消えません。

不在時のお知らせ表示

不在着信のみ	簡易留守録のみ	両方あり
3/21[日] 16:25 不在着信： 2件	3/21[日] 16:25 簡易留守： 3件	3/21[日] 16:25 簡易留守： 3件 不在着信： 2件
（例：不在着信２件）	（例：簡易留守録３件）	（例：簡易留守録３件、不在着信　２件）

不在時の着信お知らせが表示されているときに◎をくり返し押すと、不在時の着信内容（着信の種類、着信日時、相手の電話番号や名前）を確認することができます。

- ◎を押すたびに着信日時の新しいものから順に表示されます。
  ◎を押すたびに着信日時の古いものから順に表示されます。
- ☎を押すと、表示されている電話番号に電話をかけることができます。
- 着信拒否は、不在着信として記憶されます。
- 確認を終わるときは、☎を押します。

■ 着信内容を確認しないで、不在時の着信お知らせ表示を消す：☎

■ 不在時の着信お知らせ表示を消したあとで不在時の着信内容を確認：☞P.2-8

■ 簡易留守　：☞P.12-5

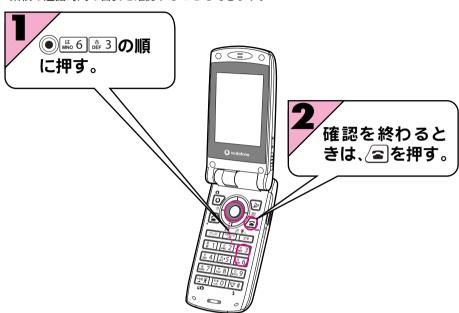
■V301SHを閉じているとき

サブディスプレイに、不在時の着信お知らせが表示されているときにサイドキーを押すと、最新の不在時に着信した相手の名前や電話番号が表示されます。

- このあとサイドキーを押すと、着信日時の新しいものから順に表示されます。
- サイドキーを１秒以上押すと、待受画面に戻ります。

基本的な操作のご案内

通話時間表示

通話が終わったあと、直前（前回）の通話時間の目安を確認します。
●電話をかけた場合と電話がかかってきた場合の両方とも表示します。
●累積の通話時間の目安を確認することもできます。

累積の通話時間の目安を確認する

1 ◉ 6 2 の順に押す。

2 確認を終わるときは、☎を押す。

累積の通話時間の目安を消去する

1 累積の通話時間の表示中に、◉を押す。

2 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-28
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3「1YES」を選び、◉を押す。

補足
●電源を切っても、直前の電話の通話時間や累積の通話時間の記憶は消えません。
●着信中や相手を呼び出している時間は計算されません。（応答保留中は計算されます。）
●表示される時間はあくまで目安であり、実際の時間とは異なることがあります。

通話料金表示

通話が終わったあと、直前（前回）の通話料金の目安を確認します。
●累積の通話料金の目安を確認することもできます。

累積の通話料金の目安を確認する

1 ◉ 6 0 の順に押す。

2 確認を終わるときは、☎を押す。

累積の通話料金の目安を消去する

1 累積の通話料金の表示中に、◉を押す。

2 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-28
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3「1YES」を選び、◉を押す。

補足
●電源を切っても、直前の電話の通話料金や累積の通話料金の記憶は消えません。
●直前の通話が着信通話のときなどは、「−−−−−−−円」と表示されます。
●累積の通話料金が7ケタを超えると、自動リセットされ、0円から再び累積されます。
●オプションサービスの三者通話サービスをご利用いただいたときは、合算した通話料金を表示します。
●電波が弱くなって通話が切断された場合など（サービスエリア内からサービスエリア外へ移動したときや、トンネル内などに入ったとき）は、通話料金は表示されません。
●表示される料金はあくまで目安であり、実際の料金とは異なることがあります。

自動的に通話時間／料金を表示する

通話が終わったあと、自動的に通話時間および通話料金の目安を表示させることができます。
●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

●通話中転送を行った場合は、通話料金は表示されません。

自分の電話番号／プロフィールの確認

お客様ご自身のV301SHの電話番号を確認することができます。

オーナー情報（プロフィール）の登録

■ V301SHにオーナー情報（プロフィール）として名前、ヨミ、電話番号、E-mailアドレス、郵便番号、パーソナルデータ、フォト設定を登　できます。
●V301SHの電話番号は変更できません。
●オーナー情報を利用してバーコードを作成することもできます。（☞P.12-37）
■ ◉ 0 ➡ （詳細）➡操作用暗証番号入力（4ケタ）➡◉（メニュー）➡「修正」選択➡◉➡編集項目選択➡☞P.5-21以降の操作

オーナー情報の消去

■ オーナー情報表示中に◉（メニュー）➡「消去」選択➡◉➡「1YES」選択➡◉

オーナー情報の複写

■ オーナー情報表示中に◎（複写する項目選択）➡◉（メニュー）➡「コピー」選択➡◉➡☞P.4-24の操作5以降

プロフィール（オーナー情報）の確認
●◉ 0 ➡ （詳細）➡操作用暗証番号（4ケタ）
■オーナー情報画面の見かたは、メモリダイヤルと同様です。（☞P.5-15）

イージーモード

イージーモードを利用すれば、インデックスメニューに基本的な機能（私の電話番号、電話機能、メール、カメラ、イージーモード解除）のみ表示されるようになります。

- それぞれの機能内の操作も基本的なものだけに限定されます。詳しくは、P.2-24を参照してください。
- 待受画面からはインデックスメニュー表示以外に次の操作が行えます。

■◎ ……………………… リダイヤル（☞P.2-8）
■◎ ……………………… メモリダイヤル検索（アカサタナ検索）
■◎ ……………………… 着信履歴
■文字（長押し）……… マナーモード

上記以外のボタンを押しても電話の発着信以外の機能は動作しません。

15:05
イージーメニュー
0私の電話番号
1電話機能
2メール
3カメラ
◎選択

イージーモードを設定／解除する

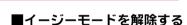
■イージーモードを設定する

1 ◎◎（📶）を押したあと、「1イージーモード」を選び、◎を押す。

2 「1ON」を選び、◎を押す。

「🔰：イージーモード」が点灯します。

電源を切っても、イージーモードは解除されません。

■イージーモードを解除する

1 ◎を押したあと、「4イージーモード解除」を選び、◎を押す。

2 「1YES」を選び、◎を押す。

「🔰」が消え、イージーモードが解除されます。

簡易留守録やリピートアラーム、スケジュールの設定時

- イージーモードを設定しようとすると、それぞれの機能の解除確認画面が表示されます。「1YES」を選び◎を押すと、各機能が解除され、イージーモードが設定されます。

イージーモード設定時の操作

1 ◎を押す。

15:05
イージーメニュー
0私の電話番号
1電話機能
2メール
3カメラ
◎選択

イージーモード時のメニューが表示されます。

2 利用するメニューを選び、◎を押す。

15:05
電話機能
1メモリダイヤル登録
2メモリダイヤル検索
3着信音設定
4マナーモード
◎選択

各機能のサブメニューが表示されます。
（☞P.2-24）

「0私の電話番号」を選んだときは、V301SHの電話番号が表示されます。（オーナー情報は確認できません。）

- イージーモード設定中は、ダイヤルボタンでのショートカットやクイックオペレーションを使用することはできません。

各機能のサブメニューについて

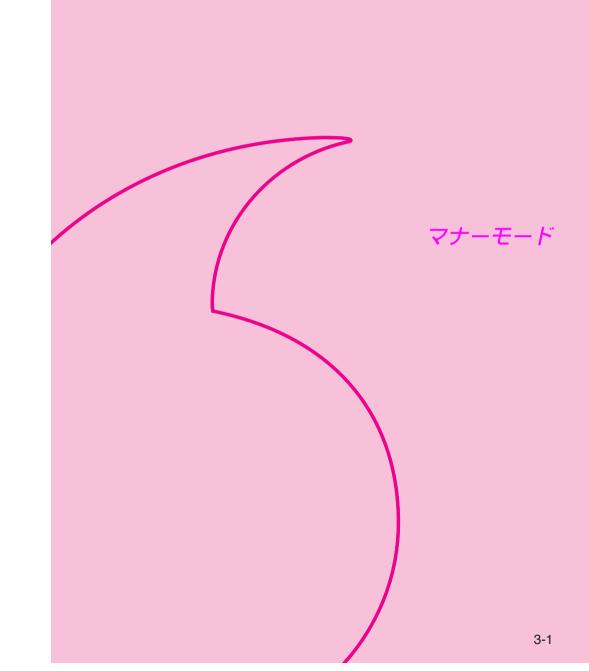
■電話機能

機能			説明
メモリダイヤル登録			このメニューを選び◉を押すと、名前の入力画面になり、メモリダイヤルの登　が行えます。（☞P.5-3） ● 名前、ヨミ、電話番号１～３、メールアドレス１～３のみ登　できます。
メモリダイヤル検索			このメニューを選び◉を押すと、アカサタナ検索の画面になり、メモリダイヤルの呼び出しが行えます。（☞P.5-17） ● アカサタナ検索以外の検索方法は利用できません。
着信音設定	通常着信	着信パターン	このメニューを選び◉を押すと、着信パターンの設定画面になり、電話がかかってきたときの着信パターンを設定することができます。（☞P.8-3）
		着信音量	このメニューを選び◉を押すと、着信音量の選択画面になり、電話がかかってきたときの着信音量を設定することができます。（☞P.8-2） ● ⓞ（♪再生）を押すと、設定されている着信パターンを、表示中の音量で再生することができます。ⓞ（停止）を押すと、止まります。
	メール着信	着信パターン	メール着信時の着信パターンを設定することができます。（詳細は、通常着信の場合と同様です。）
		着信音量	メール着信時の着信音量を設定することができます。（詳細は、通常着信の場合と同様です。）
マナーモード			このメニューを選び◉を押すと、マナーモードの設定／解除を行うことができます。
留守録再生			このメニューを選び◉を押すと、簡易留守　の用件を再生することができます。

■メール

機能		説明
メールを読む	受信メール	このメニューを選び◉を押すと、受信メールのリスト画面になります。メールを選択し◉を押すと内容の確認ができます。（☞ⓞP.4-2） ● 内容表示中に✉（メニュー）を押すと、メールの返信、転送、消去が行えます。
	送信メール	このメニューを選び◉を押すと、送信メールのリスト画面になります。メールを選択し◉を押すと内容の確認ができます。（☞ⓞP.4-2） ● 内容表示中に✉（メニュー）を押すと、メールの再送、消去が行えます。
メール作成		このメニューを選び◉を押すと、宛先の選択画面になり、スカイメールを送信することができます。（☞ⓞP.3-4） ● ロングメールに変換して送信することもできます。（☞ⓞP.3-9）

■カメラ

機能	説明
写真撮影	このメニューを選び◉を押すと、写メールモードの撮影画面になり、静止画を撮影することができます。（☞P.6-7） ● 撮影サイズは横 120×縦 160ドット固定です。また、カメラ設定など、メニュー操作は行えません。 ● 撮影した静止画は、グラフィックライブラリに登　されます。
写真を見る	このメニューを選び◉を押すと、グラフィックライブラリの画面になり、登　されている静止画を見ることができます。（☞P.9-6） ● ⓞ（写メール）を押すと、静止画をロングメールに添付して送信することができます。 ● ✉（消去）を押すと、静止画を消去することができます。

マナーモード

マナーについて

携帯電話をご使用になるときは、周囲の方への気配りを忘れないようにしましょう。

- 劇場や映画館、美術館などでは、まわりの人たちの迷惑にならないように電源を切っておきましょう。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の迷惑にならないように気をつけましょう。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーを守るための機能

- **マナーモード**：☞P.3-3
  着信音やボタン確認音を鳴らさないよう、ワンタッチで設定できます。
  また、マナートークモード、簡易留守 を同時に設定できます。
  電話がかかってくると振動でお知らせします。（マナーモード内容変更の設定による）
- **オフラインモード**：☞P.3-6
  電源を入れたままで電波の送受信を停止して、電話をかけたり、受けたりできないようにします。メールの送受信やウェブの利用などもできなくなります。
- **バイブ設定**：☞P.8-4
  電話がかかってきたときやメールを受信したときなどに振動でお知らせします。
- **音量調節**：☞P.8-2
  「**サイレント**」に設定すると、電話がかかってきたときなどの音を鳴らさないようにできます。また、ウェブの情報画面表示中やVアプリ実行中の音も鳴らさないようにできます。
- **マナートークモード**：☞P.3-3
  通話中にマイクの感度を上げて、小さな声で話しても伝わるようにします。
- **メール着信音／ウェブ着信音／ステーション着信音設定**：☞P.8-2
  メールやウェブ、ステーションの情報が届いたときの音を鳴らさないようにできます。
- **簡易留守録**：☞P.12-5
  電話に出られないときに相手の用件をV301SHに 音できます。

マナーモード設定

マナーモードを設定／解除する

■マナーモードを設定する

1 文字 を１秒以上押す。

「：マナーモード」が点灯します。また、マナーモードの設定内容に応じて「」（留守表示）「」（バイブレータ）「」（サイレント）「」（ステップ）も表示されます。（☞P.3-4）

■マナーモードを解除する

1 マナーモードが設定されている待受中に、文字 を１秒以上押す。

「」が消え、マナーモードが解除されます。

マナーモードの設定中

- ■ ボタン確認音／エラー音／パワーON／パワーOFF時のサウンドやバーコード認識完了音、警告音が鳴らなくなります。
- ■ マナーモードを設定しても、モバイルカメラ撮影時のシャッター音は鳴ります。
- ■ 簡易留守 、着信音量、バイブレータ、ランプ設定、マナートークモード、サウンド再生音量、Vアプリ再生音量、Vアプリバイブレータが自動的に設定されます。

- マナートークモードが設定されると、通話中に小さな声でお話しできるようになります。（このとき「」が点滅します。）
- マナートークモードを設定していなくても、通話中に 文字 を１秒以上押すと、マナートークモードの設定をすることができます。通話を終了すると、マナートークモードは解除されます。
- 簡易留守 の 音中は、相手の声が受話口から聞こえます。

3 マナーモード

マナーモードの設定内容を変更する

マナーモードを設定したとき自動的に設定される機能（簡易留守　、着信音量、バイブレータ、ランプ設定、マナートークモード、サウンド再生音量、Vアプリ再生音量、Vアプリバイブレータ）を変更することができます。

●お買い上げ時には、次のように設定されています。

簡易留守録	ON	着信音量	すべてサイレント	バイブレータ	すべてON
ランプ設定	通常動作	マナートークモード	ON	サウンド再生音量	サイレント
Vアプリ再生音量	サイレント	Vアプリバイブレータ	ON		

●マナートークモード設定中、次の機能はマナーモードの設定内容に従って働きます。
■簡易留守　および着信音量　■バイブレータ　■ランプ設定
■サウンド再生音量　■Vアプリ再生音量　■Vアプリバイブレータ

簡易留守録／マナートークモードの設定を変更する

1 ◉ 4 6の順に押す。

2 「[1]簡易留守録」または「[5]マナートークモード」を選び、◉を押す。

3 「[1]ON」を選び、◉を押す。
設定解除：「[2]OFF」選択➡◉

4 設定を終わるときは、[o]（戻る）を押す。

着信音量／バイブレータの設定を変更する

着信音量やバイブレータは「通常着信」「メール着信」「ウェブ着信」「ステーション着信」「受信完了通知」「配信確認」（☞P.8-2）のそれぞれに設定することができます。

1 ◉ 4 6の順に押す。

2 「[2]着信音量」または「[3]バイブレータ」を選び、◉を押す。

3 設定を変更したい着信の種類を選び、◉を押す。

4 設定内容を選び、◉を押す。

5 設定を終わるときは、[クリア]を押したあと、[o]（戻る）を押す。

マナー設定変更で着信音量を「ステップ」に設定時

■ 着信設定の着信音量（☞P.8-2）やアラーム設定のアラーム音量調節（☞P.12-13）を「サイレント」に設定していると、音量は「サイレント」になります。また「音量１」〜「音量５」に設定していると、設定されている音量までの「ステップ」になります。（「音量３」に設定しているとき：「音量１」→「音量２」→「音量３」）

マナー設定変更でバイブレータを「ON」に設定時

■ 着信設定のバイブ設定（☞P.8-4）やアラーム設定のバイブ設定（☞P.12-14）を「OFF」または「SMAF連動」に設定していても、「ON」として動作します。

ランプの設定を変更する

マナーモード時のランプ設定を変更することができます。
変更できる内容は次のとおりです。

通常動作	着信設定などで設定されている内容に従う
OFF	すべて点滅しない

1 ◉ 4 6の順に押す。

2 「[4]ランプ設定」を選び、◉を押す。

3 設定内容を選び、◉を押す。

4 設定を終わるときは、[o]（戻る）を押す。

サウンド再生音量／Vアプリ再生音量の設定を変更する

1 ◉ 4 6の順に押す。

2 「[6]サウンド再生音量」または「[7]Vアプリ再生音量」を選び、◉を押す。
「[7]Vアプリ再生音量」の設定：「[1]サイレント」／「[2]音量１」選択➡◉➡操作４へ

3 ◎で設定したい音量を選び、◉を押す。

4 設定を終わるときは、[o]（戻る）を押す。

Vアプリバイブレータの設定を変更する

1 ◉ 4 6の順に押す。

2 「[8]Vアプリバイブレータ」を選び、◉を押す。

3 「[1]ON」を選び、◉を押す。
設定解除：「[2]OFF」選択➡◉

4 設定を終わるときは、[o]（戻る）を押す。

3 マナーモード

電波の送受信を停止する(オフラインモード)

電源を切らずに、電波の送受信を停止します。

- オフラインモードを「ON」に設定すると、電話の発着信、ボーダフォンライブ！の利用など、電波のやりとりを行う機能は利用できなくなります。
- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

■オフラインモードを設定する

1 ◉ 3 2 の順に押す。

2 「❶ON」を選び、◉を押す。

「📵」が点灯します。

オフラインモードを「ON」に設定中は、V301SH を閉じていると、モバイルライトが点滅します。

■オフラインモードを解除する

1 ◉ 3 2 の順に押す。

2 「❷OFF」を選び、◉を押す。

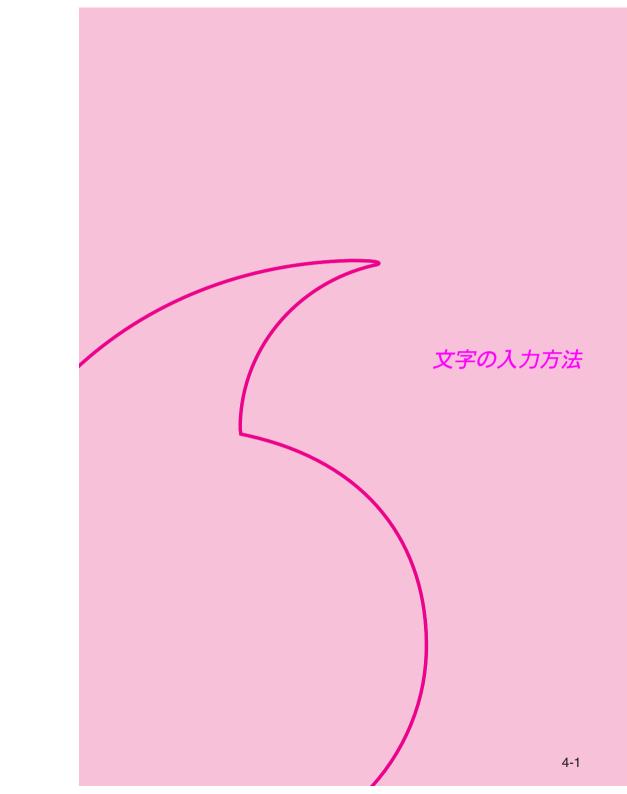
「📵」が消え、オフラインモードが解除されます。

補足

- 電波のやりとりを行っているときに設定した場合、確認画面が表示され、待受画面に戻ります。しばらくしてからやり直してください。

右の画面が表示されたとき

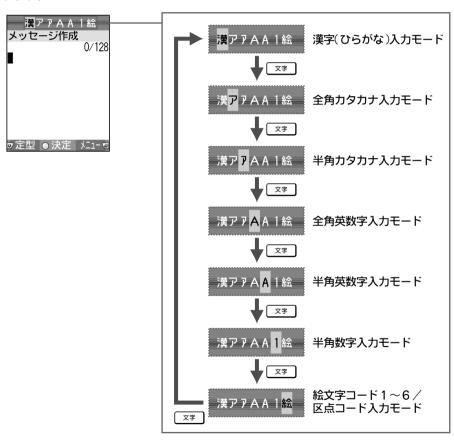
- 一時停止しているネットワーク接続型のVアプリ（☞ P.10-6）があります。
  「❶YES」を選び◉を押すと、オフラインモードが「ON」に設定されます。（オフラインモードを「OFF」に設定するまで、ネットワークには接続できません。）
  「❷NO」を選び◉を押すと、オフラインモードの設定が中止されます。

15:05
ﾈｯﾄﾜｰｸに接続する事があるVｱﾌﾟﾘが一時停止中です。ｵﾌﾗｲﾝﾓｰﾄﾞに設定するとﾈｯﾄﾜｰｸに接続できません。ｵﾌﾗｲﾝﾓｰﾄﾞに設定しますか？
❶YES
❷NO
● 選択

文字の入力方法

文字入力について

ひらがな、漢字、カタカナ（全角／半角）、英数字（全角／半角）、記号（全角／半角）、絵文字が入力できます。文字入力には、かな入力方式とポケ　ル入力方式（☞P.4-13）の２種類の方法があります。

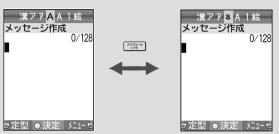
文字入力モード

文字入力選択状態で［文字］を押すごとに、入力できる文字（入力モード）が切り替わります。

- 入力モード切替中は、◎を押しても上記の順に切り替わります。◎を押すと逆の順に切り替わります。
- メモリダイヤルのヨミ入力や E-mail アドレス入力のときなどは、入力できる文字（入力モード）が制限されます。

■入力モードの表記（画面１行目に、現在の入力モードが表示されます。）

表記	入力モード	表記	入力モード
漢	漢字（ひらがな）	Ａ	半角英数字（大小文字）
ア	全角カタカナ	a	半角英数字（小文字）
ｱ	半角カタカナ	1	半角数字
Ａ	全角英数字（大小文字）	絵	絵文字コード
ａ	全角英数字（小文字）	区	区点コード

補足

- 全角英数字入力モード、半角英数字入力モードで［スケジュール/メモ］を押すと、大小文字⇔小文字が切り替わります。

全角英数字入力モード（大文字）　全角英数字入力モード（小文字）

- 絵文字コード１～６と区点コード入力モードは、［◎］を押すと次の順に切り替わります。
  - ■絵文字コード１→絵文字コード２→絵文字コード３→絵文字コード４→絵文字コード５→絵文字コード６→区点コード→絵文字コード１…
- 絵文字コード番号（１～６）は、画面下部で確認できます。

絵文字コード番号

ダイヤルボタンの割り当て

1つのボタンには複数の文字が割り当てられており、ボタンを押す回数によって表示される文字が切り替わります。

例：カタカナ入力モードで[1]を3回押すと、「ウ」が表示されます。

●文字入力中に[☎]を押すと表示を逆順に切り替えることができます。（半角数字入力モード、絵文字コード、区点コードは除く）

例：「い」を入力しているときに[☎]を押すと、「あ」になります。

全角文字

ボタン	漢字（ひらがな）入力モード	全角カタカナ入力モード	全角英数字入力モード	
			大小文字	小文字
[1]	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	@．／＿－1 （スペース）	@．／＿－1 （スペース）
[2]	かきくけこ	カキクケコ	ＡＢＣａｂｃ２	ａｂｃ２
[3]	さしすせそ	サシスセソ	ＤＥＦｄｅｆ３	ｄｅｆ３
[4]	たちつてとっ	タチツテトッ	ＧＨＩｇｈｉ４	ｇｈｉ４
[5]	なにぬねの	ナニヌネノ	ＪＫＬｊｋｌ５	ｊｋｌ５
[6]	はひふへほ	ヒフヘホ	ＭＮＯｍｎｏ６	ｍｎｏ６
[7]	まみむめも	マミムメモ	ＰＱＲＳｐｑｒｓ７	ｐｑｒｓ７
[8]	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	ＴＵＶｔｕｖ８	ｔｕｖ８
[9]	らりるれろ	ラリルレロ	ＷＸＹＺｗｘｙｚ９	ｗｘｙｚ９
[0]	わをんー、。（改行）※1	ワヲンー、。（改行）※1	，．０（改行）※1	，．０（改行）※1
[*]	゛゜／記号入力（全角）／絵文字入力（全角）※2		メールアドレス用／URL用変換（半角）※3	
[#]	記号入力（全角）／絵文字入力（全角）			
◎	変換（前候補）カーソル上移動	カーソル上移動		
◎	変換（後候補）カーソル下移動（改行）※1	カーソル下移動（改行）※1		
◎	カーソル左移動			
◎	カーソル右移動			
[文字]	文字入力モードの切り替え			
[スケジュール/メモ]	小文字／大文字変換（変換できる文字の場合のみ有効）		小文字/大文字変換+大小文字/小文字入力モードの切り替え	大文字/小文字変換+大小文字/小文字入力モードの切り替え
[クリア] 短く押す	1文字消去、変換中止	1文字消去		
[クリア] 長く押す	全文字消去			
[☎]	最大64文字まで復元※4			
●	決定			

※1　改行は、メールのメッセージ本文、テキストライブラリ、掲示板のメッセージ入力時などに有効です。（◎での改行は、文末の場合のみ有効です。）

※2　変換中の文字があるときは入力できません。

※3　メールアドレス、URLの一部が画面に表示され入力できます。

※4　[クリア]を短く押して消去した文字は、直後に[☎]を連続して押すと、最大64文字まで復元することができます。

●変換できる漢字は、区点全文字（6355文字）です。

半角文字

ボタン	半角カタカナ入力モード	半角英数字入力モード		半角数字入力モード	絵文字コード1～6/区点コード入力モード
		大小文字	小文字		
[1]	ｱｲｳｴｵｧｨｩｪｫ	@./_-1 (スペース)	@./_-1 (スペース)	1	1
[2]	ｶｷｸｹｺ	ABCabc2	abc2	2	2
[3]	ｻｼｽｾｿ	DEFdef3	def3	3	3
[4]	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ	GHIghi4	ghi4	4	4
[5]	ﾅﾆﾇﾈﾉ	JKLjkl5	jkl5	5	5
[6]	ﾊﾋﾌﾍﾎ	MNOmno6	mno6	6	6
[7]	ﾏﾐﾑﾒﾓ	PQRSpqrs7	pqrs7	7	7
[8]	ﾔﾕﾖｬｭｮ	TUVtuv8	tuv8	8	8
[9]	ﾗﾘﾙﾚﾛ	WXYZwxyz9	wxyz9	9	9
[0]	ﾜｦﾝｰ､｡（改行）※1	,.0（改行）※1	,.0（改行）※1	0	0
[*]	ﾞﾟ-	メールアドレス用／URL用変換（半角）※2		*－P（ポーズ）※3	
[#]	記号入力（半角）／絵文字入力（全角）			#	
◎	カーソル上移動				
◎	カーソル下移動（改行）※1				
◎	カーソル左移動				
◎	カーソル右移動				
[文字]	入力モードの切り替え				
[スケジュール/メモ]	小文字／大文字変換（変換できる文字の場合のみ有効）	小文字/大文字変換+大小文字/小文字入力モードの切り替え	大文字/小文字変換+大小文字/小文字入力モードの切り替え		
[クリア] 短く押す	1文字消去				入力済みコード消去/1文字消去
[クリア] 長く押す	全文字消去				
[☎]	最大64文字まで復元※4				
●	決定				
[カメラ]					絵文字コード1～6/区点コード入力モードの切り替え

※1　改行は、メールのメッセージ本文、テキストライブラリ、掲示板のメッセージ入力時などに有効です。（◎での改行は、文末の場合のみ有効です。）

※2　メールアドレス、URLの一部が画面に表示され入力できます。

※3　「-」や「P（ポーズ）」は、電話番号入力時のみ有効です。

※4　[クリア]を短く押して消去した文字は、直後に[☎]を連続して押すと、最大64文字まで復元することができます。

●メモリダイヤルのヨミ入力やE-mailアドレス入力のときなどは、入力できる文字（入力モード）が制限されます。

文字の入力方法

漢字・ひらがな・カタカナを入力する

漢字（ひらがな）入力モードにしたあと、ひらがなを入力し、漢字に変換します。

- ひらがなをそのまま入力するときは、ひらがなを入力したあと◉を押します。
- カタカナの入力は、全角カタカナ入力モードまたは半角カタカナ入力モードにして入力します。また、漢字入力モードでひらがなを入力し、変換候補から選んで入力することもできます。

例：「　木」と変換するとき

「す」を入力
（3 3 3）

「ず」を入力
（3 3 3 ※）

「き」を入力
（2 2）

変換候補欄に
カーソルを移動

変換候補を選択

ひらがなを1文字入力するたびに、変換候補が表示されます。採用するときは、◎を押し変換候補欄にカーソルを移動したあと、◎で入力したい変換候補を選び、◉を押します。

- 他の変換候補画面の表示：（次へ）／（前へ）
- 変換候補欄での選択中止：クリア➡文字入力画面へ

- 同じボタンを使って次の文字を入力するとき（例：「あい」）は、必ず◎を押してカーソルを移動させてから入力してください。

補足
- 「めーる」と入力した場合「Mail」、「mail」、「MAIL」、また「いちまるきゅー」と入力した場合「109」のように、一部の英数字（半角）が変換候補に表示されます。

カーソル

■ 文字入力時に表示される「■」を「カーソル」といいます。カーソルは、◎を押すと1文字単位で移動することができます。文字の入力や修正は、カーソル位置に対して行われます。

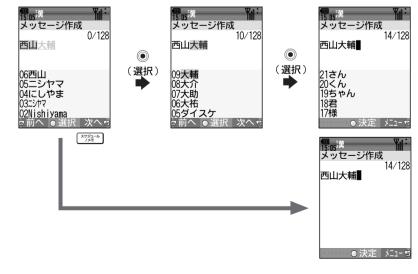
学習機能

■ 漢字変換では、これまでによく変換した漢字が優先してリストに表示されます。

- 目的の漢字に変換されないときは、クリアを押し文字入力画面にカーソルを戻したあと、◎を押し、変換の対象となる文字（反転している文字：下の例の場合は「み」と「ち」）の区切りを変えて変換し直すことができます。

例：「三智」と変換するとき

- スケジュール/メモを押すと、複数の変換の対象を一度に採用することもできます。

例：「西山大輔」と変換するとき

小文字（っ、ッなど）を入力する

ひらがなやカタカナの「**あいうえおつやゆよ**」を小文字に変換します。
小文字に変換したい文字を入力し、［スケジュール/メモ］を押します。

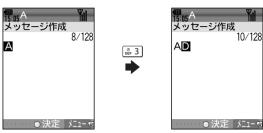
●小文字にできない文字では、［スケジュール/メモ］を押しても受けつけません。

だく点（゛）／半だく点（゜）を入力する

だく点や半だく点を付けたい文字を入力し、［*］を押します。

●漢字（ひらがな）や全角カタカナ入力モードの場合、「**か行**」「**さ行**」「**た行**」は１回押すとだく点が付き、２回押すと元に戻ります。また、「**は行**」は１回押すとだく点が付き、２回押すと半だく点が付き、３回押すと元に戻ります。
●ただし、ひらがなや全角カタカナのだく点や半だく点を付けられない文字では、［*］を押しても受けつけません。
●半角カタカナ入力モードの場合は、１回押すとだく点が、２回押すと半だく点が半角１文字分として表示されます。
だく点や半だく点を使わないときは［クリア］を押し、だく点や半だく点を消去します。

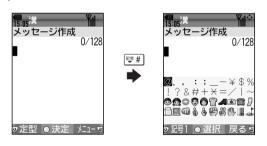
英数字を入力する

全角英数字入力モード（大文字／小文字）または半角英数字入力モード（大文字／小文字）で、英数字を入力します。半角数字は、半角数字入力モードでも入力できます。

●同じボタンを使って、次の文字を入力するとき（例：「ＡＢ」）は、必ず◎を押してカーソルを移動させてから入力してください。
●全角英数字入力モード、半角英数字入力モードで［スケジュール/メモ］を押すと、大文字⇔小文字が切り替わります。

記号／絵文字／顔文字などを入力する

記号／絵文字を入力する

■リストから入力する

記号変換が可能なモードで［#］または［*］を押すと、これまで入力した記号・絵文字が、新しいものから各20件ずつ表示されます。（履歴リスト）

■ 表示されている記号・絵文字を入力：◎（記号・絵文字選択）➡◉
■ 他の記号・絵文字を入力：［◎］または［#］（押すたびに履歴リスト→記号リスト１～３→絵文字リスト６～１の順に切替）➡◎（記号・絵文字選択）➡◉
　■［*］を押すと、各リストが逆の順に表示されます。
　■記号・絵文字リストでは最大５行分の記号や絵文字が表示されます。◎を押すと、６行目以降の記号や絵文字が表示されます。
■ 記号・絵文字入力を終了：［⌧］（**戻る**）
●全角のモードで操作したときは全角の記号が、半角のモードで操作したときは半角の記号が入力できます。（絵文字はモードにかかわらず、すべて全角です。）
●漢字（ひらがな）入力モードで、記号１リスト表示中は［スケジュール/メモ］を押すたびに、全角記号⇔半角記号と切り替わります。（記号２、記号３はすべて全角）
●漢字（ひらがな）入力モードで、「**きごう**」と入力し◎（**変換**）を押すと、一部の記号を入力することができます。

記号・絵文字履歴の消去

■ 文字入力画面で ✉（メニュー）➡「0 入力／変換設定」選択➡◉➡「5 絵／記号履歴リセット」選択➡◉➡「1実行」選択➡◉

●文字入力画面に戻るときは、クリアを２回押します。

●絵文字コード入力モードでは、記号・絵文字履歴の消去は行えません。

■コードで入力する（絵文字）

絵文字コード入力モードで、２ケタの数字（絵文字コード：☞ P.17-5〜P.17-7）を押します。

■ 絵文字コードの押し間違い：２ケタ目を押す前にクリア

絵文字コード入力モードからの操作

■ 絵文字コード入力モードで✉（リスト）を押すと、絵文字リストが表示されます。入力する記号や絵文字を選び、◉を押します。

絵文字リストを切り替えるときは、Ⓞを押します。（押すたびに絵文字リスト１〜６→履歴リストの順に変わります。）

顔文字を入力する

文字入力画面で✉（メニュー）を押し、「8顔文字」を選んだあと、◉を押します。

●入力したい顔文字を選んだあと、◉を押して選択します。

●２ケタの数字（顔文字一覧：☞ P.17-8）を押すと、番号の候補が選択され表示されます。

●顔文字は、入力モードにかかわらず半角で入力されます。

●絵文字１〜６入力モードのときは、顔文字入力はできません。

●漢字（ひらがな）入力モードで、「**かお**」と入力し◎（**変換**）を押すと、上記の操作で入力できる（表示される）顔文字以外の顔文字も入力できます。

●漢字（ひらがな）入力モードで、「**わーい**」や「**うーん**」などの顔の表情を表す言葉を入力し◎（**変換**）を押しても、顔文字が入力できます。

スペースを入力する

◎を押してカーソルを進めます。英数字入力モードのとき、1を７回押してスペースを入力することもできます。

改行する

文末で◎を押します。（メールのメッセージ本文やテキストライブラリなどで有効です。）

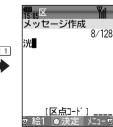
- 文の途中で改行するときは、改行したい位置にカーソルを移動し、0を数回押して「↲」を表示させたあと、◉を押します。
（0を押す回数は入力モードによって異なります。：☞P.4-4～P.4-5）

メールアドレス／URLの一部を簡単に入力する

英数字入力モードにして、✱を押します。

- 入力したい文字を選んだあと、◉を押して選択します。
- 全角／半角モードにかかわらず、メールアドレス、URLは半角で入力されます。

区点コードを利用する

区点コード入力モードにして、４ケタの数字（区点コード：☞P.15-11～P.15-21）を押します。

■ 区点コードの押し間違い：４ケタ目を押す前にクリア

- 区点コード表にないコードを入力すると、スペースが入力されることがあります。

ポケベル方式で入力する

ポケベル入力方式にする

1 文字入力画面で、✉（メニュー）を押す。

2「0入力／変換設定」を選び、◉を押す。

3「1入力方式」を選び、◉を押す。

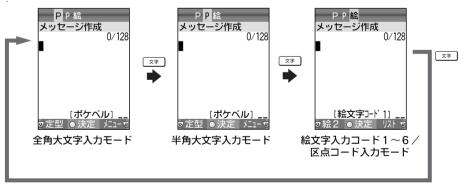
4「2ポケベル」を選び、◉を押す。

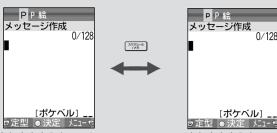
入力方式が設定され、文字入力画面に戻ります。

■ かな入力方式設定時：「1かな」選択➡◉

- 文字入力画面によっては、表示されるメニュー画面の番号や内容が異なります。
- ポケ　ル入力方式は、通常の入力方式（かな入力方式）にするまで継続します。

入力モード

文字入力選択状態で文字を押すごとに、入力モードが切り替わります。

- ◎を押しても上記の順に切り替わります。◎を押すと逆の順に切り替わります。

●全角入力モード、半角入力モードで[スケジュール/メモ]押すと、大文字⇔小文字が切り替わります。

全角大文字入力モード　半角大文字入力モード

●絵文字コード１～６と区点コード入力モードは、[○]を押すと次の順に切り替わります。
■絵文字コード１→絵文字コード２→絵文字コード３→絵文字コード４→絵文字コード５→絵文字コード６→区点コード入力モード→絵文字コード１…
●絵文字コード番号（１～６）は、画面下部で確認できます。

絵文字コード番号

ポケベルコードでの入力方法

ポケ　ル入力方式にして、２ケタの数字（ポケ　ルコード：☞P.4-15）を押します。

■ポケ　ルコードの押し間違い：２ケタ目を押す前に[クリア]
●ポケ　ルコードとは、文字ひとつひとつにつけられている固有の番号です。

●ポケ　ル入力方式で入力した文字の変換や、区点コード入力、スペース入力、小文字入力、記号入力、メールアドレス・URL入力、絵文字入力の操作は、かな入力方式と同じです。
●ポケ　ル入力方式では、カナ英数字変換はできません。
●だく点､半だく点は､ポケ　ルコード一覧を参照して入力してください｡（☞P.4-15）

■ポケベルコード一覧

●全角大文字モード

1ケタ目（最初に押すボタン）＼2ケタ目（次に押すボタン）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	？	！	－	／
7	ま	み	む	め	も	￥	＆		☎	※1
8	や	（	ゆ	）	よ	＊	＃	スペース	♥	※2
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

●全角小文字モード

1ケタ目（最初に押すボタン）＼2ケタ目（次に押すボタン）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	a	b	c	d	e
2						f	g	h	i	j
3						k	l	m	n	o
4			っ			p	q	r	s	t
5						u	v	w	x	y
6						z				
7										※1
8	ゃ		ゅ		ょ					※2
9										
0				、	。					

●半角大文字モード

1ケタ目（最初に押すボタン）＼2ケタ目（次に押すボタン）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	A	B	C	D	E
2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F	G	H	I	J
3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K	L	M	N	O
4	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	P	Q	R	S	T
5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U	V	W	X	Y
6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z	?	!	-	/
7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&		☎	※1
8	ﾔ	(	ﾕ	)	ﾖ	*	#	スペース	♥	※2
9	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	1	2	3	4	5
0	ﾜ	ｦ	ﾝ	ﾞ	ﾟ	6	7	8	9	0

●半角小文字モード

1ケタ目（最初に押すボタン）＼2ケタ目（次に押すボタン）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	a	b	c	d	e
2						f	g	h	i	j
3						k	l	m	n	o
4			ｯ			p	q	r	s	t
5						u	v	w	x	y
6						z				
7										※1
8	ｬ		ｭ		ｮ					※2
9										
0				,	.					

※1 [7][0]と押すと、改行が入力されます。（改行は、メールのメッセージ本文、テキストライブラリ、掲示板のメッセージ入力時などに有効です。）
※2 [8][0]と押すと、大文字モード（左表）と小文字モード（右表）が切り替わります。
●「☎」、「♥」は半角２文字分となります。
●空欄は、空白を示します。（何も入力されません。）
●■部分は、文字入力後[スケジュール/メモ]を押すたびに、大文字⇔小文字と切り替わります。

文字の変換機能

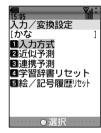
変換方法を設定する

漢字変換では、「**近似予測変換**」と「**連携予測変換**」という便利な変換機能が利用できます。

近似予測変換	ひらがなを1～3文字入力するたびに、入力した文字で始まる変換候補が表示されます。専用の辞書を持っており、一般的によく使われる単語が登　されています。
連携予測変換	文字を確定すると、これまでの文字入力・変換履歴から推測して、確定した文字に続くと思われる文字の候補が自動的に表示されます。

●お買い上げ時には、両方の変換機能が「ON」（使用する）に設定されています。

1 文字入力画面で（メニュー）を押す。

2「0入力／変換設定」を選び、◉を押す。

3「2近似予測」または「3連携予測」を選び、◉を押す。

4「1ON」または「2OFF」を選び、◉を押す。

変換方法が設定され、文字入力画面に戻ります。

音訓変換を利用する

通常変換で入力したい漢字が見つからないときは、漢字の読みを入力して1文字ずつ漢字を変換します。

漢字（ひらがな）入力モードで、ひらがなを入力し、（音訓）を押して、漢字に変換します。

●を押して、入力したい漢字を選んだあと、◉を押して採用します。

1度入力した文字を利用する

一度、通常の変換方法で入力した漢字を次回入力するときには、先頭の1文字を入力すると漢字に変換します。

例：以前に「　木」を変換したとき

● 1文字変換で記憶されるメモリは、ユーザー辞書と共用しています。（1文字変換は、ユーザー辞書の空きメモリに自動的に記憶されます。）
そのため、ユーザー辞書の登　内容や件数によっては、1文字変換が記憶できないことがあります。

● 1文字変換で記憶される件数は、同じ見出し語（1文字）に対して、ユーザー辞書と合わせて最大5件です。
記憶可能な件数を超える場合、古い1文字変換の記憶から順に消去されます。（ユーザー辞書は消去されません。）

カナ英数字変換を利用する

漢字入力モードのまま、カタカナや英字、数字を入力することができます。文字を入力したあと（**カナ英数**）を押し、で入力したい文字を選び、◉を押します。

例：「明日は、AM10時に集合です」と入力するとき

「明日は、」と入力したあと…

このあと、「時に集合です」と入力し、文章を完成させます。

●英字は次のように変換されます。（小文字やだく点・半だく点つきも同様です。）

あ	@	い	.	う	／	え	＿	お	スペース
か	A	き	B	く	C	け	スペース	こ	スペース
さ	D	し	E	す	F	せ	スペース	そ	スペース
た	G	ち	H	つ	I	て	スペース	と	スペース
な	J	に	K	ぬ	L	ね	スペース	の	スペース
は	M	ひ	N	ふ	O	へ	スペース	ほ	スペース
ま	P	み	Q	む	R	め	S	も	スペース
や	T	ゆ	U	よ	V				
ら	W	り	X	る	Y	れ	Z	ろ	スペース
わ	，	を	．	ん	スペース	ー（長音）、。改行			スペース

●数字は次のように変換されます。（小文字やだく点・半だく点つきも同様です。）

■あ行…1　■か行…2　■さ行…3　■た行…4　■な行…5　■は行…6　■ま行…7
■や行…8　■ら行…9　■わ･を･ん･ー(長音)･、･。･改行…0

ワンタッチ変換を利用する

押したボタンに割り当てられているすべてのひらがなの組み合わせを利用して、漢字変換を行うことができます。
ワンタッチ変換を利用するときは、ひらがなを入力したあと、◎を押します。
目的のひらがなを入力するために、何度も同じボタンを押す必要がなくなります。

例：「時計」を入力するとき

通常の変換	4 4 4 4 4（と）2 2 2 2（け）1 1（い）◎（変換）
ワンタッチ変換	4（た）2（か）1（あ）◎（ワンタッチ変換）

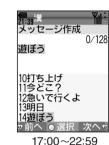
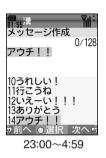
●ワンタッチ変換は、主に名詞に対応しています。
●ワンタッチ変換状態では、カーソルが緑色になります。他のワンタッチ変換の変換候補を表示するときは、◎を押します。
●ワンタッチ変換状態（緑色のカーソル）のとき、◎を押すと、変換の対象となる文字の区切りを変えることもできます。このときも以降の変換はワンタッチ変換となります。
●ワンタッチ変換では、これまでによく変換した文字列が優先してリストに表示されます。
●ひらがな以外を入力しているときは、ワンタッチ変換は働きません。

●だく点・半だく点付きの文字を指定するときは、元の文字が割り当てられているボタンを1回押したあと、だく点・半だく点を入力します。
（例：「べんきょう」の場合「ばわかやあ」と入力）
■ 通常変換に戻す：変換候補表示中にクリア➡変換前のひらがなに戻る➡◎（通常変換）

推測頭出し変換

1文字だけ入力してワンタッチ変換を行うと、入力した文字の行の文字（「あ」を入力した場合「あ」「い」「う」「え」「お」）で始まる言葉が、操作した時間帯に応じて表示されます。

例：「あ」を入力した場合

5:00～10:59

11:00～16:59

17:00～22:59

23:00～4:59

●表示される言葉は、あらかじめ登　されています。
●表示される言葉は、5:00～10:59、11:00～16:59、17:00～22:59、23:00～4:59の時間帯で変わります。
●時刻が設定されていないときは、操作した時間帯にかかわらず11:00～16:59の内容が表示されます。

ワンタッチ1文字学習

以前にワンタッチ変換を行った文字列の先頭の1文字を入力してワンタッチ変換を行うと、以前の変換結果が最初に表示されます。

例：以前に「あたあさわ」と入力してワンタッチ変換で「お父さん」を採用していた場合

変換履歴を消去する

文字変換や近似予測などで、これまでによく変換した文字列の変換履歴を消去します。

1 文字入力画面で✉（メニュー）を押す。

2「0入力／変換設定」を選び、◉を押す。

3「4学習辞書リセット」を選び、◉を押す。

4「1実行」を選び、◉を押す。

変換履歴が消去されます。
●ユーザー辞書に登　している単語は消去されません。

よく使う言葉を登録する（ユーザー辞書）

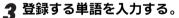
よく使う単語に見出し語をつけて、最大100語まで登　できます。（同じ見出し語は5件までしか登　できません。）
登　した単語は、見出し語を入力して漢字変換すると、変換候補に表示され、入力することができます。

ユーザー辞書に登録する

1 ◉ 4 3の順に押す。

2「1新規登録」を選び、◉を押す。

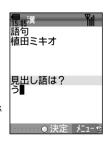
●すでに100語登　されているときは、確認画面が表示され、操作1の画面に戻ります。
不要なユーザー辞書を消去してやり直してください。

3 登録する単語を入力する。

●最大全角15文字まで入力できます。
●改行や半角スペースは入力できません。

4 ◉を押したあと、見出し語を入力する。

●ひらがなで最大8文字まで入力できます。

5 ◉を押す。

ユーザー辞書が登　され、操作1の画面に戻ります。
■別の単語の登　：操作2～5をくり返す
●すでに同じ見出し語が5件登　されているときは、確認画面が表示され、操作4の画面に戻ります。

●1文字の見出し語に登　できるユーザー辞書の件数は、1文字変換の記憶と合わせて最大5件です。ユーザー辞書を登　して、登　可能な件数を超える場合、古い1文字変換の記憶から順に消去されます。（ユーザー辞書は消去されません。）

ユーザー辞書を修正する

1 ◉ 4 3の順に押す。

2「2辞書編集」を選び、◉を押す。

登　されている単語のリストが表示されます。（見出し語はあいうえお順に表示されます。）

●ユーザー辞書に単語が1件も登　されていないときは、確認画面が表示され、操作1の画面に戻ります。

3 修正する単語を選び、◉を押す。

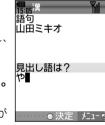
4 単語を修正し、◉を押す。

●修正しないときは、そのまま◉を押します。

5 見出し語を修正し、◉を押す。

●修正しないときは、そのまま◉を押します。
●単語も見出し語も修正しなかったときは、確認画面が表示され、操作2のあとの画面に戻ります。

6「1上書登録」または「2新規登録」を選び、◉を押す。

ユーザー辞書が登　され、操作2の画面に戻ります。
●すでに同じ見出し語が5件登　されているときは、確認画面が表示され、操作4の画面に戻ります。
●すでに100語登　されているときは、確認画面が表示され、操作6の画面に戻ります。

ユーザー辞書を消去する

1 ◉ 4 3の順に押す。

2「2辞書編集」を選び、◉を押す。

3 1つずつ消去するとき

1 消去する単語を選び、✉（メニュー）を押す。
2「2消去」を選び、◉を押す。
3「1YES」を選び、◉を押す。
消去した単語以降の番号が、繰り上がります。

全消去するとき

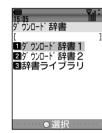
1 ✉（メニュー）を押す。
2「3全消去」を選び、◉を押す。
3「1YES」を選び、◉を押す。

ダウンロードした辞書を設定する

ボーダフォンライブ！などでダウンロードした日本語変換用の辞書を使用します（２件）。専門用語などの辞書をダウンロードして使用すると、その辞書に登　されている用語が変換候補に表示されるようになります。

● ダウンロードした辞書ファイルはメニュー画面から登　することもできます。（☞P.9-28）

辞書を設定する

1 ◉ 4 3 の順に押す。

2「3ダウンロード辞書」を選び、◉を押す。

3「1ダウンロード辞書１」または「2ダウンロード辞書２」を選び、◉を押す。

辞書ライブラリに登　されているファイルの一覧が表示されます。

すでにダウンロード辞書が登録されている番号の選択時
● 登　されている辞書の内容が表示されます。新しい辞書に変更するときは、✉（メニュー）を押し「変更」を選ぶと辞書ライブラリ画面になります。

4 登録する辞書を選び、◉を押す。

辞書が登　され、ダウンロード辞書の画面に戻ります。

辞書の設定を解除する

1 ◉ 4 3 の順に押す。

2「3ダウンロード辞書」を選び、◉を押す。

3「1ダウンロード辞書１」または「2ダウンロード辞書２」を選び、◉を押したあと、✉（メニュー）を押す。

4「2設定解除」を選び、◉を押す。

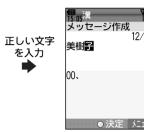
辞書の使用が解除され、ダウンロード辞書の画面に戻ります。

文字の編集

入力した文字を修正する

◎でカーソルを訂正したい文字まで移動し、クリアを短く押して不要な文字を消去したあと、正しい文字を入力します。

クリア

正しい文字を入力

指定した文字を削除する

◎でカーソルを消去したい文字まで移動し、クリアを押します。

クリア

● クリアを短く押すとカーソル上の１文字が消えます。
● クリアを短く押して消去した文字は、直後に☎を連続して押すと、最大64文字まで復元することができます。（☎を押して復元途中に、☎以外のボタンを押すとそれ以上復元することができません。）
● クリアを１秒以上押すとすべての文字が消えます。この場合は☎を押しても、消去した文字は復元できません。（「**カーソル後消去**」、「**カーソル前消去**」（☞P.4-25）を行った場合も、☎では復元できません。）

コピー／切り取り／貼り付けを行う

連続した文字列を、他の場所に複写・移動します。

- 同じ画面内にも他の画面にも複写・移動できます。（「メニュー」が表示されていない画面へは複写・移動できません。）

1 **文字入力画面で（メニュー）を押す。**

2 **「1コピー」（複写するとき）または「2カット」（移動するとき）を選び、◉を押す。**

3 **を押し、複写・移動する文字列の最初の文字にカーソルを移動したあと、◉（開始）を押す。**

文字列の開始位置が指定されます。（「終了」が表示されます。）

■ 開始位置の再指定：クリア➡操作３を行う

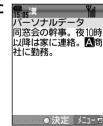
4 **を押し、複写・移動する文字列の最後の文字にカーソルを移動したあと、◉（終了）を押す。**

- 複写・移動する文字列が記憶されます。最大全角約3000文字（半角約6000文字）まで指定できます。
- 移動する場合、指定した文字列が元の画面から消去されます。

5 **複写・移動先の画面を表示する。**

6 **（メニュー）を押したあと、「3ペースト」を選び、◉を押す。**

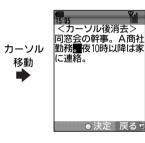
7 **を押し、複写・移動する位置にカーソルを移動したあと、◉を押す。**

記憶している文字列が挿入されます。

カーソル前後の文字をまとめて消去する

（メニュー）を押し、「**6カーソル後消去**」または「**7カーソル前消去**」を選んだあと、◉を押します。カーソルを移動したあと◉を押すと、消去されます。

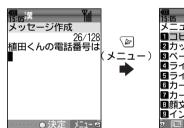
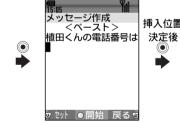
例：「**6カーソル後消去**」の場合

（メニュー）

カーソル移動

メモリダイヤルを利用する

文字入力中にメモリダイヤルを呼び出し、登　している電話番号やメールアドレスなどの文字列を作成中の文章に挿入します。
文字入力画面で（メニュー）を押し、（TEL）を押すと、メモリダイヤルを呼び出すことができます。このあと、◎を押して入力したい項目を選び◉を押すと、選んだ項目の内容を記憶します。
◎を押し、文字列を挿入する位置にカーソルを移動したあと、◉を押すと、記憶されていた文字列が挿入されます。

- 利用できる項目は、「名前」、「電話番号１～３」、「メールアドレス１～３」、「パーソナルデータ」です。

例：「植田ミキオ」の「電話番号１」を挿入するとき

- メール本文作成中に＜ペースト＞の画面で次の操作を行うと、電話番号やメールアドレスの前に「TEL:」や「mailto:」をつけることができます。
（セット）➡「1TEL:」／「2mailto:」選択➡◉

文字入力中にオーナー情報を呼び出す

■ 文字入力中に（メニュー）➡（スケジュール/メモ）➡操作用暗証番号入力➡オーナー情報表示
- 以降の操作は、上記のメモリダイヤルを呼び出したあとの操作と同様です。

テキストライブラリ

よく使う文章を最大20件まで登　し、メールの本文入力などで利用することができます。

- １件のテキストライブラリには、最大全角64文字（半角カナ、半角英数字 128文字）まで登　できます。
- お買い上げ時には、テキストライブラリの01～10には「**記号絵文字**」が登　されています。これらの記号絵文字は編集して登　できます。

テキストライブラリに文章を登録する

1 **◉を押したあと、「ライブラリ」を選び、◉を押す。**

2 **「6テキスト」を選び、◉を押す。**
あらかじめ登　されている記号絵文字のタイトルや、登　した文章の最初の部分が表示されます。

3 **登録する番号を選び、◉を押す。**
入力画面になります。
- すでに文章（記号絵文字）が登　されている場合は、登　された文章の確認画面になります。このあと（**メニュー**）を押し、「**2編集**」を選び◉を押すと入力画面になります。登　されている文章を消去するときは、（クリア）を押します。

4 **登録する文章を入力する。**

5 **◉を押す。**
テキストライブラリに登　されます。
■ 他の文章を登　終了：操作３～５をくり返す
■ 登　終了：（終話）

メールやメモリダイヤルなどの文字入力画面から登録

1 文字入力画面で（メニュー）を押したあと、「4ライブラリ登録」を選び、◉を押す。
2 テキストライブラリに登録する文字列の最初の文字にカーソルを移動したあと、◉を押す。
3 テキストライブラリに登録する文字列の最後の文字にカーソルを移動したあと、◉を押す。
4 登録する番号を選び、◉を押す。
テキストライブラリに登　され、文字入力画面に戻ります。
- 内容によっては、すべての文章が登　できない場合があります。

登録した文章を修正／消去する

1 **◉を押したあと、「ライブラリ」を選び、◉を押す。**

2 **「6テキスト」を選び、◉を押す。**

3 **修正または消去する番号を選び、✉（メニュー）を押す。**

4 **修正するとき**

1「2編集」を選び、◉を押す。

2文章を修正し、◉を押す。

修正した文章が登　され、テキストライブラリの画面に戻ります。

■文字の修正方法：☞P.4-23

消去するとき

1「4消去」を選び、◉を押す。

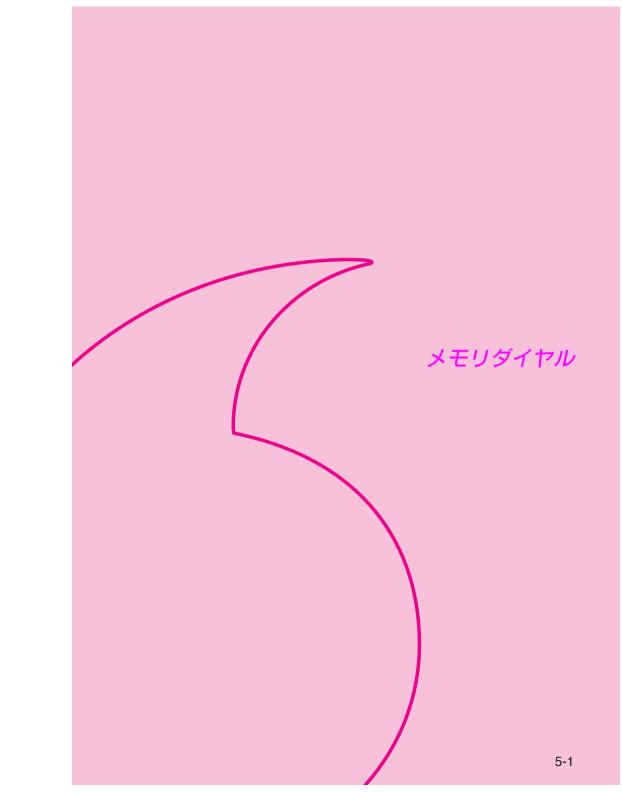
2「1YES」を選び、◉を押す。

文章が消去され、テキストライブラリの画面に戻ります。

■消去中止：「2NO」選択➡◉➡操作３を行ったあとの画面へ

● テキストライブラリ01～10に登　した文章を消去すると、お買い上げ時登　されている「**記号絵文字**」に戻ります。

テキストライブラリの文章からバーコードを作成

● テキストライブラリの文章でバーコードを作成することができます。（☞P.12-39）

メモリダイヤル

メモリダイヤル登録

メモリダイヤルに登録できる項目

項目		内容
:名前		最大全角8文字（半角16文字）まで登　できます。漢字、ひらがな、カタカナ（全角／半角）、英数字（全角／半角）、絵文字が登　できます。
:ヨミ		名前を入力すると、入力した文字がカタカナ、英字数字、記号で自動的に入力されます。最大半角10文字（だく点、半だく点含む）まで登　できます。
:電話番号		メモリダイヤル1件につき、最大3件の電話番号を登　することができます。電話番号は、それぞれ最大24ケタまで登　できます。（「＊」や「#」も入力できます。）
:E-mailアドレス		メモリダイヤル1件につき、最大3件のE-mailアドレスを登　することができます。E-mailアドレスは、それぞれ最大半角60文字まで登　できます。
:グループ		メモリダイヤルを、最大10種類のグループ（グループ0～グループ9）に分けて管理することができます。グループ名を登　／変更※したり、グループごとに着信音を設定することができます。
:パーソナルデータ		登　した相手の個人情報を、最大全角30文字（半角60文字）まで登　することができます。
:シークレット設定		他人に見られたくないメモリダイヤルを、秘密のメモリダイヤルとして登　することができます。
:フォト設定		グラフィックライブラリの画像や、その場でモバイルカメラを起動して撮影した画像をメモリダイヤルの画面に表示することができます。オプション設定のピクチャーコール／メールを「ON」に設定すると、登　した相手から電話がかかってきたときやメールが届いたとき、登　した画像が表示されます。
オプション設定	指定着信音	登　した相手から電話がかかってきたときの着信パターンなどを設定することができます。
	メールコール	登　した相手からメールが届いたときの着信パターンなどを設定することができます。
	ピクチャーコール／メール	着信時に、フォト設定に登　している画像を表示するかどうかを設定します。
	メールフォルダー	送受信したメールを、自動的に設定したフォルダーに振り分けることができます。

※「グループ0（名称なし）」は、グループ名を登　／変更できません。

大切なデータを失わないために

- メモリダイヤルに登　した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切なメモリダイヤルなどは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、メモリダイヤルが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

メモリダイヤルに登録する

ここでは、V301SHのメモリダイヤルに新規登　する場合を例に、相手の名前とヨミ、電話番号、E-mailアドレスの登　を順に説明します。

名前を入力する

1 文字を押す。

2 相手の名前を入力する。

- メモリダイヤルには、名前・電話番号・E-mailアドレスのいずれかを入力しないと登　できません。
- 文字の入力方法：☞P.4-6～P.4-15

15:05 漢
メモリダイヤル新規登録
名前は？
植田ミキオ
決定　メニュー

3 ◉を押す。

「 :」の行に、名前に入力した文字（漢字の読み）が半角カタカナで自動的に表示されます。

- ワンタッチ変換、連携予測変換、コピー・ペーストなどで入力したとき、絵文字を入力したときは、ヨミは入力されません。
- カタカナ、英字、数字、記号を入力したときは、入力した文字が半角で自動的に表示されます。
- ヨミの変更：「 :」選択➡◉➡ヨミ入力➡◉
- 登　の中止：（取消）➡「1YES」選択➡◉

メモリダイヤル入力画面

電話番号を入力する

名前を入力したあと、続けて次の操作を行います。

1 メモリダイヤルの入力画面で「 :」を選び、◉を押す。

電話番号の入力画面になります。

2 電話番号を入力する。

- 一般電話の場合は、市外局番も必ず入力してください。
- を2回押すと、「-」が表示されます。（「-」も電話番号の1ケタとしてカウントされます。）
- 入力間違い：◎（カーソルを間違った数字に移動）➡クリア（数字が消去）➡正しい数字を入力（クリアを1秒以上押すと、数字がすべて消えます。）
- プッシュトーンの入力：（3回押す）（送信方法：☞P.12-2）

3 ◉を押す。

4 アイコンを選び、◉を押す。

- 複数の電話番号の登　：「 :<未登録>」選択➡◉➡操作2～4

E-mailアドレスを入力する

電話番号を入力したあと、続けて次の操作を行います。

1 メモリダイヤルの入力画面で「✉:」を選び、◉を押す。

2 E-mailアドレスを入力する。

3 ◉を押す。

4 アイコンを選び、◉を押す。

- 複数のE-mailアドレスの登録：「✉:＜未登録＞」選択➡◉➡操作２～４を行う

グループの設定

■ メモリダイヤルの入力画面で「👥:」選択➡◉➡グループ選択➡◉

パーソナルデータの設定

■ メモリダイヤルの入力画面で「👤:」選択➡◉➡パーソナルデータ入力➡◉

フォトの設定

■ メモリダイヤルの入力画面で「📷:」選択➡◉➡「2モバイルカメラ起動」選択➡◉➡「1写メールモード」／「2壁紙モード」選択➡◉➡画像をディスプレイに表示➡◉（撮影）➡◉（登録）

■ モバイルカメラ撮影時の詳細：☞P.6-7

■ グラフィックライブラリの画像を登録：メモリダイヤルの入力画面で「📷:」選択➡◉➡「1グラフィックライブラリ」選択➡◉➡画像選択➡◉

- ●グラフィックライブラリから画像を選択する場合、サイズが大きな画像は選択できないことがあります。
- ●フォトを設定すると、メモリダイヤルにフォトが表示されます。

バーコードからの設定

■ 印刷されたバーコードを読み取り、読み取った情報をメモリダイヤルに登録することができます。

■ バーコードの読み取り：☞P.12-32

メモリダイヤル編集中の着信時

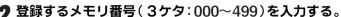
■ 編集中の内容は保護されています。編集を継続するときは、次の操作を行います。
◉➡確認画面表示➡「1YES」選択➡◉➡メモリダイヤルの画面に戻る

登録する

1 ✉（登録）を押す。

メモリ番号（1件ごとのメモリダイヤルにつけられている固有の番号）の入力画面になります。

メモリ番号入力画面

2 登録するメモリ番号（3ケタ：000～499）を入力する。

1件分のメモリダイヤルが登録されます。

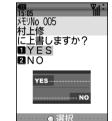
- オプション品のスイッチ付イヤホンマイクを使った発信用：メモリ番号000を入力（☞P.12-45）
- スピードダイヤルを使った発信用：メモリ番号000～099を入力（☞P.5-18）

空いているメモリ番号に自動登録

■ [自動]を押すと、空いているメモリ番号の中で最も小さいメモリ番号へ登録されます。

■ 百の位、十の位の数字を押したあと[自動]を押すと、空きメモリ番号を探す範囲を指定することができます。

- ■百の位を指定するとき（数字を1ケタ入力後➡[自動]）
  [3][自動]と押すと、300～399の最も小さいメモリ番号へ登録されます。
- ■十の位を指定するとき（数字を2ケタ入力後➡[自動]）
  [2][1][自動]と押すと、210～219の最も小さいメモリ番号へ登録されます。

こんな表示が出たときは

指定したメモリ番号がすでに使われています。

- ●「1YES」を選び◉を押すと、すでに登録されている内容は消去され、新しい内容に書き換えられます。
- ●「2NO」を選び◉を押すと、もう一度メモリ番号を聞いてきます。他のメモリ番号を入力してください。空いているメモリ番号に登録するときは「**空いているメモリ番号に自動登録**」（☞P.5-5）を参照してください。

「これ以上登録できません」と表示されたときは、空いているメモリ番号がありません（登録できません）。

- ●すでに登録してあるメモリダイヤルの中で、不要なメモリ番号に上書きしてください。または、不要なものを消去（☞P.5-22）したあと、やり直してください。

「シークレットデータが登録されています」と表示されたときは、秘密のメモリダイヤル（☞P.11-7）のメモリ番号を指定しています。

- ●シークレットモードにしないと書き換えできません。（☞P.11-8）

リダイヤル／着信履歴の電話番号を登録する

1 **メモリダイヤルに登録したいリダイヤルまたは着信履歴のデータを表示させる。**（☞P.2-4、P.2-8）

2 **◉を押し、「メモリダイヤル登録」を選んだあと、◉を押す。**

3 **新規登録するとき**

1「1新規登録」を選び、◉を押す。

2名前を入力して、◉を押す。

自動的に電話番号が入力されます。このあと、他の項目を入力してメモリダイヤルの登　を完了させてください。

追加登録するとき

1「2追加登録」を選び、◉を押す。

2追加登録したいメモリダイヤルを呼び出す。

■ 呼び出し方法：☞P.5-16〜P.5-18

- 自動的に電話番号が入力されます。
- すでに3件の電話番号が登　されているときは確認画面が表示され、追加登　できません。
- このあと、他の項目を入力してメモリダイヤルの登　を完了させてください。
- 受信メールやノートパッドメモリからも追加登　できます。

- 着信履歴のデータには、発信者番号通知がないものも記憶されます。発信者番号通知がないものは、メモリダイヤルに登　できません。

- 赤外線通信機能を利用して、他の機器との間で、メモリダイヤルのやりとりができます。（☞P.10-2）

メモリダイヤルの登録件数を確認する

◉ 3 1 の順に押す。

メモリダイヤルに登　されている件数が表示されます。

■ 確認終了：☎

メモリダイヤル登録件数

メモリダイヤル登録時のオプション設定

電話番号を入力したあと（☞P.5-3）、オプション設定を行うこともできます。オプション設定では、指定着信音やメールコール、ピクチャーコール／メール、メールフォルダーの設定ができます。

- 1件のメモリダイヤルに複数の電話番号が登　されているときは、一括設定を行うと、すべての電話番号に対してまとめて設定できます。個別設定を行うと、それぞれの電話番号に対して個別に設定することができます。

- 個別設定が行われているメモリダイヤルに対して一括設定を行うと、個別設定はすべて解除されます。また、一括設定が行われているメモリダイヤルに対して個別設定を行うと、一括設定で設定されていた内容は無視され、個別設定を行った電話番号に対してのみ、設定した内容が有効となります。

個別に着信音などを設定する（音声着信時）

電話がかかってきたときの着信パターンやバイブレータ、モバイルライトの色や点滅のしかた、サブディスプレイの着信方法（カラーパターン、グラフィックパターン）を設定することができます。

1 **「オプション設定」を選び、◉を押す。**

2 **「1指定着信音」を選び、◉を押す。**

3 **一括設定するとき**

「1一括設定」を選び、◉を押す。

個別設定するとき

1「2個別設定」を選び、◉を押す。

電話番号の選択画面が表示されます。

2設定する電話番号を選び、◉を押す。

3「1ON」を選び、◉を押す。

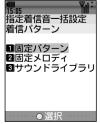
■ 個別設定の解除：「2OFF」選択➡◉

指定着信音を解除するとき

「3OFF」を選び、◉を押す。

オプション設定の画面に戻ります。

一括設定の場合

4 **「1着信パターン」を選び、◉を押す。**

一括設定の場合

5 内蔵パターンや効果音から選ぶとき

❶「❶固定パターン」を選び、◉を押す。
❷パターンや効果音を選び、◉を押す。

内蔵メロディから選ぶとき

❶「❷固定メロディ」を選び、◉を押す。
❷メロディを選び、◉を押す。

サウンドライブラリから選ぶとき

❶「❸サウンドライブラリ」を選び、◉を押す。
❷サウンドを選び、◉を押す。

- サウンドのファイル名が全角12文字（半角24文字）を超える場合は、着信パターンに設定できません。

6 他の項目を設定する場合は、設定する項目（「❷バイブ設定」～「❻グラフィックパターン（サブ）」）を選び、◉を押す。

選んだ項目の設定画面になります。次の表を参考にして、必要な項目を設定してください。

項目	初期値	ページ
バイブ設定	OFF	☞P.8-4
バイブパターン	バイブ1	☞P.8-5
ランプ設定	モバイルライト、カラーパターン：マスカット、点滅パターン：パターン1	☞P.8-6
カラーパターン（サブ）	ホワイト	☞P.5-14
グラフィックパターン（サブ）	OFF	☞P.5-14

7 ✉（完了）を押す。

指定着信音の相手先として設定され、オプション設定の画面に戻ります。

■ 個別設定時：操作7のあと電話番号選択画面表示➡✉（完了）➡オプション設定画面へ

8 ✉（完了）を押す。

メモリダイヤル入力画面に戻ります。

- 指定着信音の着信パターンに設定したサウンドライブラリ内のサウンドを消去すると、指定着信音の着信パターンは「**パターン1**」になります。
- 設定したメモリダイヤルがシークレットメモリの場合、シークレットモードに設定されていないときは、指定着信音の設定は無効となります。

5 メモリダイヤル

個別に着信音などを設定する（メール受信時）

登　した相手からメッセージが届いたときの着信パターンなどを設定することができます。

- ボーダフォン携帯電話以外の電話番号にメールコールを設定しても、設定は無効となります。

1 「オプション設定」を選び、◉を押す。

2 「❷メールコール」を選び、◉を押す。

3 一括設定するとき

「❶一括設定」を選び、◉を押す。

個別設定するとき

❶「❷個別設定」を選び、◉を押す。
メールアドレス／電話番号の選択画面が表示されます。
❷設定するメールアドレス／電話番号を選び、◉を押す。
❸「❶ON」を選び、◉を押す。
■ 個別設定の解除：「❷OFF」選択➡◉

メールコールを解除するとき

「❸OFF」を選び、◉を押す。
オプション設定画面に戻ります。

15:05
メールコール一括設定
[効果音　メール　]
❶着信パターン
❷バイブ設定
❸バイブパターン
❹ランプ設定
❺カラーパターン(サブ)
❻着信呼出時間
完了 ◉選択

4 「❶着信パターン」を選び、◉を押す。

5 着信パターンを選び、◉を押す。

■ 着信パターンの設定方法や注意点：☞P.5-8の操作5

6 他の項目を設定する場合は、設定する項目（「❷バイブ設定」～「❻着信呼出時間」）を選び、◉を押す。

選んだ項目の設定画面になります。次の表を参考にして、必要な項目を設定してください。

項目	初期値	ページ
バイブ設定	OFF	☞P.8-4
バイブパターン	バイブ2	☞P.8-5
ランプ設定	モバイルライト、カラーパターン：マスカット、点滅パターン：パターン1	☞P.8-6
カラーパターン（サブ）	ホワイト	☞P.5-14
着信呼出時間	10秒	☞P.5-14

5 メモリダイヤル

7 （完了）を押す。

メールコールの相手先として設定され、オプション設定の画面に戻ります。

■ 個別設定：操作７のあと電話番号選択画面表示 ➡（完了）➡オプション設定画面へ

8 （完了）を押す。

メモリダイヤル入力画面に戻ります。

注意
- メールコールの着信パターンに設定したサウンドライブラリ内のサウンドを消去すると、メールコールの着信パターンは「**効果音 メール**」になります。
- 設定したメモリダイヤルがシークレットメモリの場合、シークレットモードに設定されていないときは、メールコールの設定は無効となります。

5 メモリダイヤル

着信時に指定した画像を表示する

フォト設定に画像を登　した相手から電話がかかってきたときや、メールが送られてきたとき、登　している画像がディスプレイに表示されます。
- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 「オプション設定」を選び、◉を押す。

2 「❸ピクチャーコール／メール」を選び、◉を押す。
- フォト設定に画像を登　していない場合、「❸ピクチャーコール／メール」は選べません。

3 「❶ON」を選び、◉を押す。

オプション設定の画面に戻ります。

■ 設定の解除：「❷OFF」選択➡◉

4 （完了）を押す。

注意
- フォト設定に登　したグラフィックライブラリ内の元の画像を消去すると、ピクチャーコール／メールは解除（OFF）されます。

個別にメールフォルダーを設定する

登　した相手から届いたメールや送信したメールを、指定したメールフォルダーに自動的に振り分けることができます。
- ボーダフォン携帯電話以外の電話番号にメールフォルダーを設定しても、設定は無効となります。

1 「オプション設定」を選び、◉を押す。

2 「❹メールフォルダー」を選び、◉を押す。

3 「❶受信メール自動振分け」または「❷送信メール自動振分け」を選び、◉を押す。

4

一括設定するとき

「❶一括設定」を選び、◉を押す。

個別設定するとき

❶「❷個別設定」を選び、◉を押す。

メールアドレス／電話番号の選択画面が表示されます。

❷設定するメールアドレス／電話番号を選び、◉を押す。

❸「❶ON」を選び、◉を押す。

■ 個別設定の解除：「❷OFF」選択➡◉

メールフォルダーを解除するとき

「❸OFF」を選び、◉を押す。

メールフォルダー設定の画面に戻ります。

■以降の操作：操作６以降

5 振り分けるメールフォルダーを選び、◉を押す。

振り分けるメールフォルダーが設定され、メールフォルダー設定の画面に戻ります。

■ 個別設定：操作５のあとメールアドレス／電話番号選択画面表示➡（完了）➡メールフォルダー設定の画面へ

6 （完了）を押す。

オプション設定の画面に戻ります。

7 （完了）を押す。

メモリダイヤル入力画面に戻ります。

5 メモリダイヤル

グループ設定

メモリダイヤルで使用するグループ名を変更したり、グループごとに着信音やサブディスプレイの着信（カラーパターン／グラフィックパターン）を設定します。
●指定着信音やメールコールを設定しているとき（☞P.5-7～P.5-10）は、グループ着信の設定は無効となります。

グループ名を変更する

1 ◉ 3 7 の順に押す。

2「❶グループ名変更」を選び、◉を押す。
現在のグループ名が表示されます。

3 変更するグループ名を選び、◉を押す。
●「グループ０（名称なし）」はグループ名を変更できません。

4 グループ名を入力する。
●グループ名は最大全角５文字（半角10文字）まで入力できます。
■ 文字の入力方法：☞P.4-6～P.4-15

5 ◉を押す。
■ 別のグループ名の変更：操作３～５をくり返す

6 変更を終わるときは、☎を押す。

グループ着信音を設定する

グループ別に着信音（通常着信、メール着信）を設定することができます。
●お買い上げ時には、すべてのグループで「OFF」に設定されています。
●グループ着信音を「OFF」に設定しているときは、通常着信音の設定に従います。

1 ◉ 3 7 の順に押す。

2「❷グループ着信」を選び、◉を押す。

3 設定するグループを選び、◉を押す。

4「❶通常着信」または「❷メール着信」を選び、◉を押す。
●メール機能を「OFF」にしているときは、「❷メール着信」は、選択できません。

5「❶着信設定」を選び、◉を押す。
●着信設定を「OFF」に設定しているときは、「❶着信設定」以外の項目は選択できません。（選択できない項目は、グレーで表示されます。）

6「❶ON」を選び、◉を押す。
■ 着信設定の解除：「❷OFF」選択➡◉

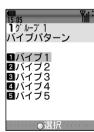
7 着信パターンを設定するとき

「❷着信パターン」を選び、◉を押す。
●設定方法は、通常着信音と同様です。（☞P.8-3）
●お買い上げ時には、「パターン１」（通常着信）／「効果音メール」（メール着信）に設定されています。

バイブレータを設定するとき

「❸バイブ設定」を選び、◉を押す。
●設定方法は、通常着信音と同様です。（☞P.8-4）
●お買い上げ時には、通常着信／メール着信とも、「OFF」に設定されています。

バイブパターンを設定するとき

「❹バイブパターン」を選び、◉を押す。
●設定方法は、通常着信音と同様です。（☞P.8-5）
●お買い上げ時には、「バイブ１」（通常着信）／「バイブ２」（メール着信）に設定されています。

ランプを設定するとき

「❺ランプ設定」を選び、◉を押す。
●設定方法は、通常着信音と同様です。（☞P.8-6）
●お買い上げ時には、通常着信／メール着信とも、「マスカット」（カラーパターン）、「パターン１」（点滅パターン）に設定されています。

サブディスプレイのカラーパターンを設定するとき

1「6カラーパターン（サブ）」を選び、◉を押す。

●お買い上げ時には、通常着信／メール着信とも、「ホワイト」に設定されています。

2 カラーパターンを選ぶ。

サブディスプレイに表示したときのイメージ（着信カラーサンプル）が表示されます。

3 ◉を押す。

カラーパターンが設定されます。

サブディスプレイのグラフィックパターンを設定するとき（通常着信のみ）

1「7グラフィックパターン(サブ)」を選び、◉を押す。

●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

2「1ON」を選び、◉を押す。

3 グラフィックパターンを選び、◉を押す。

サブディスプレイに表示したときのイメージが表示されます。

■ グラフィックパターンの変更：◎またはクリア

4 ◉を押す。

グラフィックパターンが設定されます。

メールの着信音の鳴る時間を設定するとき（メール着信のみ）

1「7着信呼出時間」を選び、◉を押す。

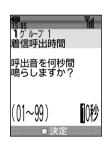
着信呼出時間の入力画面になります。

●お買い上げ時には、「10秒」に設定されています。

2 呼出し時間（2ケタ：01〜99）を入力する。

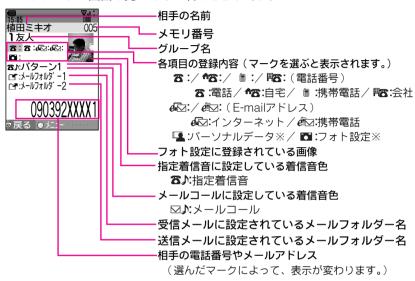
3 ◉を押す。

着信呼出時間が設定されます。

8 設定を終わるときは、☎を押す。

メモリダイヤルの利用

メモリダイヤルから電話をかける

ディスプレイ表示

メモリダイヤル画面の見かたは、次のとおりです。

※「👤:」（パーソナルデータ）を選んだときは、登録内容が表示されます。また「📷:」（フォト設定）を選んだときは、登録されている画像が表示されます。いずれの場合も（戻る）を押すと、メモリダイヤルリストに戻ります。

●メモリ使用禁止（☞P.11-4）を設定しているときは、メモリダイヤルは使えません。

●シークレットメモリを使って電話をかけるときは、シークレットモードに設定しておいてください。（☞P.11-8）

メモリダイヤルリストに画像を表示する

メモリダイヤルのフォト設定に登録されている画像を、メモリダイヤルリストの画面に表示することができます。

1 ◎（TEL）◎（検索）の順に押す。

2 ✉（メニュー）を押す。

3「フォト付表示」を選び、◉を押す。

フォト設定に登録されている画像が表示されます。

■ リスト表示の設定：フォト付表示時に✉（メニュー）➡「リスト表示」選択➡◉

メモリダイヤルの各種検索方法

待受画面で◎（TEL）を押すと、前回利用した検索方法の画面が表示されます。他の検索方法で検索するときは、下記の操作を行い検索方法を変更してください。

1 ◎（TEL）を押す。
前回利用した検索方法の画面が表示されます。

2 （メニュー）を押したあと、検索方法を選ぶ。

15:05
メニュー
メモリNo検索
アカサタナ検索
グループ検索
読み検索
ﾒﾓﾘﾀﾞｲﾔﾙ新規登録
○選択

- **メモリNo検索**
  指定したメモリ番号のメモリダイヤルを表示する方法です。（☞P.5-16）
- **アカサタナ検索**
  指定した「ヨミ」の行のメモリダイヤルを表示する方法です。（☞P.5-17）
- **グループ検索**
  指定したグループ内のメモリダイヤルを表示する方法です。（☞P.5-17）
- **読み検索**
  入力した「**ヨミ**」ではじまるメモリダイヤルを表示する方法です。（☞P.5-18）

3 ◉を押す。
選んだ検索方法の画面が表示されます。

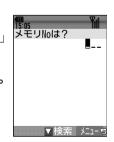
4 各検索方法の操作を行い、メモリダイヤルを呼び出す。（☞P.5-16〜P.5-18）
■ 複数の電話番号やメールアドレスを登　時：◎（他のマーク選択）➡他の電話番号やメールアドレス表示

■メモリ番号を入力して呼び出す（メモリNo検索）

1 ◎（TEL）を押す。
●右の画面が表示されないときは、検索方法を「**メモリNo検索**」に変更してください。（☞P.5-16）

2 相手のメモリ番号（3ケタ：000〜499）を入力する。
入力したメモリ番号のメモリダイヤルリストが表示されます。

3 相手を選び、◉を押す。
メモリダイヤルの内容が表示されます。
■ メモリダイヤルの内容表示：◎（前のメモリ番号）／◎（次のメモリ番号）

4 ☎を押す。
登　されている電話番号がダイヤルされます。

■「ヨミ」の行を指定して呼び出す（アカサタナ検索）

1 ◎（TEL）を押す。
●右の画面が表示されないときは、検索方法を「**アカサタナ検索**」に変更してください。（☞P.5-16）

2「ヨミ」の行を指定する。
指定した行のメモリダイヤルリストが表示されます。
★読みの行の指定方法

ア行	1	カ行	2	サ行	3	タ行	4
ナ行	5	ハ行	6	マ行	7	ヤ行	8
ラ行	9	ワ行	0	その他	#		

※英字、数字、記号または「**ヨミ**」の入力がされていないデータのときは、「**その他**」になります。

3 相手を選び、◉を押す。
メモリダイヤルの内容が表示されます。
■ メモリダイヤルの内容表示：◎（前のデータ）／ ◎（次のデータ）

4 ☎を押す。
登　されている電話番号がダイヤルされます。

■グループを指定して呼び出す（グループ検索）

1 ◎（TEL）を押す。
●右の画面が表示されないときは、検索方法を「**グループ検索**」に変更してください。（☞P.5-16）

15:05
グループは？
0名称なし
1友人
2ｸﾞﾙｰﾌﾟ2
3ｸﾞﾙｰﾌﾟ3
4ｸﾞﾙｰﾌﾟ4
5ｸﾞﾙｰﾌﾟ5
6ｸﾞﾙｰﾌﾟ6
7ｸﾞﾙｰﾌﾟ7
8ｸﾞﾙｰﾌﾟ8
○選択 ﾒﾆｭｰ

2 グループを選ぶ。
●グループ名の登　／変更はP.5-12を参照してください。

3 ◉を押す。
指定したグループのメモリダイヤルリストが表示されます。

4 相手を選び、◉を押す。
メモリダイヤルの内容が表示されます。
■ メモリダイヤルの内容表示：◎（前のデータ）／ ◎（次のデータ）

5 ☎を押す。
登　されている電話番号がダイヤルされます。

■「ヨミ」を入力して呼び出す（読み検索）

1 ◎（TEL）を押す。
●右の画面が表示されないときは、検索方法を「**読み検索**」に変更してください。（☞P.5-16）

2 相手の「ヨミ」を入力する。
●半角10文字以内で入力してください。

3 ◉を押す。
入力した「ヨミ」を含んだ行のメモリダイヤルリストが表示されます。

4 相手を選び、◉を押す。
メモリダイヤルの内容が表示されます。
■ メモリダイヤルの内容表示：◎（前のデータ）／◎（次のデータ）

5 ☎を押す。
登　されている電話番号がダイヤルされます。

スピードダイヤルで電話をかける

V301SHのメモリ番号000〜099に登　したメモリダイヤルは、簡単な操作で発信することができます。

1 メモリ番号000〜009にかけるとき

メモリダイヤルのメモリ番号の下１ケタの数字（０〜９）を押す。

メモリ番号010〜099にかけるとき

メモリダイヤルのメモリ番号の下２ケタの数字（10〜99）を押す。

2 ☎を押す。
相手の名前と電話番号が表示され、ダイヤルされます。
●登　されていない場合は電話番号未登　の確認メッセージが表示されたあと、待受画面に戻ります。
●複数の電話番号が登　されているときは、１番目に登　されている電話番号がダイヤルされます。

注意
●メモリ使用禁止（☞P.11-4）を設定しているときは、この機能は使用できません。
●シークレットメモリを使って電話をかけるときは、この操作の前にシークレットモードに設定しておいてください。（☞P.11-8）
通常モードのままで操作すると、確認メッセージが表示されたあと、待受画面に戻ります。

メモリダイヤルの登録内容をコピーする

文字入力画面で利用する

メモリダイヤルに登　している電話番号やメールアドレス、パーソナルデータを文字入力画面にコピーすることができます。

1 複写する電話番号やメールアドレス、パーソナルデータが登録してあるメモリダイヤルを呼び出す。
■ 呼び出し方法：☞P.5-16〜P.5-18

2 電話番号やメールアドレス、パーソナルデータを選ぶ。

3 ◉を押す。

4「コピー」を選び、◉を押す。
選んだ電話番号やメールアドレス、パーソナルデータが記憶されます。
■ 以降の操作：P.4-24の操作５以降

赤外線を利用してデータ転送を行う

赤外線通信機能を利用して、V301SHのメモリダイヤルを１件ずつ送受信します。
●赤外線通信を利用したメモリダイヤルの全件送信もできます。（☞P.10-6）

■メモリダイヤルを１件ずつ送信する

1 メモリダイヤルリストを表示する。
●メモリダイヤル画面からでも操作できます。

メモリダイヤルリスト

2 ✉（メニュー）を押す。
●メモリダイヤル画面から送信するときは、◉（**メニュー**）を押します。

3「赤外線１件送信」を選び、◉を押す。

自動的にオフラインモードになり、タイトルの入力画面が表示されます。

- このあと、タイトルを変更することもできます。ただしタイトルを変更しても、元のデータの登　名は変更されません。
- 自動的にオフラインモードに設定できなかったときは、エラーメッセージが表示され、メモリダイヤルの画面に戻ります。

4 タイトルを修正して、◉を押す。

- タイトルを変更しないときは、そのまま◉を押します。

5 受信側を待機状態にする。

6 15秒以内に、「❶YES」を選び、◉を押す。

送信が開始されます。

- 送信が完了すると、確認メッセージが表示され、メモリダイヤルリストに戻ります。

■メモリダイヤルを１件ずつ受信する

赤外線通信を利用した１件受信は、赤外線通信画面から行います。

1 待受中に ◉ を押したあと、「赤外線通信」を選び、◉ を押す。

赤外線通信の画面になります。

15:05
赤外線通信
❶メモリダイヤル一括送信
❷赤外線受信
❸認証パスワード設定
○選択

2「❷赤外線受信」を選び、◉を押す。

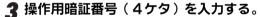
自動的にオフラインモードになり、操作用暗証番号の入力画面になります。

- 自動的にオフラインモードにできなかったときは、エラーメッセージが表示され、赤外線通信の画面に戻ります。

3 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。

待機状態になります。30秒以内に送信側からデータが送信されると、自動的に受信します。

■ 操作用暗証番号：☞P.1-28

補足

認証パスワード（☞P.10-3）の入力画面が表示された場合

- 初めて赤外線受信を行うときなどには、認証パスワードの入力画面が表示されます。認証パスワード（4ケタ）を入力すると、受信が開始されます。
- 一度入力した認証パスワードは自動的にV301SHに設定されます。

4 受信が終われば、確認画面が表示される。

5

受信したデータを保存するとき

「❶YES」を選び、◉を押す。

データが登　され、赤外線通信の画面に戻ります。

受信したデータを保存しないとき

❶「❷NO」を選び、◉を押す。

受信データ破棄の確認メッセージが表示されます。

❷「❶YES」を選び、◉を押す。

赤外線通信の画面に戻ります。

メモリダイヤルの編集

メモリダイヤルを修正する

1 修正したいメモリダイヤルを呼び出す。

■ 呼び出し方法：☞P.5-16～P.5-18

2 ◉を押す。

3「修正」を選び、◉を押す。

15:05
植田ミキオ
ｳｴﾀﾞ ﾐｷｵ
:03123XXXX1
:<未登録>
:aaa@xxx.yyy
:<未登録>
:1 友人
:夜10時以降は090X
:OFF
取消　選択　登録

4 修正する項目を選び、◉を押す。

選んだ項目が修正できるようになります。

- このあと、登　時と同様の操作で修正を行います。

■ 文字の修正方法：☞P.4-23

5 修正が終われば、◉を押す。

メモリダイヤル入力画面が表示されます。

■ 操作の中止：（取消）➡「❶YES」選択➡◉

6 操作４～５をくり返し、必要な項目を修正する。

■ オプション設定の変更：「オプション設定」選択➡◉➡☞P.5-7～P.5-11

7 修正が終われば、（登録）を押す。

8 ◉を押す。

9「❶YES」を選び、◉を押す。

変更した内容が元のメモリ番号に登　されます。

■ 別のメモリ番号で登　：「❷NO」選択➡◉➡メモリ番号入力（または）

注意

- 名前を修正した場合、「ヨミ」は自動的に修正されません。「ヨミ」も修正してください。

メモリダイヤルを消去する

1 **消去したいメモリダイヤルを呼び出す。**

■ 呼び出し方法：☞P.5-16〜P.5-18

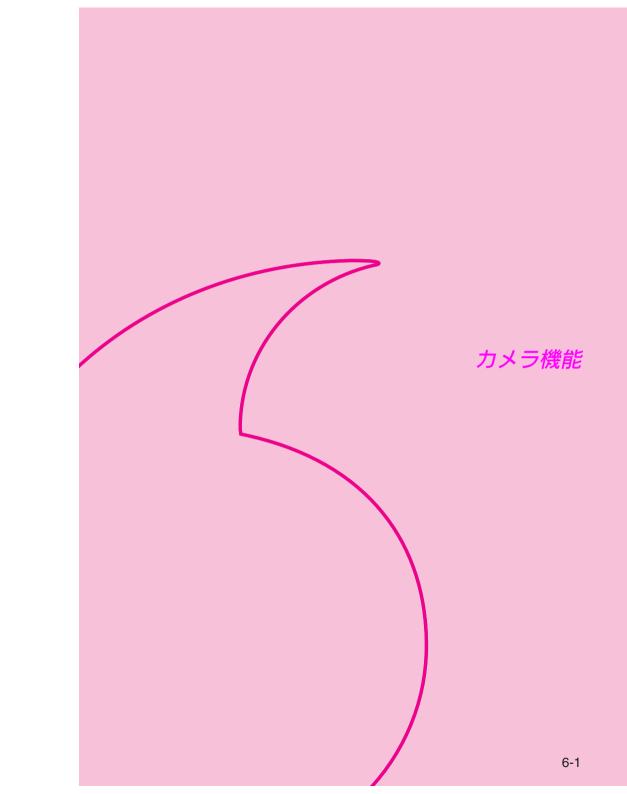
2 **◉を押す。**

3 **「消去」を選び、◉を押す。**

4 **「❶YES」を選び、◉を押す。**

メモリダイヤルが消去されたあと、待受画面に戻ります。

補足

- 指定着信音やメールコール、ピクチャーコール／メールが登　されているメモリダイヤルを消去しても、ライブラリ内のサウンドや画像は消去されません。

カメラ機能

カメラをご利用になる前に

V301SHは有効画素数31万画素のCCDカメラを搭載し、静止画や動画の撮影が可能です。
- 静止画（☞P.6-5）　●動画（☞P.6-16）

■保存形式や登録場所について

- 撮影した静止画／動画の保存形式と登　場所は、次のとおりです。

モード	保存形式	登録場所
写メールモード	JPEGファイル（JPEGハイカラー）／PNGファイル（PNGノーマル256色／PNGソフト256色）	グラフィックライブラリ（☞P.9-4）
壁紙モード	JPEGファイル	
デジタルカメラモード	JPEGファイル	
アクションスナップモード	Nancyファイル	アクションスナップライブラリ（☞P.9-4）

撮影前のご注意

- レンズカバー（☞P.1-6）に指紋や油脂がつくとピントが合わなくなります。柔らかい布でレンズカバーをきれいにしてください。
- 手ぶれにご注意ください。画像がぶれる原因となります。V301SHが動かないようにしっかり持って撮影するか安定した場所においてセルフタイマー（☞P.6-19）で撮影してください。

カメラ利用時のご注意

- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますのでご了承ください。
- V301SH を暖かい場所に長時間置いていたあとで撮影したり、画像を登　したときは画質が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して、映像が変色することがあります。

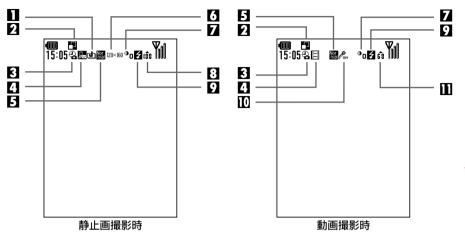
自動終了

■ モバイルカメラ起動中に約５分間何も操作しないでおくと、自動的に終了し待受画面に戻ります。
■ 撮影後に自動終了したときは、次の操作を行います。
◉➡確認画面表示➡「1YES」選択➡◉➡撮影後の画面へ

撮影後の状態での着信時

■ 撮影した静止画は保護されています。静止画を登　するときは、上記の操作を行います。
■ 撮影中に着信があった場合は、動画は保護されません。

ディスプレイ

モバイルカメラでは、ディスプレイの上部に次のマークが表示されます。
- 連写モード時のマークについては、P.6-13を参照してください。

1 保存形式表示（写メールモード）
：JPEGハイカラー／：PNGノーマル256色／：PNGソフト256色

2 画像表示サイズ表示（写メールモード／アクションスナップモード）
：等倍／：２倍

3 セルフタイマー表示
：セルフタイマー ON

4 モード表示
：写メールモード／：壁紙モード／：デジタルカメラモード／
：アクションスナップモード

5 画質表示（壁紙モード／デジタルカメラモード／アクションスナップモード）
：ノーマル／：ファイン

6 撮影サイズ表示

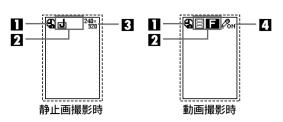
7 明るさ表示
-2 -1 0 +1 +2
暗い ⬅ 標準 ➡ 明るい

8 登録可能件数表示
各モードでの撮影（登　）可能件数が表示されます。
- 100件以上撮影（登　）可能なときは、「」が表示されます。
- ５件以下になると、背景が赤く表示されます。

9 モバイルライト表示
：通常撮影用ON／：オート撮影用ON／：接写撮影用ON

10 マイク表示（アクションスナップモード）

11 登録可能秒数表示（アクションスナップモード）
40 20 10 ：ノーマル時の登　可能秒数／ 20 10 ：ファイン時の登　可能秒数

サブディスプレイ

1 セルフタイマー表示
2 保存形式表示（写メールモード）
：JPEGハイカラー／N：PNGノーマル256色／S：PNGソフト256色
モード表示／画質表示（壁紙モード／デジタルカメラモード／アクションスナップモード）
- N：壁紙モード／ノーマル、F：壁紙モード／ファイン
- N：デジタルカメラモード／ノーマル、F：デジタルカメラモード／ファイン
- N：アクションスナップモード／ノーマル、F：アクションスナップモード／ファイン

3 撮影サイズ表示（写メールモード／壁紙モード／デジタルカメラモード）
4 マイク表示（アクションスナップモード）

ガイド機能

モバイルカメラの撮影画面で（**ガイド**）を押すと、そのモードで利用できるボタン操作が表示されます。
- 1画面で表示できないときは、を押すと隠れている項目を確認することができます。
- （**戻る**）を押すと、撮影画面に戻ります。

静止画の撮影

静止画撮影モード

●モードの選択方法については、P.6-7を参照してください。

写メールモード
メール添付、連写、装飾などが可能
V301SHのサブディスプレイに合ったサイズで撮影可能

こんなときに → メール添付やサブディスプレイ用など、V301SHで利用する静止画を手軽に撮影するとき

壁紙モード
V301SHのディスプレイに合ったサイズで撮影可能
撮影した静止画を分割してメールに添付することが可能

こんなときに → V301SHの壁紙に利用する静止画をよりきれいに撮影するとき

デジタルカメラモード
横640×縦480ドットの大きな静止画が撮影可能

こんなときに → パソコンで加工・印刷するなど、いろいろな用途に利用できる静止画を撮影するとき

静止画撮影モードの機能比較

	写メールモード	壁紙モード	デジタルカメラモード
サイズ	横120　縦160ドット 横120　縦128ドット 横64　縦96ドット	横240　縦320ドット	横640　縦480ドット※1
画質	—	ノーマル／ファイン	
ズーム	横120　縦160ドット：1～4倍 横120　縦128ドット：1～4倍 横64　縦96ドット：1～4倍	横240　縦320ドット：1～2倍	—
ロングメール添付	写メールサイズ	壁紙サイズ/写メールサイズ/分割	サムネイルのみ
ファイル形式	JPEGファイル/PNGファイル	JPEGファイル	
登録可能数（目安）	1600ファイル※2	400ファイル※2	200ファイル※2

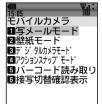
※1　デジタルカメラモードで撮影した場合、実際のサイズの静止画に加えて「**横120　縦160ドット**」の小さな静止画も同時に保存されます。この小さな静止画を「**サムネイル**」と言います。

※2　お買い上げ時の状態で撮影したときの画像数です。

- グラフィックライブラリのメモリは、Vアプリライブラリ、サウンドライブラリ、アクションスナップライブラリなどと共有しているため、他のデータの登　状況によって、撮影（登　）できる画像数は少なくなります。
- メモリの使用状況を確認するときは、P.6-29を参照してください。

静止画を撮影する

1 **待受中に◉を押したあと、「モバイルカメラ」を選び、◉を押す。**

2 **「1写メールモード」、「2壁紙モード」、「3デジタルカメラモード」のいずれかを選び、◉を押す。**

3 **撮影する画像をディスプレイに表示する。**

- 画像表示サイズの変更（写メールモード）：[スケジュール/メモ]（「**等倍**」→「**2倍**」→「**全画面**」→「**等倍**」切替）
- 撮影サイズの変更（写メールモード）：[0]（押すたびに切替）
- ズームの利用：◎（ズームアップ：画像が拡大）／◎（ズームダウン：画像が縮小）／[7]（等倍）／[9]（最大ズーム）
  - 利用できる倍率：☞P.6-6
  - サブディスプレイに表示を切り替えると、等倍に戻ります。
- 明るさの変更：◎（明るい）／◎（暗い）

モバイルカメラの別の起動方法とモードの切り替え

■ 待受画面で[カメラ]を1秒以上押すと、前回使用していたモードでモバイルカメラが起動します。（お買い上げ時：写メールモード）

■ 待受画面でサイドキーを1秒以上押して、各モードを直接起動することもできます。（☞P.12-5）

■ モバイルカメラの各モードで次のボタンを押すと、モードが切り替わります。

キー	モード	キー	モード
[1]	写メールモード	[4]	アクションスナップモード（☞P.6-17）
[2]	壁紙モード	[5]	バーコード読み取り（☞P.12-32）
[3]	デジタルカメラモード		

- 待受画面で[1]～[4]を1秒以上押すと、上記の各モードでモバイルカメラが起動します。

- デジタルカメラモードで撮影した静止画は、パソコンのディスプレイのように横長の静止画になり、パソコンで確認したとき左に90度回転した静止画となります。デジタルカメラモードで撮影するときは、V301SHを右の図のように横向きに持って撮影することをおすすめします。
- 静止画は赤外線通信を利用して、赤外線機能を搭載したボーダフォン携帯電話へ転送できます。（☞P.10-2）

4 ◉（撮影）またはサイドキーを押す。

シャッター音が鳴り、撮影した静止画が表示されます。

- モバイルライトが確認点灯します。

■ 撮影のやり直し：クリア➡「1YES」選択➡◉

- シャッター音は、マナーモードを設定していても鳴ります。また、シャッター音の音量は、変更することはできません。

- シャッター音のパターンを変更することもできます。（☞P.6-24）

5 撮影した静止画を登録するときは、◉（登録）を押す。

撮影した静止画が登　されます。P.6-7の操作３の状態に戻りますので、続けて撮影することができます。

■ メモリ不足時：☞P.6-30

6 モバイルカメラを終了するときは、☎を押す。

待受画面に戻ります。

登録していない画像があるとき

終了するかどうかの確認画面が表示されます。

- 「1YES」を選び◉を押すと、撮影した画像を登　せずに、待受画面に戻ります。
- 「2NO」を選び◉を押すと、モバイルカメラに戻ります。

撮影した静止画をメモリダイヤルに登録する

写メールモード／壁紙モードで、P.6-8の操作４を行ったあとに操作します。

1 ✉（メニュー）を押す。

2 「メモリダイヤル登録」を選び、◉を押す。

15:05
メモリダイヤル登録
1新規登録
2追加登録
◉選択

3 新規登録するとき

「1新規登録」を選び、◉を押す。

自動的に静止画がフォト設定に登　されます。このあと、メモリダイヤルの登　を行ってください。（☞P.5-2）

追加登録するとき

1「2追加登録」を選び、◉を押す。

2 追加登録するメモリダイヤルを呼び出す。（☞P.5-16）

- このあと、他の項目を入力してメモリダイヤルの登　を完了してください。

サムネイルだけ登録する

デジタルカメラモードで、P.6-8の操作４を行ったあとに操作します。

1 ✉（メニュー）を押す。

2 「1サムネイル登録」を選び、◉を押す。

登　中の確認メッセージが表示されたあと、サムネイルが登　されます。P.6-7の操作３の状態に戻りますので、続けて撮影することができます。

サムネイルを回転する

デジタルカメラモードで、P.6-8の操作４を行ったあとに操作します。

1 ✉（メニュー）を押す。

2 「2サムネイル90度回転」を選び、◉を押す。

時計回りで90度回転したサムネイルが表示されます。さらに回転するときは、✉（回転）を押します。

- 回転したサムネイルを登　するときは、◉（登録）を押します。

■ サムネイルの表示サイズ変更：スケジュール/メモ（「２倍」⇔「等倍」切替）

静止画撮影で利用できる機能

撮影前

撮影前に（メニュー）を押すと、次の機能が利用できます。

ファインダー切替	サブディスプレイに表示を切り替えます。(☞P.6-21)
表示サイズ切替※1	画像の表示サイズを設定します。(☞P.6-24)
タイマー設定	セルフタイマーを設定します。(☞P.6-19)
モバイルライト設定	モバイルライトの点灯時間とカラーを設定します。(☞P.6-22)
連写設定※2	連写モードや連写スピードを設定します。(☞P.6-14)
フレーム設定※2	画像にフレームを設定します。(☞P.6-11)
撮影サイズ設定※1	撮影する画像のサイズを設定します。(☞P.6-25)
シーン別撮影	シャッターを撮影シーンに合わせて設定します。(☞P.6-25)
シャッター音設定	撮影時のシャッター音を設定します。(☞P.6-24)
保存形式変更※1	静止画の保存形式（色数）を設定します。(☞P.6-26)
画質設定※3	画質を設定します。(☞P.6-26)
登録先	静止画を登　するフォルダーを指定します。(☞P.6-27)
データ消去	V301SH内の画像を消去します。(☞P.6-30)
オートリセット設定	モバイルカメラを終了するとき、設定内容をリセットするかどうかを設定します。(☞P.6-28)

※1　写メールモードで利用できます。
※2　写メールモード、壁紙モードで利用できます。
※3　壁紙モード、デジタルカメラモードで利用できます。

撮影直後（画像登録前）

撮影直後（画像登　前）に（メニュー）を押すと、次の機能が利用できます。

■写メールモード／壁紙モード

●連写モードのときは、表示される内容が異なります。

表示サイズ切替※1	画像の表示サイズを設定します。(☞P.6-24)
保存形式変更※1	静止画の保存形式（色数）を設定します。(☞P.6-26)
画像編集	撮影した静止画を加工します。(☞P.9-16～P.9-20)
画質設定※2	画質を設定します。(☞P.6-26)
登録先	静止画を登　するフォルダーを指定します。(☞P.6-27)
メール添付	撮影した静止画をメールに添付します。(☞P.6-30)
メモリダイヤル登録	撮影した静止画をメモリダイヤルに登　します。(☞P.6-9)
データ消去	V301SH内の画像を消去します。(☞P.6-30)

※1　写メールモードで利用できます。
※2　壁紙モードで利用できます。

■デジタルカメラモード

サムネイル登録	サムネイルだけを登　します。(☞P.6-9)
サムネイル90度回転	サムネイルを90度に回転して表示します。(☞P.6-9)
画質設定	画質を設定します。(☞P.6-26)
登録先	静止画を登　するフォルダーを指定します。(☞P.6-27)
サムネイルメール添付	サムネイルをメールに添付します。(☞P.6-32)
データ消去	V301SH内の画像を消去します。(☞P.6-30)

フレームを付けて撮影する

写メールモード／壁紙モードで利用可能

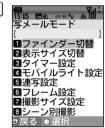
フレームの付いた静止画を撮影します。

●ボーダフォンライブ！などで入手した画像（透過PNG形式の画像）も利用できます。
●連写モードで撮影すると、すべての静止画にフレームが付きます。（ただし、25枚高速連写のときはフレームは解除されます。）
●モバイルカメラを終了すると、フレームは「OFF」（解除）に設定されます。
●登　済みの静止画にフレームを付けることもできます。(☞P.9-19)

1 写メールモードまたは壁紙モード（☞P.6-7）で、（メニュー）を押す。

●撮影直後（登　前）は、操作できません。

2「フレーム設定」を選び、◉を押す。

6 カメラ機能

3 あらかじめ登録されているフレームを利用するとき

1「1固定フレーム」を選び、◉を押す。

2 利用するフレームを選び、◉を押す。

選んだフレームの付いた画像が表示されます。

■ フレームの変更：（前へ）／（次へ）

3 ◉を押す。

フレームが設定され、元のモードに戻ります。

● 撮影サイズ設定が「64 96」のときは、固定フレームを付けて撮影できません。また、固定フレームを付けているときに、撮影サイズ設定を「64 96」に設定した場合、フレームは解除されます。

● 写メールモードで「25枚高速連写ON」に設定したときは、固定フレームを付けて撮影できません。また、固定フレームを付けているときに、「25枚高速連写ON」に設定した場合、フレームは解除されます。

オリジナルフレームを利用するとき

1「2オリジナル」を選び、◉を押す。

グラフィックライブラリの画面が表示されます。

● 利用できない画像のファイル名は、グレーで表示されます。

2 利用する画像を選び、◉を押す。

選んだフレームの付いた画像が表示されます。

■ フレームの変更：（戻る）➡画像選択➡◉

3 ◉を押す。

フレームが設定され、元のモードに戻ります。

● 壁紙モードで、横120×縦160ドットよりも小さいフレームを選択した場合、フレームは拡大して表示されます。

フレームを解除するとき

「3OFF」を選び、◉を押す。

フレームが解除され、元のモードに戻ります。

静止画を連続して撮影する

写メールモード／壁紙モードで利用可能

撮影前に連写モードを設定しておくと、4枚／9枚／25枚（写メールモードのみ）の静止画を連続して撮影できます。

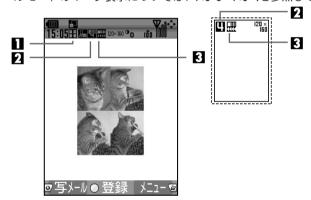
撮影した静止画は、連写画像（設定した枚数分の静止画+分割画像）として登 され ます。

● 連写モードでは、1枚目のシャッター（◉またはサイドキー）を押すと、あとは一定間隔で自動的に残りの回数分撮影されます。

● 4枚または9枚連写の場合、自動的に撮影される間隔（連写スピード）も設定できます。また、ご自分で4回または9回シャッターを押す、「**マニュアル**」に設定することもできます。

● 連写画像から1枚の静止画を選択して登 したり（☞P.9-23）、ロングメールに添付して送信する（☞P.6-30）こともできます。また、指定した静止画で簡単アニメを作成することもできます。（☞P.9-10）

ディスプレイ

● 通常の写メールモードのマーク表示については、P.6-3～P.6-4を参照してください。

1 枚数表示

～：右下の数字は、連写枚数を示します。また、左上の数字は撮影済みまたは表示中の枚数を示します。

：分割画像を確認中に表示されます。

※9枚連写のときは、「」～「」、25枚連写のときは「」～「」が表示されます。

2 連写モード表示　※（ ）内はサブディスプレイ

（）：4枚連写ON／（）：9枚連写ON／（）：25枚高速連写ON

3 連写スピード表示

：速い／：普通／：やや遅い／：遅い／：マニュアル

連写モードを設定する

1 写メールモードまたは壁紙モード（☞P.6-7）で、✉（メニュー）を押す。

●撮影直後（登　前）は、操作できません。

2「連写設定」を選び、◉を押す。

3「❶4枚連写ON」、「❷9枚連写ON」、「❸25枚高速連写ON」（写メールモードのみ）のいずれかを選び、◉を押す。

連写モードが設定され、元のモードに戻ります。（連写モードマーク点灯：☞P.6-13）

■ 連写モードの解除：「OFF」選択➡◉

■ 保存形式をPNG形式設定時：JPEGへの変換確認画面表示➡「❶YES」選択➡◉

15:05 写メールモード 連写設定 [ ] ❶4枚連写ON ❷9枚連写ON ❸25枚高速連写ON ❹OFF ❺連写スピード設定 ◉選択

写メールモードの場合

6 カメラ機能

連写スピードを設定する

４枚または９枚連写の場合、１枚目のシャッターを押したあと自動的に撮影される間隔（連写スピード）を、４段階で設定します。また、ご自分で設定した回数分シャッターを押す「**マニュアル**」に設定することもできます。

●セルフタイマー（☞P.6-19）を設定している場合、「**マニュアル**」は設定できません。

●お買い上げ時には、「**普通**」に設定されています。

1 写メールモードまたは壁紙モード（☞P.6-7）で、✉（メニュー）を押す。

●撮影直後（登　前）は、操作できません。

2「連写設定」を選び、◉を押す。

3「❺連写スピード設定」を選び、◉を押す。

4 設定する連写スピードまたは「❺マニュアル」を選び、◉を押す。

連写モードが設定され、元のモードに戻ります。

15:05 写メールモード 連写スピード設定 ❶速い ❷普通 ❸やや遅い ❹遅い ❺マニュアル ◉選択

注意

●連写スピードを「**速い**」、「**普通**」にしているときに、暗い所で撮影すると、明るい所で撮影するよりも連写スピードが遅くなることがあります。

●連写スピードを「**速い**」に設定して連写撮影すると、撮影と撮影確認音が同期しないことがあります。

連写モードで撮影する

あらかじめ、連写モードを設定しておいてください。（☞P.6-14）

1 撮影する画像をディスプレイに表示し、◉またはサイドキーを押す。

１枚目の静止画が撮影されます。このあと、一定間隔おきに、残りの回数分の画像が順次撮影されます。

■ 連写の中止（４枚連写／９枚連写）：✉（停止）

■中止前に撮影した枚数分の連写画像の登　：上記の操作のあと◉

■ 連写の中止（マニュアル時）：📷（取消）➡「❶YES」選択➡◉（途中まで撮影した画像は消去）

補足

手動（マニュアル）で撮影するとき

●１枚目の静止画を撮影したあと、同様に残りの回数分シャッター（◉ またはサイドキー）を押します。

2 連写が終了すると、分割画像が表示される。

■ 連写画像内の静止画の確認：◎

■ 連写画像内の静止画の登　：◎（画像選択：分割画像も可能）➡✉（**メニュー**）➡「❶**表示画像のみ登録**」選択➡◉

■ 連写画像内の静止画のメール送信：◎➡✉（**メニュー**）➡「❹**表示画像のみ添付**」選択➡◉➡ロングメール送信操作（☞📷P.3-3）

４枚連写の場合

3 撮影した連写画像を登録するときは、◉（登録）を押す。

分割画像と設定した回数分の静止画をまとめた連写画像が登されます。

●連写画像を登　したあとも、連写モードのままで元のモードに戻ります。

6 カメラ機能

動画の撮影

動画撮影モード

アクションスナップモードは、最大約60秒（画質設定：ノーマル時）／最大約40秒（画質設定：ファイン時）の動画を撮影できます。撮影時には、音声も　音できます。

●モードの選択方法については、P.6-17を参照してください。

アクションスナップモード

最大60秒間の動画が撮影可能
撮影後、V301SHだけで
再生が可能
音声　音、ズーム撮影、
セルフタイマー撮影も可能

いろいろな記録やスナップとして、手軽に動画を撮影するとき

●V301SHのアクションスナップモードで撮影した動画は、ロングメールに添付して送信することはできません。

撮影した動画はアクションスナップライブラリに登　されます。

●画質設定「**ノーマル**」、マイク設定「ON」、撮影時間最大約60秒で撮影した動画は、アクションスナップライブラリに約8件登　できます。

●撮影（登　）できる動画数は、画質設定やマイク設定、撮影時間などによって異なります。また、アクションスナップライブラリのメモリは、Vアプリライブラリ、グラフィックライブラリ、サウンドライブラリなどと共用しているため、他のデータの登　状況によって、撮影（登　）できる動画数は少なくなります。
（撮影時間を短くすると、登　可能数は増えます。）

●動画の撮影／保存／再生には、Nancy Technologyが使われています。

Nancy **Nancy** OFFICE NOA INC. は、株式会社オフィスノアの商標です。

●動画撮影での音声技術には「AMR」が使われています。

The AMR applications incorporates patented material owned by Ericsson and Nokia.

●動画を撮影するときは、なるべくカメラから1.5mまでの距離で、また明るい状態で撮影されることをおすすめします。
●メモリの使用状況を確認するときは、P.6-29を参照してください。
●撮影する画像によって、撮影時間は変わります。あくまで目安としてご利用ください。

動画を撮影する

1 待受中に◉を押したあと、「モバイルカメラ」を選び、◉を押す。

15:05
モバイルカメラ
1 写メールモード
2 壁紙モード
3 デジタルカメラモード
4 アクションスナップモード
5 バーコード読み取り
6 接写切替確認表示
● 選択

2「4アクションスナップモード」を選び、◉を押す。

モバイルカメラの別の起動方法とモードの切り替え

■ 待受画面で◎を1秒以上押すと、前回使用していたモードでモバイルカメラが起動します。（お買い上げ時：写メールモード）
■ 待受画面でサイドキーを1秒以上押して、各モードを直接起動することもできます。（☞P.12-5）
■ モバイルカメラの各モードで次のボタンを押すと、モードが切り替わります。

1	写メールモード（☞P.6-7）	4	アクションスナップモード
2	壁紙モード（☞P.6-7）	5	バーコード読み取り（☞P.12-32）
3	デジタルカメラモード（☞P.6-7）		

●待受画面で1～4を1秒以上押すと、上記の各モードでモバイルカメラが起動します。

3 撮影する画像をディスプレイに表示する。

■ 画像表示サイズの変更：スケジュール/メモ（「2倍」⇔「等倍」切替）
■ ズームの利用：◎（ズームアップ：画像が拡大）／◎（ズームダウン：画像が縮小）／7（等倍）／9（最大ズーム）
　■利用できる倍率：1～4倍

4 ◉（撮影）またはサイドキーを押す。

撮影開始音が鳴り、動画の撮影が始まります。（撮影開始まで、しばらく時間がかかる場合もあります。）

●撮影中はモバイルライトが確認点灯します。
●マイク設定を「**マイク ON**」に設定している場合、音声はマイクから50cm程度の距離を目安に　音してください。

●撮影開始音や撮影終了音は、マナーモードを設定していても鳴ります。また、音量を変更することはできません。
●撮影中に着信があった場合は、動画は保護されません。

撮影前にメモリが不足しているとき
●空き容量不足の確認メッセージが表示され、操作3の画面に戻ります。
●不要な画像を消去（☞P.6-30）すると、撮影することができます。

5 撮影を終了するときは、◉またはサイドキーを押す。

撮影終了音が鳴り、動画の撮影が終了します。

●撮影可能時間が経過したときは、自動的に終了します。

■ 撮影した動画の再生：「❷プレビュー」選択➡◉

■ 撮影やり直し：「❸取消」選択➡◉➡「❶YES」選択➡◉

6 動画を登録するときは、「❶登録」を選び◉を押す。

撮影した動画が登　されます。P.6-17の操作３の状態に戻りますので、続けて撮影することができます。

7 モバイルカメラを終了するときは、☎を押す。

待受画面に戻ります。

登録していない画像があるとき

終了するかどうかの確認画面が表示されます。

●「❶YES」を選び◉を押すと、撮影した画像を登　せずに、待受画面に戻ります。

●「❷NO」を選び◉を押すと、操作５を行ったあとの画面に戻ります。

動画撮影で利用できる機能

撮影前

撮影前に✉（**メニュー**）を押すと、次の機能が利用できます。

データ消去	V301SH内の画像を消去します。（☞P.6-30）
ファインダー切替	サブディスプレイに表示を切り替えます。（☞P.6-21）
表示サイズ切替	画像の表示サイズを設定します。（☞P.6-24）
タイマー設定	セルフタイマーを設定します。（☞P.6-19）
モバイルライト設定	モバイルライトの点灯時間やカラーを設定します。（☞P.6-22）
マイク設定	音声　音を設定します。（☞P.6-27）
画質設定	画質を設定します。（☞P.6-26）
登録先	動画を登　するフォルダーを指定します。（☞P.6-27）
オートリセット設定	モバイルカメラを終了するとき、設定内容をリセットするかどうかを設定します。（☞P.6-28）

撮影直後（画像登録前）

撮影直後（登　前）には、メニューが自動的に表示され次の機能が利用できます。

登録	撮影した動画を登　します。（☞P.6-18）
プレビュー	撮影した動画を再生します。（☞P.6-18）
取消	撮影をやり直します。（☞P.6-18）
登録先	動画を登　するフォルダーを指定します。（☞P.6-27）

各種撮影方法

セルフタイマーを利用する

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○
壁紙モード	○	アクションスナップモード	○

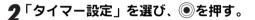
セルフタイマーは、撮影前に設定します。

●タイマー設定はセルフタイマー動作後に、自動的に解除されます。

●写メールモード／壁紙モードの場合、連写モードと組み合わせて利用できます。（１回目のシャッターとして働きます。）
ただし、連写スピード設定（☞P.6-14）を「**マニュアル**」に設定している場合は、利用できません。

セルフタイマーを設定する

1 利用可能なモードで、✉（メニュー）を押す。

●撮影直後（登　前）は、操作できません。

2「タイマー設定」を選び、◉を押す。

3「❶タイマー ON」を選び、◉を押す。

タイマーが設定され（「⏱」点灯）、各モードに戻ります。

セルフタイマーを解除するとき

●セルフタイマー設定中（「⏱」点灯中）に、上記の操作を行います。ただし、操作３では「**❶タイマー OFF**」を選び、◉を押します。（「⏱」点灯中）

タイマーが動作するまでの時間を設定する

シャッター（◉またはサイドキー）を押したあと、タイマーが動作するまでの時間を、「２秒」、「５秒」、「10秒」のいずれかに設定します。（ここで設定した内容は、モバイルカメラを終了すると、お買い上げ時の設定に戻ります。）

●お買い上げ時には「10秒」に設定されています。

1 利用可能なモードで、✉（メニュー）を押す。

●撮影直後（登　前）は、操作できません。

2「タイマー設定」を選び、◉を押す。

3「❷時間設定」を選び、◉を押す。

4 設定する時間を選び、◉を押す。

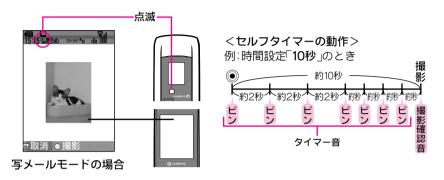
タイマーの時間が設定され、タイマー設定の画面に戻ります。
◎を２回押すと、元のモードに戻ります。

セルフタイマーで撮影する

「」点灯中に◉（撮影）またはサイドキーを押すと、セルフタイマーが動作します。

●セルフタイマー動作中は、モバイルライトが点滅し、タイマー音が鳴ったあと、設定しているタイマー時間後（お買い上げ時：約10秒後）に撮影（アクションスナップモードの場合は撮影開始）され、撮影確認音が鳴ります。（タイマーは解除されます。）

＜セルフタイマーの動作＞
例：時間設定「10秒」のとき

約10秒 撮影
約2秒 約2秒 約2秒 約1秒 約1秒 約1秒 約1秒
ピン ピン ピン ピン ピン ピン ピン 撮影確認音
タイマー音

セルフタイマーで撮影した静止画や動画を登　するときは、撮影後、以下の操作を行います。

モード	撮影後の操作
写メールモード、壁紙モード デジタルカメラモード	◉（登録）
アクションスナップモード	「1登録」選択➡◉

●セルフタイマー動作中に撮影を中止するときは、（取消）またはクリアを押します。このとき、タイマーは設定されたままです。

●セルフタイマー動作中に◉またはサイドキーを押すと、その時点で撮影され、タイマーは解除されます。

●セルフタイマー動作中に着信やアラーム動作があると、撮影は中止されます。このとき、タイマーは解除されます。

●セルフタイマー動作中は、次のことは行えません。
明るさの調整、サブディスプレイへの表示切り替え、モバイルライトの点灯

サブディスプレイを利用して撮影する

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○
壁紙モード	○	アクションスナップモード	○

を押すと、サブディスプレイに画像が表示されます。（ディスプレイの画像は消えます。）

もう一度を押すと、サブディスプレイの画像は消え、ディスプレイに表示されます。

●サブディスプレイ表示で撮影しても、撮影した静止画は、ディスプレイに表示されます。

●ディスプレイに表示されていた画像とは左右逆に表示されます。

●サブディスプレイに表示される画像は、ディスプレイに表示される画像に比べて画質は劣ります。

●サブディスプレイに表示しているときに、画像の明るさの調整やモバイルライトの点灯ができます。

注意 ●サブディスプレイON／OFF（☞P.7-6）を「OFF」に設定しているときは、サブディスプレイの表示に切り替えることはできません。

メニュー操作でサブディスプレイに切り替えるとき

●ここでの設定にかかわらず、を押すとディスプレイとサブディスプレイが切り替わります。

1 利用可能なモードで、（メニュー）を押す。

●撮影直後（登　前）は、操作できません。

2 「ファインダー切替」を選び、◉を押す。

右の画面が表示され、サブディスプレイに切り替わります。

●サブディスプレイに表示している状態で、を押すと、ディスプレイに切り替わります。

V301SHを閉じて撮影する

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○
壁紙モード	○	アクションスナップモード	○

V301SHを閉じるとサブディスプレイに画像が表示されます。このあと、サイドキーを押すと撮影できます。

（サブディスプレイON／OFF（☞P.7-6）を「OFF」に設定してるときは、モバイルカメラは終了し、待受画面に戻ります。）

●撮影後、サブディスプレイに右の画面が表示されます。撮影した画像を登 するときは、サイドキーを押します。（メモリが一杯のときは空き容量不足の確認メッセージが表示されます。V301SHを開き、消去などの操作を行ってください。☞P.6-30）

●撮影をやり直すときは、右上の画面でサイドキーを１秒以上押します。右の画面が表示されますので、サイドキーを押します。

120×160
カメラに戻
りますか？
YES/短押し
NO /長押し

モバイルライトを利用する

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○
壁紙モード	○	アクションスナップモード	○

夜間および室内などでの撮影にモバイルライトを利用します。

各モードの撮影画面で[#]を押すたびに、「ON（通常撮影用）」（「[ライト]」点灯）→「ON（オート撮影用）」（「[AUTO]」点灯）→「ON（接写撮影用）」（「[接写]」点灯）→「OFF」の順に切り替わります。

通常撮影用	モバイルライトが点灯します。撮影時には、さらに強い光で発光します。（動画の場合は同じ光量のままです。）
オート撮影用※1	周囲の明るさによって、モバイルライトが自動的に点灯します。撮影時には、さらに強い光で発光します。※2
接写撮影用	モバイルライトが点灯します。撮影時も、同じ光量のままです。

※1　アクションスナップモードでは、利用できません。

※2　オート撮影用のときは暗い場所で自動的に点灯しますが、一旦点灯すると撮影するまでは消灯しません。（撮影後に再度明るさを判定します。）

注意

●モバイルライトを人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。また、発光方向を確認してからご使用ください。

モバイルライトの点灯方法を設定する

モバイルライトの継続点灯時間や点灯カラーを設定します。

●お買い上げ時には、継続点灯時間は「１分」、点灯カラーは「ライチフルーツ（白色系統）」に設定されています。

1 利用可能なモードで、[メニュー]（メニュー）を押す。

●撮影直後（登 前）は、操作できません。

15:05
写メールモード
モバイルライト設定
［１分］
1継続点灯時間
2点灯カラー
選択

2「モバイルライト設定」を選び、◉を押す。

3 継続点灯時間を設定するとき

1「1継続点灯時間」を選び、◉を押す。

2 設定する点灯時間を選び、◉を押す。

継続点灯時間が設定され、モバイルライト設定の画面に戻ります。

点灯カラーを設定するとき

1「2点灯カラー」を選び、◉を押す。

2 設定するカラーを選ぶ。

現在選ばれているカラーのモバイルライトが点灯します。

●点灯カラーは８種類から選べます。

3 ◉を押す。

点灯カラーが設定され、モバイルライト設定の画面に戻ります。

補足

●モバイルライトの継続点灯時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減できます。

接写撮影をする

V301SHの側面の接写スイッチを図のように接写側にスライドさせます。接写モードになりますので、約５cmまで被写体に近づいて撮影できます。

●接写モードを終了するときは、通常側にスライドさせます。

●目安として、接写モードのときは約５cm程度、通常モードのときは約40cm以上、被写体より離してください。

ズームを利用する

写メールモード	○	デジタルカメラモード	
壁紙モード	○	アクションスナップモード	○

各モードの撮影画面で◎を押すとズームアップ（画像が拡大）、◎を押すとズームダウン（画像が縮小）します。

●ズームの倍率は、モードによって異なります。P.6-6、P.6-17を参照してください。

画像の表示サイズを設定する

写メールモード	○	デジタルカメラモード	
壁紙モード		アクションスナップモード	○

●ここでの設定にかかわらず、[スケジュール/メモ] を押すと「等倍」→「２倍」→「全画面」（写メールモードのみ）→「等倍」…の順に切り替わります。（☞P.6-7、P.6-17）
●お買い上げ時には、写メールモードは「等倍」に、アクションスナップモードは「２倍」に設定されています。

1 利用可能なモードで、（メニュー）を押す。
●撮影直後（登　前）は、操作できないモードもあります。

2「表示サイズ切替」を選び、◉を押す。

3「1等倍」または「2 2倍」を選び、◉を押す。
表示サイズが設定され、元のモードに戻ります。

撮影時のシャッター音を設定する

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○
壁紙モード	○	アクションスナップモード	

撮影時に鳴るシャッター音を設定します。
●シャッター音の音量は変更できません。
●お買い上げ時には、「**パターン１**」に設定されています。

1 利用可能なモードで、（メニュー）を押す。
●撮影直後（登　前）は、操作できません。

2「シャッター音設定」を選び、◉を押す。

3 設定するシャッター音を選ぶ。
■ シャッター音の再生：（再生）
■再生の停止：上記操作のあと（停止）

4 ◉を押す。
シャッター音が設定され、元のモードに戻ります。

補足
●写メールモード／壁紙モードの「**連写モード**」で撮影する場合は、この設定とは関係なく専用のシャッター音が鳴ります。

各種画像の設定

画像の明るさを調整する

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○
壁紙モード	○	アクションスナップモード	○

各モードの撮影画面で、で調整します。（５段階）
●モバイルカメラを終了すると、「0」に戻ります。

-2　-1　0　+1　+2
暗い ←― 標準 ―→ 明るい

静止画の撮影サイズを設定する

写メールモード	○	デジタルカメラモード	
壁紙モード		アクションスナップモード	

●設定できるサイズは、「120　160」、「120　128」、「64　96」です。
●[0]を押すと、上記の順に切り替わります。（☞P.6-7）
●お買い上げ時には、「120　160」に設定されています。

1 写メールモードで（メニュー）を押す。
●撮影直後（登　前）は、操作できません。

2「撮影サイズ設定」を選び、◉を押す。

3 撮影サイズを選び、◉を押す。
撮影サイズが設定され、写メールモードに戻ります。
（設定した内容に応じたマークが点灯します。）

撮影環境を設定する

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○
壁紙モード	○	アクションスナップモード	

設定できる撮影環境は、次のとおりです。

オート	周りの環境に応じて自動的に調整します。
夜景	夜景など光の少ない場所を撮影する場合に適しています。
スポーツ	スポーツなど動きの多い被写体を撮影する場合に適しています。
文字	白と黒などコントラストがはっきりとした被写体を撮影する場合に適しています。

●お買い上げ時には、「**オート**」に設定されています。

1 利用可能なモードで、（メニュー）を押す。
●撮影直後（登　前）は、操作できません。

2「シーン別撮影」を選び、◉を押す。

3「1オート」、「2夜景」、「3スポーツ」、「4文字」のいずれかを選び、◉を押す。
撮影環境が設定され、元のモードに戻ります。

画質を設定する

写メールモード		デジタルカメラモード	○
壁紙モード	○	アクションスナップモード	○

画質を「ノーマル」または「ファイン」に設定します。
●「ファイン」に設定すると、「ノーマル」に比べて画像はきれいになります。
ただし、ファイル容量が大きくなるため、登　可能画像数や　画可能時間は減ります。
●お買い上げ時には、「ノーマル」に設定されています。

1 **利用可能なモードで、（メニュー）を押す。**

2 **「画質設定」を選び、◉を押す。**

3 **「1ノーマル」または「2ファイン」を選び、◉を押す。**
画質が設定され、元のモードに戻ります。（設定した内容に応じたマークが点灯します。）

保存形式を設定する

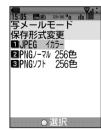
写メールモード	○	デジタルカメラモード	
壁紙モード		アクションスナップモード	

静止画の保存形式（色数）を設定します。
●連写モードでは保存形式は設定できません。「JPEG形式」に設定されます。
●お買い上げ時には、「JPEG形式」（JPEGハイカラー）に設定されています。

1 **写メールモードで、（メニュー）を押す。**

2 **「保存形式変更」を選び、◉を押す。**

3 **形式（色数）を選び、◉を押す。**
保存形式が設定され、写メールモードに戻ります。

●PNG形式で撮影すると、確認メッセージが表示され登　できない場合があります。

補足
●グラフィックライブラリに登　したあとで、保存形式を変換することもできます。（P.9-21）
●「PNGソフト256色」に設定すると、誤差拡散処理を行い「PNGノーマル256色」に比べて、なめらかな画像表示になります。

動画の音声録音を設定する

写メールモード		デジタルカメラモード	
壁紙モード		アクションスナップモード	○

動画の撮影時に、音声も同時に　音するかどうかを設定します。
●「ON」に設定すると、「OFF」に比べてファイル容量が大きくなります。
●お買い上げ時には、「ON」に設定されています。

1 **アクションスナップモードで、（メニュー）を押す。**

2 **「マイク設定」を選び、◉を押す。**

3 **「1ON」または「2OFF」を選び、◉を押す。**
マイクが設定され、アクションスナップモードに戻ります。（設定した内容に応じたマークが点灯します。）

その他の設定

静止画／動画の登録先を設定する

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○
壁紙モード	○	アクションスナップモード	○

静止画や動画を登　するフォルダーを設定します。
●お買い上げ時には、「フォルダー未設定」に設定されています。

1 **利用可能なモードで、（メニュー）を押す。**

2 **「登録先」を選び、◉を押す。**

3 **登録するフォルダーを選び、◉を押す。**
登　先が設定され、元のモードに戻ります。

接写スイッチ確認画面の表示を設定する

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○
壁紙モード	○	アクションスナップモード	○

モバイルカメラ起動時に、接写スイッチの確認画面を表示しないようにします。

1 **待受中に◉を押したあと、「モバイルカメラ」を選び、◉を押す。**

2 **「6接写切替確認表示」を選び、◉を押す。**

3 **「2OFF」を選び、◉を押す。**
■ 接写スイッチの確認画面表示時：「1ON」選択➡◉

カメラ設定を初期化する

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○
壁紙モード	○	アクションスナップモード	○

モバイルカメラを終了したときに、各設定をリセットするかどうかを設定します。
●お買い上げ時には、「OFF」（リセットしない）に設定されています。

1 利用可能なモードで、Ⓜ（メニュー）を押す。

2「オートリセット設定」を選び、◉を押す。

3「1ON」を選び、◉を押す。
オートリセットが設定され、メニュー画面に戻ります。
■ オートリセットの解除：「2OFF」選択➡◉

撮影した画像の確認

静止画の確認

1 待受中に ◉ を押したあと、「ライブラリ」を選び、◉ を押す。

2「2グラフィック」を選び、◉を押す。
グラフィックライブラリ内の画像一覧が表示されます。

3 確認する静止画を選び、◉を押す。
静止画が表示されます。
■ 別の静止画の確認：#（次の静止画）／＊（前の静止画）

●静止画表示中にⓂ（メニュー）を押すと、その画像に対して利用できる機能が表示されます。（詳細：☞P.9-12〜P.9-27）

デジタルカメラデータの場合
●ディスプレイのサイズに合わせて縮小されたサイズで、表示されます。原寸で表示することもできます。（☞P.6-29）
●◈を押すと、上下左右にスクロールします。
●◉（回転）を押すと、右に90度ずつ静止画が回転します。

連写画像を選んだとき
●連写画像（「▣」表示）を選び◉を押すと、分割画像が表示されます。このあと◎を押すと、１枚目の静止画から順に表示されます。
◎を押すと、逆の順に表示されます。
●連写画像を選んだ状態で次の操作を行うと、表示間隔が短くなります。
Ⓜ（メニュー）➡「早送り表示」選択➡◉

サムネイル／原寸で確認する

デジタルカメラデータで操作します。

1 静止画表示中に、Ⓜ（メニュー）を押す。

2「サムネイル表示」または「実画像表示」を選び、◉を押す。
サムネイルまたは実画像（原寸画像）が表示されます。

動画の確認

1 待受中に◉を押したあと、「ライブラリ」を選び、◉を押す。

2「4アクションスナップ」を選び、◉を押す。
アクションスナップライブラリ内の動画リストが表示されます。

3 確認する動画を選び、◉を押す。
動画が再生されます。再生が終わると、自動的に停止します。
■ 再生音量の変更：◎（上げる）／◎（下げる）
■ 停止後に再度再生：Ⓜ（再生）
■ 別の動画の確認：Ⓞ（戻る）➡操作３をくり返す

メモリ使用状況を確認する

V301SH内のメモリの使用状況を確認します。

待受中に◉を押したあと、「ライブラリ」を選び、◉を押す。
各ライブラリの使用状況（％）が表示されます。
●静止画は「グラフィック」に、動画は「アクションスナップ」に登　されます。

■メモリが一杯のとき

静止画の撮影後に登　しようとすると、空き容量不足の確認メッセージが表示されることがあります。このときは、クリアまたは◎を押すと撮影後の状態に戻りますので、次の操作を行い他の画像を消去し、撮影した静止画を登　します。

1 （メニュー）を押したあと、「データ消去」を選び、◉を押す。

2 消去する画像を選び、◉を押す。

3 「❶YES」を選び、◉を押す。

画像が消去されます。

静止画のメール添付

写メールモードで撮影した静止画を添付する

1 撮影直後（登録前）の状態で、（写メール）を押す。

静止画がグラフィックライブラリに登　されたあと、ロングメールの送信画面が表示されます。（静止画はあらかじめ添付されています。）

- 連写画像の場合、分割画像を含め、添付する静止画を選んでから操作してください。
- グラフィックライブラリに登　せず送信するように設定しておくこともできます。（☞P.6-5）

簡単メール宛先が登録されているとき

- 登　されているメール宛先が表示されます。送信する相手を選び◉を押すと、ロングメールの送信画面が表示されます。（☞P.3-3、簡単メール宛先の登　方法：☞P.6-2）

送信する相手が簡単メール宛先に登録されていないとき

- 「❶<宛先入力>」を選び、◉を押します。

2 宛先など他の項目を入力し、ロングメールを送信する。（☞P.3-3）

- モバイルカメラモードから直接ロングメールに添付した場合、メールの件名の入力可能文字数は最大全角20文字（半角カナ44文字、半角英数46文字）になります。また、添付した静止画を消去／変更したり、添付ファイルを追加することはできません。

- 画像加工を行った静止画は、モバイルカメラからは添付できません。グラフィックライブラリに登　したあと、ライブラリの操作で送信してください。
- ロングメール（PNGファイルのみ）対応機に送信するときは、JPEG形式の画像をPNG形式に変換する必要があります。（☞P.9-21）
- 相手機種のサービス対応状況（ロングメール／スーパーメール／JPEG／PNG）については、「ボーダフォンライブ！ガイドブック」の機能一覧でご確認ください。

壁紙モードで撮影した静止画を添付する

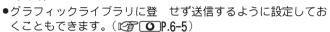
壁紙サイズ／写メールサイズで添付する

- 受信側の機種によっては、壁紙サイズで受信できない場合があります。

1 撮影直後（登録前）の状態で、（写メール）を押す。

2 「❶写メールサイズで添付」または「❷壁紙サイズで添付」を選び、◉を押す。

静止画がグラフィックライブラリに登　されたあと、ロングメールの送信画面が表示されます。（静止画はあらかじめ添付されています。）

- グラフィックライブラリに登　せず送信するように設定しておくこともできます。（☞P.6-5）

簡単メール宛先登　時：☞P.6-30

3 宛先など他の項目を入力し、ロングメールを送信する。（☞P.3-3）

画像を４分割して添付する

- 画像分割メールを送信すると、４通分のロングメール料金がかかります。

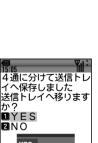
1 撮影直後（登録前）の状態で、（写メール）を押す。

2 「❸画像分割メール添付」を選び、◉を押す。

宛先選択の画面が表示されます。

簡単メール宛先登　時：☞P.6-30

3 宛先を選択または入力する。（☞P.3-4）

右の画面が表示されます。（分割された画像を添付した４通のメールが、送信トレイに保存されます。）

4 **送信トレイに保存したロングメールを送信するとき**

「❶YES」を選び、◉を押す。

送信トレイの画面が表示されます。このあと、送信トレイからメールを送信します。（☞📖P.4-22）

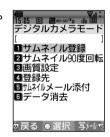
送信トレイへの保存のみを行うとき

「❷NO」を選び、◉を押す。

待受画面に戻ります。

●送信トレイに保存された４通のメールには、それぞれ「**件名**」に「**画像分割メール左上**」、「**画像分割メール右上**」、「**画像分割メール左下**」、「**画像分割メール右下**」が自動的に入力されています。

デジタルカメラモードで撮影した静止画のサムネイルを添付する

1 **撮影直後（登録前）の状態で、✉（メニュー）を押す。**

2 **「❺サムネイルメール添付」を選び、◉を押す。**

サムネイルがグラフィックライブラリに登　されたあと、ロングメールの送信画面が表示されます。（静止画はあらかじめ添付されています。）

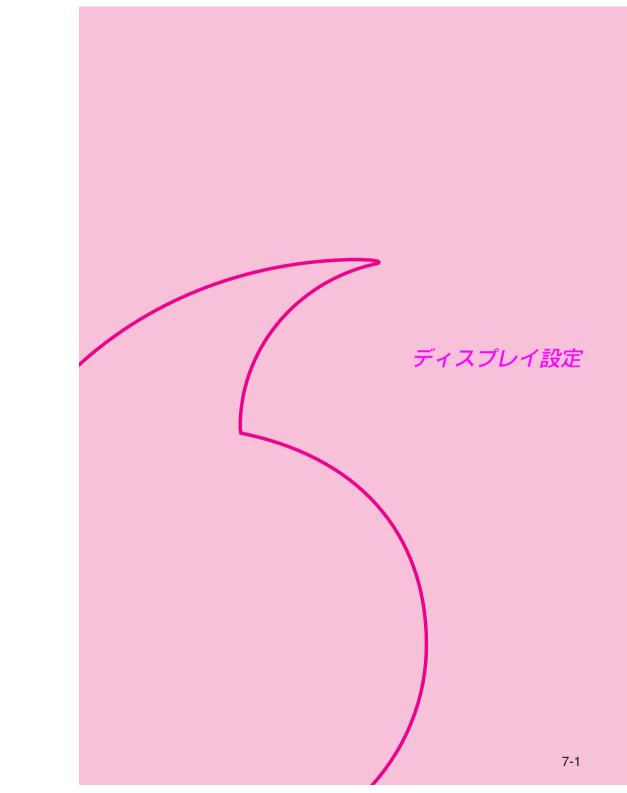
●グラフィックライブラリに登　せず送信するように設定しておくこともできます。（☞📖P.6-5）

■ 簡単メール宛先登　時：☞P.6-30

3 **宛先など他の項目を入力し、ロングメールを送信する。（☞📖P.3-3）**

●ロングメール（PNGファイルのみ）対応機に送信するときは、JPEG形式の画像をPNG形式に変換する必要があります。（☞P.9-21）

●相手機種のサービス対応状況（ロングメール／スーパーメール／JPEG／PNG）については、「**ボーダフォンライブ！ガイドブック**」の機能一覧でご確認ください。

ディスプレイ設定

壁紙設定

あらかじめ登　されている内蔵画像や、モバイルカメラで撮影した静止画、ボーダフォンライブ！などで入手した画像やアニメーションを、待受画面の壁紙として利用します。

●画像の種類やデータ内容によっては、利用できない画像があります。

壁紙を表示する

●お買い上げ時には、「ON」、「Vodafone_logo」に設定されています。

1 ◉ 4 0 **の順に押す。**

2 **「1壁紙設定」を選び、◉を押す。**

3 **「1ON」を選び、◉を押す。**

4 **「1アニメ　都会の喧騒」～「7オリジナル」のいずれかを選び、◉を押す。**

●「1」～「6」を選んだときは、このあと操作6へ進みます。

5 **壁紙に設定する画像を選び、◉を押す。**

●画像サイズによっては、◈で画像の表示範囲を設定してください。

6 **◉を押す。**

待受画面に戻り、壁紙が表示されます。

オリジナル画像の画像サイズ変更

1 操作5のあと✉（メニュー）を押し、「1拡大縮小」を選び、◉を押す。
●選んだ画像が表示されます。
2 ◈でサイズを変更する。（拡大縮小：☞P.9-12）
3 ◉を押す。
●待受画面に戻り、壁紙が表示されます。

オリジナル画像の分割画像設定

1 操作5のあと✉（メニュー）を押し、「2分割画像作成」を選び、◉を押す。
●選んだ画像が1枚目として、「1」に指定されます。
2「2」～「4」のいずれかを選び、◉を押したあと画像を選び、◉を2回押す。
3 2をくり返し、画像をすべて指定する。（分割画像作成：☞P.9-24）
4 すべての指定を終えたら、◎（完了）を押す。
●指定した画像が分割表示されます。
5 ◉を押す。
●待受画面に戻り、壁紙が表示されます。

●ボーダフォンライブ！やライブラリで、画像を壁紙に登　すると、壁紙設定は自動的に「ON」に設定されます。（待受画面に戻ると、壁紙が表示されます。）
●VアプリをVアプリ待受に設定していると、壁紙を設定しても表示されないことがあります。
●壁紙を「ON」に設定すると、「OFF」に設定しているときに比べて、電池パックの利用可能時間が短くなります。（アニメーションを選んだときは、さらに短くなります。）
●アニメーションを選んだ場合でも、待受画面で約15秒間何も操作しないときは、静止画像になることがあります。また、時計表示設定（☞P.7-4）を「**カレンダー**」（「**1ヶ月表示（大）**」～「**6ヶ月表示**」）に設定している場合、アニメーション表示中は「**時計小1**」で表示されます。

壁紙設定時に待受画面のアイコンを消す

壁紙設定しているとき、待受画面のアンテナマークや電池マークを消します。
●お買い上げ時には、「ON」（表示する）に設定されています。

1 ◉ 4 0 **の順に押す。**

2 **「5マーク表示設定」を選び、◉を押す。**

3 **「2OFF」を選び、◉を押す。**

画面表示設定の画面に戻ります。
■ アイコンの表示：「1ON」選択➡◉

マーク表示設定「OFF」の場合

■壁紙設定時に「マーク表示設定」を「OFF」に設定すると

待受画面には、アイコンは表示されません。アイコンを表示するときは、☎を押します。約5秒間アイコンが表示されたあと、待受画面に戻ります。

●壁紙を設定していないときは、「**マーク表示設定**」を「OFF」に設定していても、待受画面にアイコンが表示されます。
●待受画面以外では、「**マーク表示設定**」の設定にかかわらず、アイコンが表示されます。

時計／カレンダー表示設定

時計の表示形式を設定する

●お買い上げ時には、「**時計大**」に設定されています。

1 ◉5 3の順に押す。

2 「1時計大」または「2時計小」を選び、◉を押す。

待受画面に戻り、時計が表示されます。

■ 時計の非表示：「4OFF」選択➡◉

カレンダーの表示形式を設定する

1ヶ月表示（「**スタンプ表示（大）**」、「**スタンプ+スケジュール表示**」、「**大**」、「**小**」）2ヶ月・4ヶ月・6ヶ月表示の7種類から選べます。

●「**スタンプ表示（大）**」を選ぶと、日ごとにお好みのスタンプを設定して表示できます。また、「**スタンプ+スケジュール表示**」を選ぶと、スケジュールもあわせて表示できます。

●「1ヶ月表示（小）」／「2ヶ月表示」は、表示位置を変更できます。

●お買い上げ時には、「**スタンプ表示（大）**」に設定されています。

1 ◉5 3の順に押す。

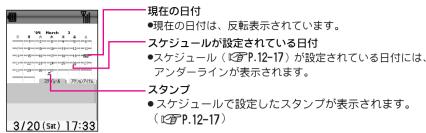
2 「8カレンダー」を選び、◉を押す。

■ カレンダー曜日色の設定：「8曜日色設定」選択➡◉➡曜日選択➡◉➡色選択➡◉➡（戻る）

3 「1スタンプ表示（大）」～「7 6ヶ月表示」のいずれかを選び、◉を押す。

カレンダー表示形式の設定画面に戻ります。

■「4 1ヶ月表示（小）」／「5 2ヶ月表示」選択時：表示位置指定➡◉

カレンダーの見かた

「スタンプ+スケジュール表示」設定時

●◎を一度押すと前の月のカレンダーが、◎を1度押すと次の月のカレンダーが表示されます。◎を押し続けると、表示される月が連続して変わります。（「**2ヶ月表示**」の場合は、1月ずつ順に、「**4ヶ月表示**」、「**6ヶ月表示**」の場合は2月ずつ順に送ります。）クリアを押すと、現在日のカレンダー表示に戻ります。

●カレンダーを表示しているときにを押すと、一時的にカレンダー表示を消します。（もう一度を押すと、カレンダー表示に戻ります。）カレンダー表示が消えているときに◎を押すと、◎（キー長押しのガイド）や◎（着信履歴の確認）を行えます。

補足
- 1999年1月～2098年12月まで表示します。
- 壁紙を「ON」に設定しているときは、壁紙の画像の上にカレンダーが表示されます。ただし、カレンダーを「**スタンプ表示（大）**」または「**スタンプ+スケジュール表示**」に設定した場合、壁紙を設定しても壁紙は表示されません。
- 壁紙でアニメーションが動作しているときは、カレンダーは表示されません。
- VアプリをVアプリ待受に設定していると、カレンダーが表示されないことがあります。

サブディスプレイ設定

サブディスプレイのON／OFFや液晶濃度、待受時の表示内容、着信時の表示などを設定します。

サブディスプレイの表示／照明を設定する

●お買い上げ時には、「ON」（照明：15秒）に設定されています。

1 ◉47の順に押す。

2 「❶サブディスプレイON／OFF」、「❷照明設定」のいずれかを選び、◉を押す。

■「❶サブディスプレイON／OFF」選択時：「❶ON」（表示する）／「❷OFF」（表示しない）選択➡◉（設定完了）

●サブディスプレイを「OFF」に設定しているときは、その他の項目はグレーで表示され、選択できません。

15:05
F47:サブディスプレイ設定
[ON]
❶サブディスプレイON/OFF
❷照明設定
❸濃度調整
❹待受表示内容設定
❺壁紙設定
❻着信表示
❼メール本文表示設定
❽表示方向切替
○選択

3 **点灯時間を変更するとき**

❶「❶ON」を選び、◉を押す。

❷点灯時間（01〜99秒）を入力し、◉を押す。

点灯時間が設定されます。

常時点灯しないようにするとき

「❷OFF」を選び、◉を押す。

●「❷OFF」に設定しても、モバイルカメラ起動中はパネル照明が点灯します。

点灯する時間帯を設定するとき

あらかじめ現在時刻を合わせておいてください。（☞P.1-23）

●時刻設定を行っていない場合、「❸点灯時間帯」を設定しても、「❶ON」設定と同様にパネル照明は点灯します。

❶「❸点灯時間帯」を選び、◉を押す。

❷開始時刻（４ケタ）と終了時刻（４ケタ）を入力し、◉を押す。

開始時刻と終了時刻の間、パネル照明が点灯します。

❸点灯時間（01〜99秒）を入力し、◉を押す。

点灯時間帯と点灯時間が設定されます。

●V301SHを閉じたときのサブディスプレイの照明点灯時間は、設定した時間（秒）にかかわらず最大３秒間です。「１秒」または「２秒」に設定したときは、設定した秒数だけ点灯します。

●サブディスプレイの照明点灯時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減できます。

液晶濃度を設定する

サブディスプレイの液晶濃度を９段階で調整します。見る角度に合わせて、調整してください。

●お買い上げ時には、「濃度５」（標準濃度）に設定されています。

1 ◉47の順に押す。

2 「❸濃度調整」を選び、◉を押す。

3 ◉（濃くする）または◉（淡くする）をくり返し押す。

4 調整後、◉を押す。

サブディスプレイ設定の画面に戻ります。

表示内容を設定する

●時計、マーク、スケジュール／メモ、壁紙をすべて「OFF」に設定すると、電池残量表示と電波状態表示、マナーモード表示（マナーモード設定時）のみ表示されます。

時計表示を設定する

●お買い上げ時には、「デジタル時計大１」に設定されています。

1 ◉47の順に押す。

2 「❹待受表示内容設定」を選び、◉を押す。

3 「❶時計」を選び、◉を押す。

15:05
F47:サブディスプレイ設定
待受表示内容設定
[デジタル時計大１]
❶時計
❷マーク
❸スケジュール／メモ
○選択

4 **時計を表示するとき**

❶「❶時計小」または「❷時計大」を選び、◉を押す。

❷表示する時計を選び、◉を押す。

●表示内容は、サンプル画面で確認してください。

■「❷時計大」の「❸アナログ時計」選択時：設定する文字盤選択➡◉

❸設定する色を選び、◉を押す。

時計表示が設定され、待受表示内容設定の画面に戻ります。

時計を表示しないとき

「❸OFF」を選び、◉を押す。

待受表示内容設定の画面に戻ります。

●「スケジュール」または「メモ」に設定したあと、時計を「❷時計大」に設定すると、「❸スケジュール／メモ」は自動的に「OFF」（解除）に設定されます。

●時刻が設定されていない状態で、「❶時計小」または「❷時計大」を選ぶと、確認メッセージが表示されます。時刻を設定して◉を押すと、操作を続けることができます。

電池残量／電波状態などのアイコンを消す

●お買い上げ時には、「ON」（表示する）に設定されています。

1 **◉4 7の順に押す。**

2 **「4待受表示内容設定」を選び、◉を押す。**

3 **「2マーク」を選び、◉を押す。**

4 **「2OFF」を選び、◉を押す。**

■ アイコン表示：「1ON」選択➡◉

スケジュール／メモを表示する

待受中のサブディスプレイに、スケジュールやメモを表示します。

●スケジュールを設定すると、スケジュール当日、設定した時間・スタンプ・内容（始めの５文字）をサブディスプレイに表示します。（時間が経過すると、設定内容の表示は消えます。）

●「**スケジュール**」または「**メモ**」に設定すると、時計は「**デジタル時計小１**」になります。

●お買い上げ時には、「OFF」（表示しない）に設定されています。

1 **◉4 7の順に押す。**

2 **「4待受表示内容設定」を選び、◉を押す。**

3 **「3スケジュール／メモ」を選び、◉を押す。**

4 **「1スケジュール」または「2メモ」を選び、◉を押す。**

●「**1スケジュール**」を選んだときは、待受表示内容設定の画面に戻ります。

5 **表示するメモを入力し、◉を押す。**

待受表示内容設定の画面に戻ります。

●全角25文字（半角50文字）まで入力できます。

補足

●全角５文字ごとに自動的に改行されます。

●全角文字と半角文字を組み合せて入力した場合、入力可能文字数内であってもサブディスプレイにすべての文字が表示されないことがあります。

補足

●メモを登　したあと、「OFF」に設定しても、登　内容は消えません。再び「**メモ**」に設定すると、メモが利用できます。

壁紙を設定する

待受中のサブディスプレイに表示する壁紙を設定します。

●あらかじめ登　されている内蔵画像やグラフィックライブラリに登　した画像を利用します。

●アニメファイル（「◎」表示）や４枚連写画像（「▦」表示）も利用できます。（９枚連写画像、25枚連写画像は設定できません。）

●画像の種類やデータ内容によっては、利用できない画像があります。

●あらかじめ利用する画像をサブディスプレイ用のサイズに変更しておくと便利です。（☞P.9-13）

●上下逆に表示したい場合は、元の画像を回転しておくと便利です。（☞P.9-20）

●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 **◉4 7の順に押す。**

2 **「5壁紙設定」を選び、◉を押す。**

3 **「1ON」を選び、◉を押す。**

4 **「1アニメ　レッド」～「9オリジナル」のいずれかを選び、◉を押す。**

●「1」～「8」を選んだときは、このあと操作６へ進みます。

5 **壁紙に設定する画像を選び、◉を押す。**

サブディスプレイに表示したときのイメージが、枠で表示されます。アニメファイルや４枚連写画像を選んだときは、１枚目の画像が表示されます。

●画像サイズによっては、◈で画像の表示範囲を設定してください。

■ 画像サイズの変更：（「1/2」⇔「等倍」切替）

■ 画像の変更：クリア

■オリジナルに登　済みの画像を変更するときは、（**変更**）を押します。

6 **◉を押す。**

サブディスプレイ設定の画面に戻ります。

着信中の表示を設定する

電話やメールなどの着信中のサブディスプレイ表示を設定します。
- お買い上げ時には、相手表示設定は「ON」(表示する)、カラーパターンは「**ホワイト**」、グラフィックパターンは「OFF」に設定されています。

1 ◉ 4 7の順に押す。

2「6着信表示」を選び、◉を押す。

3 **着信時に相手の名前などを表示しないとき**

1「5相手表示設定」を選び、◉を押す。
2「2OFF」を選び、◉を押す。
- 「OFF」に設定すると、「メール本文表示設定」も「OFF」に設定されます。

■ 相手表示時:「1ON」選択➡◉

カラーパターンを設定するとき

1「1通常着信」〜「4ステーション着信」のいずれかを選び、◉を押す。
■「1通常着信」選択時:「1カラーパターン(サブ)」選択➡◉➡2へ

2 設定するカラーパターンを選ぶ。
着信カラーサンプルが表示されます。

3 ◉を押す。
通常着信の場合は、通常着信の設定画面に戻ります。メール着信、ウェブ着信、ステーション着信の場合は、着信表示の画面に戻ります。

グラフィックパターンを設定するとき(通常着信のみ)

1「1通常着信」を選び、◉を押す。
2「2グラフィックパターン(サブ)」を選び、◉を押す。
3「1ON」を選び、◉を押す。
■ グラフィックパターンの解除:「2OFF」選択➡◉

4 設定するグラフィックパターンを選び、◉を押す。
サブディスプレイに表示したときのイメージが表示されます。
■ パターンの変更:◎➡別のパターン選択➡◉

5 ◉を押す。
通常着信の設定画面に戻ります。

7 ディスプレイ設定

補足
- ボーダフォンライブ!の各サービスを無効(OFF)にしているときは、次の項目は選択できません。
  - メール無効 ………………「**メール着信**」
  - ウェブ無効 ………………「**ウェブ着信**」
  - ステーション無効 ………「**ステーション着信**」
- グラフィックパターンを設定すると、着信時にはサブディスプレイにカラーパターンと交互に表示されます。
- サブディスプレイの着信表示を設定していても、次のような着信は、その設定内容が優先して表示されます。
  - メモリダイヤルの指定着信音やメールコール、ピクチャーコール/メールに登 している方からの着信
  - メモリダイヤルのグループ着信を設定している方からの着信

メール本文の表示方法を設定する

V301SHを閉じた状態でメールを受信すると、サブディスプレイにメールの内容が表示されます。これを表示しないようにします。
- 相手表示設定を「OFF」に設定しているときは、利用できません。(☞P.7-10)
- お買い上げ時には、「ON」(表示する)に設定されています。

1 ◉ 4 7の順に押す。

2「7メール本文表示設定」を選び、◉を押す。

3「2OFF」を選び、◉を押す。
サブディスプレイ設定の画面に戻ります。
■ メール本文表示時:「1ON」選択➡◉

「ON」設定時

■ 右のような画面が表示されているときにサイドキーを押すと、最新のメールが表示されます。(☞ P.2-6)
■ メール本文表示中のメールの受信:右の画面表示 ➡ サイドキー ➡ 新着メール表示➡メール既読後サイドキー ➡受信前に表示していたメールへ
■ 次のときは表示できません。
- シークレット設定されたフォルダーへ振り分けられたメール
- プライバシーレ ルが「**レベル3**」または「**レベル4**」のスカイメールやグリーティング

補足
- 表示できるメールは、最大10件です。11件以上になると確認メッセージが表示され、それ以上表示できなくなります。このときはサイドキーを1秒以上押すと、待受画面に戻ります。

7 ディスプレイ設定

表示方向を設定する

●お買い上げ時には、「上向き」に設定されています。

1 ◉ 4 7の順に押す。

2 「8表示方向切替」を選び、◉を押す。
●「充電時下向き」に設定すると、充電時のみ表示方向を下向きにして表示します。

上向き　下向き　充電時下向き

3 「1上向き」、「2下向き」、「3充電時下向き」のいずれかを選び、◉を押す。
サブディスプレイ設定の画面に戻ります。

フォント変更

メニュー表示の文字を大きくする

●お買い上げ時には、「OFF」（等倍）に設定されています。

1 ◉ 4 0の順に押す。

2 「4文字拡大メニュー」を選び、◉を押す。

3 「1ON」を選び、◉を押す。
待受画面に戻ります。
■ 文字拡大の解除：「2OFF」選択➡◉

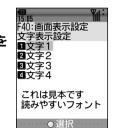
補足 ●「文字拡大メニュー」を「ON」に設定すると、ファンクションメニューやツールメニューなど、大分類メニューの文字が大きくなります。大分類メニュー内のメニューや各機能の画面では、文字が大きくならないものもあります。

文字の太さを変更する

●お買い上げ時には、「文字1」に設定されています。

1 ◉ 4 0の順に押す。

2 「3文字表示設定」を選び、◉を押す。

3 「1文字1」〜「4文字4」のいずれかを選び、◉を押す。
文字の形が設定され、待受画面に戻ります。

補足 ●この製品では、シャープ株式会社が液晶画面で見やすく、読みやすくなるよう設計したLCフォントが搭載されています。LCフォント／LCFONT及びLCロゴマークは、シャープ株式会社の登　商標です。

スクリーンアニメ設定

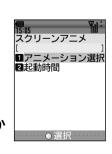
V301SHを開いたまま操作をしない状態が一定時間以上続いたとき、設定したアニメーションを自動的に表示します。
●ボーダフォンライブ！などで入手したアニメーションも、スクリーンアニメとして利用できます。
●スクリーンアニメに利用できるアニメーションは、E-アニメータ（.nva）のみです。
●スクリーンアニメが作動する時間（お買い上げ時:「1分」）を設定することもできます。
●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 ◉ 4 8の順に押す。

2 「1スクリーンアニメ」を選び、◉を押す。

3 「1ON」を選び、◉を押す。
■ スクリーンアニメの解除：「2OFF」選択➡◉

4 「1アニメーション選択」を選び、◉を押す。
■ スクリーンアニメの起動時間の設定：「2起動時間」選択➡◉➡時間選択➡◉（操作完了）

5 「1アニメーション1」〜「3オリジナル」のいずれかを選び、◉を押す。
■ オリジナル選択時：画像選択➡◉
■ オリジナル選択時の画像の変更：✉（変更）

6 ◉を押す。

スクリーンアニメ設定の画面に戻ります。

- スクリーンアニメは、次のときは表示されません。
  - ■待受画面
  - ■通話中／着信中
  - ■[スケジュール/メモ]を押して画像の表示サイズを切り替えられる画面
  - ■グラフィックライブラリの画像一覧表示画面
  - ■パネルセーブ（☞P.12-40）が働くまでの時間を、スクリーンアニメが働くまでの時間より短くしているとき
  - ■キッチンタイマー・ストップウォッチ起動中
  - ■モバイルカメラ起動中
  - ■Vアプリ起動中
  - ■ボーダフォンライブ！利用中

- VアプリがVアプリ待受に設定されている場合は、スクリーンアニメを設定しても表示されないことがあります。
- スクリーンアニメを「ON」に設定すると、「OFF」に設定しているときに比べて、電池パックの利用可能時間が短くなります。

■スクリーンアニメが働くと

自動的に設定したアニメーションが表示されます。何かボタンを押すと、スクリーンアニメは停止します。

ボーダフォンライブ！アニメ設定

メール送受信時やメールサーバー接続時、ウェブやステーションの情報受信時に表示されるアニメーションなどを、送受信の種類ごとに表示させないようにします。

- お買い上げ時には、すべて「ON」に設定されています。

1 ◉[4][8]の順に押す。

2 「❷ボーダフォンライブ！アニメ」を選び、◉を押す。

3 設定する場面の種類を選び、◉を押す。

4 「❷OFF」を選び、◉を押す。

ボーダフォンライブ！アニメ設定画面に戻ります。

- 続けて、他の場面の種類を設定できます。

■ アニメーションの表示：「❶ON」選択➡◉

7 ディスプレイ設定

マイキャラクタ設定

F40

電源ON／OFF時やアラーム動作時、着信中などにキャラクタを表示します。

- モバイルカメラで撮影した画像やボーダフォンライブ！などで入手した画像も、マイキャラクタとして利用できます。
- 連写画像は利用できません。
- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 ◉[4][0]の順に押す。

2 「❷マイキャラクタ」を選び、◉を押す。

3 マイキャラクタを表示する場面を選び、◉を押す。

4 「❶キャラクタ１」、「❷キャラクタ２」、「❸オリジナル」のいずれかを選び、◉を押す。

- 「❶」または「❷」を選んだときは、このあと操作７へ進みます。

■ オリジナル選択時の画像の変更：[✎]（変更）

■ マイキャラクタ設定の解除：「❹OFF」選択➡◉（操作完了）

5 マイキャラクタに設定する画像を選び、◉を押す。

選んだ画像とサイズを示す枠が表示されます。（利用できない画像は表示されません。）

パワーON	横120　縦130ドット	着信	横120　縦38ドット
パワーOFF	横120　縦130ドット	アラーム	横120　縦51ドット

- 選んだ画像がE-アニメータファイル（NEVAファイル）のときは、２倍のサイズで表示されます。

■ 画像の表示サイズ変更：[スケジュール/メモ]（「等倍」⇔「２倍」切替）

6 ◈で、画像の表示範囲を指定する。

- 画像サイズによっては、表示範囲を指定できない場合もあります。

■ 画像の変更：[クリア]（グラフィックライブラリ画面へ）

7 ◉を押す。

マイキャラクタが設定されます。

- マイキャラクタの「❸着信」を「❸オリジナル」に設定しているときに、メモリダイヤルのピクチャーコール／メールを登　している相手から電話番号が通知されて電話がかかってきた場合は、マイキャラクタの設定は無効になります。

- マイキャラクタの表示場面が「❸着信」または「❹アラーム」のときは、E-アニメータの画像は利用できません。

電源を入れたときにメッセージを表示する

電源を入れたときに、ご自分の名前やメッセージなどをディスプレイ下部に表示します。（ウェイクアップ）
●お買い上げ時には、「OFF」（表示しない）に設定されています。

1 ◉ 3 6 の順に押す。

2「1ON」を選び、◉を押す。
メッセージの入力画面が表示されます。
■ ウェイクアップの解除：「2OFF」選択➡◉（操作完了）

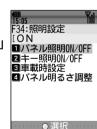
3 メッセージを入力し、◉を押す。
次回から電源を入れたときは、登　したメッセージがディスプレイに表示されます。
●全角８文字（半角16文字）まで入力できます。

ディスプレイ／ボタンの照明設定

ディスプレイ／ボタン照明を設定する

ディスプレイやボタン照明の点灯時間や点灯方法を変更します。
● 1 日の中で特定の時間帯だけ点灯するようにも設定できます。
●パネル照明を「OFF」に設定すると、画面表示が見える程度の微点灯になります。
●お買い上げ時には、「ON」（15秒）に設定されています。

1 ◉ 3 4 の順に押す。

2「1パネル照明ON/OFF」または「2キー照明ON/OFF」を選び、◉を押す。
■ 以降の操作：☞P.7-6の操作３

●パネル照明やキー照明の点灯時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減できます。

ディスプレイの明るさを設定する

ディスプレイのパネル照明の明るさを４段階で調整します。
●お買い上げ時には、「**明るさ４**」に設定されています。

1 ◉ 3 4 の順に押す。

2「4パネル明るさ調整」を選び、◉を押す。

3 ◉（明るくする）または ◉（暗くする）をくり返し押す。
押すごとにパネル照明の明るさが変わります。
●それぞれの連続操作時間は次のようになります。
■明るさ１…約450分　■ 明るさ２…約390分
■明るさ３…約330分　■ 明るさ４…約270分

4 調整後、◉を押す。
照明設定の画面に戻ります。

●パネル照明の明るさは、サブディスプレイには反映されません。

シガーライター充電器に接続したときの照明を設定する

オプション品のシガーライター充電器で充電するとき、V301SHのディスプレイ照明やボタン照明を点灯するようにします。
●お買い上げ時には、「OFF」（点灯しない）に設定されています。

1 ◉ 3 4 の順に押す。

2「3車載時設定」を選び、◉を押す。

3「1ON」を選び、◉を押す。
■ 車載時設定の解除：「2OFF」選択➡◉

英語表示に切り替える

●お買い上げ時には、「日本語」に設定されています。

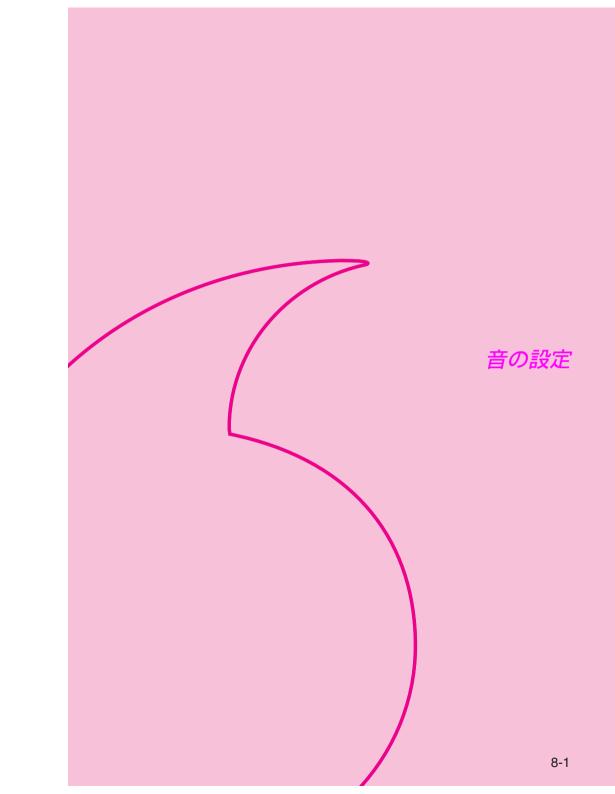
1 ◉ 3 5 **の順に押す。**

2 「2English」を選び、◉を押す。

これ以降、英語で表示されます。

■ 日本語表示：「1日本語」選択➡◉

音の設定

着信設定

着信音のパターンや音量、バイブレータの動作、モバイルライトの色や点滅パターン、着信音の鳴る時間を設定します。
着信の種類とお買い上げ時の設定は、次のとおりです。

	通常着信	メール着信	ウェブ着信	ステーション着信	受信完了通知	配信確認
着信パターン	パターン1	効果音 メール	効果音 ウェブ	効果音 ステーション	パターン5	効果音ビジネスホン1
着信音量	音量5	音量5	音量5	音量5	音量1	音量5
バイブ設定	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
バイブパターン	バイブ1	バイブ2	バイブ3	バイブ4	バイブ5	バイブ2
ランプ設定	モバイルライト	モバイルライト	モバイルライト	モバイルライト	モバイルライト	モバイルライト
モバイルライトカラーパターン	マスカット（緑色系統）	マスカット（緑色系統）	マスカット（緑色系統）	マスカット（緑色系統）	マスカット（緑色系統）	マスカット（緑色系統）
モバイルライト点滅パターン	パターン1	パターン1	パターン1	パターン1	パターン1	パターン1
着信呼出時間	—	10秒	10秒	10秒	1秒	10秒

- 「受信完了通知」とは、次のようなときの動作です。
  - ■メールサーバーからメッセージの続きやメールリストを取得したとき
  - ■メールサーバーのメッセージを消去したとき
  - ■ステーションのメインリストや位置情報履歴を手動で更新したとき
- 「配信確認」とは、サービスセンターから通信レポートを受信したときの動作です。（☞ P.4-21）
- 設定した内容は、電源を切っても保持されます。

- 着信と連動するタイプのVアプリをVアプリ待受に設定している場合、着信設定で設定している着信パターンやバイブパターンとは異なる動作をすることがあります。

着信音量を設定する

1 ◉ 1 0の順に押す。

2 設定する着信の種類を選び、◉を押す。

3「2着信音量」を選び、◉を押す。

4 ◎で設定する音量を選ぶ。

「音量5」が最大です。「ステップ」に設定すると、約3秒ごとに、「音量1」～「音量5」の順に段々と音が大きくなります。

- 音量の確認；（♪再生）
  - ■再生の停止：上記操作のあと（停止）
  - （マナーモード設定中の音量はマナー設定内容と連動します。）

15:05
2004/03/20 Sat

サイレントに設定されている場合

5 ◉を押す。

通常着信を「ステップ」に設定すると「」が、「サイレント」に設定すると「S」が、待受時に表示されます。

着信パターンを設定する

パターン5種類、効果音15種類、メロディ 10種類（☞P.8-4）の中から選べます。

1 ◉ 1 0の順に押す。

2 設定する着信の種類を選び、◉を押す。

3「1着信パターン」を選び、◉を押す。

4 あらかじめ登録されているパターンや効果音を選ぶとき

「1固定パターン」を選び、◉を押す。

あらかじめ登録されているメロディを選ぶとき

「2固定メロディ」を選び、◉を押す。

サウンドライブラリに登録したサウンドを選ぶとき

「3サウンドライブラリ」を選び、◉を押す。

- オリジナル着信音には「」、ボイスファイルには「V」が、ファイル名の前についています。

- サウンドのファイル名が全角12文字（半角24文字）を超える場合は、着信パターンに設定できません。

- サウンドのデータ内容などによっては、着信音として登　できない場合があります。
- 設定によっては、ひずんだり、音割れをおこす場合があります。このときは、音量や強弱設定を下げるか、音色を変更してください。

5 設定するパターン／効果音／メロディ／サウンドを選ぶ。

■ メロディ／サウンドの再生：メロディ／サウンド選択 ➡[メニュー]（♪再生）（マナーモードを設定していても再生します。）
■再生の停止：上記操作のあと[メニュー]（停止）
メロディ／サウンドを再生するとモバイルライトがランプ設定（☞P.8-6）に従って動作します。

6 ◉を押す。

着信パターンが設定されます。

- 着信音量（☞P.8-2）が「**サイレント**」または「**ステップ**」の場合、操作5で選んだ種類が「**音量1**」で鳴ります。
- 着信パターンをサウンドライブラリから選んだ場合、設定しているサウンドが削除されると、着信パターンはお買い上げ時の状態に戻ります。
- あらかじめ登　されているメロディを着信パターンに設定した場合、バイブ設定（☞P.8-4）が「SMAF連動」に設定されていると、メロディ内のバイブレータが動作します。

あらかじめ登録されているメロディ

曲　名	作曲者名	画面表示
SHOUT TO THE TOP	WELLER PAUL JOHN	SHOUT TO THE TOP
森のくまさん	アメリカ民謡	森のくまさん
G線上のアリア	BACH JOHANN SEBASTIAN	G線上のアリア
威風堂々	ELGAR EDWARD	威風堂々
カノン	PACHELBEL JOHANN	カノン
弦楽セレナーデ	CHAJKOVSKIJ PETR ILICH	弦楽セレナーデ
別れの曲	CHOPIN FREDERIC FRANCOIS	別れの曲
MOONLIGHT	TJK	MOONLIGHT
TENDER MOMENT	TJK	TENDER MOMENT
CIRCLE OF LIGHTS	TJK	CIRCLE OF LIGHTS

着信をバイブレータでお知らせする

バイブレータを設定する

1 ◉[1][0]の順に押す。

2 設定する着信の種類を選び、◉を押す。

3「3バイブ設定」を選び、◉を押す。

- 「3SMAF連動」は、着信パターンに設定したメロディ（SMAFファイル）にバイブレータが設定されている場合、メロディ内のバイブレータを動作させるときに選びます。
「3SMAF連動」に設定していても、着信パターンに設定したメロディ（SMAFファイル）にバイブレータが設定されていない場合、バイブレータは動作しません。

4「1ON」、「2OFF」、「3SMAF連動」のいずれかを選び、◉を押す。

通常着信のバイブ設定を「ON」にすると「V」（緑色）が、「SMAF連動」に設定すると「V」（黄色）が待受時に表示されます。

- バイブレータを設定中、机の上等にV301SHを置いておくと、着信があったとき振動により落下することがありますのでご注意ください。
充電するときは、落下防止のためにもバイブ設定を「OFF」に設定することをおすすめします。
- オプションサービスの割込通話サービスをご利用になっているとき、通話中に着信があっても、バイブレータは働きません。また、着信音も鳴りません。専用の割り込み音が聞こえ着信中のメッセージが表示されます。

バイブパターンを設定する

- バイブレータが「ON」に設定されている場合に有効です。（☞P.8-4）

1 ◉[1][0]の順に押す。

2 設定する着信の種類を選び、◉を押す。

3「4バイブパターン」を選び、◉を押す。

4 設定するバイブパターンを選び、◉を押す。

バイブパターン	動作
バイブ1	0.75秒振動→0.75秒停止のくり返し
バイブ2	0.25秒振動→0.25秒停止→0.25秒振動→1秒停止のくり返し
バイブ3	1秒振動→2秒停止のくり返し
バイブ4	1秒振動→1秒停止→1秒振動→2秒停止のくり返し
バイブ5	0.5秒振動→0.5秒停止→0.5秒振動→1秒停止のくり返し

バイブパターンが設定され、設定したバイブパターンで約5秒間バイブレータが動作します。

モバイルライトを設定する

1 ◉ 1 0の順に押す。

2 設定する着信の種類を選び、◉を押す。

3「5ランプ設定」を選び、◉を押す。

4「1モバイルライト」を選び、◉を押す。

■ 点灯なし：「2OFF」選択➡◉（操作完了）

5 設定するカラーパターンを選び、◉を押す。

6 設定する点滅パターンを選ぶ。

点滅パターン	動　作
パターン１	0.75秒点灯→0.75秒消灯のくり返し
パターン２	0.25秒点灯→0.25秒消灯→0.25秒点灯→１秒消灯のくり返し
パターン３	１秒点灯→２秒消灯のくり返し
パターン４	１秒点灯→１秒消灯→１秒点灯→２秒消灯のくり返し
パターン５	0.5秒点灯→0.5秒消灯→0.5秒点灯→１秒消灯のくり返し
SMAF連動	SMAFに連動

●「6SMAF連動」は、着信パターンに設定したメロディ（SMAFファイル）にランプが設定されている場合、メロディ内のランプを動作させるときに選びます。

●「6SMAF連動」に設定していても、着信パターンに設定したメロディ（SMAFファイル）にランプが設定されていない場合、ランプは動作しません。

■ 点滅パターンの確認：◎（点灯）

■点滅の停止：上記操作のあと、点滅中に◎（停止）

7 ◉を押す。

ランプが設定されます。

着信呼出時間を設定する

●通常着信では設定できません。

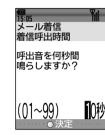
1 ◉ 1 0の順に押す。

2 設定する着信の種類（「1通常着信」以外）を選び、◉を押す。

3「6着信呼出時間」を選び、◉を押す。

4 呼出し時間（01～99秒）を入力し、◉を押す。

（例：15秒のとき 1 5）

着信呼出時間が設定されます。

各種効果音の設定

効果音設定は、操作音の種類ごとに設定します。操作音の種類とお買い上げ時の設定は、次のとおりです。

	ボタン確認音	エラー音	パワー ON	パワー OFF	サウンド再生音量	サウンドランプ設定
設定	ON	ON	ON	ON	音量５	モバイルライト・マスカット
サウンド選択	プッシュトーン	効果音　エラー音	効果音　オープニング1	効果音　エンディング1		
サウンド音量	音量中	音量中	音量5	音量5		
サウンド時間	0.05秒	0.5秒	３秒	３秒		

●「パワーON」は電源をONにしたとき、「パワーOFF」は電源をOFFにしたときを意味します。

●「サウンド再生音量」はサウンドライブラリのサウンドや、メールに添付されたサウンド、ウェブ上のサウンドなどの再生音量を意味します。

●「サウンドランプ設定」はサウンドを再生したときのランプ設定を意味します。

●設定した内容は、電源を切っても保持されます。

操作音のパターンを設定する

●ボタン確認音は、「ピッ」という音（プッシュトーン）も選べます。
●操作音を鳴らないようにすることもできます。

1 ◉ 1 3 の順に押す。
効果音設定の画面が表示されます。

2 設定する操作音の種類（「1 ボタン確認音」〜「4 パワー OFF」）を選び、◉を押す。
■ サウンド再生音量の設定：「5サウンド再生音量」選択➡◉➡音量選択➡◉
■ サウンドランプの設定：「6サウンドランプ設定」選択➡◉➡「1モバイルライト」／「2OFF」選択➡◉
■モバイルライト選択時：上記操作のあと、カラーパターン選択➡◉

3「1ON」を選び、◉を押す。
■ 効果音なし：「2OFF」選択➡◉

4「1サウンド選択」を選び、◉を押す。

5 あらかじめ登録されているパターンや効果音を選ぶとき

「1固定パターン」を選び、◉を押す。

あらかじめ登録されているメロディを選ぶとき

「2固定メロディ」を選び、◉を押す。

サウンドライブラリに登録したサウンドを選ぶとき

「3サウンドライブラリ」を選び、◉を押す。

注意
●サウンドのファイル名が全角12文字（半角24文字）を超える場合は、操作音のパターンに設定できません。

補足
●サウンドのデータ内容などによっては、操作音として登　できない場合があります。

「ピッ」という音にするとき（ボタン確認音のみ）

「4プッシュトーン」を選び、◉を押す。
操作音のパターンが設定されます。（操作完了）

6 設定するパターン／効果音／メロディ／サウンドを選ぶ。
■ メロディ／サウンドの再生：メロディ／サウンド選択 ➡ (♪再生)
■再生の停止：上記操作のあと、（停止）

7 ◉を押す。
操作音のパターンが設定されます。

補足
●操作音のパターンをサウンドライブラリから選んだ場合、設定しているサウンドが削除されると、操作音のパターンはお買い上げ時の状態に戻ります。

操作音の音量を設定する

1 ◉ 1 3 の順に押す。

2 設定する操作音の種類を選び、◉を押す。

3「1ON」を選び、◉を押す。

4「2サウンド音量」を選び、◉を押す。

5 ◎で設定する音量を選び、◉を押す。
操作音の音量が設定されます。

操作音の鳴動時間を設定する

1 ◉ 1 3 の順に押す。

2 設定する操作音の種類を選び、◉を押す。

3「1ON」を選び、◉を押す。

4「3サウンド時間」を選び、◉を押す。

5 ボタン確認音／エラー音のとき

設定する時間を選ぶ。

パワー ON／パワー OFFのとき

設定する時間（01〜10秒）を入力する。

6 ◉を押す。

補足
●ボタン確認音のサウンド選択で「4 プッシュトーン」を選ぶと、サウンド時間の設定にかかわらずボタン確認音は「10.05秒」で鳴ります。
●ボタン確認音やエラー音で選択したサウンドによっては、サウンド時間が短い場合、操作音が鳴らないことがあります。

スピーカーホン／スピーカー受話設定

スピーカーを使っての通話時に、こちらの声も相手に届く「**スピーカーホン**」にするか、相手の声だけが聞こえる「**スピーカー受話**」にするかを設定します。

- 「**スピーカーホン**」にすると、V301SHを置いたままハンズフリーで話せます。ただし、V301SHを離しすぎたり、周りの騒音が大きいときは、会話が聞こえにくくなることがあります。
- 「**スピーカー受話**」にすると、こちらの声は相手に届きませんので、通話できません。
- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 **◉ 1 6の順に押す。**

2 **「❶スピーカーホン」または「❷スピーカー受話」を選び、◉を押す。**

■ 通常の通話：「❸OFF」選択➡◉

スピーカーを使用して通話する

ダイヤル前やダイヤル後、または着信中や通話中に☎を1秒以上押します。

- 「❶ **スピーカーホン**」に設定しているときは「🔈」が、「❷ **スピーカー受話**」に設定しているときは「🔈」が表示されます。
- 「❸OFF」に設定しているときは、通常の通話となります。

通話を終了すると、スピーカーを使っての通話も解除されます。

通話中にスピーカーを使っての通話を解除するときは、☎を1秒以上押します。

補足
- オプション品のスイッチ付イヤホンマイクなどの利用中は、スピーカーでの通話はできません。

着信用ボイス 音

V301SHで　音した音声を、着信音として利用します。

- 　音可能時間は30秒です。

1 **◉ 1 7の順に押す。**

- スケジュール/メモを1秒以上押しても操作できます。

2 **「❷着信用ボイス録音」を選び、◉を押す。**

3 **タイトルを入力し、◉を押す。**

入力したタイトルは、自動的にファイル名として登　されます。

- 全角12文字（半角24文字）まで入力できます。

4 **◉（開始）を押す。**

　音が始まります。

5 **録音を終わるときは、◉（登録）を押す。**

サウンドライブラリにボイスファイルとして登　され、ファイル名の前に「V」が表示されます。

録音内容の確認

■（操作5のあと）確認するボイスファイル選択➡◉（再生）

■ 再生の停止：上記操作のあと、再生中に ◎/（停止）

補足
- 　音中に着信があると　音は中止されます。（　音内容は消去されます。）
- 　音したボイスファイルを着信音に利用するには、「**着信パターンの設定**」（☞P.8-3）で、サウンドライブラリに登　したボイスファイル（「V」表示）を選びます。

オリジナル着信音の作成

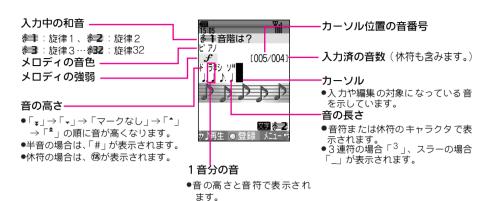
自分でメロディを作り、着信音として利用したり、ロングメールに添付して送信できます。

- 1曲あたり95音×32和音または190音×16和音、380音×8和音のいずれかまで入力できます。

※ オリジナル着信音は、サウンドライブラリ（☞P.9-4）に登　されます。

注意
- オリジナル着信音をロングメールに添付して送信するときは、ファイル形式を変換します。
  - 「**メロディ形式**」に変換すると、6旋律（和音）以上は削除され、音色設定や強弱設定は無効になります。
  - 「**SMAF(MA-2)形式**」に変換すると、17旋律（和音）以上は削除され、音色設定が変わることがあります。
- 受信側のボーダフォン携帯電話の機種によっては、変換したファイルを再生できない場合があります。（詳細：☞ O P.3-13）

オリジナル着信音の基礎知識

ディスプレイ

入力できる音の高さ

次の高さの音が入力できます。（約４オクターブ、半音も使えます。）

入力できる音符／休符

次の音符や休符が入力できます。

音符	休符	長　さ	音符	休符	長　さ
𝅝	𝄻	全音符（休符）	𝅗𝅥.	𝄼.	付点２分音符（休符）
𝅘𝅥𝅯	𝄿	16分音符（休符）			全音３連符（休符）
𝅘𝅥𝅮	𝄾	８分音符（休符）			16分３連符（休符）
𝅘𝅥𝅮.	𝄾.	付点８分音符（休符）			８分３連符（休符）
𝅘𝅥	𝄽	４分音符（休符）			４分３連符（休符）
𝅘𝅥.	𝄽.	付点４分音符（休符）			２分３連符（休符）
𝅗𝅥	𝄼	２分音符（休符）			

■作成の流れ

1 オリジナル着信音のタイトルを入力する。

●ここで入力したタイトルが、着信音選択時に表示されます。
●全角12文字（半角24文字）まで入力できます。

2 曲のテンポを指定する。

●「**速い**」、「**普通**」、「**やや遅い**」、「**遅い**」の中から選びます。

3 和音数を指定する。

●「**８和音**」、「**16和音**」、「**32和音**」の中から選びます。

4 メロディ（旋律１）を１音ずつ入力する。

●音の高さやオクターブ、長さなどを順に入力します。半音や３連符の入力も可能です。（☞P.8-16〜P.8-17）
●入力中に（♪**再生**）を押すと、それまで入力したすべての旋律のメロディが流れます。またを押すと、表示している旋律のメロディがカーソルのある位置まで流れます。音量は、サウンド再生音量（☞P.8-8）と連動します。
マナーモード設定中でも、（**再生**）やを押すとメロディが流れます。マナーモード設定中の音量は、マナーモードの設定内容と連動します。（**サウンド再生音量**：☞P.3-5）
ただし、いずれの場合も「**サイレント**」のときは「**音量１**」で流れます。
●入力中に（**メニュー**）を押して「**1音色設定**」、「**2強弱設定**」を選ぶと、入力中の旋律の音色や強弱を設定できます。

5 **ハーモニー（旋律２ 𝄞2、旋律３ 𝄞3 …旋律32 𝄞32）を入力する。**

●［文字］を押すと、他の旋律の入力画面に切り替わります。
●入力方法は、旋律１の場合と同様です。
●このあと、各旋律の音色や強弱を設定できます。（☞P.8-18〜P.8-22）

6 **入力したメロディを登録する。**

●メロディがすべて入力できれば、登　します。
●着信パターン（☞P.8-3）で、サウンドライブラリに登　したオリジナル着信音を選べば、着信音として利用できます。

オリジナル着信音を作成する

●あらかじめ、空きメモリがあることを確認して、オリジナル着信音を作成してください。

1 **◉［1］［7］の順に押す。**

2 **「1 オリジナルメロディ作成」を選び、◉を押す。**

3 **タイトルを入力し、◉を押す。**

タイトルを入力していないときは、確認メッセージが表示され、次へ進めません。
●全角12文字（半角24文字）まで入力できます。
●入力したタイトルは、自動的にファイル名としても登　されます。ファイル名は変更できます。（☞P.9-29）

4 **テンポを選び、◉を押す。**

●テンポの目安は、次のとおりです。
「1 速い」………♩=150
「2 普通」………♩=125
「3 やや遅い」…♩=107
「4 遅い」………♩=94
（「♩」の数は１分間に鳴る４分音符の数です。）

5 **和音数を選び、◉を押す。**

6 **音の高さや休符を指定する。**

■ 音の高さや休符の指定方法：☞P.8-16

7 **音符や休符の種類を指定する。**

■ 音符や休符の種類の指定方法：☞P.8-17

8 **１つの音が入力できれば、◎を押す。**

カーソルが１つ右に移動し、次の音が入力できます。

9 **操作６〜８をくり返し、音を順に入力する。**

■ すべての旋律のメロディの再生：［♪］（♪再生）
　■再生の停止：上記操作のあと、再生中に［♪］（停止）
■ 表示中の旋律のメロディを再生（カーソル位置まで）：［スケジュール/メモ］
　■再生の停止：上記操作のあと［♪］（停止）
■ 音色の設定：［メニュー］（メニュー）➡「1 音色設定」選択 ➡◉（☞P.8-18）
■ メロディの強弱の設定：［メニュー］（メニュー）➡「2 強弱設定」選択➡◉（☞P.8-22）
■ 他の旋律のメロディ入力：［文字］（押すたびに旋律切り替え）

10 **すべての音が入力できれば、◉（登録）を押す。**

■ 音色や強弱の修正：☞P.8-18〜P.8-22
■ 入力済のメロディ修正：「2 修正」選択➡◉（修正の詳細☞P.8-22〜P.8-24）

11 **「1 登録」を選び、◉を押す。**

サウンドライブラリに登　され、ファイル名の前に「🎹」が表示されます。

オリジナル着信音作成中の着信時

■ 作成中の内容は保存されています。作成を継続するときは、次の操作を行います。
◉➡確認画面表示➡「1 YES」選択➡◉➡オリジナル着信音作成画面へ

●多くの旋律に16分音符のような短い音符や３連符を多く入力した場合、［♪］（再生）を押したとき確認メッセージが表示され、操作９の音の入力画面に戻ることがあります。
また、◉（登録）を押したときも確認メッセージが表示され、操作９の音の入力画面に戻ることがあります。
このときは、旋律の数を減らしたり、短い音符を長い音符に変更したり、３連符を普通の音符に変更したりしてエラーを解消することができます。

●オリジナル着信音を着信音に利用するには、「**着信パターンの設定**」（☞P.8-3）で、サウンドライブラリに登　したオリジナル着信音（「🎹」表示）を選びます。

メロディの入力方法

１音ごとに次の手順で入力します。

●旋律１～旋律32とも、同様の操作で入力できます。

●メロディ入力画面にするには、P.8-14の操作１～５を行います。

1 音の高さや休符を指定する

下表のボタンを使って、音の高さ（ド～シ）、または休符を指定します。

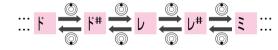
ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	シ	休符
1	2	3	4	5	6	7	0

6 を押す

続けて 6 を押す

＜音の高さを指定する場合＞

●上記のボタンを１回押すと、中間の音階（マークなし）の音で４分音符が指定されます。同じボタンをくり返し押すと、同じ音で１オクターブ上または下の音が順番に選択できます。（休符は除きます。）

●音が指定された状態で◎を押すと、半音ずつ上または下に高さが変わります。

＜休符を入力する場合＞

●0を押すと、4分休符が入力されます。（「休」表示）

■続けて、次ページの「音符や休符の種類を指定する」に進みます。

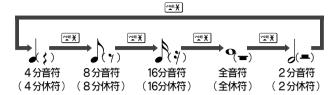
●同じ音階（高さ）の音を複数の旋律で同時に鳴らしたときは、正しく再生されない場合があります。

●同時に多くの旋律を鳴らすと、ひずみや音割れを起こす場合があります。

2 音符や休符の種類を指定する

*または#をくり返し押し、音符や休符を指定します。

* を押す

（８分音符が指定）

●#を押すと、逆の順に切り替わります。

＜付点付きの音符や３連符にするとき＞

●音符を選んだあと、9を押し付点や３連符を指定します。

※付点は、４分音符（４分休符）、８分音符（８分休符）、２分音符（２分休符）にのみ有効です。

●３連符は３つ続けて入力してください。

例）

●３つ続いていない３連符が入力されているメロディは、正しく再生できなかったり、ロングメールに添付できない場合があります。
また、音の高さが極端に違う３連符が入力されているメロディも、ロングメールに添付できない場合があります。

＜音をのばすとき（スラーの指定）＞

●音符を選んだあと、8を押します。音符の右に「_」が表示され、次の音となめらかにつながるようになります。

■これで、１つの音の指定は終了です。

次の音を入力するときは、◎で、カーソルを１つ右に進めたあと、前ページの操作からくり返します。

●音符が入力されていない位置にカーソルがあるとき、◎ を押すと、直前の音符と同じ音符が入力できます。

●メロディを入力するとき、ボタンを押すと指定した音が鳴ります。ただし、マナーモード（☞P.3-3）設定中のときは鳴りません。

メロディの音色を設定する

メロディの音色を、旋律ごとに変更します。

- 設定できる音色やジャンル：☞P.8-19～P.8-21
- ご自分で作ったオリジナル音色に設定：☞P.8-26
- お買い上げ時には、すべての旋律が「ピアノ」に設定されています。

1 オリジナル着信音を作成する。（☞P.8-14～P.8-15の操作1～10）

2「3音色設定」を選び、◉を押す。

3 設定する旋律を選び、◉を押す。

4 ◎で音色のジャンルを選び、◎で音色を選ぶ。

- オリジナル音色を選ぶときは、「**オリジナル（FM）**」または「**オリジナル（WT）**」を選んでください。

■ 作成したメロディ再生：◎（♪再生）
　■再生の停止時：上記操作のあと、再生中に◎（停止）
■ 音色の確認：✉（**確認**）➡「**ドレミファソラシド**」再生
　■再生の停止時：上記操作のあと、再生中に✉（停止）

5 ◉を押す。

■ 他の旋律の設定：操作3～5をくり返す

6 設定を終わるときは、✉（戻る）を押す。

- このあと、「1**登録**」を選び◉を押し、メロディの登　を行ってください。

- スピーカーから聞こえる音は、実際の楽器の音色とは異なる場合があります。また、音色や音階によって聞こえる音量が異なったり、ひずんだように聞こえる場合があります。
- スピーカーから聞こえる音は、音色によって実際の音階「**ドレミファソラシド**」とは異なる場合があります。
- 旋律1と旋律17、旋律2と旋律18、旋律3と旋律19…旋律16と旋律32は、それぞれ同じ音色になります。

設定できる音色

128種類の基本音色と、61種類の拡張音色があります。

- ご自分で作ったオリジナル音色を8種類登　できます。
- それぞれの音色の音程（オクターブ）も変更できます。（音色オクターブ設定：☞P.8-32）

■基本音色

ジャンル	音色名	画面表示	オクターブ初期値
ピアノ	PIANO	ﾋﾟｱﾉ	－1
	BRIGHT PIANO	ﾌﾞﾗｲﾄﾋﾟｱﾉ	－1
	E GRAND PIANO	ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾋﾟｱﾉ	－1
	HONKY-TONK	ﾎﾝｷｰﾄﾝｸﾋﾟｱﾉ	－1
	ELE PIANO 1	ｴﾚｸﾄﾘｯｸﾋﾟｱﾉ1	－1
	ELE PIANO 2	ｴﾚｸﾄﾘｯｸﾋﾟｱﾉ2	－1
	HARPSICHORD	ﾊｰﾌﾟｼｺｰﾄﾞ	±0
	CLAVI	ｸﾗﾋﾞ	－1
鉄琴	CELESTA	ﾁｪﾚｽﾀ	＋1
	GLOCKENSPIEL	ｸﾞﾛｯｹﾝ	＋1
	MUSIC BOX	ｵﾙｺﾞｰﾙ	±0
	VIBRAPHONE	ﾋﾞﾌﾞﾗﾌｫﾝ	－1
	MARIMBA	ﾏﾘﾝﾊﾞ	±0
	XYLOPHONE	ｼﾛﾌｫﾝ	＋1
	TUBULAR BELLS	ﾁｭｰﾌﾞﾗ･ﾍﾞﾙ	－1
	DULCIMAR	ﾀﾞﾙｼﾏｰ	－1
オルガン	DRAW ORGAN	ﾄﾞﾛｰﾊﾞｰｵﾙｶﾞﾝ	－1
	PERC ORGAN	Percｵﾙｶﾞﾝ	－1
	ROCK ORGAN	ﾛｯｸｵﾙｶﾞﾝ	－1
	CHURCH ORGAN	ﾁｬｰﾁｵﾙｶﾞﾝ	±0
	REED ORGAN	ﾘｰﾄﾞｵﾙｶﾞﾝ	±0
	ACCORDION	ｱｺｰﾃﾞｨｵﾝ	±0
	HARMONICA	ﾊｰﾓﾆｶ	±0
	TANGO ACD	ﾀﾝｺﾞｱｺｰﾃﾞｨｵﾝ	－1
ギター	NYLON GUITAR	ﾅｲﾛﾝ･ｷﾞﾀｰ	－1
	STEEL GUITAR	ｽﾃｨｰﾙ･ｷﾞﾀｰ	－1
	JAZZ GUITAR	ｼﾞｬｽﾞ･ｷﾞﾀｰ	－1
	CLEAN GUITAR	ｸﾘｰﾝ･ｷﾞﾀｰ	－1
	MUTED GUITAR	ﾐｭｰﾄ･ｷﾞﾀｰ	－1
	OVERDRIVE	O.D.ｷﾞﾀｰ	－1
	DISTOTION GTR	Dist.ｷﾞﾀｰ	－1
	GTR HARMO	ｷﾞﾀｰﾊｰﾓﾆｸｽ	±0

ジャンル	音色名	画面表示	オクターブ初期値
ベース	ACOUST BASS	ｱｺｰｽﾃｨｯｸﾍﾞｰｽ	－2
	FINGER BASS	ﾌｨﾝｶﾞｰﾍﾞｰｽ	－2
	PICK BASS	ﾋﾟｯｸﾍﾞｰｽ	－2
	FRET BASS	ﾌﾚｯﾄﾚｽﾍﾞｰｽ	－2
	SLAP BASS 1	ｽﾗｯﾌﾟﾍﾞｰｽ1	－2
	SLAP BASS 2	ｽﾗｯﾌﾟﾍﾞｰｽ2	－2
	SYNTH BASS 1	ｼﾝｾﾍﾞｰｽ1	－2
	SYNTH BASS 2	ｼﾝｾﾍﾞｰｽ2	－2
弦楽器	VIOLIN	ﾊﾞｲｵﾘﾝ	±0
	VIOLA	ﾋﾞｵﾗ	－1
	CELLO	ﾁｪﾛ	－2
	CONTRABASS	ｺﾝﾄﾗﾊﾞｽ	－2
	TREM STRINGS	ﾄﾚﾓﾛｽﾄﾘﾝｸﾞｽ	－1
	PIZZ STRINGS	Pizz.ｽﾄﾘﾝｸﾞｽ	±0
	HARP	ﾊｰﾌﾟ	－1
	TIMPANI	ﾃｨﾝﾊﾟﾆｰ	－2
ストリング	STRINGS 1	ｽﾄﾘﾝｸﾞ1	±0
	STRINGS 2	ｽﾄﾘﾝｸﾞ2	±0
	SYN STRINGS 1	ｼﾝｾｽﾄﾘﾝｸﾞｽ1	±0
	SYN STRINGS 2	ｼﾝｾｽﾄﾘﾝｸﾞｽ2	±0
	CHOIR Aahs	ﾎﾞｲｽ(ｱｰ)	－1
	VOICE Oohs	ﾎﾞｲｽ(ｳｰ)	－1
	SYNTH VOICE	ｼﾝｾ･ﾎﾞｲｽ	－1
	ORCHESTRA HIT	ｵｰｹｽﾄﾗﾋｯﾄ	－1
ブラス	TRUMPET	ﾄﾗﾝﾍﾟｯﾄ	±0
	TROMBONE	ﾄﾛﾝﾎﾞｰﾝ	－1
	TUBA	ﾁｭｰﾊﾞ	－2
	MUTED TRP	ﾐｭｰﾄﾄﾗﾝﾍﾟｯﾄ	－1
	FR HORN	ﾌﾚﾝﾁﾎﾙﾝ	－1
	BRASS SECTION	ﾌﾞﾗｽｾｸｼｮﾝ	－1
	SYN BRASS 1	ｼﾝｾﾌﾞﾗｽ1	－1
	SYN BRASS 2	ｼﾝｾﾌﾞﾗｽ2	－1

ジャンル	音色名	画面表示	オクターブ初期値
リード	SOPRANO SAX	ｿﾌﾟﾗﾉ・ｻｯｸｽ	±0
	ALTO SAX	ｱﾙﾄ・ｻｯｸｽ	－1
	TENOR SAX	ﾃﾅｰ・ｻｯｸｽ	－1
	BARITONE SAX	ﾊﾞﾘﾄﾝ・ｻｯｸｽ	－2
	OBOE	ｵｰﾎﾞｴ	－1
	ENGLISH HORN	ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭﾎﾙﾝ	－1
	BASSOON	ﾊﾞｽｰﾝ	－2
	CLARINET	ｸﾗﾘﾈｯﾄ	－1
笛	PICCOLO	ﾋﾟｯｺﾛ	＋1
	FLUTE	ﾌﾙｰﾄ	±0
	RECORDER	ﾘｺｰﾀﾞｰ	±0
	PAN FLUTE	ﾊﾟﾝ・ﾌﾙｰﾄ	±0
	BOTTLE	ﾎﾞﾄﾙ・ﾌﾞﾛｳ	－1
	SHAKUHACHI	尺八	－1
	WHISTLE	口笛	±0
	OCARINA	ｵｶﾘﾅ	±0
シンセリード	SQUARE LEAD	矩形ﾘｰﾄﾞ	±0
	SAW LEAD	鋸歯ﾘｰﾄﾞ	－1
	CALIOP LEAD	calliopeﾘｰﾄﾞ	－1
	CHIFF LEAD	chiffﾘｰﾄﾞ	－1
	CHARANG LEAD	charangﾘｰﾄﾞ	－1
	VOICE LEAD	ﾎﾞｲｽ	－1
	FIFTH LEAD	5度 ﾘｰﾄﾞ	－1
	BASS & LEAD	ﾍﾞｰｽ&ﾘｰﾄﾞ	－1
シンセパッド	NEW AGE PAD	ﾆｭｰｴｲｼﾞﾊﾟｯﾄﾞ	－1
	WARM PAD	ｳｫｰﾑﾊﾟｯﾄﾞ	－1
	POLYSYN PAD	ﾎﾟﾘｼﾝｾﾊﾟｯﾄﾞ	－1
	CHOIR PAD	ｸﾜｲｱﾊﾟｯﾄﾞ	－1
	BOWED PAD	Bowedﾊﾟｯﾄﾞ	－1
	METAL PAD	ﾒﾀﾘｯｸﾊﾟｯﾄﾞ	－1
	HALO PAD	haloﾊﾟｯﾄﾞ	－1
	SWEEP PAD	ｽｳｨｰﾌﾟﾊﾟｯﾄﾞ	－1
シンセエフェクト	RAIN	雨	－1
	SOUND TRACK	ｻｳﾝﾄﾞ ﾄﾗｯｸ	－1
	CRYSTAL	ｸﾘｽﾀﾙ	±0
	ATMOSPHERE	ｱﾄﾓｽﾌｨｱ	－1
	BRIGHT	ﾌﾞﾗｲﾄﾈｽ	－1
	GOBLINS	ｺﾞﾌﾞﾘﾝ	－1
	ECHOES	ｴｺｰ	－1
	Sci-Fi	SF	－1

ジャンル	音色名	画面表示	オクターブ初期値
エスニック	SITAR	ｼﾀｰﾙ	－1
	BANJO	ﾊﾞﾝｼﾞｮｰ	－1
	SHAMISEN	三味線	±0
	KOTO	琴	－1
	KALIMBA	ｶﾘﾝﾊﾞ	－1
	BAGPIPE	ﾊﾞｸﾞ・ﾊﾟｲﾌﾟ	－1
	FIDDLE	ﾌｨﾄﾞﾙ	－1
	SHANAI	ｼｬﾅｲ	－1
パーカッション	TINKLE BELL	ﾃｨﾝｶ・ﾍﾞﾙ	－1
	AGOGO	ｱｺﾞｺﾞ	±0
	STEEL DRUM	ｽﾃｨｰﾙ・ﾄﾞﾗﾑ	－1
	WOODBLOCK	ｳｯﾄﾞ ﾌﾞﾛｯｸ	±0
	TAIKO DRUM	太鼓	－2
	MELODIC TOM	ﾒﾛﾃﾞｨｯｸ・ﾀﾑ	－1
	SYNTH DRUM	ｼﾝｾ・ﾄﾞﾗﾑ	－2
	REV CYMBALL	ﾘﾊﾞｰｽｼﾝﾊﾞﾙ	－2
効果音	GTR FRETNOISE	ｷﾞﾀｰﾌﾚｯﾄﾉｲｽﾞ	－1
	BREATH NOISE	ﾌﾞﾚｽ・ﾉｲｽﾞ	－1
	SEASHORE	海辺	－1
	BIRD TWEET	鳥	－1
	TELEPHONE	電話のベル	－1
	HELICOPTER	ﾍﾘｺﾌﾟﾀｰ	－1
	APPLAUSE	拍手	－1
	GUNSHOT	ｶﾞﾝ・ｼｮｯﾄ	－1
※オリジナル（FM）	オリジナル1	オリジナル1	－
	オリジナル2	オリジナル2	－
	オリジナル3	オリジナル3	－
	オリジナル4	オリジナル4	－
	オリジナル5	オリジナル5	－
	オリジナル6	オリジナル6	－
	オリジナル7	オリジナル7	－
	オリジナル8	オリジナル8	－

※お買い上げ時には、オリジナル（FM）1～8にあらかじめ次の音色が登録されています。

オリジナル1	ﾋﾟｱﾉ	－1
オリジナル2	ｸﾞﾛｯｹﾝ	＋1
オリジナル3	ﾘｰﾄﾞ ｵﾙｶﾞﾝ	±0
オリジナル4	ﾅｲﾛﾝｷﾞﾀｰ	－1
オリジナル5	ﾊﾞｲｵﾘﾝ	±0
オリジナル6	ｽﾄﾘﾝｸﾞ1	±0
オリジナル7	ﾄﾗﾝﾍﾟｯﾄ	±0
オリジナル8	ｿﾌﾟﾗﾉ・ｻｯｸｽ	±0

■拡張音色

ジャンル	音色名	画面表示
ドラム（FM）	SeqClick H	Seqｸﾘｯｸ H
	Brush Tap	ﾌﾞﾗｼ1（ﾀｯﾌﾟ）
	BrushSwirl L	ﾌﾞﾗｼ2（ｽｳｨﾙL）
	Brush Slap	ﾌﾞﾗｼ3（ｽﾗｯﾌﾟ）
	BrushSwirl H	ﾌﾞﾗｼ4（ｽｳｨﾙH）
	Snare Roll	ｽﾈｱﾛｰﾙ
	Castanet	ｶｽﾀﾈｯﾄ
	Sticks	ｽﾃｨｯｸｽ
	OpenRimShot	ｵｰﾌﾟﾝﾘﾑｼｮｯﾄ
	ClosedRimShot	ｸﾛｰｽﾞ ﾘﾑｼｮｯﾄ
	Hand Clap	ﾊﾝﾄﾞ ｸﾗｯﾌﾟ
	RideCymbalCup	ﾗｲﾄﾞ ｼﾝﾊﾞﾙ
	Tambourine	ﾀﾝﾊﾞﾘﾝ
	Cowbell	ｶｳﾍﾞﾙ
	Vibraslap	ﾋﾞﾌﾞﾗｽﾗｯﾌﾟ
	Bongo H	ﾎﾞﾝｺﾞ H
	Bongo L	ﾎﾞﾝｺﾞ L
	Conga H Mute	ﾐｭｰﾄｺﾝｶﾞ H
	Conga H Open	ｵｰﾌﾟﾝｺﾝｶﾞ H
	Conga L	ｺﾝｶﾞ L
	Timbale H	ﾃｨﾝﾊﾞﾚｽH
	Timbale L	ﾃｨﾝﾊﾞﾚｽL
	Agogo H	ｱｺﾞｺﾞ H
	Agogo L	ｱｺﾞｺﾞ L
	Cabasa	ｶﾊﾞｻ
	Maracas	ﾏﾗｶｽ
	SambaWhistle H	ｻﾝﾊﾞﾎｲｯｽﾙH
	SambaWhistle L	ｻﾝﾊﾞﾎｲｯｽﾙL
	Guiro Short	ｼｮｰﾄｷﾞﾛ
	Guiro Long	ﾛﾝｸﾞｷﾞﾛ
	Claves	ｸﾗﾍﾞｽ
	Wood Block H	ｳｯﾄﾞﾌﾞﾛｯｸH
	Wood Block L	ｳｯﾄﾞﾌﾞﾛｯｸL
	Cuica Mute	ﾐｭｰﾄｸｲｰｶ
	Cuica Open	ｵｰﾌﾟﾝｸｲｰｶ
	Triangle Mute	ﾐｭｰﾄﾄﾗｲｱﾝｸﾞﾙ
	Triangle Open	ﾄﾗｲｱﾝｸﾞﾙ
	Shaker	ｼｪｰｶｰ
	Jingle Bell	ｼﾞﾝｸﾞﾙﾍﾞﾙ
	Belltree	ﾍﾞﾙﾂﾘｰ

ジャンル	音色名	画面表示
ドラム（WT）	Snare L	ｽﾈｱL
	Snare M	ｽﾈｱM
	Snare H	ｽﾈｱH
	BassDrum L	ﾊﾞｽﾄﾞﾗﾑL
	BassDrum M	ﾊﾞｽﾄﾞﾗﾑM
	BassDrum H	ﾊﾞｽﾄﾞﾗﾑH
	FloorTom L	ﾌﾛｱﾀﾑL
	FloorTom H	ﾌﾛｱﾀﾑH
	Low Tom	ﾛｰﾀﾑ
	Mid Tom L	ﾐｯﾄﾞﾀﾑL
	Mid Tom H	ﾐｯﾄﾞﾀﾑH
	High Tom	ﾊｲﾀﾑ
	Hi-Hat Closed	ｸﾛｰｽﾞﾄﾞ ﾊｲﾊｯﾄ
	Hi-Hat Pedal	ﾍﾟﾀﾞﾙ ﾊｲﾊｯﾄ
	Hi-Hat Open	ｵｰﾌﾟﾝ ﾊｲﾊｯﾄ
	Crash Cymbal1	ｸﾗｯｼｭｼﾝﾊﾞﾙ1
	CrashCymbal 2	ｸﾗｯｼｭｼﾝﾊﾞﾙ2
	Ride Cymbal1	ﾗｲﾄﾞｼﾝﾊﾞﾙ1
	Ride Cymbal2	ﾗｲﾄﾞｼﾝﾊﾞﾙ2
	Chinese Cymbal	ﾁｬｲﾆｰｽﾞｼﾝﾊﾞﾙ
	SplashCymbal	ｽﾌﾟﾗｯｼｭｼﾝﾊﾞﾙ
※オリジナル（WT）	オリジナル1	オリジナル1
	オリジナル2	オリジナル2
	オリジナル3	オリジナル3
	オリジナル4	オリジナル4
	オリジナル5	オリジナル5
	オリジナル6	オリジナル6
	オリジナル7	オリジナル7
	オリジナル8	オリジナル8

※お買い上げ時には、オリジナル（WT）1～8にあらかじめ次の音色が登録されています。

オリジナル1	ｽﾈｱL
オリジナル2	ﾊﾞｽﾄﾞﾗﾑL
オリジナル3	ﾌﾛｱﾀﾑL
オリジナル4	ｸﾛｰｽﾞﾄﾞ ﾊｲﾊｯﾄ
オリジナル5	ﾍﾟﾀﾞﾙﾊｲﾊｯﾄ
オリジナル6	ｵｰﾌﾟﾝﾊｲﾊｯﾄ
オリジナル7	ﾗｲﾄﾞｼﾝﾊﾞﾙ1
オリジナル8	ｽﾌﾟﾗｯｼｭｼﾝﾊﾞﾙ

●　は、WT音色です。WT音色とは、楽器などの音色の波形データを記　したもので、原音に近い音色を着信音として利用できます。

8 音の設定

メロディの強弱を設定する

旋律ごとに、メロディの強弱を３段階で設定します。

●お買い上げ時には、すべての旋律が「強い」に設定されています。

1 オリジナル着信音を作成する。（☞P.8-14～P.8-15の操作１～10）

2「4強弱設定」を選び、◉を押す。

3 設定する旋律を選び、◉を押す。

強弱設定画面が表示されます。

4 設定する強さを選ぶ。

■ メロディの強弱の確認：◎（♪再生）
　▪再生の停止時：上記操作のあと、再生中に◎（停止）

5 ◉を押す。

■ 他の旋律の設定：操作３～５をくり返す
■ 設定したメロディの確認：◎（♪再生）
　▪再生の停止時：上記操作のあと、再生中に◎（停止）

6 設定を終わるときは、✉（戻る）を押す。

●このあと、「1登録」を選び◉を押し、メロディの登　を行ってください。

オリジナル着信音を修正する

●あらかじめ、空きメモリがあることを確認して、オリジナル着信音を修正してください。

1 ◉1 7の順に押す。

2「3サウンドライブラリ」を選び、◉を押す。

オリジナル着信音には「🎹」が表示されます。

3 修正するオリジナル着信音を選び、✉（メニュー）を押す。

4「5データ編集」を選び、◉を押す。

■ 音色や強弱の修正：「6音色設定」／「7強弱設定」選択➡◉（☞P.8-18～P.8-22）

5 タイトルを修正し、◉を押す。

6 テンポを選び、◉を押す。

7 和音数を選び、◉を押す。

8 カーソルを修正する音に移動する。

■ 他の旋律の修正：文字➡修正する旋律選択

和音数変更時

■ 操作７のあと、下の画面が表示される場合があります。「1YES」を選び ◉ を押すと、和音数が変更されます。（入力している音や旋律が一部消える場合があります。下記の表を参照してください。）

「2NO」を選び◉を押すと、和音数の指定画面に戻ります。

15:05
和音数を変更するとデータの一部が失われる可能性がありますよろしいですか？
1YES
2NO
●選択

元の和音	変更後の和音	消去される内容
８和音	16和音	各旋律の191音目以降の音
８和音	32和音	各旋律の96音目以降の音
16和音	32和音	各旋律の96音目以降の音
16和音	８和音	旋律９～16
32和音	８和音	旋律９～32
32和音	16和音	旋律17～32

■ 和音数を変更すると、音色が変わる場合があります。

9 音を変更するとき

◎で音の高さを、#／＊／8／9の各ボタンで音符や休符の種類を変更する。

●1～7の各ボタンで音の高さを変えたり、音符⇔休符の変更はできません。

音を追加するとき

追加する音を入力する。

カーソル位置に、新しく入力した音が追加されます。

●すでに380音（８和音の場合）または190音（16和音の場合）、95音（32和音の場合）入力されているときは、追加できません。

音を消去するとき

クリアを押す。

カーソル位置の１音が消去されます。

■連続したメロディの消去：✉（メニュー）➡「6カーソル後消去」／「7カーソル前消去」選択➡◉➡◉（開始）

10 修正を終わるときは、◉を押す。

■ 音色や強弱の設定：☞P.8-18～P.8-22

11「❶登録」を選び、◉を押す。

12「❷上書登録」を選び、◉を押す。

修正したオリジナル着信音が登録されます。

- 「❶新規登録」を選び◉を押すと、修正前のメロディは変更されず、新しいメロディとして登録できます。
- ライブラリのメモリが一杯のときは、確認メッセージが表示されます。（不要なファイルの消去：☞P.9-30）

オリジナル着信音を消去する

1 ◉ 1 7 の順に押す。

2「❸サウンドライブラリ」を選び、◉を押す。

3 消去するオリジナル着信音を選び、✉（メニュー）を押す。

4「◆消去」を選び、◉を押す。

5「❶YES」を選び、◉を押す。

サウンドライブラリの画面に戻ります。

メロディのコピー／切り取りを行う

- メロディのコピー／切り取りは、オリジナル着信音および編集可能なメロディでのみ行えます。編集できないメロディでは行えません。

1 ◉ 1 7 の順に押す。

2「❸サウンドライブラリ」を選び、◉を押す。

3 利用するオリジナル着信音を選び、✉（メニュー）を押す。

4「❺データ編集」を選び、◉を押す。

5 タイトルを修正し、◉を押す。

6 テンポを選び、◉を押す。

7 和音数を選び、◉を押す。

8 ✉（メニュー）を押したあと、「❸コピー」または「❹カット」（切り取り）を選び、◉を押す。

9 コピー／切り取るメロディの最初の音にカーソルを移動し、◉を押す。

最初の音が指定され、「終了」が表示されます。

10 コピー／切り取るメロディの最後の音にカーソルを移動し、◉を押す。

コピー・切り取るメロディが記憶されます。切り取る場合、指定したメロディが元の画面から消去されます。

他のメロディにコピー・貼り付けするとき
- このあと、利用元のメロディを登録するか編集を中止したあと、コピー・貼り付け先のメロディ入力画面を表示します。

11 ✉（メニュー）を押したあと、「❺ペースト」を選び、◉を押す。

12 貼り付けする位置にカーソルを移動し、◉を押す。

記憶しているメロディが挿入されます。

オリジナル音色の作成

自分で音色を作り、オリジナル着信音などの音色として利用します。
●８和音用／16和音用、32和音用、WT音源それぞれに、８種類ずつまで登　できます。

オリジナル音色作成の基礎知識

オリジナル音色は、FM音源のしくみを利用し「**アルゴリズム**」、「**オペレータ**」、「**エフェクト周波数**」の動作（パラメータ）を設定することにより、お好みの音色を作成します。
●あらかじめ登　されている音色（☞P.8-19～P.8-21）、または自分で作ったオリジナル音色を利用します。実際に音色を再生しながら、各パラメータを変更し、オリジナル音色を作成してください。
●WT音源の音色を作成することもできます。

■作成の流れ

オリジナル音色は、次のような流れで作成します。

1 和音の種類を選ぶ。

●「８,16和音用」、「32和音用」、「WT音源」のいずれかを選びます。

2 オリジナル音色の登録先を選ぶ。

●８和音／16和音用、32和音用、WT音源はそれぞれ８種類まで登　できます。

3 オリジナル音色のタイトルを入力する。

●ここで入力したタイトルが、音色選択時に表示されます。
●全角６文字（半角12文字）まで入力できます。

4 ベースになる音色を選ぶ。

●あらかじめ登　されている音色から選びます。

5 アルゴリズムを選ぶ。

●あらかじめ登　されている６種類（８和音／16和音の場合）または２種類（32和音の場合）のアルゴリズムの中から選びます。
●WT音源の場合、アルゴリズムの設定はありません。

6 各オペレータのパラメータを設定する。

●４種類（８和音／16和音の場合）または２種類（32和音の場合）のオペレータ設定ができます。
●選んだ音色のパラメータが自動的に設定されています。
●Ⓞで設定するパラメータが選べます。
●Ⓞで内容を変更できます。
●設定中にⓄ（♪再生）を押すと、音色が流れます。

7 エフェクト周波数や基本オクターブなどを設定する。

8 設定した音色を登録する。

●設定がすべて完了すれば、登　します。
●音色設定（☞P.8-18）で登　したオリジナル音色を選べば、オリジナル着信音の音色として利用できます。

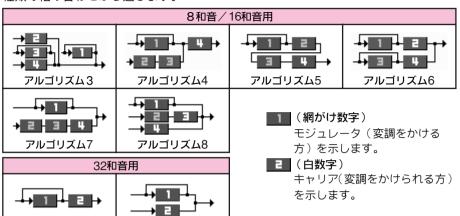
WT音源について
●楽器などの音色の波形データを記　したものを読み出して利用する形式の音源で、原音に近い音色を着信音として利用できます。

■FM音源とは

「**オペレータ**」と呼ばれる１つの正弦波を発生させる機能を組み合わせることで、色々な音色を合成します。
オペレータの組み合わせ方法を「**アルゴリズム**」といいます。
オペレータはアルゴリズムの違いにより、「**モジュレータ**」（変調をかける方）、「**キャリア**」（変調をかけられる方）として動作します。

●各オペレータには、マルチプルやサスティーンといった様々な動作（パラメータ）を設定することができます。
●特定のオペレータに対して、フィードバックを設定することで、より幅広い音色を作ることができます。

■アルゴリズムの設定

オペレータの組み合わせを設定します。８和音／16和音用は６種類、32和音用は２種類の組み合わせから選びます。

- 選んだアルゴリズムにより、モジュレータ（変調をかける方）、キャリア（変調をかけられる方）として機能するオペレータが変化します。
- WT音源の場合、アルゴリズムの設定はありません。

■オペレータの設定

オペレータに設定できるパラメータの意味と設定内容は次のとおりです。

- 和音数によっては、オペレータに設定できるパラメータの項目が制限される場合があります。

パラメータ	意　味
マルチプル（13段階）	音色に最も影響を与えるパラメータです。キャリアの値が大きいと高い音になり、モジュレータの値を変えることでいろいろな音色を設定できます。
サスティーン（ON／OFF）	１音符の発音長（１つの音符の長さ）終了後もそのまま音を伸ばすかどうかを設定します。ピアノ、打楽器系等で余韻を残す音を作りたい場合には、「ON」に設定してください。
キースケールレート（２段階）	自然楽器では､高い音になればなるほど音の立ち上がりや立ち下がりが早くなります。「２」に設定すると、より強調されます。
キースケールレベル（４段階）	自然楽器では、高い音になればなるほど、音量が小さくなるものがあります。この度合いをキースケールレ　ルをかけないものを含めて､４段階から選択します。
トータルレベル（64段階）	（１）キャリア この値が大きくなると音量も大きくなります。 基本的には最大の値（64）に設定し、伴奏等で使用する目的で音量を抑えて鳴らす音色にしたい場合、小さい値に設定することをおすすめします。 （２）モジュレータ この値が大きくなると明るい、きらびやかな音色になります。 逆に値が小さくなると柔らかい音色になります。通常はこの値を目安として40〜64の範囲に設定すると、音色の変化を楽しめます。

パラメータ	意　味
アタックレート（15段階）	音が出始めてから最大音量になるまでの時間を設定します。 この時間を長く設定すると音が出ない場合がありますので、この時間を長くする音色を使用する場合は長い音符にしたり、テンポを遅く設定するようにしてください。
ディケイレート（16段階）	最大音量になった後、サスティーンレ　ル（持続音量、減衰開始音量）まで音量が下がる時間を設定します。
サスティーンレベル（16段階）	持続音の場合は持続して出る音量を表し､減衰音の場合は減衰を開始する音量を表します。この値が大きいほど音量は大きくなります。
サスティーンレート（16段階）	サスティーンレ　ルに達してから の減衰を設定します。値が小さいほどサスティーンレ　ルを持続する時間が長くなります。また､「16」に設定すると持続音、それ以外では減衰音となります。
リリースレート（16段階）	持続音の場合は音符の長さの発音を終了してから音が出なくなるまでの時間を表し、減衰音の場合は減衰開始から音が出なくなるまでの時間を表します。 この時間が短いほど早く鳴り終わります。 余韻が必要な音色の場合は時間を長く設定してください。
KEYOFF無視（ON／OFF）	ドラムなどの減衰音では「ON」にすることにより、音が急に途切れる現象を防ぐことができます。
波形選択（29種類）	基本となる波形を29種類から選択します。
ビブラート（４段階／OFF）	音程の変化（ビブラート）を有効にするかどうかを設定します。 有効にする場合は、４段階から選択します。
AM変調（４段階／OFF）	音の強さの変化（トレモロ）を有効にするかどうかを設定します。 有効にする場合は、４段階から選択します。
フィードバック（8段階）	フィードバックされるオペレーターのみ、８段階から選択できます。

補足
- 「持続音」でリリースレートが大きい場合、音符の次に休符があったときでも、鳴り続けます。

■その他の設定項目

パラメータ	意　味
エフェクト周波数（４段階）	音程の変化（ビブラート）および音の強さの変化（トレモロ）の揺れの周期を設定します。数字が大きくなるほど、周期が短くなります。
基本オクターブ（４段階）	音色の音程（オクターブ）を設定します。
パンポット（31段階）	音の左右の定位を設定します。Ｌ（左）、Ｒ（右）の組み合わせで設定し、数字が大きいほど、左または右によった音になります。
サスティーン（ON／OFF）	音をのばすかどうかを設定します。
ビブラート倍率（４段階／OFF）	ビブラートの倍率を設定します。また、ビブラートを無効にすることもできます。

補足
- WT音源の場合、「基本オクターブ」、「サスティーン」、「ビブラート倍率」の設定はありません。

オリジナル音色を作成する

1 ◉ 1 8の順に押す。

2「❶８,16和音用」、「❷32和音用」、「❸WT音源」のいずれかを選び、◉を押す。

すでにタイトルを変更して音色を設定しているときは、変更されたタイトルが表示されます。

3 オリジナル音色を登録する番号を選び、◉を２回押す。

- タイトルを変更しないときは、◉を１回押したあと操作５へ進みます。

4 タイトルを入力し、◉を押す。

- 全角６文字（半角12文字）まで入力できます。

5「ベース音色設定」を選び、◉を押す。

■ あらかじめ登　されている音色：☞P.8-19〜P.8-21

6 ◎で音色のジャンルを選び、◎で音色を選ぶ。

- オリジナル音色を選ぶときは、「**オリジナル（FM）**」または「**オリジナル（WT）**」を選んでください。

■ 選んだ音色の確認：◎（♪再生）

▪再生の停止：上記操作のあと、再生中に◎（停止）

7 ◉を押す。

8「音色設定」を選び、◉を押す。

- アルゴリズムを変更しないときは、操作11へ進みます。

9「アルゴリズム」を選び、◉を押す。

設定できるアルゴリズムが表示されます。

10 設定するアルゴリズムを選び、◉を押す。

- オペレータを変更しないときは、操作15へ進みます。

11 変更するオペレータ（「OP1」など）を選び、◉を押す。

　ース音のパラメータが、あらかじめ設定されています。

12 ◎で変更するパラメータを選び、◎でパラメータを変更する。

■ パラメータの内容：☞P.8-28〜P.8-29

15:05
OP１設定
マルチプル 1
サスティーン ON
キースケールレート 1
キースケールレベル 2
トータルレベル 25
アタックレート 0
ディケイレート 9
サスティーンレベル 1
サスティーンレート 16
再生 設定 完了

13 操作12をくり返し、必要なパラメータをすべて変更する。

■ 変更後の音色の確認：◎（♪再生）

▪再生の停止：上記操作のあと、再生中に◎（停止）

14 ◉または✉（完了）を押す。

15「エフェクト周波数」を選び、◉を押す。

16 設定するエフェクト周波数を選び、◉を押す。

エフェクト周波数設定完了の確認メッセージが表示されます。

17「基本オクターブ」を選び、◉を押す。

18 設定するオクターブを選び、◉を押す。

19「パンポット」を選び、◎で設定する値を選ぶ。

20「サスティーン」を選び、◎で「ON」または「OFF」を選ぶ。

21「ビブラート倍率」を選び、◎で設定する値を選ぶ。

22 ✉（完了）を押す。

23 すべての設定が終われば、✉（完了）を押す。

オリジナル音色が設定されます。

■ 別のオリジナル音色の作成：☞P.8-30〜P.8-31の操作３〜23をくり返す

- オリジナル音色の音程は、操作５で　ース音色として選んだ音色と同じ音程です。

音程の設定

あらかじめ登　されている音色、または自分で作ったオリジナル音色ごとに、音程（オクターブ）を４段階で設定します。

●お買い上げ時の各音音色の音程：☞P.8-19～P.8-21

1 **◉[あ1][ら9]の順に押す。**

2 **◈ で設定する音色のジャンルを選び、◈ で音色を選ぶ。**

●オリジナル音色の音程を変更するときは、「**オリジナル音色**」の「**基本オクターブ**」（☞P.8-31の操作17、18）で行ってください。

■ 選んだ音色の確認：[♪]（♪再生）
　■再生の停止：上記操作のあと、再生中に[♪]（停止）

3 **◉を押す。**

4 **設定する音程を選ぶ。**

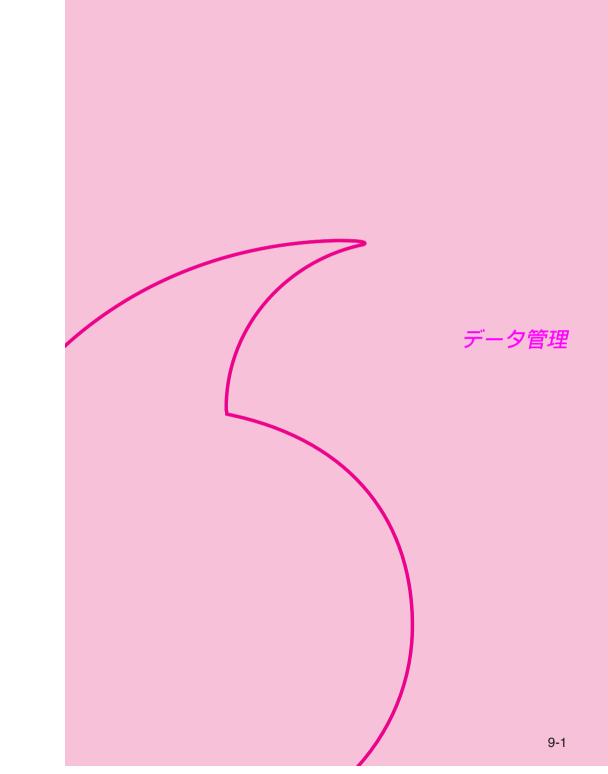
■ 選んだ音程の確認：[♪]（♪再生）
　■再生の停止：上記操作のあと、再生中に[♪]（停止）

5 **◉を押す。**

■ 続けて他の音色の設定：操作２～５をくり返す
■ 設定終了：[終話]

●メロディに高い音が含まれている場合、「**＋１オクターブ**」に設定しても、一部の高い音が「**±０オクターブ**」のまま再生される場合があります。

●設定した音程は、SMAFファイルのメロディには無効です。

データ管理

ライブラリについて

ライブラリの構成

V301SH内の画像やサウンド、Vアプリ、登　した文章（テキスト）や、バーコードなどは、「**ライブラリ**」にまとめて登　されています。

Vアプリライブラリ
ダウンロードしたVアプリが登　されています。（☞P.10-4）

グラフィックライブラリ
写メールモード、壁紙モード、デジタルカメラモードで撮影した静止画や、ボーダフォンライブ！で入手した静止画などが登　されています。（☞P.9-3）

サウンドライブラリ
ご自分で作成したオリジナル着信音や、ボーダフォンライブ！で入手したメロディなどが登　されています。（☞P.9-3）

アクションスナップライブラリ
アクションスナップモードで撮影した動画が登　されています。（☞P.9-3）

メールテンプレートライブラリ
項目を入力するだけで簡単にメールが作成できるテンプレート集です。編集してオリジナルのテンプレートも作成できます。（☞P.3-7）

テキストライブラリ
ご自分で登　した文章（テキスト）が登　されています。（☞P.4-27）

バーコードライブラリ
バーコードの読み取り結果が登　されています。（☞P.12-36）

●Vアプリライブラリ、グラフィックライブラリ、サウンドライブラリ、アクションスナップライブラリは、共有で最大約8Mバイトまで保存できます。
また、Vアプリライブラリには最大100件のVアプリが保存できます。

補足
● この章では、サウンドライブラリ、グラフィックライブラリ、アクションスナップライブラリの使い方を説明します。テキストライブラリについてはP.4-27を、バーコードライブラリについてはP.12-36を、Vアプリライブラリについては P.10-4を、メールテンプレートライブラリについては P.3-7を参照してください。

9 データ管理

ライブラリに登録できるファイル

グラフィックライブラリ、サウンドライブラリ、アクションスナップライブラリには、次のファイルが登　できます。

ライブラリ
- Vアプリライブラリ
- グラフィックライブラリ
- サウンドライブラリ
- アクションスナップライブラリ
- メールテンプレートライブラリ
- テキストライブラリ
- バーコードライブラリ

グラフィックライブラリ：**V301SHで撮影した静止画などの画像ファイル**
<PNGファイル、JPEGファイル、連写画像ファイル、E-アニメータファイル、アニメファイル>

サウンドライブラリ：**V301SHで作成したオリジナル着信音などのサウンドファイル**
<メロディファイル、SMAFファイル、スカイメロディファイル、オリジナル着信音ファイル、ボイスファイル>

アクションスナップライブラリ：**V301SHで撮影した動画などのムービーファイル**
<Nancyファイル>

ディスプレイ

ライブラリ画面は、待受画面で◉を押したあと、「**ライブラリ**」を選び◉を押すと表示されます。ライブラリ画面のしくみは、次のとおりです。

各ライブラリのメモリの使用状況を表示します。（メールテンプレートライブラリ、テキストライブラリ、バーコードライブラリは表示されません。）

各ライブラリを表示します。

9 データ管理

各種アイコンについて

■グラフィックライブラリ

アイコン	ファイル形式	内容
P※（文字：白）	PNGファイル	PNG形式の静止画像
P※（文字：紫）	透過PNGファイル	透過PNG形式の静止画像
J※	JPEGファイル	JPEG形式の静止画像
	連写画像（分割画像＋４枚または９枚、25枚のJPEGファイル）	連写モードで撮影した画像
E※（文字：白）	E-アニメータファイル（NEVAファイル）	アニメーション（メロディ付きの場合もあり）
E※（文字：黄）	ボタンジャンプ機能付E-アニメータファイル（NEVAファイル）	アニメーション（メロディ付きの場合もあり）
A※	アニメファイル（PNGアニメ、JPEGアニメ、PNG/JPEGアニメ）	PNGファイルやJPEGファイルを組み合わせた簡易アニメーション

※青色のアイコンは［転送可］、赤色のアイコンは［転送不可］を示します。

●転送不可の画像は各種画像編集や画像合成、画像サイズ編集を使用することはできません。
●メモリダイヤルのフォト設定やユースフルダイアリー、スケジュールに登　されているファイルの場合、各アイコンの左上角に黄色の三角がつきます。（例：）

■アクションスナップライブラリ

アイコン	ファイル形式	内容
	Nancyファイル（音声付き）	マイク設定「ON」で撮影した動画
	Nancyファイル（音声なし）	マイク設定「OFF」で撮影した動画

●ユースフルダイアリーやスケジュールに登　されているファイルの場合、各アイコンの左上角に黄色の三角がつきます。（例：）

■サウンドライブラリ

アイコン	ファイル形式	内容
♪	メロディファイル	ボーダフォンライブ！で入手したメロディ［♪（青）：転送可／♪（赤）：転送不可］
S	SMAFファイル	ボーダフォンライブ！で入手したメロディ（画像付きなどの場合もあり）［S（青）：転送可／S（赤）：転送不可］
	スカイメロディファイル	スカイメロディでダウンロードしたメロディ［転送不可］
	オリジナル着信音ファイル	自分で作曲したメロディ［転送可］
V	ボイスファイル	自分で　音した音声［転送可］

●着信音やアラームなどに設定されているファイルの場合、各アイコンの左上角に黄色の三角がつきます。（例：）

9
データ管理

ライブラリの表示方法を設定する

グラフィックライブラリ、サウンドライブラリ、アクションスナップライブラリの表示方法を次の中から設定します。

設定項目	内　容
画像一覧表示※1	登　されているファイルを画像一覧で表示します。
ファイル名一覧表示※2	登　されているファイルをファイル名一覧で表示します。
フォルダー（画像一覧）※1	フォルダーを表示します。（フォルダー内は画像一覧表示）
フォルダー（ファイル名一覧）※3	フォルダーを表示します。（フォルダー内はファイル名一覧表示）

※1　グラフィックライブラリでのみ表示されます。
※2　サウンドライブラリ、アクションスナップライブラリでは「**一覧表示**」と表示されます。
※3　サウンドライブラリ、アクションスナップライブラリでは「**フォルダー表示**」と表示されます。

●各ライブラリごとに、それぞれ設定することができます。

1 **待受中に◉を押したあと、「ライブラリ」を選び、◉を押す。**

2 **表示方法を設定するライブラリを選び、（メニュー）を押す。**

3 **「3表示設定」を選び、◉を押す。**

4 **操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。**
■ 操作用暗証番号：☞P.1-28
■ 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

5 **設定する項目を選び、◉を押す。**
表示方法が設定され、ライブラリのメニュー画面に戻ります。

6 **操作を終わるときは、を押す。**

●本書は、表示設定が「**画像一覧表示**」または「**一覧表示**」に設定されている状態での操作を中心に説明しています。「**フォルダー表示**」に設定されている場合、操作が一部異なることがあります。

9
データ管理

保存されているファイルの確認

ライブラリ内のファイルを確認する

グラフィックライブラリ

1 待受中に ◉ を押したあと、「ライブラリ」を選び、◉ を押す。

2 確認するライブラリを選び、◉を押す。

登　されているファイル一覧が表示されます。

■ フォルダー表示設定時：フォルダー選択➡◉

■ ライブラリ表示方法の変更：☞P.9-5

3 確認するファイルを選び、◉を押す。

補足

アクションスナップライブラリの場合

●動画が再生されます。再生が終わると、自動的に停止します。（マイク設定を「ON」にして撮影した動画の場合、再生音量が表示されます。）

●再生音量変更：◎

■アクションスナップライブラリを終了すると、再生音量はサウンド再生音量の設定値に戻ります。（☞P.8-8）

●再生停止：◎（停止）

●再度再生：◎（再生）

●確認終了：再生停止時に◎（戻る）➡ライブラリ画面へ

サウンドライブラリの場合

●サウンドが再生されます。（画像付きSMAFファイルの場合、画像などが表示されます。）

■再生停止：◎（停止）

連写画像の確認

■ 待受中に◉➡「ライブラリ」選択➡◉➡「❷グラフィック」選択 ➡◉➡連写画像（「▦」）表示）選択➡◉

分割画像が表示されます。

●◎を押すと、連写画像内の静止画を１枚ずつ確認できます。

ディスプレイ

表示設定を「**ファイル名一覧表示**」または「**フォルダー（ファイル名一覧）**」にしているときは、次のような画面が表示されます。

ファイル名一覧表示のとき

静止画や動画の表示サイズを切り替える

P.9-6の操作３の画面で、ディスプレイの１行目に「◘」や「◙」が表示されているときは、[スケジュール/メモ]を押すと画像の表示サイズを「**２倍**」⇔「**等倍**」に切り替えられます。（写メールモード／壁紙モード／アクションスナップモードで撮影した画像）

例：写メールモードで撮影した画像など

●「◘」は現在の表示サイズが「**２倍**」であることを、「◙」は現在の表示サイズが「**等倍**」であることを示しています。（ただし、デジタルカメラモードで撮影した静止画の場合、「◘」は「**等倍**」、「◙」は「**1／2縮小**」であることを示しています。）

●表示サイズを切り替えても、元の画像のサイズは変わりません。

補足

●次のようなときも、[スケジュール/メモ]で画像の表示サイズを切り替えることができます。

■フォト設定にライブラリ内の画像を設定するとき

■マイキャラクタにライブラリ内の画像を設定するとき　など

静止画の場合

●表示サイズが画面よりも大きい場合は、◎で画面をスクロールすることができます。

●表示サイズを切り替えた状態で、画像を編集したり、設定を行うことができます。

●元の画像をリサイズ（拡大・縮小）して、グラフィックライブラリに登　することもできます。（☞P.9-12～P.9-13）

E-アニメータファイルを確認する

E-アニメータファイルには、ボタン操作により他の画像が表示されたり、自動的にウェブに接続される、ボタンジャンプ機能を持っているものがあります。
ボタンジャンプ機能は、E-アニメータ専用モードで利用できます。

1 **E-アニメータファイルが表示されている状態で、（メニュー）を押す。**

2 **「E-アニメータモード」を選び、◉を押す。**

3 **画面に表示されるボタンを押し、各操作を行う。**
- E-アニメータ専用モードの終了：（戻る）

画像をロングメールに添付（写メールモードで撮影した画像などのとき）

■ 待受中に◉➡「ライブラリ」選択➡◉➡「❷グラフィック」選択➡◉➡添付画像選択➡（写メール）➡宛先など他の項目を入力し、ロングメールを送信（P.3-3）
●詳しくはP.6-30を参照してください。

画像を分割してロングメールに添付（壁紙モードで撮影した画像などのとき）

■ 待受中に◉➡「ライブラリ」選択➡◉➡「❷グラフィック」選択➡◉➡添付画像選択➡（メニュー）➡「メール添付」選択➡◉➡「❸画像分割メール添付」選択➡◉➡
以降の操作：P.6-31操作３以降
●画像分割メールを送信すると、４通分のロングメール料金がかかります。

ライブラリ内の画像を連続して表示する

グラフィックライブラリに保存されているすべての画像（フォルダー表示のときはフォルダー内のすべての画像）を、順に連続して表示します。
●連写画像は、分割画像のみ表示されます。

1 **待受中に◉を押したあと、「ライブラリ」を選び、◉を押す。**

2 **「❷グラフィック」を選び、◉を押す。**

3 **（メニュー）を押す。**

4 **「❶連続表示」を選び、◉を押す。**
選択している画像から、連続表示が開始されます。
- 画像の表示サイズの変更：（「等倍」⇔「２倍」切替）
- 連続表示の停止：◉（停止）
  - ■連続表示の再開：◉（再開）
- 次の画像へ早送り：（次へ）
- グラフィックライブラリの画面に戻る：連続表示中に◉（停止）➡（戻る）

連続表示スピード時間を設定する

次の画像へ切り替わる間隔を、「速い」、「普通」、「遅い」のいずれかに設定できます。
●お買い上げ時には、「普通」に設定されています。

1 **待受中に◉を押したあと、「ライブラリ」を選び、◉を押す。**

2 **「❷グラフィック」を選び、（メニュー）を押す。**

3 **「❸表示設定」を選び、◉を押す。**

4 **操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。**
- 操作用暗証番号：P.1-28
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

5 **「❺連続表示スピード設定」を選び、◉を押す。**

6 **「❶速い」、「❷普通」、「❸遅い」のいずれかを選び、◉を押す。**
表示設定の画面に戻ります。

プロパティを確認する

1 **確認したいファイルを選ぶ。**

2 **（メニュー）を押す。**

3 **「⓿プロパティ」を選び、◉を押す。**
ファイルの情報が表示されます。◎を押すと、隠れている項目が表示されます。
●各項目の内容は以下のとおりです。

項目	内容	表示されるライブラリ名		
		グラフィック	サウンド	アクションスナップ
タイトル	サウンドのタイトル名		○	
種類	ファイルの種類	○	○	○
場所	データの保存場所	○	○	○
データサイズ	データサイズ	○	○	○
保存サイズ	V301SHで実際に使用しているデータサイズ	○	○	○
横　縦	画像の縦横幅をドットで表示	○※1		
再生時間	動画（アクションスナップ）の再生秒数			○
コピー、転送	ライブラリ内でのコピー　可／不可	○	○	○
保存	ライブラリへの保存　可／不可	○	○	○
外部転送	ケーブル等による外部転送　可／不可	○	○	○
メモリダイヤル(フォト)	メモリダイヤルのフォト設定　あり／なし	○※2※3		
着信音設定	サウンドの着信音やアラーム等への設定　あり／なし		○※3	
ユースフルダイアリー設定	ユースフルダイアリーでの画像設定　あり／なし	○※3		○※3
スケジュールメモ設定	スケジュールでのピクチャーメモ設定　あり／なし	○※3		○※3

※1　JPEG、PNG、連写ファイルで表示されます。
※2　横240×縦320ドット以下のJPEG、PNG、アニメファイルで表示されます。
※3　設定されている件数も表示されます

アニメーションファイルの作成

簡単アニメを作成する

V301SHのカメラで撮影した画像やボーダフォンライブ！で入手した画像を、最大4枚まで指定した間隔で連続表示します。

- 簡単アニメで利用できる画像は、JPEGファイルです。
- あらかじめ、空きメモリがあることを確認して、簡単アニメを作成してください。
- 簡単アニメで表示できる画像サイズは横120×縦160ドットです。これ以上のサイズの画像のときは、画像の中心を基準に横120×縦160ドット部分のみ抜き出し表示されます。

1 ◉4 8の順に押す。

2「3簡単アニメ作成」を選び、◉を押す。

3「1新規作成」を選び、◉を押す。

ファイル名の入力画面になります。

4 ファイル名を入力し、◉を押す。

ファイル名を入力していないときは、確認画面が表示され、次へ進めません。

- 全角16文字（半角32文字）まで入力できます。

5 速さを選び、◉を押す。

6 指定する番号を選び、◉を押す。

ここで指定した番号順に画像が切り替わります。

- 連写画像内の4枚の画像の利用：4枚連写画像選択➡◉➡「1連写4枚をアニメ」選択➡◉➡◉➡操作10へ
- 連写画像内の1枚の画像の利用：連写画像選択➡◉➡「2連写の1枚を選択」選択➡◉➡利用する画像選択➡◉➡操作9へ

7 利用する画像を選び、◉を押す。

- 画像のデータ内容によっては、利用できない画像があります。
- 画像の変更：（変更）➡操作7からやり直す
- 表示順の変更：（戻る）➡操作6からやり直す

8 ◉を押す。

画像が指定されます。

- 簡単アニメの再生：（メニュー）➡「1アニメ再生」選択➡◉
  - メニュー画面に戻る：（戻る）
- 画像の変更：変更する画像選択➡（メニュー）➡「2変更」選択➡◉➡操作7〜8を行う
- 画像の消去：消去する画像選択➡（メニュー）➡「3消去」選択➡◉➡「1YES」選択➡◉

9 操作6〜8をくり返し、画像をすべて指定する。

- 最大4枚または最大20Kバイトまで設定できます。（指定する画像の種類やデータサイズによっては、4枚まで設定できない場合もあります。）

10 画像の指定が終われば、（完了）を押す。

- 簡単アニメのロングメール送信：「2メール添付」選択➡◉➡ロングメール送信の操作（P.3-3）

11「1登録」を選び、◉を押す。

登録した簡単アニメには、ファイル名の前に「A」が表示されます。

補足

- ライブラリ内のメモリが一杯のときは、空き容量不足の確認メッセージが表示されます。不要なファイルを消去するときは、P.9-30を参照してください。

補足

- 指定した画像によっては、元の画像と画質が変わることがあります。

簡単アニメを編集する

- あらかじめ、空きメモリがあることを確認して、簡単アニメを編集してください。

1 ◉4 8の順に押す。

2「3簡単アニメ作成」を選び、◉を押す。

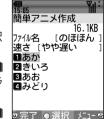
3「2編集」を選び、◉を押す。

4 編集する簡単アニメを選び、◉を押す。

5 ファイル名を修正し、◉を押す。

6 速さを選び、◉を押す。

簡単アニメ作成の画面になります。

- 空き番号への画像の追加：番号選択➡◉➡追加する画像選択➡◉➡◉➡簡単アニメ作成のリスト画面へ
- 指定画像の変更：変更する番号選択➡（メニュー）➡「2変更」選択➡◉➡簡単アニメ作成のリスト画面またはグラフィックライブラリへ
- 指定画像の消去：消去する番号選択➡（メニュー）➡「3消去」選択➡◉➡「1YES」選択➡◉➡簡単アニメ作成のリスト画面へ

7 編集が終われば、（完了）を押す。

8「1登録」を選び、◉を押す。

9「1新規登録」または「2上書登録」を選び、◉を押す。

画像／アニメーションファイルの利用

グラフィックライブラリの一覧画面で☞（**メニュー**）を押す、または画像の表示画面で☞（**メニュー**）を押すと、右のようなメニュー画面が表示されます。
画像編集や画像合成などグラフィックライブラリでの各操作は、メニュー画面から各項目を選んで操作します。
- 選択または表示している画像のファイル形式やデータ内容、操作をはじめる画面（一覧画面または表示画面）によっては、操作できなかったり、表示されるメニューが異なる場合があります。

- 画像やアニメーションを編集して保存するときに、ライブラリのメモリが一杯のときは、空き容量不足の確認メッセージが表示されます。不要なファイルを消去するときは、P.9-30を参照してください。

画像を拡大／縮小する

- 画像の拡大／縮小は、画面の中心を基点にして行います。

1 **メニュー画面（☞P.9-12）で、「3画像サイズ編集」を選び、◉を押す。**

2 **「1拡大縮小」を選び、◉を押す。**

リサイズ（拡大／縮小）モードになります。
- ディスプレイ下部左に「**移動**」が表示されていることを確認してください。表示されていないときは、◎（**リサイズ**）を押します。
- 画像表示中に◎（**リサイズ**）を押しても、リサイズ（拡大／縮小）モードになります。

拡大／縮小の中心を指定（画像を移動）する（移動モード）
- ◎（**移動**）を押します。「**リサイズ**」が表示され、移動モードになります。
- このあと◈を押し続けて、拡大／縮小する場合の中心となる位置を、画面の中央部に移動します。
- ボタンを押している間、画像が移動します。ボタンから手を離すと、止まります。（それ以上移動できない位置まで移動すると、ボタンを押し続けていても、止まります。）

リサイズモードに戻る
- 画像を移動したあと、◎（**リサイズ**）を押します。

3 **◎（拡大）または◎（縮小）を押し続けて、画像のサイズを変更する。**

ボタンを押している間、画像が拡大／縮小されます。ボタンから手を離すと、止まります。(それ以上拡大／縮小できないサイズになると、ボタンを押し続けていても、止まります。）

■ 画像をなめらかにする：☞（Soft）

- 拡大により画面からはみ出した（表示されていない）部分は、登　時に自動的に消去されます。
- 拡大／縮小後に、◎（**移動**）を押し移動モードにしたときは、拡大／縮小した結果は破棄され、元の大きさに戻ります。

4 **変更が終われば、◉（登録）を押す。**

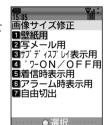
サイズ変更した画像が新しい画像として登　され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

画像サイズを変更する

壁紙用や着信時表示用などのサイズに変更することができます。
- 固定のサイズに変更するほか、お好みのサイズに切り出すことができます。
- 画像サイズを変更すると、画像のデータサイズも変更されます。ロングメールに画像を添付するときなどにも便利です。
- 画像サイズが大きい場合、エラーが表示され、画像を表示できないことがあります。

固定サイズに変更する

1 **メニュー画面（☞P.9-12）で、「3 画像サイズ編集」を選び、◉を押す。**

2 **「2画像サイズ修正」を選び、◉を押す。**
- 「**2画像サイズ修正**」が選択できない画像の場合、操作できません。

3 **「1壁紙用」～「6アラーム時表示用」のいずれかを選び、◉を押す。**

選んだ画像とサイズを示す枠が表示されます。（利用できない画像は表示されません。）
- 各サイズについては以下のとおりです。

壁紙用	横240×縦320ドット
写メール用	横120×縦160ドット
サブディスプレイ表示用	横64×縦96ドット
パワー ON/OFF用※	横120×縦130ドット
着信時表示用※	横120×縦38ドット
アラーム時表示用※	横120×縦51ドット

※このあと、サイズを変更した画像をマイキャラクタのオリジナルに設定すると、元のサイズが自動的に2倍となって表示されます。

■ 画像サイズの選択やり直し：☞（**サイズ**）

4 画像の表示範囲を指定するとき

1 ⓞを押し、ディスプレイ下部左に「リサイズ」を表示させる。

●すでに「**リサイズ**」が表示されているときは、必要ありません。

2 ◈を押し、表示範囲を指定する。

●画像サイズによっては、表示範囲を指定できない場合もあります。

画像を拡大縮小するとき

1 ⓞを押し、ディスプレイ下部左に「移動」を表示させる。

●すでに「**移動**」が表示されているときは、必要ありません。

2 ◈（拡大）または ◈（縮小）を押し続けて、サイズを変更する。（☞P.9-12の操作３）

5 ◉（決定）を押す。

6 ◉（登録）を押す。

サイズ変更した画像が新しい画像として登　され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

■登　しない：ⓞ（**戻る**）

サイズを自由に変更する

1 メニュー画面（☞P.9-12）で、「❸画像サイズ編集」を選び、◉を押す。

2「❷画像サイズ修正」を選び、◉を押す。

●「**❷画像サイズ修正**」が選択できない画像の場合、操作できません。

3「❼自由切出」を選び、◉を押す。

画像が表示されます。（「＋」表示）

4 ◈を押し、「＋」を切り出す部分の左上に移動する。

5 ◉を押したあと、◈を押し、「＋」を切り出す部分の右下に移動する。

■左上の指定からやり直す：ⓞ（**戻る**）

6 ⓟ（完了）を押す。

■画像サイズの選択からやり直し：ⓟ（**サイズ**）

■以降の操作：☞P.9-13「**固定サイズに変更する**」の操作４以降

画像にマーカー／文字を入力する

画像にマーカーを付けたり、文字を追加することができます。

●マーカーを付けられる画像は、JPEG形式とPNG形式です。

1 メニュー画面（☞P.9-12）で、「❹画像編集」を選び、◉を押す。

2「❶マーカースタンプ」を選び、◉を押す。

3 文字を入力するとき

1「❶文字」を選び、◉を押す。

2 文字を入力（☞P.4-6〜P.4-15）し、◉を押す。

●最大全角８文字（半角16文字）まで入力できます。

●JPEGファイルの場合は、絵文字の入力ができます。（PNGファイルの場合は、入力できません。）

●バーコード読み取り機能は働きません。

■文字の入力し直し：ⓞ（**戻る**）➡「**❶文字**」選択➡◉➡文字修正➡◉

マーカーを付けるとき

マーカーの種類を選び、◉を押す。

マーカーが付いた画像が表示されます。

■マーカーの変更：ⓟ（**メニュー**）➡マーカー種類選択➡◉

4 ◈を押し、文字やマーカーを付けたい位置に移動したあと、◉を押す。

文字やマーカーに色や縁取りを付ける

■ 文字やマーカーを入力したあと、1〜9を押します。ボタンを押すたびに文字やマーカーの色が変わります。また、0を押すと、文字やマーカーに縁取りを付けたり、縁取りを外すことができます。

●縁取りの色は、文字やマーカーに設定した色によって決まっています。

■ あらかじめ色や縁取りを設定することもできます。

●色設定：操作２のあと「**❼文字色設定**」選択➡◉➡色選択➡◉

●縁取り設定：操作２のあと「**❽縁取り設定**」選択➡◉➡「ON」／「OFF」選択➡◉

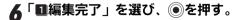
5「❶YES」を選び、◉を押す。

●確認メッセージが表示されたあと、右の画面が表示されます。

■ 文字やマーカーの追加：操作５のあと「❷ マーキング」選択➡◉➡（メニュー）➡操作３～５

■ 画像の確認：操作５のあと「❸画像確認」選択➡◉

■ 編集の取り消し：操作５のあと「❹編集キャンセル」選択➡◉➡「❶YES」選択➡◉

6「❶編集完了」を選び、◉を押す。

7「❶YES」を選び、◉を押す。

マーカーをつけた画像が、新しい画像として登 され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

画像を装飾する

画像の色あいやタッチを変えることができます。

●画像装飾できる画像は、JPEG形式です。連写画像も利用できます。

●装飾可能な画像サイズは、横52×縦52ドット～横240×縦320ドットです。
これ以上のサイズの画像を装飾すると、画像の中心を基準に横240×縦320ドット部分の
み抜き出し、装飾されます。（画像サイズも変更されます。）

1 メニュー画面（☞P.9-12）で、「❹画像編集」を選び、◉を押す。

補足

連写画像を装飾する

●「連写画像装飾」を選び、◉を押します。このあと操作３に進みます。

●連写画像の場合、連写画像内のすべての画像が装飾されます。連写画像内の１枚の画像のみを装飾する場合は、個別の画像として登 してから操作してください。

2「❷画像装飾」を選び、◉を押す。

●次の装飾が行えます。

セピア	セピア色で濃淡を表現	線検出	線で描いた絵のような効果を表現
きらめき	光輝部を十字に輝かせる効果を表現	アルミ缶	アルミ缶の側面に貼り付けた効果を表現
シャボン玉	背景にシャボン玉を飛ばすような効果を表現	円ソフトフレーム調	周りを丸くぼかすフレーム調
万華鏡	万華鏡のような効果を表現	ソフトフレーム調	周りをぼかすフレーム調
浮彫りタッチ	メタル系シルバーで立体感を表現	ちぎりフレーム調	周りを手でちぎった感じのフレーム調

3 装飾の種類を選び、◉を押す。

装飾された画像が表示されます。

■ 装飾のやり直し：（戻る）

4 ◉（登録）を押す。

装飾された画像が新しい画像として登 され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

注意

●画像を装飾すると、画像データサイズが大きく変わってしまい、ロングメール対応機へメール送信できない場合があります。

●装飾された画像によっては、装飾後の画像データサイズが大きくなりすぎて、登 できないことがあります。

顔写真を加工する

画像内の顔を笑い顔や怒った顔、悲しい顔に変えるなど、加工して楽しむことができます。（フェイスアレンジ）

●フェイスアレンジできる画像は、JPEG形式です。

●フェイスアレンジには、正面を向いた顔が大きく中央に写っている画像を使用してください。

●フェイスアレンジは、あらかじめ設定されている顔パーツ（輪郭、目、口）の位置や大きさを元に加工を施します。そのため、画像内の顔の位置や大きさによっては、うまく加工できないこともあります。
また、次のような画像の場合、うまく加工できないこともあります。
ピントが合っていない／首を傾けている／暗い／目が髪で隠れている／画面の中央に写っていない／口が開いている／メガネをかけている／ヒゲを生やしている　など

1 メニュー画面（☞P.9-12）で、「❹画像編集」を選び、◉を押す。

2「❸フェイスアレンジ」を選び、◉を押す。

●次のアレンジが行えます。

右顔合成	顔の右半分をもとにした左右対称の顔	ほっそり	細くなった顔
左顔合成	顔の左半分をもとにした左右対称の顔	くしゃ顔	上下に圧縮された顔
微笑む	目、口が微笑んでいる顔	色黒	色黒になった顔
怒る	目、口が怒っている顔	色白	色白になった顔
悲しむ	目、口が悲しんでいる顔	カチン	怒りマークを合成

■ あらかじめ設定されている顔パーツの位置や大きさの確認：「✖顔抽出確認」選択➡◉

3 アレンジの種類を選び、◉を押す。

アレンジされた画像が表示されます。

■ フェイスアレンジのメニュー画面に戻る：（戻る）

4 アレンジ後の画像を登録するときは、◉を押す。

アレンジされた画像が新しい画像として登 され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

補足

●画像に応じてご自分で、顔パーツの位置や大きさを指定して加工することもできます。（☞P.9-18）

●フェイスアレンジを行った画像をロングメールに添付したり、壁紙などに設定して楽しまれるときは、人格権、肖像権を尊重し、他の方の中傷などにご配慮ください。

顔パーツの位置／大きさを調節する

あらかじめ設定されている顔パーツの位置が、アレンジする画像の顔とずれているときなどは、ご自分で顔パーツの位置や大きさを指定できます。

- 顔パーツは画像ごとに指定して登　します。
- P.9-17の操作２のあと、次の操作を行います。

1 **「✕顔抽出確認」を選び、◉を押す。**

処理中の確認メッセージが表示されたあと、現在設定されている顔パーツが表示されます。

2 **（修正）を押す。**

顔輪郭の枠の左上に「＋」が表示されます。

3 **顔の輪郭を指定する。**

◈で顔の輪郭の左上に「＋」を移動

◉ ➡

◈で顔の輪郭の右下に「＋」を移動

◉ ➡

顔の輪郭の位置が指定完了

■ 指定のやり直し：（戻る）

4 **操作３と同様の操作で、右目→左目→口の順に、それぞれの顔パーツを、画面上部のガイドに従い、指定する。**

右目の位置を指定

左目の位置を指定

口の位置を指定

5 **指定が終わると、（完了）を押す。**

指定した顔パーツがすべて表示されます。

■ 顔パーツ指定のやり直し：☞P.9-18の操作２からやり直す
■ あらかじめ設定されている顔パーツに戻す：（リセット）

6 **◉を押す。**

新規登　の確認画面が表示されます。

7 **「1YES」を選び、◉を押す。**

指定した顔パーツを付加した画像が新しい画像として登　され、フェイスアレンジの画面に戻ります。

- このあと、新規登　した画像を使ってフェイスアレンジの操作を行うと、指定した顔パーツで画像をアレンジすることができます。

画像にフレームを付ける

フレームを付けられる画像は、JPEG形式です。連写画像も利用できます。

1 **メニュー画面（☞P.9-12）で、「4画像編集」を選び、◉を押す。**

2 **「4フレーム」を選び、◉を押す。**

補足

連写画像にフレームを付ける

- 「連写フレーム」を選び◉を押します。このあと、操作３へ進みます。
- 連写画像の場合、連写画像内のすべての画像にフレームが付きます。連写画像内の１枚の画像のみにフレームを付ける場合は、個別の画像として登　してから操作してください。

3 **利用するフレームを選び、◉を押す。**

フレームが付いた画像が表示されます。

■ フレームの確認：確認するフレーム選択➡（表示）
　▪ フレーム設定のメニュー画面に戻る：（戻る）

4 **◉を押す。**

フレームを付けた画像が新しい画像として登　され、グラフィッククライブラリの画面に戻ります。

■ 登　中止：（戻る）

画像にムービングフォトフレームを付ける

画像と内蔵のムービングフォトフレームを組み合わせて、アニメーションを作成することができます。

- ムービングフォトフレームを付けられる画像は、JPEGファイルです。
- 作成したアニメーションは、「**E-アニメータ**」（.nva）形式で登　されます。
- ムービングフォトフレームを付けることができる画像サイズは、横120×縦160ドットです。これ以上のサイズの画像のときは、画像の中心を基準に横120×縦160ドット部分のみ抜き出し、ムービングフォトフレームを付けます。

1 **メニュー画面（☞P.9-12）で「4画像編集」を選び、◉を押す。**

2 **「5ムービングフォトフレーム」を選び、◉を押す。**
- データの内容によっては、ムービングフォトフレームが付けられない場合があります。

3 **利用するムービングフォトフレームを選び、◉を押す。**
処理中の確認メッセージが表示されたあと、選んだ画像とムービングフォトフレームを組み合わせたアニメーションが表示されます。
■ ムービングフォトフレームの確認：確認するフレーム選択➡📷（**表示**）
▪選択画面に戻る：📷（**戻る**）

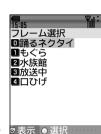
4 **アニメーションを登録するときは、◉を押す。**
■ ムービングフォトフレームの変更：📷（**戻る**）➡ムービングフォトフレーム選択

画像を回転する

画像を90度単位（時計回り）で回転することができます。

1 **メニュー画面（☞P.9-12）で、「4画像編集」を選び、◉を押す。**

2 **「690度回転」を選び、◉を押す。**
時計回りで90度回転した画像が表示されます。
- このあと✉（**回転**）を押すと、さらに時計回りで90度回転します。

3 **◉を押す。**
回転した画像が新しい画像として登　され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。
■ 登　中止：📷（**戻る**）

画像の保存形式を変換する

JPEG形式のファイルをPNG形式（ノーマル／ソフト）に変換したり、PNG形式（ノーマル／ソフト）のファイルをJPEG形式に変換することができます。

- 画像の保存形式の変換は、JPEGファイル（「J」表示）とPNGファイル（「P」表示）のみ行うことができます。ただし、JPEGファイルの場合、メニュー画面に「**保存形式変換**」が表示されないときや、グレー表示されているときは、この操作は行えません。

1 **メニュー画面（☞P.9-12）で、「保存形式変換」を選び、◉を押す。**

2 **変換する保存形式を選び、◉を押す。**
保存形式を変換した画像が新しい画像として登　され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。
- 変換前と同じ保存形式はグレーで表示され、選択できません。

- 保存形式を変換すると、画像の容量が変わる場合があります。また、保存形式を変換したあと、画像の容量が12Kバイトを超えたときは、データーサイズオーバーの確認メッセージが表示され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

画像を壁紙に登録する

1 **メニュー画面（☞P.9-12）で、「2画面設定」を選び、◉を押す。**

2 **「1壁紙登録」を選び、◉を押す。**
画像の確認画面が表示されます。

3 **◉を押す。**
壁紙に登　（オリジナルに登　）されます。（壁紙設定が自動的に「**オリジナル**」に設定され、「ON」になります。）

- すでにオリジナルに画像が登　されている場合は、ここで登　した画像に変更されます。

9 データ管理

画像をマイキャラクタに登録する

1 **メニュー画面（☞P.9-12）で、「2画面設定」を選び、◉を押す。**

2 **「2マイキャラクタ登録」を選び、◉を押す。**

3 **マイキャラクタを表示する場面を選び、◉を押す。**

画像が表示されます。

- E-アニメータの画像は、「3着信」、「4アラーム」に利用することはできません。

補足

各場面の画像サイズ

パワー ON	横120　縦130ドット	着信	横120　縦38ドット
パワー OFF	横120　縦130ドット	アラーム	横120　縦51ドット

- マイキャラクタとして表示されるときは、２倍に拡大して表示されます。

4 **◈で画像の表示枠を指定する。**

- 画像サイズや種類によっては、表示範囲を指定できない場合もあります。

5 **◉を押す。**

- マイキャラクタに登　（オリジナルに登　）されます。（マイキャラクタ設定が自動的に「**オリジナル**」になります。）

補足

- すでにオリジナルに画像が登　されている場合は、ここで登　した画像に変更されます。

連写画像を個別の画像として登録する

連写画像（複数の画像＋分割画像）をそれぞれ個別の画像として登　することができます。また連写画像の内、指定した画像を個別の画像として登　することもできます。

1 **待受中に◉を押したあと、「ライブラリ」を選び、◉を押す。**

2 **「2グラフィック」を選び、◉を押す。**

3 **個別の画像として登録する連写画像を選び、◉（表示）を押す。**

4 **連写画像内のすべての画像を登録するとき**

1 **✉（メニュー）を押す。**
2 **「7全画像個別登録」を選び、◉を押す。**
すべての画像が新しい画像として登　され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

連写画像内の１枚の画像を登録するとき

1 **◎で登録する画像を表示する。**
- ４分割画像、９分割画像、25分割画像も登　できます。

2 **✉（メニュー）を押す。**
3 **「8表示画像のみ登録」を選び、◉を押す。**
１枚の画像が新しい画像として登　され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

9 データ管理

画像の合成

分割画像を作成する

最大４枚の画像を縮小し、１枚の画像内に配置して分割画像を作成することができます。

●分割画像で利用できる画像は、JPEG形式です。連写画像や分割画像も利用できます。

1 メニュー画面（☞P.9-12）で、「5画像合成」を選び、◉を押す。

●分割画像の左上に配置する画像を選んで操作してください。

15:05
画像合成
1 4分割画像作成120 160
2 4分割画像作成240 320
3 画像分割メール結合
4 パノラマ合成
5 簡単アニメ作成
○選択

2 「1 4分割画像作成120×160」または「2 4分割画像作成240×320」を選び、◉を押す。

●サイズが大きすぎるときは、画像合成選択画面に戻ります。

3 ファイル名を入力し、◉を押す。

●全角16文字（半角32文字）まで入力できます。

●ここで指定した番号順に、分割画像の左上、右上、左下、右下に配置されます。

●ファイル名を入力していないときは、確認画面が表示され、次へ進めません。

■ ファイル名の修正：ファイル名選択 ➡◉➡ ファイル名修正➡◉

4 指定する番号を選び、◉を押す。

グラフィックライブラリが表示されます。

5 利用する画像を選び、◉を押す。

選んだ画像が表示されます。（利用できない画像は選択できません。）

■ 画像の変更：（変更）➡グラフィックライブラリの画面へ

■ 指定する番号から選び直し：（戻る）➡操作４へ

■ 連写画像内の１枚の画像を利用：連写画像（「」表示）選択➡◉➡画像選択➡◉

6 ◉を押す。

分割画像用の画像として指定されます。

7 操作４～６をくり返し、画像をすべて指定する。

●最大４枚まで設定できます。

■ 分割画像の確認：（メニュー）➡「1分割画像表示」選択➡◉

■ 分割画像作成のメニュー画面に戻る：（戻る）

■ 画像の変更：変更する画像選択 ➡（メニュー）➡「2 変更」選択➡◉➡操作５～６を行う

■ 画像の消去：消去する画像選択 ➡（メニュー）➡「3 消去」選択➡◉➡「1YES」選択➡◉

8 画像の指定が終われば、（完了）を押す。

9 「1登録」を選び、◉を押す。

分割画像が新しい画像として登　され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

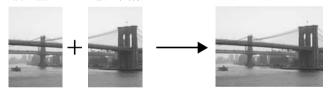
■ 分割画像をロングメールに添付して送信：「2メール添付」選択➡◉➡ロングメール送信画面表示➡☞P.3-3

補足

■ 120×160サイズ作成のときは、分割エリアの中央に1/2に縮小されて表示されます。

240×320サイズ作成のとき元の画像が、４分割された分割エリアに収まるときは、分割エリアの中央にそのまま表示されます。また、４分割された分割エリアより大きい画像の場合は、1/2に縮小され、４分割された分割エリアの中央に配置されます。

２枚の画像をパノラマ合成する

２枚の画像を横に並べて、１枚の画像にすることができます。

２枚の画像を選択　　　　パノラマ合成

パノラマ合成時には、画像に応じて次の効果をつけることができます。

標準	パノラマ合成の標準モード。 近距離で撮影した画像、遠距離で撮影した画像のどちらを合成するのにも適しています。
近景	近づいて撮影したときに生じる視差の影響を補正します。 近距離で撮影した画像を合成するのに適しています。
ドキュメント	説明板などの文字のある画像を合成するのに適しています。

●パノラマ合成に利用できる画像は、横48×縦64ドット以上、横120×縦160ドットまたは横160×縦120ドット以下のJPEG形式です。

●２枚の画像サイズが異なる場合、同じサイズになるよう、自動的に一部を切り出して合成されます。

●色味が異なる２枚の画像をパノラマ合成すると、うまく合成されない場合があります。

1 メニュー画面（☞P.9-12）で、「5画像合成」を選び、◉を押す。

●パノラマ合成する１枚目の画像を選んで操作してください。

2「4パノラマ合成」を選び、◉を押す。

●画像サイズが小さすぎるときは、画像合成選択画面に戻ります。

3「1標準」～「3ドキュメント」のいずれかを選び、◉を押す。

１枚目の画像として指定されます。

4「2----------------------」を選び、◉を押す。

グラフィックライブラリが表示されます。

5 合成するもう１枚の画像を選び、◉を押す。

選んだ画像が表示されます。

●画像サイズが大きすぎるときや、小さすぎるときはグラフィックライブラリの画面に戻ります。画像を選び直してください。

6 ◉を押す。

２枚目の画像として指定されます。

■ 画像の確認：画像選択➡◉

■パノラマ合成画面に戻る：（戻る）

■ 画像の変更：画像選択➡◉➡（変更）➡画像選択➡◉➡◉

■ 効果の変更：効果選択➡◉➡「1標準」～「3ドキュメント」選択➡◉

7 画像の指定が終わると、（完了）を押す。

合成された画像が表示されます。

●を押すと、画像が移動し、隠れている部分が表示されます。

■ 画像の左右入れ替え：（入替）

8 ◉を押す。

合成した画像が新しい画像として登 され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

分割画像を結合する（画像分割メール）

画像分割メールに添付されてきた画像の１つを指定することで、４枚の画像を自動的に結合します。

1 メニュー画面（☞P.9-12）で、「5画像合成」を選び、◉を押す。

2「3画像分割メール結合」を選び、◉を押す。

処理中のメッセージが表示されたあと、結合された画像が表示されます。

●分割画像の数が足りないときや、ファイル名を基準に収集したファイルの形式が正しくないときなどは、確認画面が表示されます。

●選んだ画像が画像分割メール画像でないときは、確認画面が表示され、画像合成選択画面に戻ります。

3 ◉（登録）を押す。

新しい画像としてグラフィックライブラリに登 され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

●受信した画像のファイル名を変更したり、同じファイル名の画像が存在する場合は、正しく結合できない場合があります。

●画像分割メールで送受信した画像の場合、結合した画像は多少粗くなることがあります。

●画像分割メールを受信すると、４通分のロングメール料金がかかります。

サウンドファイルの利用

サウンドライブラリの一覧画面で（メニュー）を押すと、右のようなメニュー画面が表示されます。

音量変更や着信音設定などサウンドライブラリでの各操作は、メニュー画面から各項目を選んで操作します。

●選択しているサウンドのファイル形式やデータ内容によっては、操作できなかったり、表示されるメニューが異なる場合があります。

再生音量を設定する

サウンドごとに再生音量を設定することができます。

1 メニュー画面（☞P.9-27）で、「1サウンド再生音量変更」を選び、◉を押す。

2 で設定する音量を選び、◉を押す。

サウンドファイルの再生音量が設定されます。

着信パターン／効果音に設定する

●V301SHのサウンドライブラリに登　されているサウンドのみ、設定できます。
●サウンドのファイル名が全角12文字（半角24文字）を超える場合は、設定できません。

1 メニュー画面（☞P.9-27）で「❷着信音設定」または「❸効果音設定」を選び、◉を押す。

2 設定する着信の種類を選び、◉を押す。
着信パターンまたは効果音に設定され、メニュー画面に戻ります。

サウンドファイルの編集

■ 待受中に◉➡「ライブラリ」選択➡◉➡「❸サウンド」選択➡◉➡編集するサウンド選択➡✉（メニュー）➡「❺データ編集」選択➡◉
■ 以降の操作：☞P.8-22〜P.8-24

サウンドの音色や強弱の設定

■ 待受中に◉➡「ライブラリ」選択➡◉➡「❸サウンド」選択➡◉➡設定するサウンド選択➡✉（メニュー）➡「❻音色設定」／「❼強弱設定」選択➡◉
●音色設定または強弱設定の画面になります。
■ 以降の操作：☞P.8-18〜P.8-22

サウンドをロングメールに添付

■ 待受中に◉➡「ライブラリ」選択➡◉➡「❸サウンド」選択➡◉➡添付サウンド選択➡✆（添付）➡ファイル形式の変換（☞ⓞP.3-13）➡宛先など他の項目を入力し、ロングメールを送信（☞ⓞP.3-3）

辞書ファイルの利用

ボーダフォンライブ！などでダウンロードした日本語変換用の辞書を、漢字変換用の辞書として使用することができます。
●辞書ファイルの入手方法などについては、シャープオリジナルサイト「Space Town」（☞ⓞP.8-8）でご案内しています。
●ダウンロードした辞書ファイルは、本体のユーザー辞書機能の辞書ライブラリに保存されています。

1 ◉［4］［3］の順に押す。

2「❸ダウンロード辞書」を選び、◉を押す。

3「❸辞書ライブラリ」を選び、◉を押す。

4 辞書ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。
●「ダウンロード辞書登録」が選択できない辞書ファイルの場合、操作できません。

5「ダウンロード辞書登録」を選び、◉を押す。

6 辞書を登録する番号を選び、◉を押す。
辞書が登　され、ダウンロード辞書の画面に戻ります。

辞書が登録されている番号の選択時
●上書きしてもよいかどうかの確認画面が表示されます。「❶YES」を選び◉を押すと、辞書が登　されます。「❷NO」を選び◉を押すと、操作5を行ったあとの画面に戻ります。

フォルダー／ファイルの編集

ライブラリ内のファイルを、フォルダーに分類して管理できます。
●Vアプリライブラリ、メールテンプレートライブラリ、テキストライブラリ、バーコードライブラリでは、利用できません。

フォルダー名／ファイル名を変更する

ライブラリ内のフォルダー名やファイル名を変更します。
●フォルダー名は全角9文字（半角18文字）まで、サウンドライブラリ内のファイル名は全角12文字（半角24文字）、グラフィックライブラリ内のファイル名とアクションスナップライブラリ内のファイル名は全角17文字（半角35文字）まで入力できます。
●フォルダー名は、サウンドライブラリ、グラフィックライブラリ、アクションスナップライブラリごとに変更できます。（「**フォルダー未設定**」は変更できません。）
●フォルダー名を変更するときは、あらかじめライブラリの表示設定（☞P.9-5）をフォルダー表示（「**フォルダー（画像一覧）**」、「**フォルダー（ファイル名一覧）**」、「**フォルダー表示**」のいずれか）にしてください。

1 待受中に◉を押したあと、「ライブラリ」を選び、◉を押す。

2 ライブラリを選び、◉を押す。

3 名前を変更するフォルダー／ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。
●ファイルの種類によっては、表示される内容が異なります。

グラフィックライブラリのJPEGファイル

4「フォルダー名変更」／「ファイル名変更」を選び、◉を押す。

5 フォルダー名／ファイル名を修正したあと、◉を押す。
各ライブラリの画面に戻ります。

●サウンドのファイル名を変更しても、ファイル内のタイトルは変更されません。
●ファイル名に半角カナや絵文字などを利用したとき、ロングメールにそのファイルを添付して送信すると、半角カナは全角カナに置き換わり、絵文字は削除されます。
●フォルダー名やファイル名に半角の記号を入力しようとしても、入力できない場合があります。

ファイルを消去する

ファイルを1件ずつ消去したり、フォルダー内や、ライブラリ内のすべてのファイルをまとめて消去します。

ファイルを1件ずつ消去する

1 待受中に◉を押したあと、「ライブラリ」を選び、◉を押す。

2 ライブラリを選び、◉を押す。

3 消去するファイルを選び、✉（メニュー）を押す。

4「◆消去」を選び、◉を押す。

補足
- 着信音やピクチャーコール／メール、マイダイアリーなどに設定されているファイルを選んだときは、各機能に設定されている旨のメッセージが表示されます。

5「1YES」を選び、◉を押す。

ライブラリ／フォルダー内のすべてのファイルを消去する

1 待受中に◉を押したあと、「ライブラリ」を選び、◉を押す。

2 ライブラリを選び、✉（メニュー）を押す。

■ フォルダー内のすべてのファイルを消去：フォルダー選択➡✉（メニュー）

3「全消去」を選び、◉を押す。

4 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。

■ 操作用暗証番号：☞P.1-28
■ 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

5「1YES」を選び、◉を押す。

ファイルを移動／コピーする

ライブラリ内のファイルを移動したりコピーします。

- ファイルを移動／コピーするときは、あらかじめライブラリの表示設定（☞P.9-5）をフォルダー表示（「**フォルダー（画像一覧）**」、「**フォルダー（ファイル名一覧）**」、「**フォルダー表示**」のいずれか）にしてください。

1 待受中に◉を押したあと、「ライブラリ」を選び、◉を押す。

2 移動・コピーするファイルが登録されているライブラリを選び、◉を押す。

3 移動・コピーするファイルを選び、✉（メニュー）を押す。

4「⊞移動」または「⊠コピー」を選び、◉を押す。

5 移動・コピー先のフォルダーを選び、◉を押す。

ライブラリ内のフォルダーの画面に戻ります。

6 操作を終わるときは、☎を押す。

フォルダーのシークレット設定をする

フォルダー表示をしているときにサウンドライブラリ、グラフィックライブラリ、アクションスナップライブラリ内のフォルダーを、操作用暗証番号を入力しないと表示できないようにします。

1 待受中に◉を押したあと、「ライブラリ」を選び、◉を押す。

2 ライブラリを選び、◉を押す。

3 シークレット設定するフォルダーを選び、✉（メニュー）を押す。

- 「フォルダー未設定」は、シークレット設定できません。

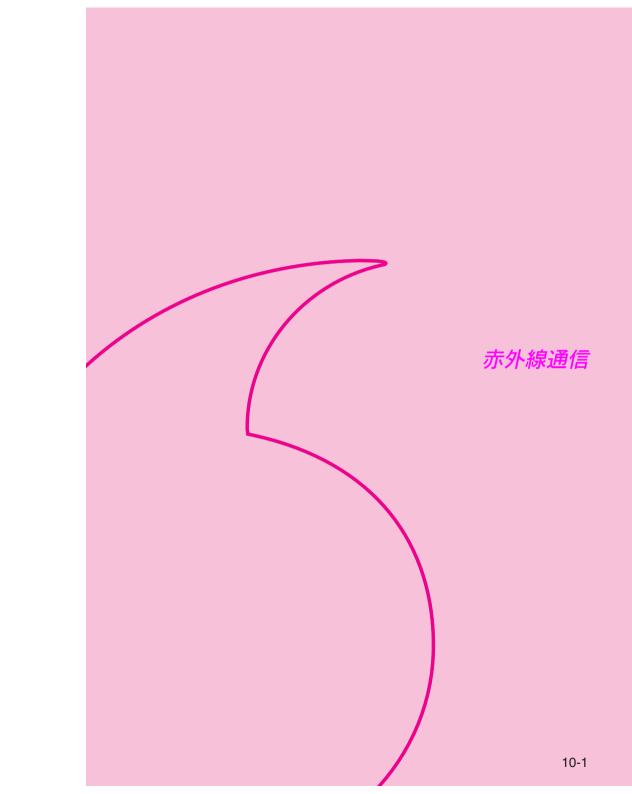
4「3シークレット設定」を選び、◉を押す。

5 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。

■ 操作用暗証番号：☞P.1-28
■ 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

6「1ON」を選び、◉を押す。

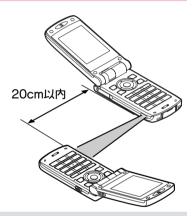
■ シークレット設定の解除：「2OFF」選択➡◉

9 データ管理

赤外線通信

赤外線通信をご利用になる前に

赤外線通信機能を搭載したボーダフォン携帯電話などと、データを送受信できます。
●通信中やボーダフォンライブ！の利用中（メールや情報の送受信中）は、赤外線通信は行えません。
●V301SHの赤外線通信機能は、IrMC1.1に準拠しています。ただし、相手側の機器がIrMC1.1に準拠していても、機能によっては送受信できないデータがあります。
●赤外線通信機能を利用中は、自動的にオフラインモード（☞P.3-6）に設定されます。そのため、着信、通話、ボーダフォンライブ！などは利用できません。赤外線通信が終了すると、自動的にオフラインモードが解除されます。

赤外線通信機能利用時のご注意

●受信側、送信側のボーダフォン携帯電話を、20cm以内に近づけます。このとき、両方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにします。また、間に物を置かないようにしてください。
●データの送受信が終わるまで、お互いの赤外線通信ポートが向き合ったままにして動かさないでください。
●直接日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、これらの影響によって正常に通信できない場合があります。
●赤外線ポートが汚れていると通信しにくくなります。汚れているときは、傷つかないように柔らかい布でふき取ってください。

補足
●V301SHからの送信時、正常に通信できない場合は、再接続の確認の画面が表示されます。上記のご注意を確認していただいたあと、再接続してください。（「❶YES」を選び、◉を押します。）

送受信できるデータ

赤外線通信には、1件送受信と全件送受信があります。送受信できるデータは次のとおりです。

機能	1件	全件	備考
メモリダイヤル	○	○	フォト設定に登　されている画像、指定着信音、メールコール、ピクチャーコール／メール、メールフォルダーは送受信できません。 また、1件送受信では、グループ指定、シークレット設定の送受信もできません。
グラフィックライブラリ	○		送受信できるのは、JPEGファイル／PNGファイル／E-アニメータファイル（NEVAファイル）です。著作権で保護されているファイルは送受信できません。

●40Kバイトを超えるファイルは送受信できません。ただし、デジタルカメラモードで撮影したJPEGファイルは210Kバイトまで送受信できます。
●受信側の機種によっては、画像ファイルが表示できない場合があります。

認証パスワード設定

「**認証パスワード**」は赤外線通信のための専用パスワードです。データの全件送受信を行う場合には、受信側、送信側とも同じ認証パスワードを入力する必要があります。この認証パスワードは、初めて赤外線受信を行うときなどに表示される、認証パスワード入力画面で入力すると自動的に設定されます。設定された認証パスワードは、このページの操作で変更することができます。
●初めて赤外線受信を行う前にこのページの操作を行うと、あらかじめ認証パスワードを設定しておくこともできます。この場合、次に赤外線受信を行っても、認証パスワードの入力画面は表示されません。

1 **待受中に◉を押したあと、「赤外線通信」を選び、◉を押す。**

2 **「❸認証パスワード設定」を選び、◉を押す。**

3 **操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。**
■ 操作用暗証番号：☞P.1-28
■ 操作用暗証番号の入力間違い：赤外線通信画面へ

4 **設定する認証パスワード（4ケタ）を入力する。**
認証パスワードが設定され、赤外線通信画面に戻ります。

赤外線通信の利用

データを1件ずつ送受信する

●送受信できるデータ：☞P.10-2

データを1件ずつ送信する

赤外線通信を利用した1件送信は、各機能の画面から行います。

1 各機能のリスト画面で送信するデータを表示する。

●メモリダイヤルは、各詳細画面からでも操作できます。

メモリダイヤル

グラフィックライブラリ

2 （メニュー）を押す。

●メモリダイヤルの詳細画面から送信するときは、◉（メニュー）を押します。

3「赤外線1件送信」を選び、◉を押す。

自動的にオフラインモードになり、タイトルの入力画面が表示されます。

●このあと、タイトルを変更することもできます。ただしタイトルを変更しても、元のデータの登　名は変更されません。

●自動的にオフラインモードに設定できなかったときは、エラーメッセージが表示され、操作1のリスト画面に戻ります。

4 タイトルを入力し、◉を押す。

●タイトルを変更しないときは、そのまま◉を押します。

5 受信側を待機状態にする。

6 15秒以内に、「❶YES」を選び、◉を押す。

送信が開始されます。

●送信が完了すると、送信完了のメッセージが表示され、操作1のリスト画面に戻ります。

データを1件ずつ受信する

1 待受中に◉を押したあと、「赤外線通信」を選び、◉を押す。

2「❷赤外線受信」を選び、◉を押す。

3 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。

待機状態になります。30秒以内に送信側からデータが送信されると、自動的に受信します。

■ 操作用暗証番号：☞P.1-28

■ 操作用暗証番号の入力間違い：赤外線通信画面へ

補足

認証パスワードの入力画面が表示されたとき

●初めて赤外線受信を行うときなどには、認証パスワードの入力画面が表示されます。認証パスワード（4ケタ）を入力すると、受信が開始されます。

●一度入力した認証パスワードは自動的にV301SHに設定されますが、状況に応じて変更することができます。（☞P.10-3）

●認証パスワードを間違えたときは、赤外線通信画面に戻ります。

4 受信が終われば、登録の確認画面が表示される。

5 受信したデータを登録するとき

「❶YES」を選び、◉を押す。

データ登　完了後、赤外線通信の画面に戻ります。

受信したデータを登録しないとき

❶「❷NO」を選び、◉を押す。

受信データ破棄の確認画面が表示されます。

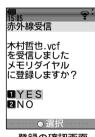
❷「❶YES」を選び、◉を押す。

通信を切断したあと、赤外線通信の画面に戻ります。

登録の確認画面
（メモリダイヤルの場合）

10 赤外線通信

データを全件送受信する

赤外線通信機能を利用して、メモリダイヤルのデータをまとめて送受信します。

●全件データの送受信には、「**暗証番号**」と「**認証パスワード**」の入力が必要になります。

■「**暗証番号**」は、V301SHに設定されている４ケタの操作用暗証番号（☞P.1-28）です。

■「**認証パスワード**」は、赤外線通信のための専用パスワードです。送信側・受信側の認証パスワードが一致すると赤外線通信を行うことができます。

●あらかじめ、受信側の認証パスワードを設定しておくこともできます。（☞P.10-3）

メモリダイヤルを全件送信する

1 待受中に◉を押したあと、「赤外線通信」を選び、◉を押す。

2「❶メモリダイヤル一括送信」を選び、◉を押す。

自動的にオフラインモードになります。

●自動的にオフラインモードに設定できなかったときは、エラーメッセージが表示され、赤外線通信の画面に戻ります。

3 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。

■ 操作用暗証番号：☞P.1-28

■ 操作用暗証番号の入力間違い：赤外線通信画面へ

4 受信側を待機状態にする。

5 認証パスワード（４ケタ）を入力する。

送信の確認画面が表示されます。

6 15秒以内に、「❶YES」を選び、◉を押す。

送信が開始され、送信中のメッセージが表示されます。

●送信が完了すると送信完了のメッセージが表示され、赤外線通信画面に戻ります。

メモリダイヤルを全件受信する

1 待受中に◉を押したあと、「赤外線通信」を選び、◉を押す。

2「❷赤外線受信」を選び、◉を押す。

3 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。

待機状態になります。30秒以内に送信側からデータが送信されると、自動的に受信します。

■ 操作用暗証番号：☞P.1-28

■ 操作用暗証番号の入力間違い：赤外線通信画面へ

4 受信を開始すると、登録方法の選択画面が表示される。

15:05
赤外線受信
メモリダイヤル
に登録する方法を
選択してください
❶追加登録
❷全消去して登録
選択

登録方法の選択画面

5 追加登録するとき

「❶追加登録」を選び、◉を押す。

データ受信を開始します。

●受信が完了すると受信結果が表示され、赤外線通信の画面に戻ります。

すべてのデータを消して登録するとき

オーナー情報の詳細も消去され、送信側のデータが登　されます。

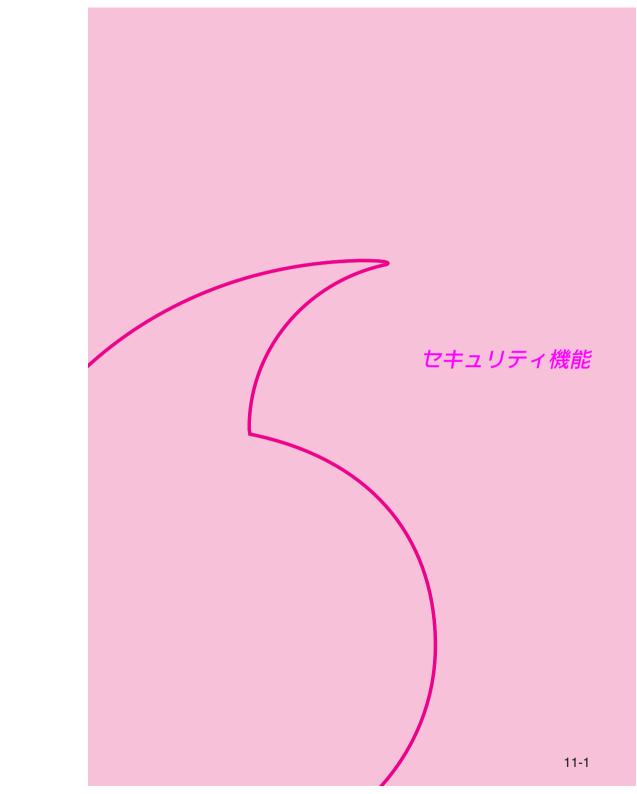
❶「❷全消去して登録」を選び、◉を押す。

❷「❶YES」を選び、◉を押す。

メモリダイヤル内のデータをすべて消去したあと、データ受信が開始されます。

■ 登　方法の変更：「❷NO」選択➡◉

●受信が完了すると受信結果のメッセージが表示され、赤外線通信の画面に戻ります。

セキュリティ機能

操作用暗証番号の変更

現在使用している操作用暗証番号を新しい番号に変更します。
●交換機用暗証番号の変更はできません。

1 ◉ 2 8 の順に押す。

2 現在の操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-28
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3 新しい操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。

4 もう一度、新しい操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
新しい操作用暗証番号が一致しないときは、待受画面に戻ります。

無断で利用されたくないとき

ダイヤル操作禁止を設定する

セキュリティ機能

操作用暗証番号を入力しないと、電話をかけられないようにします。
（ダイヤル操作禁止）

1 ◉ 2 0 の順に押す。

2 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
「🔒」が表示され、ダイヤル操作禁止が設定されます。
- 操作用暗証番号：☞P.1-28
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

ダイヤル操作禁止設定中は

■ 待受状態のときは、長押し（電源のON／OFF）、◉長押し（誤動作防止の設定／解除）、0～9（操作用暗証番号入力）、クリア（入力中の操作用暗証番号消去）以外の操作はできません。ただし、緊急ダイヤル（110、119）や海上保安庁への緊急通報（118）へは、電話をかけることができます。
■ 電話がかかってきたときは、エニーキーアンサーの各ボタン（☞P.2-7）を押して電話に出ることができます。着信中に◉を押すと、着信留守電転送（☞P.13-5）ができます。また、を押すと、応答保留もできます。
■ 通話中は、（終話）、（オプションサービスの割込通話サービス利用時の通話切替）、0～9（操作用暗証番号入力）、クリア（入力中の操作用暗証番号消去）以外の操作はできません。

ダイヤル操作禁止を解除する

操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
「🔒」が消え、ダイヤル操作禁止が解除されます。
●操作用暗証番号は表示されません。（「✱」が表示されます。）
- 操作用暗証番号：☞P.1-28
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

●通話中でも同様の操作で解除できます。
●電源を切ってもダイヤル操作禁止は解除されません。

電源を入れるたびにダイヤル操作禁止を設定する

電源を入れるたびに自動的にダイヤル操作禁止を設定します。（簡易ロック）

1 ◉ 2 1 の順に押す。

2 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-28
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3 「1ON」を選び、◉を押す。
このあと電源を切ると、電源を入れるたびにダイヤル操作禁止が設定されます。

簡易ロックを解除する

ダイヤル操作禁止が設定されているときの解除方法を説明します。
ダイヤル操作禁止が設定されていないときは、操作２から行ってください。

1 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
「🔒」が消え、ダイヤル操作禁止が解除されます。
●操作用暗証番号は表示されません。（「✱」が表示されます。）
- 操作用暗証番号：☞P.1-28
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

2 ◉ 2 1 の順に押す。

3 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-28
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

4 「2OFF」を選び、◉を押す。

メモリダイヤルの使用を禁止する

メモリダイヤルを誤って削除したり、他人が使用できないようにします。
（メモリ使用禁止）

1 ◉ 2 3 の順に押す。

2 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-28
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3 「1ON」を選び、◉を押す。
待受画面に戻ります。
- メモリ使用禁止の解除：「2OFF」選択➡◉

メモリ使用禁止設定中は

- メモリダイヤルの検索、登　、修正、発信ができなくなります。
- オーナー情報の確認、登　、修正ができなくなります。
- メモリダイヤルやオーナー情報を使ったバーコードの作成はできなくなります。（☞P.12-37）
- スピードダイヤルで電話をかけることもできません。（☞P.5-18）

ダイヤルボタンでの発信を禁止する

ダイヤルボタンを押して電話をかけられないようにします。（ダイヤル禁止）

1 ◉ 2 4 の順に押す。

2 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-28
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3 「1ON」を選び、◉を押す。
待受画面に戻ります。
- ダイヤル禁止の解除：「2OFF」選択➡◉

ダイヤル禁止設定中は

- 緊急ダイヤル（110、119）や海上保安庁への緊急通報（118）へは、電話をかけることができます。
- メモリダイヤルへの登　はできません。

電話の着信制限

相手を限定して電話を受けたり、特定の相手からの電話を受けないようにします。

指定着信許可	登　した電話番号からの着信に限り、つながるようになります。それ以外の相手には、話中音が流れます。
指定着信拒否	登　した電話番号からの着信は受けつけず、相手には話中音が流れます。

- 受けなかった電話は、不在時のお知らせ表示（☞P.2-17）で「**不在着信：○件**」と表示され、着信履歴には「**着信拒否**」として記憶されます。
- 電話番号を通知してきた相手に限り有効です。
- 非通知の電話や公衆電話からの着信を拒否することもできます。（☞P.11-7）
- 指定着信許可と指定着信拒否は、同時には設定できません。

リストに電話番号を登録する

着信許可または着信拒否の相手先は、最大10件まで登　できます。相手先を登　したあと「**指定着信許可**」または「**指定着信拒否**」を「ON」に設定すると、それぞれの機能が有効になります。

1 **着信許可のとき**

1. ◉ 2 5 の順に押す。
2. 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
   - 操作用暗証番号：☞P.1-28
   - 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

着信拒否のとき

1. ◉ 2 6 の順に押す。
2. 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
   - 操作用暗証番号：☞P.1-28
   - 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ
3. 「1リスト拒否」を選び、◉を押す。

2 「3リスト登録」を選び、◉を押す。
すでに他の方を登　しているときは、名前または電話番号が表示されます。
- 相手先の消去：消去する番号選択➡✉（消去）➡「1YES」選択➡◉

3 登録する番号を選び、◉を押す。
- 新規に登　するときは「-------------------」が表示されている番号を選んでください。

4 電話番号を入力する。
- メモリダイヤルの利用：◎（TEL）➡メモリダイヤル検索（☞P.5-16～P.5-18）

5 ◉を押す。

直接電話番号を入力した時は電話番号が、メモリダイヤルから選んだときは名前が表示されます。(メモリダイヤルに登 している電話番号と同じ番号を入力しても、登 している名前は表示されません。)

■ 追加登 ：操作3～5をくり返す

着信拒否のとき

指定した電話番号の着信を許可する

1 ◉ 2 5 の順に押す。

補足
●指定着信拒否が「ON」に設定されているときは、指定着信拒否を「OFF」に設定してから、やり直してください。

2 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。

■ 操作用暗証番号：☞P.1-28

■ 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3 「1ON」を選び、◉を押す。

●相手先が1件も登 されていないときは、設定できません。

■ 指定着信許可の解除：「2OFF」選択➡◉

指定した電話番号の着信を拒否する

1 ◉ 2 6 の順に押す。

補足
●指定着信許可が「ON」に設定されているときは、指定着信許可を「OFF」に設定してから、やり直してください。

2 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。

■ 操作用暗証番号：☞P.1-28

■ 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3 「1リスト拒否」を選び、◉を押す。

4 「1ON」を選び、◉を押す。

●相手先が1件も登 されていないときは、設定できません。

■ 指定着信拒否の解除：「2OFF」選択➡◉

非通知の電話／公衆電話からの着信を拒否する

着信があると、着信音を鳴らさずに着信応答し、おことわりのメッセージを流します。

1 ◉ 2 6 の順に押す。

2 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。

■ 操作用暗証番号：☞P.1-28

■ 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3 「2非通知拒否」または「3公衆電話拒否」を選び、◉を押す。

4 「1ON」を選び、◉を押す。

指定着信拒否の設定画面に戻ります。

■ 着信拒否の解除：「2OFF」選択➡◉

秘密にしたい電話番号の登録

シークレットメモリを登録する

他人に知られたくないメモリダイヤルを、シークレットメモリとして登 します。

●シークレットメモリは、操作用暗証番号を入力し、シークレットモード（☞P.11-8）に設定しないと、表示することはできません。

1 メモリダイヤルを修正状態にする。（☞P.5-21）

●メモリダイヤルを新規登 する場合にシークレットメモリにするときは、通常のメモリダイヤルと同様に、名前・ヨミ・電話番号などを登 します。（☞P.5-3～P.5-4）

2 「🔑:」を選び、◉を押す。

3 「1ON」を選び、◉を押す。

「🔑:」の行に「ON」が表示されます。

4 ✉（登録）を押し、メモリ番号を入力する。

シークレットメモリを通常のメモリダイヤルに戻す

■ シークレットメモリを呼び出し、修正状態にします。「🔑:」を選び◉を押したあと、「2OFF」を選び◉を押します。✉（登録）を押して、終了します。

注意
●操作用暗証番号を知らない人でも偶然番号が合い、メモリダイヤルを見られることも考えられます。重大な秘密などの記 用としてではなく、便利なメモリダイヤルとしてお使いになることをおすすめします。

シークレットメモリを呼び出す

シークレットモードに設定し（☞P.11-8）、通常のメモリダイヤルと同様に呼び出します。
電話をかけるときは、☎を押します。
●通常のメモリダイヤルは「🔑」が点灯し、シークレットメモリは「🔑」が点滅します。
●シークレットメモリの修正・削除なども、通常のメモリダイヤルと同様に行います。

シークレットモードを設定する

1 ◉2 2の順に押す。

2 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
確認メッセージが表示されたあと、シークレットモードになります。（「🔑」点灯）
●V301SHを閉じた状態で、サイドキーを１秒以上押すと、サブディスプレイに「🔑」が表示されます。（サイドキー設定を「待受時：マーク表示」に設定しているとき）
■ 操作用暗証番号：☞P.1-28
■ 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

シークレットモードを解除する

◉2 2の順に押す。
確認メッセージが表示され、シークレットモードが解除されます。（「🔑」消灯）

注意
●電源を切るとシークレットモードは解除されます。

シークレットモード解除時の動作

■ シークレットメモリとして登　されている相手から電話がかかってきたり、メールが送られてきた場合、相手の名前やフォト設定されている画像は表示されません。（指定着信音、メールコールの設定も無効となります。）
また、リダイヤルや着信履歴、受信メールボックスの画面でも表示されません。（シークレットモードに設定すると表示されます。）
ただし、シークレットメモリ登　する前に、メモリダイヤルを使って電話をかけたときのリダイヤルの名前や、相手からかかってきたときの着信履歴の名前は、シークレットモードの設定／解除にかかわらず表示されます。

誤動作防止設定

カバンの中に入れて持ち運ぶときなどに、誤ってボタンを押さないようにします。

待受中に、◉を１秒以上押す。
「⊙」が表示され、誤動作防止が設定されます。

誤動作防止を解除する

誤動作防止が設定された待受中に、◉を１秒以上押す。
「⊙」が消え、誤動作防止が解除されます。

誤動作防止設定中は

■ 電話がかかってきたときは、一時的に誤動作防止が解除され、エニーキーアンサーの各ボタン（☞P.2-7）を押して電話に出ることができます。通話終了後には、再び誤動作防止が設定されます。
■ ☎を２秒以上押しても、電源は切れません。

登録内容をお買い上げ時の状態に戻す

各機能の設定をお買い上げ時の状態に戻す

お客様が設定された項目を、お買い上げ時の状態（初期状態）に戻します。（設定リセット）
●メモリダイヤルなどの登　内容は消去されません。
●お買い上げ時の状態に戻る項目：☞P.15-6～P.15-7

1 ◉2 9の順に押す。

2 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
■ 操作用暗証番号：☞P.1-28
■ 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3「1実行」を選び、◉を押す。
■ 設定リセットの取消：「2キャンセル」選択➡◉

メモリダイヤルなどの登録内容を消去する

操作用暗証番号以外の登　内容（メモリダイヤルやオリジナル着信音など）や履歴などのデータ（メール、ウェブを含む）は、すべて消去され、お買い上げ時の状態に戻ります。（オールリセット）

1 ◉ 2 7の順に押す。

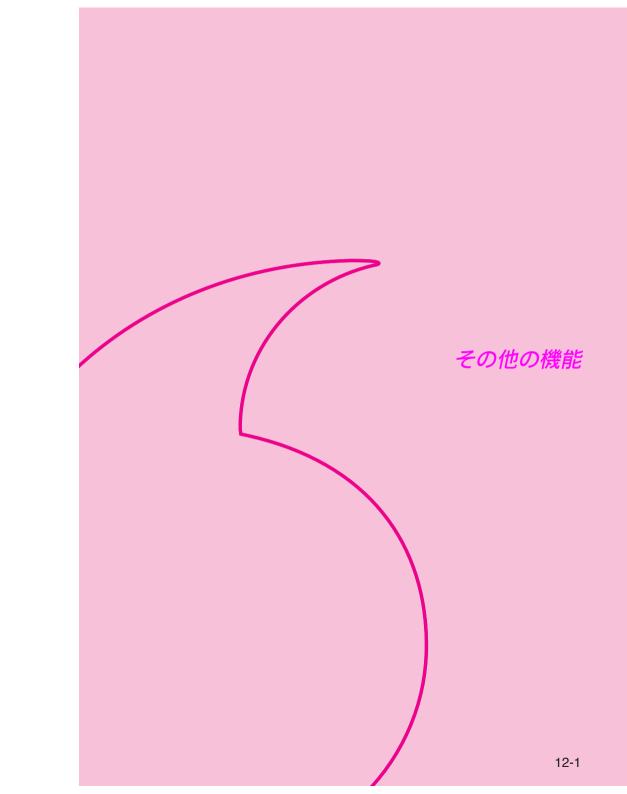
2 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。

- 操作用暗証番号：☞P.1-28
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3 「1実行」を選び、◉を押す。

- オールリセットの取消：「2キャンセル」選択➡◉

- 一度、オールリセットで消去された登　内容や履歴などのデータは、元に戻すことはできません。

その他の機能

通話時の便利な機能

電波が弱いことをお知らせする

電波状況等の関係で、通話が途中で切れてしまう恐れがあるとき、アラーム音でお知らせします。（通話品質アラーム）

●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 ◉3 8の順に押す。

2 「1ON」を選び、◉を押す。

待受画面に戻ります。

■ 通話品質アラームの解除：「2OFF」選択➡◉

●「ON」に設定していても、急に通話品質が悪くなったときは、アラーム音を鳴らさずに通話が切れてしまうことがあります。

プッシュトーンを送る

V301SHからポケット　ルに文字メッセージを送ったり、自宅の留守番電話を遠隔操作します。

メモリダイヤルに登録した番号を一括して送る

よく送るポケット　ルのメッセージなどを登　しておくと便利です。

●あらかじめメモリダイヤルにプッシュトーンを登　しておいてください。（☞P.5-3）

●この方法で送る場合、メモリダイヤルには送りたいプッシュトーンのみを登　してください。電話番号を登　すると正しく送信できません。

1 相手とつながったあと、◎（TEL）を押し、プッシュトーンを登録したメモリダイヤルを呼び出す。（☞P.5-16〜P.5-18）

●相手の携帯電話・自動車電話のディスプレイに右の内容を表示することはできません。

2 ◉を押す。

3 「PB一括送信」を選び、◉を押す。

●メモリダイヤルの番号の中に「P（ポーズ）」が入力されている場合、「P（ポーズ）」までの番号を一区切りとして送信します。

ダイヤルボタンを押して送る

電話をかけつながったあとダイヤルボタンを押し、プッシュトーンを送る方法です。

相手とつながったあと、送りたい番号を押す。

●アナウンスやアラーム音等に従って、ダイヤルボタンを押してください。詳しくは、接続先の機器やサービスの取扱説明書などを参照してください。

●送ることのできるプッシュトーンは「0」〜「9」、「¥」、「#」です。

発信時の便利な機能

番号を付加して電話をかける

あらかじめ番号を登　し、メモリダイヤルの先頭に付けて発信します。国際電話専用の「**国際発信**」と、184 や 186 などお好みの番号を登　できる「**セット発信**」があります。

●お買い上げ時には、国際発信は「0046010」に設定されています。

付加する番号を登録する

1 ◉7 9の順に押す。

2 「1国際発信登録」または「2セット発信登録」を選び、◉を押す。

3 登録する番号を入力し、◉を押す。

●変更するときは、登　されている番号を消したあと、入れ直します。

●「国際発信」は7　以内、「セット発信」は6　以内を入力します。

電話をかける

1 メモリダイヤルを呼び出す。（☞P.5-16〜P.5-18）

2 ◉を押す。

3 「国際発信」または「セット発信」を選び、◉を押す。

表示されている電話番号の前に番号を付加してダイヤルします。

12 その他の機能

セット発信ご利用例

「**発信者番号通知サービス**」をお申込みのお客様が、相手に電話番号を通知したくない場合

V301SHのセット発信番号に「184」を登録する ➡ **V301SHのメモリダイヤルからセット発信を行う**

「**発信者番号通知サービス**」をお申込みされていないお客様が、相手に電話番号の通知をしたい場合

V301SHのセット発信番号に「186」を登録する ➡ **V301SHのメモリダイヤルからセット発信を行う**

サイドキー設定

サイドキーを1秒以上押したときの動作を設定します。
●お買い上げ時には、「**着信時：簡易留守録／待受時：マーク表示**」に設定されています。

着信時の動作を設定する

1 ◉ 3 9 **の順に押す。**

2 「**❶着信時**」**を選び、◉を押す。**

3 **設定する動作を選び、◉を押す。**
●それぞれの動作は次のとおりです。

簡易留守録	V301SHで相手のメッセージを　音する	☞P.12-5
応答保留	相手にアナウンスを流し、電話を保留する	☞P.2-9
留守電センター転送	留守番電話センターに転送し、相手の伝言を　音する （関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみご利用になれます。）	☞P.13-5
クイックサイレント	かかってきた着信に限り、着信音を「サイレント」にする	☞P.2-7
着信拒否	かかってきた電話を切る	☞P.2-9

待受時の動作を設定する

1 ◉ 3 9 **の順に押す。**

2 「**❷待受時**」**を選び、◉を押す。**

3 **設定する動作を選び、◉を押す。**
●それぞれの動作は、次のとおりです。

マーク表示	未読表示やアラーム表示などの詳細マークを表示する
モバイルカメラ起動	モバイルカメラが起動する
位置情報表示	位置情報を表示する

■ モバイルカメラ起動選択時：「**❶写メールモード**」～「**❹アクションスナップモード**」選択➡◉

電話を受けられないときに相手からのメッセージを録音する

電話を受けられないとき、相手のメッセージを　音します。（簡易留守　）

簡易留守録に設定する

簡易留守　は電源が切れていたり、オフラインモードにしているとき、「圏外」の表示が出ているときは使用できません。このときは、オプションサービスの留守番電話サービスをご利用ください。（☞P.13-4）
●簡易留守　できるのは最大20件、音声メモやマイボイスメモ（☞P.12-8）と合わせて最大約90秒です。

◉ 文字 **の順に押す。**

　音可能秒数と「㊎」が表示されたあと、簡易留守　に設定されます。（設定完了後、待受画面に戻ります。）

■ 応答文再生：◉➡「**電話**」選択➡◉➡「**❼簡易留守**」選択➡◉➡「**❸応答文再生**」選択➡◉
■ 留守　応答／　音中の受話音量の変更：◉➡「**電話**」選択➡◉➡「**❼簡易留守**」選択➡◉➡「**❹音量設定**」選択➡◉➡「**❶受話音量連動**」／「**❷サイレント**」選択➡◉

簡易留守録が設定できない状態

■ マナーモード（☞P.3-3）設定中は、簡易留守　の設定・解除はできません。マナー設定変更で、簡易留守　の設定・解除を行ってください。
■ 　音できる時間が4秒以下のときや、すでに20件　音されているときは、簡易留守　に設定できません。不要なメッセージを消去してください。（☞P.12-7）

12 その他の機能

簡易留守録を解除する

◉[文字]の順に押す。

簡易留守　の設定が解除され、待受画面に戻ります。

●簡易留守　音中は、簡易留守　を解除することはできません。

簡易留守設定時

■ 着信があると、相手に応答文が流れたあと　音が始まります。
- 　音中にV301SHを閉じても、　音は止まりません。
- 　音中に電話に出るときは、[通話]を押します。（　音内容は残りません。）

■ 　音が終わると、「[アイコン]」が表示されます。
- 　音後、簡易留守　が設定できない状態（☞P.12-5）になったときは、簡易留守　は自動的に解除され、「[アイコン]」表示が消えます。（「[アイコン]」は用件を消去するまで表示したままです。）

簡易留守録未設定時

■ 着信中に、◉[文字]の順に押すと、応答文が流れたあと、　音が始まります。この場合、その着信に限り留守　音します。（簡易留守　は「OFF」の設定のままです。）

■ サイドキー設定の着信時の動作（☞P.12-4）を「**簡易留守録**」に設定しているときは、着信中にサイドキーを１秒以上押すと、応答文が流れたあと、　音が始まります。

■ 簡易留守　が設定できない状態（☞P.12-5）のときに操作すると、確認メッセージが表示され、留守　音はしません。

録音された用件を聞く

◉[スケジュール/メモ]の順に押す。

　音件数表示後、新しいものから順に再生されます。

最後の用件を再生し終わると、自動的に止まり、待受画面に戻ります。

■ メニュー操作での再生：◉➡「電話」選択➡◉➡「❼簡易留守」選択➡◉➡「❷録音再生」選択➡◉

■ 再生途中の停止：再生中に[終話]

●時刻設定（☞P.1-23）がされていないときや、間違って設定されているときは、正しい日時が表示されません。

再生中に電話がかかってくると

●再生は自動的に止まります。電話に出るとき、[通話]を押してください。

■再生中にできること（例：３件録音されているとき）

再生中に次の用件を聞く	再生中の用件の頭に戻す	再生中の１つ前の用件に戻す
再生中に◎を押す。	**再生中に◎を押す。**	**再生中に◎を２回押す。**
３件目／２件目／１件目 ―再生→ ―再生→	３件目／２件目／１件目 ―再生→ ―再生→	３件目／２件目／１件目 ―再生→ ―再生→

録音された用件を消去する

1 消去する用件を再生中に、[クリア]を押す。

消去の確認画面が表示されます。

2「❶YES」を選び、◉を押す。

用件が消去されたあと、次の用件が続けて再生されます。次の用件がないときは、待受画面に戻ります。

用件をすべて消去すると、「[アイコン]」が消えます。

応答時間を変更する

簡易留守　が応答するまでの時間（呼出し時間）を、０秒～59秒の範囲で設定します。

●お買い上げ時には、「９秒」に設定されています。

1 ◉[4][4]の順に押す。

2 呼出し時間（00～59秒）を入力し、◉を押す。

■ 着信音を鳴らさずに簡易留守　で応答：「00」を入力➡◉

●簡易留守　を、オプションサービスの留守番電話サービス、または転送電話サービスと併せてご利用になる場合は、設定されている呼出し時間の短い機能が優先されます。また、簡易留守　を優先していても、　音件数が一杯になると、留守番電話サービスや転送電話サービスが優先されます。

シガーライター充電器接続時

■V301SHは、オプション品のシガーライター充電器に接続すると、安全運転のため自動的に簡易留守 に設定されます。（車載簡易留守）
この車載簡易留守を解除します。

1 ◉[4][2]の順に押す。
2「2OFF」を選び、◉を押す。
- 待受画面に戻ります。
- 車載簡易留守利用時：「1ON」選択➡◉

通話内容や自分の声を録音する

通話中の相手の声（音声メモ）や、待受中の自分の声（マイボイスメモ）を 音します。

- 音できる時間は、簡易留守 （☞P.12-5）と合わせて最大約90秒です。
  ただし、 音できる時間が3秒以下になったときや、用件やメモが20件 音されると、それ以上 音できません。

1

音声メモを録音するとき

通話中に、[スケジュール/メモ]を1秒以上押す。

マイボイスメモを録音するとき

1 待受中に、[スケジュール/メモ]を1秒以上押す。
2「1マイボイスメモ」を選び、◉を押す。

2 録音が開始される。

音声メモの場合、相手の声のみ 音されます。
- マイボイスメモの場合、送話口に向かってお話しください。
  送話口からの距離の目安は5～10cm位です。

録音を止めるとき
- もう一度[スケジュール/メモ]を押すと、「ピー」と鳴り、 音は終わります。
- 音声メモの場合、クローズ終話設定（☞P.1-22）が「ON」に設定されているときにV301SHを閉じると、電話が切れ、 音も終わります。（このときは、残りの 音可能時間は表示されません。）

- マイボイスメモを 音中に電話がかかってくると、 音は中止されます。このとき、エニーキーアンサー（☞P.2-7）で電話に出ることができます。（途中までの 音は保存されています。）

- 電源を切っても 音内容は保存されています。
- 音声メモ、マイボイスメモの再生方法や消去方法は、簡易留守 と同様です。（☞P.12-6、P.12-7）

アラーム設定

アラームを設定する

あらかじめ指定した時刻に毎日アラームでお知らせします。指定した曜日にだけアラームを鳴らすこともできます。（リピートアラーム）
- 最大5件まで登 できます。
- アラームの詳細（パターンや音量など）を設定したり、アラームをくり返し鳴らすこともできます。また、アラーム動作時にメッセージや電話番号を表示させたり、アラーム動作時のオプション（☞P.12-13）も設定できます。

1 ◉[5][0]の順に押す。

2 設定する番号を選び、◉を押す。
- 新規に登 するときは、「--------------」が表示されている番号を選んでください。

3「2時刻入力」を選び、◉を押す。
- 時刻は必ず入力してください。

4 アラームの時刻を入力し、◉を押す。
- 時刻は24時間制で入力します。

5「3曜日設定」を選び、◉を押す。
- 「1デイリー」…毎日アラームを鳴らします。
- 「2曜日指定」…指定した曜日にアラームを鳴らします。

6

曜日を指定しないとき

「1デイリー」を選び、◉を押す。

曜日を指定するとき

1「2曜日指定」を選び、◉を押す。
2 アラームを鳴らす曜日を選び、◉を押す。
曜日が指定され、「☑」が表示されます。
- すでに指定されている曜日を選んで◉を押すと、指定が解除されます。

3 2をくり返し、必要な曜日を指定する。
4 指定が終われば、[完了]（完了）を押す。

7 メッセージを表示するとき

1「6メッセージ」を選び、◉を押す。
2 メッセージを入力し、◉を押す。
●全角8文字（半角16文字）まで入力できます。

アラームの詳細を設定するとき

アラーム音・アラーム音量・鳴動時間を設定します。

「4サウンド設定」を選び、◉を押す。
以降の操作：☞P.12-13～P.12-14

アラームをくり返し鳴らすとき（スヌーズ設定）

1「5スヌーズ設定」を選び、◉を押す。
2「1ON」を選び、◉を押す。
スヌーズ設定の解除：「2OFF」選択➡◉
3 くり返す間隔（02～20分）を入力し、◉を押す。

オプション（☞P.12-13）を設定するとき

バイブ・ランプ・予告アラーム・電話番号・メール予約を設定します。

「7オプション」を選び、◉を押す。
以降の操作：☞P.12-14 ～P.12-15

8 （完了）を押す。

アラームが設定されます。
●続けて他の時刻にアラームを設定するときは、操作2～8をくり返します。

9 設定を終わるときは、を押す。

待受画面に戻り、「」が表示されます。
●V301SHを閉じた状態で、サイドキーを1秒以上押すと、サブディスプレイに「」が表示されます。（サイドキー設定を「待受時：マーク表示」に設定しているとき）

アラーム設定時刻になると

アラーム設定の内容に従って、アラーム音やバイブレータでお知らせします。
●マイキャラクタを設定している場合、キャラクタが表示されます。また、画像付きSMAFファイルをアラーム音に設定しているときは、SMAFファイルの画像が優先して表示されます。
●アラームを解除するまで毎日または設定した曜日にお知らせします。

●通話中にアラーム設定時刻になると、アラーム音は鳴りません。このときは、通話終了後を押すとアラームが動作します。
●アラーム音量調整を「**サイレント**」に設定している場合、マナーモード設定中（☞P.3-3）は、マナー設定変更で着信音量を「**ステップ**」に設定していても、「**サイレント**」になります。
●サブディスプレイにアラーム時刻の画面が表示されているときにサイドキーを1秒以上押すと、登 されているメッセージや電話番号がサブディスプレイに流れます。もう一度サイドキーを1秒以上押すと、待受画面に戻ります。

■アラーム音を途中で止める

を押します。サイドキーを押したり、エニーキーアンサーの各ボタン（☞P.2-7）を押しても止まります。
●電話番号表示設定時：電話番号表示➡➡発信（表示を消すとき：）
●メール予約設定時：宛先表示➡（**メニュー**）➡「**2メール送信**」選択➡◉➡メール画面表示➡（**送信**）➡送信

■スヌーズを設定しているとき

設定したスヌーズ間隔で、くり返しアラームが鳴ります。（「」点灯）
●を押してアラームを止めても、スヌーズは解除されません。スヌーズを解除するときは、エニーキーアンサーの各ボタンを押したあと、「1YES」を選び、◉を押します。
●電話番号や予約している送信メールが表示されていても、スヌーズ設定を解除しないと、表示している相手先へ発信／送信することはできません。
●着信があったときは、電話を受けることはできます。通話終了後を押すと、スヌーズ待機状態に戻ります。
●スヌーズ開始から60分経過すると、スヌーズは自動的に解除されます。

●あらかじめ登 していたメッセージや電話番号を表示しているときに、別のアラーム設定時刻になっても、メッセージや電話番号の表示を消すまでアラームは動作しません。

指定時刻に自動的に電源を入れる

あらかじめ指定した時刻に、自動的にV301SHの電源を入れます。（自動電源ON）
●自動電源ONを「ON」に設定すると、「OFF」に設定するまで、毎日同じ時刻に動作します。
●自動電源ON動作時に、アラーム音を鳴らすこともできます。
●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 ◉ 5 1 の順に押す。

2「1ON」を選び、◉を押す。
■ 自動電源ONの解除：「2OFF」選択➡◉（操作完了）

3「2時刻入力」を選び、◉を押す。

4 自動電源ONの時刻を入力し、◉を押す。
●時刻は24時間制で入力します。
■ アラームの設定：「3アラーム設定」選択➡◉➡「1ON」選択➡◉（詳細：☞P.12-13）

5 ☉（完了）を押す。

自動電源ONの時刻になると

■電源が切れていたとき

自動的に電源が入ります。
アラーム音を「ON」に設定していたときは、自動電源ONの設定内容に従って、アラーム音やバイブレータ、ランプでお知らせします。
●マイキャラクタを設定している場合、キャラクタが表示されます。

■電源が入っていたとき

アラーム音を「ON」に設定していたときは、自動電源ONの設定内容に従って、アラーム音やバイブレータ、ランプでお知らせします。
●アラーム音を「OFF」に設定していたときは、何も動作を行いません。
●通話中に自動電源 ON の設定時刻になると、アラームを「ON」に設定していても、アラーム音は鳴りません。このときは、通話終了後☎を押すとアラームが動作します。

補足
●アラーム音量調整を「**サイレント**」に設定している場合、マナーモード設定中（☞P.3-3）は、マナー設定変更で着信音量を「**ステップ**」に設定していても、「**サイレント**」になります。
●アラームを止めるときは、☎／サイドキー（１秒以上）／エニーキーアンサーの各ボタン（☞P.2-7）を押します。

12 その他の機能

アラーム／自動電源ONの各種設定

アラームや自動電源ON、スケジュールの設定時刻の動作を設定します。

項目	内容
アラーム音選択	アラーム音のパターンを設定します。
アラーム音量調節	アラーム音の音量を設定します。
鳴動時間	アラームの鳴っている時間（02～99秒）を設定します。
バイブ設定	バイブレータでお知らせします。
ランプ設定	ランプの点灯方法を設定します。
スヌーズ設定※1	アラームを繰り返し鳴らすとき、何分ごとに鳴らすかを設定します。
予告アラーム設定※1	設定時刻前にアラームを鳴らします。
電話番号※1	電話番号を表示して、電話をかけることができます。
メール予約※1	アラーム動作時に送信するメールを設定します。

※1　自動電源ONでは利用できません。

●P.12-13～P.12-15の各操作は、次の操作を行ったあとの画面から行います。
■アラーム：P.12-10操作７「4サウンド設定」／「7オプション」選択➡◉
■自動電源ON：P.12-12操作４「3アラーム設定」選択➡◉➡「1ON」選択➡◉
■スケジュール：P.12-17操作６「5アラーム設定」選択➡◉➡「1ON」選択➡◉➡「1サウンド設定」／「3オプション」選択➡◉

アラーム音の種類を変更する

1「アラーム音選択」を選び、◉を押す。

アラーム／スケジュールの場合

2 アラーム音の種類を選び、◉を押す。（☞P.8-3）

3 アラーム音を選び、◉を押す。

4 ☉を押す。

アラーム音量を変更する

1「アラーム音量調節」を選び、◉を押す。

2 ◎でアラーム音量を選び、◉を押す。

3 ☉を押す。

12 その他の機能

鳴動時間を変更する

1 **「鳴動時間」を選び、◉を押す。**

2 **鳴動時間（02〜99秒）を入力し、◉を押す。**

3 **[⊙/]を押す。**

バイブ設定を変更する

1 **「バイブ設定」を選び、◉を押す。**

2 **「1ON」を選び、◉を押す。**

●バイブパターンは通常着信音の設定となります。

■ バイブ設定の解除：「2OFF」選択➡◉

3 **[⊙/]を押す。**

ランプ設定を変更する

1 **「ランプ設定」を選び、◉を押す。**

2 **「1モバイルライト」を選び、◉を押す。**

■ 以降の操作：☞P.8-6操作５以降

■ ランプ消灯：「2OFF」選択➡◉

3 **[⊙/]を押す。**

予告アラームを設定する

1 **「予告アラーム設定」を選び、◉を押す。**

2 **アラームの場合**

1「1ON」を選び、◉を押す。

■ 予告アラームなし：「2OFF」選択➡◉

2 予告の単位（02 〜99分）を入力し、◉を押す。

スケジュールの場合

1 予告の単位（「2分単位設定」〜「6月単位設定」）を選び、◉を押す。

■ 予告なし：「1OFF」選択➡◉

2 どれだけ前に予告するか（15分前や１週間前など）を入力し、◉を押す。

3 **[⊙/]を押す。**

電話番号を表示する

●「メール予約」を設定しているときは、利用できません。

1 **「電話番号」を選び、◉を押す。**

2 **電話番号を入力し、◉を押す。**

■ メモリダイヤルの利用：◎（TEL）➡メモリダイヤル検索（☞P.5-16〜P.5-18）

3 **[⊙/]を押す。**

メール予約を設定する

あらかじめ送信するメールを送信トレイに保存しておいてください。

●「電話番号」を設定しているときは、利用できません。

1 **「メール予約」を選び、◉を押す。**

2 **送信するメールを選び、◉を押す。**

3 **[⊙/]を押す。**

アラームを解除する

解除してもアラーム時刻などの登　内容は消えません。再設定を行うことで、同じ内容でアラームを動作させることができます。

1 **◉[5][0]の順に押す。**

2 **解除する番号を選び、◉を押す。**

3 **「2解除」を選び、◉を押す。**

アラームが解除され「🔔」や「🔔」が消えます。

アラームを再設定する

解除したアラームを同じ内容で再設定します。また、一部を変更して設定できます。

1 ◉[5][0]の順に押す。

2 再設定する番号を選び、◉を押す。

3「1設定」を選び、◉を押す。

■ アラームの変更：☞P.12-9の操作3以降

4 ［完了］を押す。

「🔔」が表示されます。予告アラームを設定したときは、「🔔」が表示されます。

> **アラームの消去**
>
> ■◉[5][0]➡消去する番号選択➡◉➡「3消去」選択➡◉

指定した時刻に電源を切る

あらかじめ指定した時刻に、自動的に電源を切ります。（自動電源OFF）

- 自動電源OFFを「ON」に設定すると、「OFF」に設定するまで、毎日同じ時刻に動作します。
- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 ◉[5][2]の順に押す。

2「1ON」を選び、◉を押す。

■ 自動電源OFFの解除：「2OFF」選択➡◉（操作完了）

3 時刻（4ケタ）を入力し、◉を押す。

- 時刻は24時間制で入力します。

- 時刻が設定されていない状態で、自動電源OFFを選択すると確認メッセージが表示されます。現在時刻を設定して◉を押すと、操作を続けることができます。

自動電源OFFの時刻になると

自動的に電源が切れます。

- 通話中の場合は通話終了後、メール作成中やカメラ撮影中などのときはすぐに確認画面が表示されます。
  - ■約1分間何も操作せずそのままにしておくか、「1YES」を選び◉を押すと電源が切れます。（編集中のデータは消去されます）
  - ■操作を継続するときは、「2NO」を選び、◉を押します。

スケジュール機能

スケジュールを登録する

日時の決まった予定（スケジュール）と、行動予定（アクションアイテム）の2種類の予定を登録できます。

- スケジュールは150件（1日最大20件）、アクションアイテムは50件まで登録できます。
- アラームを設定したり、アラームのオプションも設定できます。
- 画像や表示方法の設定など、各種設定を行うこともできます。

1 待受中に[スケジュール/メモ]を押す。

スケジュール画面が表示されます。

2 [スケジュール/メモ]（新規スケジュール作成）または[文字]（新規アクションアイテム作成）を押す。

- 新規アクションアイテムを選んだときは、このあと操作5へ進みます。

3 予定の日時を入力し、◉を押す。

- 時刻は24時間制で入力します。

■ カレンダーを利用した入力：［カレンダー］➡月日選択➡◉➡時刻入力➡◉

4「4予定入力」を選び、◉を押す。

5 予定を入力し、◉を押す。

- 全角60文字（半角120文字）まで入力できます。

6 **スタンプを設定するとき**

1「3スタンプ設定」を選び、◉を押す。

2 スタンプを選び、◉を押す。

アラームを設定するとき（スケジュールのみ）

アラーム音・アラーム音量・鳴動時間・スヌーズ・バイブ・ランプ・予告アラームを設定します。

1「5アラーム設定」を選び、◉を押す。

2「1ON」を選び、◉を押す。

■ アラーム音／アラーム音量／鳴動時間の設定：「1サウンド設定」選択➡◉➡☞P.12-13〜P.12-14

■ アラームをくり返し鳴らす（スヌーズ設定）：「2スヌーズ設定」選択➡◉➡「1ON」選択➡◉➡くり返す間隔入力（02〜20分毎）➡◉

■ バイブ／ランプ／予告アラームの設定：「3オプション」選択➡◉➡☞P.12-14

各種設定を行うとき

右の画面の内容を設定します。

「6オプション」を選び、◉を押す。

■電話番号／メール予約設定の以降の操作：☞P.12-15
■上記以外の設定の以降の操作：☞P.12-19〜P.12-20

15:05
オプション
[ ]
1ピクチャーメモ設定
2日付色設定
3待受表示設定
4自動消去保護設定
5電話番号
6メール予約
戻る ◉選択

スケジュールの場合

7 すべての項目の設定が終われば、◎（完了）を押す。

登　の確認画面が表示されます。
■ 他の日時に登　：操作2～7をくり返す

8 設定を終わるときは、☎を押す。

スケジュールを登　した日付のカレンダーに、アンダーラインが表示されます。スタンプを設定したときは、選んだスタンプが表示されます。

スケジュールを登録している日になると

■ まだ設定時刻になっていないスケジュールがあると、待受画面に「▣」（アラームONの場合）または「▤」（アラームOFFの場合）が表示されます。（その日の最後の予定の時刻が過ぎると消えます。）

スケジュールの指定時刻になると

アラーム設定を「ON」に設定していた場合、アラーム設定の内容に従って、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

- アラーム設定を「OFF」に設定しているときは、何も動作を行いません。
- マイキャラクタを設定している場合、キャラクタが表示されます。また、画像付きSMAFファイルをアラーム音に設定しているときは、SMAFファイルの画像が優先して表示されます。
- 通話中に予定時刻になると、アラーム音は鳴りません。このときは、通話終了後☎を押すとアラーム音が鳴ります。

- アラーム音量調節を「**サイレント**」に設定している場合、マナーモード設定中（☞P.3-3）は、マナー設定変更で着信音量を「**ステップ**」に設定していても、「**サイレント**」になります。
- サブディスプレイに予定の時刻の画面が表示されているときにサイドキーを1秒以上押すと、登　されているメッセージや電話番号がサブディスプレイに流れます。もう一度サイドキーを1秒以上押すと、待受画面に戻ります。

■アラーム音を途中で止める

☎を押します。

- サイドキーを1秒以上押したり、エニーキーアンサーの各ボタン（☞P.2-7）を押しても止まります。
- 電話番号表示設定時：電話番号表示➡☎➡発信（表示を消すとき：☎）

■スヌーズを設定しているとき

設定したスヌーズ間隔で、くり返しアラームが鳴ります。（「⏰」点灯）

- ☎を押してアラームを止めても、スヌーズは解除されません。スヌーズを解除するときは、エニーキーアンサーの各ボタンを押したあと、「1YES」を選び◉を押します。
- 電話番号や予約している送信メールが表示されていても、スヌーズ設定を解除しないと、表示している相手先へ発信／送信することはできません。
- 着信があったときは、電話を受けることはできます。通話終了後☎を押すと、スヌーズ待機状態に戻ります。
- スヌーズ開始から60分経過すると、スヌーズは自動的に解除されます。

スケジュールの各種設定

スケジュールの設定時刻の動作を設定します。

項目	内容
ピクチャーメモ設定	スケジュールに画像を設定し、予定時刻に表示します。
日付色設定	カレンダーの日付色を設定します。
待受表示設定	待受表示内容の設定を有効にするかどうかを設定します。
自動消去保護設定	登　内容を自動的に保護するかどうかを設定します。
電話番号	予定時刻に電話番号を表示して、電話をかけることができます。
メール予約	予定時刻に送信するメールを設定します。

- P.12-19〜P.12-20の各操作は、P.12-18操作6「**各種設定を行うとき**」の操作を行ったあとの画面から行います。
- 「**電話番号**」／「**メール予約**」については、P.12-15を参照してください。
- アクションアイテムには、「**待受表示設定**」と「**自動消去保護設定**」のみ設定できます。

ピクチャーメモを設定する

1 「1ピクチャーメモ設定」を選び、◉を押す。

2 「1モバイルカメラ」または「2ライブラリ」を選び、◉を押す。

■ ピクチャーメモの解除：「3設定解除」選択➡◉（設定完了）

3 静止画を撮影して登録するとき

1「1写メールモード」〜「3デジタルカメラモード」のいずれかを選び、◉を押す。
2 撮影する。（撮影方法：☞P.6-7）
3 ◉（登録）を押す。
■ 設定終了：◎（戻る）

動画を撮影して登録するとき

1「4アクションスナップモード」を選び、◉を押す。
2 撮影する。（撮影方法：☞P.6-17）
3「1登録」を選び、◉を押す。
■ 設定終了：◎（戻る）

ライブラリから選ぶとき

1 「1グラフィック」または「2アクションスナップ」を選び、◉を押す。
2 登録する画像を選び、◉を押す。
■ 設定終了：(戻る)

日付の色を変更する

●お買い上げ時には、「カレンダー設定色」に設定されています。

1 「2日付色設定」を選び、◉を押す。
2 設定するカラーを選び、◉を押す。
■ 設定終了：(戻る)

スケジュールなどの待受表示を設定する

予定1件ごとに、表示するかどうかを設定します。他の方に見られたくない予定は「OFF」に設定することをおすすめします。
●お買い上げ時には、「ON」に設定されています。

1 「3待受表示設定」を選び、◉を押す。
2 「1ON」を選び、◉を押す。
■ 待受表示設定の解除：「2OFF」選択➡◉
■ 設定終了：(戻る)

スケジュールの表示

■ スケジュールを待受画面に表示するときは、メインディスプレイの場合は、カレンダー表示形式（☞P.7-4）を「2スタンプ+スケジュール表示」に、サブディスプレイの場合は、待受表示内容設定（☞P.7-8）を「3スケジュール／メモ」の「1スケジュール」に設定します。

待受詳細表示の設定

■ スケジュールを待受画面で表示するときに、詳細を表示するかどうかを設定します。
スケジュール/メモ➡（メニュー）➡「0待受表示内容」選択➡◉➡「1メインディスプレイ」／「2サブディスプレイ」選択➡◉➡設定する表示内容選択➡◉

自動消去保護を設定する

自動消去設定を「ON」に設定しているとき、消去したくないスケジュールを保護します。
●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 「4自動消去保護設定」を選び、◉を押す。
2 「1ON」を選び、◉を押す。
■ 自動消去保護の解除：「2OFF」選択➡◉
■ 設定終了：(戻る)

スケジュールを管理する

自動消去を設定する

最大登　件数を超えたとき、もっとも古いスケジュールまたは完了済のアクションアイテムを自動的に消去します。
●お買い上げ時には、スケジュール・アクションアイテムともに「OFF」（消去しない）に設定されています。

1 待受中に、スケジュール/メモを押す。
2 （メニュー）を押す。
3 「7自動消去設定」を選び、◉を押す。
4 「1スケジュール」または「2アクションアイテム」を選び、◉を押す。
5 「1自動消去ON」を選び、◉を押す。
■ 自動消去の解除：「2自動消去OFF」選択➡◉

15:05
スケジュール
1編集
2新規スケジュール
3新規アクションアイテム
4表示切替
5 1件消去
6全消去
7自動消去設定
8シークレット設定
9カレンダ-曜日色設定
ガイド　選択

シークレットを設定する

操作用暗証番号を入力しないと、スケジュールの登　や確認を行えないようにします。
●シークレットに設定していても、待受表示設定を「ON」に設定しているときは、スケジュールは表示されます。

1 待受中に、スケジュール/メモを押す。
2 （メニュー）を押す。
3 「8シークレット設定」を選び、◉を押す。
4 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。
■ 操作用暗証番号：☞P.1-28
■ 操作用暗証番号の入力間違い：スケジュールのメニュー画面へ
5 「1ON」を選び、◉を押す。
■ シークレット設定の解除：「2OFF」選択➡◉

シークレット「ON」設定時

■ スケジュールを利用するとき、操作用暗証番号の入力画面が表示されるようになります。操作用暗証番号（4ケタ）を入力すると、スケジュールが利用できます。

カレンダー曜日色を変更する

1 待受中に、[スケジュール/メモ]を押す。

2 [メニュー]（メニュー）を押す。

3「9カレンダー曜日色設定」を選び、◉を押す。

4 曜日を選び、◉を押す。

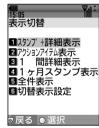
5 設定する色を選び、◉を押す。
■ 他の曜日色の変更：操作4～5をくり返す

スケジュールの表示方法を設定する

1 待受中に、[スケジュール/メモ]を押す。

2 [メニュー]（メニュー）を押す。

3「4表示切替」を選び、◉を押す。

4「1スタンプ＋詳細表示」～「5全件表示」のいずれかを選び、◉を押す。

切替表示設定

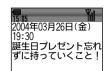
■ スケジュール画面で[O]（切替）を押すと、表示内容が切り替わります。（☞P.12-23）このときに表示される内容を設定（制限）することができます。
（「☑」：表示する、「☐」：表示しない）
■ 操作4で「6切替表示設定」選択➡◉➡表示方法選択（※）➡[O]（チェック）（表示方法選択➡[O]をくり返す）➡◉（完了）
※表示するときは「☐」の行を、表示しないときは「☑」の行を選択します。

スケジュールを確認する

1 待受中に、[スケジュール/メモ]を押す。

2 スケジュールを確認する日を選び、◉を押す。

3 確認するスケジュールを選び、◉を押す。

4 確認を終了するときは、[O]（戻る）を押す。

表示内容の切り替え

■ 操作1のあと [O]（切替）を押すと、「アクションアイテム表示」→「1 間詳細表示」→「1ヶ月スタンプ表示」→「全件表示」→「スタンプ＋詳細表示」の順に表示が切り替わります。
■ 表示される内容は設定（制限）できます。（☞P.12-22）

スケジュールの件数確認

■ 待受中に[スケジュール/メモ]➡[メニュー]（メニュー）➡「✕件数確認」選択➡◉

スケジュールを編集／消去する

1 待受中に、[スケジュール/メモ]を押す。

2 スケジュールを確認する日を選び、◉を押す。

3 編集または消去するスケジュールを選び、◉を押す。

4 [メニュー]（メニュー）を押す。

5 編集するとき

1「4編集」を選び、◉を押す。
2 変更する項目を選び、◉を押す。
●編集方法は、スケジュールの設定時と同様です。（☞P.12-17）
3 編集が終われば、[O]（完了）を押す。
4「1新規登録」または「2上書登録」を選び、◉を押す。

消去するとき

1「5消去」を選び、◉を押す。
2「1YES」を選び、◉を押す。

スケジュールをまとめて消去する

1 **待受中に、[スケジュール/メモ]を押す。**

2 **スケジュールを消去する日を選び、[メール]（メニュー）を押す。**

3 **「6全消去」を選び、◉を押す。**

1日単位で消去するとき

「2 1日スケジュール全消去」を選び、◉を押す。

過去またはすべて消去するとき

1「1過去スケジュール全消去」、「3スケジュール全消去」、「4アクションアイテム全消去」のいずれかを選び、◉を押す。
2「1全て」または「2保護以外」を選び、◉を押す。
3操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-28
- 操作用暗証番号の入力間違い：2へ

4 **「1YES」を選び、◉を押す。**

ユースフルダイアリー

文字と画像を組み合わせた日記を登　できます。
- 1件あたり最大全角250文字（半角500文字）、最大400件まで登　できます。

ユースフルダイアリーを登録する

あらかじめ現在時刻を合わせておいてください。(☞P.1-23)

1 **◉[5][4]の順に押す。**

2 **「1今日の日記をつける」を選び、◉を押す。**

今日の日記の登　画面が表示されます。
- 他の日付の日記登　：「1日付入力」選択➡◉➡登　する日付入力➡◉
- 日記の本文を入力しないときは、このあと操作5へ進みます。

- すでに日記が400件登　されていると、それ以上登　できなくなります。不要な日記を消去したあと、やり直してください。(☞P.12-27)

3 **「2メッセージ」を選び、◉を押す。**
- 全角250文字（半角500文字）まで入力できます。
- 定型文の利用：[カメラ]（定型）
- 文字が入力されている状態では、定型文を利用することはできません。

4 **日記の本文を入力し、◉を押す。**
- 画像を登　しないときは、このあと操作6へ進みます。

5 **「3画像設定」を選び、◉を押す。**
- 以降の操作：☞P.12-19「ピクチャーメモを設定する」操作2～3

6 **[カメラ]（完了）を押す。**
- 別の日記をつける：[メール]（メニュー）➡「1 新規日記を登録」選択➡◉➡日付入力➡◉➡操作3～6をくり返す

7 **登録が終われば、[終話]を押す。**

定型文の編集

■ あらかじめ20件の定型文が登 されています。
■ 定型文の一覧画面で[メニュー]（メニュー）を押すと、次の操作が行えます。
- 定型文の確認：「❶確認」選択 ➡◉
- 定型文の編集：「❷編集」選択➡◉➡タイトル入力➡◉（本文の入力画面表示）➡必要な箇所をすべて入力➡◉（決定）
（この操作を行うと、選択した番号の定型文は上書きされます。）
- 定型文の消去：「❸１件消去」／「❹全件消去」選択 ➡◉
  - 「❸１件消去」選択時：消去の確認画面表示➡「❶YES」選択 ➡◉
  - 「❹全件消去」選択時：操作用暗証番号の入力画面表示➡操作用暗証番号を入力➡消去の確認画面表示➡「❶YES」選択 ➡◉
  （編集した定型文を消去すると、お買い上げ時の状態に戻ります。）

シークレット設定をする

操作用暗証番号を入力しないと、ユースフルダイアリーの登 や確認を行えないようにします。

1 ◉[5][4]の順に押す。

2「❸シークレット設定」を選び、◉を押す。

3 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-28
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

4「❶ON」を選び、◉を押す。
- シークレット設定の解除：「❷OFF」選択➡◉

ユースフルダイアリーを確認／編集する

1 ◉[5][4]の順に押す。

2「❷日記一覧」を選び、◉を押す。
日付の新しいものから順に表示されます。

3 確認／編集するユースフルダイアリーを選び、◉を押す。
- 登 されている静止画の確認：◉（表示）
  - 元の画面に戻る：上記操作のあと[メール]（戻る）
- 登 されている動画の確認：◉（再生）
  - 元の画面に戻る：上記操作のあと[メール]（停止）
- ユースフルダイアリーの編集：[メニュー]（メニュー）➡「編集」選択➡◉➡編集項目選択➡◉➡項目を編集（登 時と同様）➡◉➡[メール]（完了）

15:05
F54:ユースフルダイアリー
2004年 3月20日
この時期には珍しいこんなものを発見！思わずカメラで撮影してしまった！！
戻る ○表示 メニュー

ユースフルダイアリーのメール送信

❶ ユースフルダイアリーの一覧表示画面で、送信するユースフルダイアリーを選び、[メール]（メール）を押す。
- 画像付きのユースフルダイアリーのときは、画像を添付するかどうかの確認画面が表示されます。
- 画像なしのユースフルダイアリーのときは、このあと❸へ進みます。

❷ 「❶YES」または「❷NO」を選び、◉を押す。
- 「❶YES」を選んだときは、このあと❹へ進みます。
- そのまま添付できない画像のときは、確認画面が表示されますので、サイズを変更してください。（☞[O]P.3-11）
  また、画像の種類によっては、添付できない場合があります。

❸「❶ロングメール」または「❷スカイメール」を選び、◉を押す。
- スカイメールを選ぶと、送信可能文字数を超過した分はカットされます。

❹ 宛先など他の項目を入力し、メールを送信する。（☞[O]P.3-3）

ユースフルダイアリーを消去する

1 ◉[5][4]の順に押す。

2「❷日記一覧」を選び、◉を押す。

3 １件消去するとき

❶ 消去するユースフルダイアリーを選び、[メニュー]（メニュー）を押す。
❷「❷１件消去」を選び、◉を押す。

まとめて消去するとき

❶ [メニュー]（メニュー）を押す。
❷「❸全件消去」または「❹過去の日記を全消去」を選び、◉を押す。
❸ 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-28
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

15:05
F54:ユースフルダイアリー
日記 2件
❶新規日記を登録
❷１件消去
❸全件消去
❹過去の日記を全消去
○選択

4「❶YES」を選び、◉を押す。

12 その他の機能

ストップウォッチ

最長24時間まで、1／10秒単位でタイムを計測します。計測中に途中までの所要時間（ラップタイム）も記　できます。

●計測したタイムは、最新の５件までのラップタイムと合せて、テキストライブラリに登　できます。

1 ◉5 5の順に押す。

ストップウォッチの画面が表示されます。

■ 登　済のタイムの確認：✉（**メニュー**）➡「**2テキストライブラリ参照**」選択➡◉➡番号選択➡◉

●V301SHを閉じると、サブディスプレイで操作できます。ただし、ラップタイムは記　できません。

2 メインディスプレイは◉（開始）、サブディスプレイはサイドキーを押す。

計測がスタートします。

■ ラップタイムの記　（メインディスプレイのみ）：✉（LAP）

■ ディスプレイの切替：⊙（**切替**）

3 止めるときは再度◉（停止）またはサイドキーを押す。

途中でラップタイムを記　すると、最新の５件まで保持されます。ストップウォッチを終了すると、すべて消去されます。

■ テキストライブラリ登　：✉（**メニュー**）➡「**1テキストライブラリ登録**」選択➡◉➡登　先の番号選択➡◉

■登　済テキストライブラリ時：上記操作のあと「**1YES**」選択➡◉

（この操作を行うと、選択した番号のテキストライブラリは上書きされます。）

■ 計測タイムの消去：⊙（**リセット**）

■ 再スタート：◉（**再開**）

15:05
ストップウォッチ
1 00:00 09 9
2 00:00 19 1
3 00:00 28 2
4 --:-- -- -
5 --:-- -- -
00:00556
リセット　再開　メニュー

補足
- ストップウォッチを終了すると、データはすべて消去されます。保存したいときは、計測終了後テキストライブラリに登　してください。
- 計測中に着信があったときは、通話中もストップウォッチの動作は継続します。☎で通話終了後、操作３の画面に戻ります。
- 電池残量が少なくなると、ストップウォッチは中止され、計測中のデータも消去されます。
- ストップウォッチ動作中は、スポットライトを点灯させることはできません。

キッチンタイマー

設定した時間が経過したことを、アラームとランプでお知らせします。

●最長60分まで、１秒単位で設定できます。

1 ◉5 6の順に押す。

タイマー起動時間の入力画面が表示されます。

2 セットする時間（00分01秒～60分00秒）を入力し、◉（完了）を押す。

●60分（60：00）以上の数字を入力したときは、タイマー起動時間の入力画面に戻ります。

■ 時間の変更：✉（**編集**）➡時間入力➡◉

3 ◉（開始）を押す。

タイマーのカウントダウンが始まります。V301SHを閉じると、サブディスプレイの表示に切り替わります。

■ 途中の停止：◉（**停止**）またはサイドキー

■サブディスプレイの場合：サイドキー

タイマーカウントダウン中

■キッチンタイマー設定時間になると

起動時間のお知らせが表示され、アラームとランプでお知らせします。（アラーム音：パターン１（固定）、音量：「**サウンド再生音量**」に連動、ランプ：「**サウンドランプ設定**」に連動、バイブ：OFF）

●アラームを止めるときは、60秒間そのままにしておくか、◉を押します。サブディスプレイのときは、サイドキーを押します。

●マナーモードに設定しているときは、バイブレータ：バイブ１（音量とランプは、マナーモード設定内容と連動します。）でお知らせします。

●リピートアラームやスケジュールを設定しているときは、キッチンタイマー終了後に動作します。（キッチンタイマー動作中は、お知らせしません。）

●着信・通話中にタイマー設定時刻になった場合は、通話終了後☎を押すと起動時間のお知らせが表示されます。

補足
- アラーム音は固定です。変更することはできません。
- キッチンタイマー動作中に着信があったときは、通話中も動作は継続します。☎で通話終了後、操作３の画面に戻ります。
- キッチンタイマー動作中は、スポットライトを点灯させることはできません。

スポットライト

V301SHを懐中電灯のように利用できます。

スポットライトを点灯する

サイドキーを続けて2回押す。

スポットライト消灯

■サイドキーを押す／エニーキーアンサー（☞P.2-7）の各ボタンを押す／V301SHを開く（閉じていたとき）

●スポットライトを人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。また、発光方向を確認してから、ご使用ください。

●次のときは、スポットライトは点灯しません。
- ■カメラモード中　■誤動作防止中　■ダイヤル操作禁止中　■通話中
- ■メール受信中　■SMAF動作中　■発信中
- ■ストップウォッチ動作中　■キッチンタイマー動作中

●スポットライト点灯中に電話などの着信があったときは、スポットライトが消灯し、ディスプレイ／サブディスプレイのパネル照明が点灯します。

●次のようなときにスポットライトを点灯すると、設定した点灯時間終了後、ディスプレイのパネル照明が点灯します。
- ■Vアプリ起動中（Vアプリの「パネル照明」（☞P.12-3）を「常時ON」に設定しているとき）

スポットライトの点灯方法を設定する

スポットライトの継続点灯時間や点灯カラーを設定します。

●お買い上げ時には、継続点灯時間は「1分」、点灯カラーは「ライチフルーツ（白色系統）」に設定されています。

1 待受中に◉を押したあと、「ツール」を選び、◉を押す。

2 「1スポットライト」を選び、◉を押す。

3 「2スポットライト設定」を選び、◉を押す。

4 継続点灯時間を設定するとき

1「1継続点灯時間」を選び、◉を押す。
2 設定する時間を選び、◉を押す。

点灯カラーを設定するとき

1「2点灯カラー」を選び、◉を押す。
2 設定するカラーを選ぶ。
カラーの確認：（点灯）
3 ◉を押す。

●スポットライトの継続点灯時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減できます。

バーコードを読み取る

バーコードの読み取り方法には、次の種類があります。

通常モード	1つのバーコード（JANコード）またはQRコードを読み取ります。（複数に分割されているQRコードを自動的に認識し、読み取ることができます。）
連続モード	複数のバーコード（JANコード）またはQRコードを連続して読み取ります。

●印刷されたバーコードをモバイルカメラで撮影して読み取ったり、ボーダフォンライブ！などで入手したバーコードの画像ファイルを直接読み取ることができます。

●バーコード（JANコード）、QRコードを自動的に判別し、読み取ることができます。

●連続モードで連続して読み取りできる回数は、バーコード（JANコード）が最大50回まで、QRコードが最大16回までです。ただし、データ内容やデータサイズによっては、連続して読み取りできない場合があります。

●バーコードが汚れていたり、かすれている、薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。

●室内などでバーコードを読み取るときに、体の一部やV301SHの影がバーコードにかかっている場合は、読み取れないことがあります。このようなときは、モバイルライトを利用されることをおすすめします。

●ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。

●一時停止中のVアプリがあるときは、読み取れません。

●JANコードとは幅の異なるバーとスペースを組み合わせた一次元コードの種類です。（ただし、JANコード以外の一次元バーコード（ITFコード、Code39、Codabar/NW-7等）は、読み取ることができません。）

●QRコードとは縦横に情報を持った二次元コードの種類です。

●QRコードは株式会社デンソーウェーブの登　商標です。

モバイルカメラで撮影して読み取る

バーコード専用モードで読み取る方法と、文字入力中に読み取る方法があります。

バーコード専用モードで読み取る

読み取った文字を、コピーして他の画面にペーストできます。また、「TEL:」や「MAILTO:」など、特別な意味を持った文字が含まれている場合、メモリダイヤルやメールに文字を入力したり、インターネットに接続できます。

15:05
バーコード
1バーコード読み取り
2バーコード作成
3読取データ確認
選択

1 待受中に◉◎（ツール）の順に押す。

2 「3バーコード」を選び、◉を押す。

■ Vアプリ一時停止中：確認画面表示➡「1YES」選択➡◉

3 「1バーコード読み取り」を選び、◉を押す。

読み取りモードが通常モードで起動します。（被写体との距離を約5cm程度、離してください。）

- 通常サイズのバーコードを読み取るときは、接写モードにしてください。（☞P.6-23）

■ 読み取りモード切替：☑（通常⇔連続）
■ モバイルライトの利用：☐#（「点灯」⇔「消灯」切替）
■ 明るさの調整：◎（☞P.6-25）

4 バーコードをディスプレイ中央部に表示し、◉（認識）を押す。

■ 読み取りの中止：◎（中止）（操作3の状態に戻る）

QRコードの場合

5 通常モードの場合

読み取りが終了すると、認識完了音が鳴り、読み取り結果が表示される。

■読み取り結果の利用：☞P.12-34

分割されているバーコードのとき

- 次のバーコードを読み取るかどうかの確認画面が表示されます。
- 「1YES」を選び◉を押すと、次のバーコードの読み取りができる（操作3の状態）になります。◉を押して、バーコードを読み取ってください。
- 「2NO」を選び◉を押すと、情報破棄の確認メッセージが表示されます。「1YES」を選び◉を押すとすでに読み取ったバーコード内の情報は破棄され、新たにバーコードの読み取りができる（操作3の）状態になります。
- 分割個数分のバーコードをすべて読み込まないと、表示・保存できません。
- 読み取り中は、分割されている個数と、読み取っている個数が画面1行目に表示されます。（例：☒…4分割の2個目）

連続モードの場合

1 読み取りが終了すると、認識完了音が鳴り、連続して読み取るかどうかの確認画面が表示される。

2 連続して読み取るときは、「1YES」を選び、◉を押す。

読み取り後、1の画面が表示されます。
2をくり返し、必要なバーコードをすべて読み取ります。
（画面1行目には、現在の読み取り個数を示すアイコン（「▮」など）が表示されます。）

3 読み取りを終了するときは、「2NO」を選び、◉を押す。

読み取り結果が表示されます。
■読み取り結果の利用：☞P.12-34

読み取り結果の表示サイズ変更

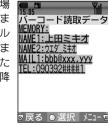
■ お買い上げ時には、「文字中／画像等倍」に設定されています。
■ 読み取り結果表示中に、☑（メニュー）を押したあと、「表示サイズ切替」を選び、◉を押します。設定する表示サイズを選び、◉を押します。
■ 読み取り結果表示中に[スケジュール/メモ]を押しても、文字や画像の表示サイズが切り替わります。[スケジュール/メモ]を押すたびに、「文字中／画像2倍」→「文字小／画像等倍」→「文字小／画像2倍」→「文字大／画像等倍」→「文字大／画像2倍」→「文字中／画像等倍」の順に切り替わります。（画像等倍時には「▣」、画像2倍時には「▣」がディスプレイ上部に表示されます。）
■ 読み取り結果表示中の表示サイズ切替は、受信メール、送信メールやウェブの設定には反映されません。

読み取りのやり直し

■ 読み取り結果表示中に、◎（戻る）を押します。情報破棄の確認メッセージが表示されますので「1YES」を選び、◉を押します。操作3の状態に戻りますので、操作4以降をやり直してください。

読み取り結果に「MEMORY:」や「MAILTO:」が含まれている場合

■ 操作5の画面で右のように、メモリダイヤル（「MEMORY:」の場合）やメール（「MAILTO:」の場合）用の項目と内容が表示されます。このあと◉を押すと、表示されている内容をメモリダイヤル登　画面やメール送信画面にまとめて入力することができます。まとめて入力できるものには破線のアンダーラインがつきます。（ただし、文字列の中に規定以外の文字があった場合は、その文字以降は破線のアンダーラインはつきません。）

12 その他の機能

■バーコードの読み取り結果を利用した各操作

電話をかける※1	「TEL:」のついている番号を選択➡◉➡「➡電話」選択➡◉
メール送信する※2	「@」の含まれているメールアドレスを選択➡◉➡「➡メール送信」選択➡◉➡「1ロングメール送信」／「2スカイメール送信」選択➡◉（以降の操作：☞P.3-3）
メール本文に利用してメール送信する	✉（メニュー）➡「メール送信」選択➡◉➡「1ロングメール送信」／「2スカイメール送信」選択➡◉➡読み取り結果確認➡◉ ●読み取った文字の利用：読み取り結果確認画面で✉（切出）➡切り出す最初の文字にカーソル移動➡◉➡切り出す最後の文字にカーソル移動➡◉（メール送信操作：☞P.3-3）
メモリダイヤルに登録する※1、※2	「TEL:」のついている番号／「@」の含まれているメールアドレスを選択➡◉➡「➡メモリダイヤル登録」選択➡◉（以降の操作：☞P.5-6操作3以降）
インターネットに接続する※3	先頭に「http://」のついているURLを選択➡◉➡「➡ウェブアクセス」選択➡◉（以降の操作：☞P.4-30）
ライブラリに登録する（画像／サウンド）	画像／サウンド選択➡◉➡「ライブラリ登録」選択➡◉➡タイトル確認➡◉
登録	✉（メニュー）➡「読取データ登録」選択➡◉➡タイトル入力➡◉➡登　する番号選択➡◉ ●登　できるのは最大10件です。 （登　した読取データの確認：☞P.12-36）
コピーする	✉（メニュー）➡「コピー」選択➡◉➡コピーする最初の文字にカーソル移動➡◉➡コピーする最後の文字にカーソル移動➡◉ ●選んだ文字が記憶されます。このあと他の画面にペーストします。

※1　含まれている文字が「TEL:¥」のときに利用できます。
※2　含まれている文字が「¥@¥」のときに利用できます。
※3　含まれている文字が「http://¥」のときに利用できます。
「¥」は英数字1文字以上を示します。

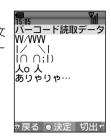
注意
●先頭に「TEL:」の付いている電話番号、「@」が含まれているメールアドレス、先頭に「http://」の付いているURLがない場合、それらを利用した各操作は行えません。

文字入力中に読み取る

読み取った文字を、文字入力画面のカーソル位置に入力します。

1 **文字入力画面で、✉を２回押す。**

2 **バーコードを読み取る。（☞P.12-32の操作４～５）**

■読み取った文字の一部利用：✉（切出）➡切り出す最初の文字にカーソル移動➡◉（開始）➡切り出す最後の文字にカーソル移動➡◉（終了）

3 **◉（決定）を押す。**

読み取った文字が、文字入力画面に入力されます。

補足
●読み取ったときの文字入力状態によっては、読み取った文字がすべて入力されないことがあります。

注意
●次のときは、文字入力中のバーコード読み取りはできません。
- マーカースタンプの文字入力中
- 通話をしているときの文字入力中
- 通話中のメモリダイヤル作成時
- Vアプリ起動中
- 赤外線送信時の文字入力中
- バーコード読取データ登　のタイトル入力中

ライブラリ内のバーコードを直接読み取る

1 **待受中に◉を押したあと、「ライブラリ」を選び、◉を押す。**

2 **「❷グラフィック」を選び、◉を押す。**

3 **読み取るバーコードファイルを選び、✉（メニュー）を押す。**
メニュー画面が表示されます。（バーコードの画像は表示されません。）

15:05
QR(1234567)
❶連続表示
❷画面設定
❸画像サイズ編集
❹画像編集
❺画像合成
❻バーコード
❼ファイル名変更
❽ファイル名一覧表示
❾メール添付
Sメール ○選択

4 **「❻バーコード」を選び、◉を押す。**

5 **「❶バーコード読み取り」を選び、◉を押す。**
読み取り結果が表示されます。
■ 読み取り結果の利用：☞P.12-34

● 拡大縮小（リサイズ）したバーコードは読み取りできないことがあります。
● 対応していないコードの場合、確認メッセージが表示され、読み取りできないことがあります。

読取データを確認する

バーコードライブラリ（☞P.9-2）内の読み取り結果（読取データ）を確認します。

1 **待受中に◉を押したあと、「ライブラリ」を選び、◉を押す。**

2 **「❼バーコード」を選び、◉を押す。**

3 **確認する読取データを選び、◉を押す。**
読み取り結果が表示されます。
表示した読み取り結果の再登　はできません。
■ 読み取り結果の利用：☞P.12-34

バーコードを作成する

V301SHのオーナー情報、メモリダイヤル、メール、テキスト、サウンド、グラフィックを利用して、バーコードファイルを作成します。作成したバーコードファイルはライブラリに登　したり、ロングメールに添付して送信できます。

バーコード専用モードを利用する

１回の操作につき、１つの情報（オーナー情報、メモリダイヤル、メール、テキスト、サウンド、グラフィック）を選び、バーコードとして作成します。
● すでにV301SHに登　されている情報から選んで作成したり、新たにメモリダイヤルやメールの内容などを入力して作成することもできます。
● １つのバーコードに登　できる文字数の目安は、数字のみ入力したときは513文字、漢字のみ入力したときは131文字となります。
● 情報量が多い場合は、一度に最大3416バイト（16分割）まで作成されます。

1 **待受中に◉◎（📷）の順に押す。**

2 **「❸バーコード」を選び、◉を押す。**
■ Vアプリ一時停止中：確認画面表示➡「❶YES」選択➡◉

3 **「❷バーコード作成」を選び、◉を押す。**

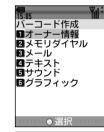
4 **オーナー情報をバーコード化するとき**

オーナー情報の名前、ヨミ、電話番号（３件）、メールアドレス（３件）、パーソナルデータの情報から作成できます。（郵便番号はバーコード化されません。）

❶「❶オーナー情報」を選び、◉を押す。
❷操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
❸◉を押す。

メモリダイヤルをバーコード化するとき

メモリダイヤルの名前、ヨミ、電話番号（３件）、メールアドレス（３件）、パーソナルデータの情報から作成します。（グループ名やオプション設定の内容は、バーコード化されません。）

❶「❷メモリダイヤル」を選び、◉を押す。
❷✉（参照）を押したあと、バーコード化するメモリダイヤルを選び、◉を押す。（☞P.5-16）
選んだメモリダイヤルの内容が表示されます。
■ 新規内容入力：項目選択➡◉（各項目の入力画面へ）➡内容入力➡◉（☞P.5-3〜P.5-4）
❸◉を押す。

メールをバーコード化するとき

宛先、件名、本文、添付の情報から作成します。

1「3メール」を選び、◉を押す。

■ 新規内容入力：1のあと項目選択➡◉（各項目の入力画面へ）➡内容入力➡◉（☞ P.3-3）

2 ✉（参照）を押したあと、バーコード化するメールの種類を選び、◉を押す。

●受信メールボックス、送信メールボックス、送信トレイから選べます。

3 バーコード化するメールを選び、◉を押す。

選んだメールの内容が表示されます。

●宛先は１番目の指定先のみバーコード化されます。
●オプション設定内容はバーコード化されません。
●バーコード作成時に、メール本文中の改行は削除されます。
●次の種類のメールは、バーコード作成できません。
■グリーティング
■ポーリング
■ロングメール通知
■プライバシーレ　ルが「２」、「３」、「４」のスカイメール

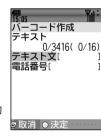
テキスト（文字）をバーコード化するとき

入力したテキスト文、電話番号の情報から作成します。

1「4テキスト」を選び、◉を押す。

2「テキスト文」を選び、◉を押す。

3 バーコード化するテキストを入力し、◉を押す。

■ 電話番号の入力：「電話番号」選択➡◉➡電話番号を入力➡◉

サウンドや画像をバーコード化するとき

ライブラリ内のサウンドや画像から作成します。

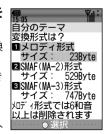
1「5サウンド」または「6グラフィック」を選び、◉を押す。

2 バーコード化するサウンドまたは画像を選び、◉を押す。

オリジナル着信音を選ぶと、右の画面が表示されます。変換するデータ形式を選び、◉を押します。

●データ内容やデータサイズによっては、バーコード作成できない場合があります。

3「1YES」を選び、◉を押す。

バーコードが作成され、表示されます。このあと、操作６へ進みます。

5 ✉（作成）を押す。

作成されたバーコードが表示されます。１つのバーコードに作成できる文字数を超えたときは、確認メッセージが表示され、自動的に分割バーコードとして作成されます。

■ ロングメールに添付して送信：✉（メニュー）➡「1メール添付」選択➡◉（☞ P.3-3）
■簡単メール宛先登　時：上記操作のあと、送信先選択➡◉

■ データの消去：✉（メニュー）➡「2データ消去」選択➡◉➡消去するデータ選択➡◉➡「1YES」選択➡◉

6 ◉を押す。

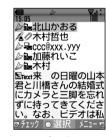
グラフィックライブラリに登　されます。

各情報画面からバーコードを作成する

V301SHに登　しているオーナー情報、メモリダイヤル、メール、テキストライブラリ、ライブラリ内のサウンドや画像から、バーコードを作成します。

オーナー情報

メモリダイヤル

メール

テキストライブラリ

1 各情報の画面で、◉（メニュー）または✉（メニュー）を押す。

●メールの場合は、バーコード作成するメッセージを選んで操作します。

2「バーコード作成」を選び、◉を押す。

操作を開始した情報の種類に応じて、各画面が表示されます。

■ 以降の操作：☞P.12-39の操作５以降

電池の消費を抑える

電池パックの消費を抑える

通話中の電波の出力を抑え、電池パックの消費を少なくします。（バッテリーセーブ）
●「ON」に設定すると、こちらの話し始めの声が相手側に聞こえにくくなることがあります。
●お買い上げ時には、「ON」に設定されています。

1 ◉ 3 3の順に押す。

2 「❶バッテリーセーブ」を選び、◉を押す。

3 「❶ON」を選び、◉を押す。
省電力設定の画面に戻ります。
■ バッテリーセーブの解除：「❷OFF」選択➡◉

ディスプレイの消費を抑える

V301SHを開いたまま操作をしない状態が一定時間以上続くと、電池の消耗を防ぐため、自動的に画面表示が消えます。（パネルセーブ）
このパネルセーブが働くまでの時間を２分～20分の間（１分単位）で変更したり、働かないようにします。

パネルセーブを設定する

●お買い上げ時には、５分後にパネルセーブが働くよう「ON」（５分）に設定されています。

1 ◉ 3 3の順に押す。

2 「❷パネルセーブ」を選び、◉を押す。

3 「❶ON/OFF設定」を選び、◉を押す。

4 「❶ON」を選び、◉を押す。
■ パネルセーブの解除：「❷OFF」選択➡◉（操作完了）

5 パネルセーブが働くまでの時間（02～20分）を入力し、◉を押す。
パネルセーブが働くまでの時間が設定されます。

補足
●パネルセーブ時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減できます。

パネルセーブ動作時

■ 自動的に画面表示が消えます。（モバイルライトが橙色点滅）
●通話中やボーダフォンライブ！利用中など、利用状態によっては、パネルセーブが働かない場合があります。
●パネルセーブは何かボタンを押したり、着信などがあると、解除されます。（最初に押したボタンは、パネルセーブ解除用としてのみ働きます。ダイヤル入力や各種操作などは、パネルセーブが解除されてから行ってください。）
●パネルセーブ動作中に V301SH を閉じると、効果音設定（☞P.8-7）の「❸ パワーON」で設定されているサウンドが警告音として鳴り、パネルセーブ動作中であることをお知らせします。このあとV301SHを開くと、パネルセーブは解除されます。

パネルセーブ動作時にモバイルライト表示も消す

●お買い上げ時には、点滅するよう「ランプ表示あり」に設定されます。

1 ◉ 3 3の順に押す。

2 「❷パネルセーブ」を選び、◉を押す。

3 「❷ランプ表示設定」を選び、◉を押す。

4 「❷ランプ表示なし」を選び、◉を押す。
■ ランプ点灯：「❶ランプ表示あり」選択➡◉

補足
●「ランプ表示あり」に設定すると、「ランプ表示なし」に設定しているときに比べて、電池パックの利用可能時間が短くなります。

簡易電卓

12ケタまでの四則演算／パーセント計算／税込みの計算に便利です。
- お買い上げ時には、税率は「５%」に設定されています。

1 **［4］［9］の順に押す。**
- 待受中に金額を入力し を押しても、簡易電卓が表示されます。
- 簡易電卓の機能は、次のボタンに割り当てられています。

＋（足す）		RM（メモリ呼出）	［文字］
ー（引く）		M+（メモリ加算）	
（掛ける）		.（小数点）	
÷（割る）		+/ー（符号反転）	［記号 #］
＝（イコール）		%（パーセント）	
C・CE（クリア）	［クリア］	tax（税計算）	
CM（クリアメモリ）	［スケジュール/メモ］		

■ 税率の変更：税率（01～99%）入力➡（１秒以上）

2 **簡易電卓を終わるときは、を押す。**

★簡易電卓を使った計算例

計算例		操作	表示結果
加減乗除	12　4+5＝	12　4　5	53
	(ー24)÷3ー2＝	24［記号 #］　3　2	-10
パーセント計算	180の15%は	180　15	27
	8は32の何%	8　32	25
税込計算	480の5%込みは	480	504
メモリ計算 累計	27　5＝ ＋)87÷3＝ ＋)68+15＝ （計）＝	27　5 87　3 68　15 ［文字］	M　135 M　29 M　83 M　247
メモリ計算 一時記憶	（13+3　4）（50ー45）＝	13　3　4　50　45［文字］	M　125

- 計算中に着信があったときは、入力した数値や計算結果は消去されます。ただし、メモリに記憶した数値は消去されません。
- メモリに記憶した数値は簡易電卓を終了しても消去されません。
電源を切ると消去されます。

マネー積算メモ

順次入力した金額の合計を自動的に計算します。出張時の経費の計算などに便利です。
- 積算メモには最大31件の金額が入力できます。（合計金額は30,999,969円まで、１回の入力は999,999円まで）

マネー積算メモを入力する

1 **待受中に、積算する金額を入力する。**

2 **［スケジュール/メモ］を押す。**

3 **明細名（例：2電車）を選び、を押す。**

入力した金額が加算され、待受画面に戻ります。
- 自動的に入力した日時で登　されます。
- 時刻設定（☞P.1-23）がされていない場合、日時には「--/-- -:--」が登　されます。

■ 明細名の変更：☞P.12-44

15:05
1980円
明細名は？
0明細名なし
1飛行機
2電車
3地下鉄
4バス
5ﾀｸｼｰ
6お買物
7お食事
選択

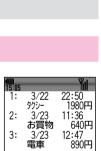
- 通話中にマネー積算メモは入力できません。

入力したマネー積算メモを確認する

1 **［4］［1］の順に押す。**

2 **「1メモ確認」を選び、を押す。**

マネー積算メモの合計が表示されます。

■ 他の金額の確認：
■ マネー積算メモの消去：マネー積算メモ表示中に➡［クリア］➡「1YES」選択➡
■ 確認終了：

明細名を変更する

1 ◉4 1の順に押す。

2 「2明細変更」を選び、◉を押す。

3 変更する明細名を選び、◉を押す。

4 明細名を変更し、◉を押す。

●全角3文字（半角6文字）まで入力できます。

●変更した明細名を元に戻すときは、変更した明細を消去し、◉を押します。あらかじめ登　されている明細名に戻ります。

他の明細名の変更：操作3～4をくり返す

変更終了：

「電車」→「書籍」に変更したとき

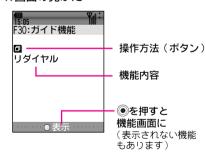
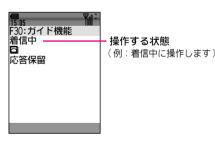
機能の操作方法の確認

1 ◉3 0の順に押す。

マナーモードの操作方法が表示されます。

2 ◎を押す。

別の機能の操作方法が表示されます。

★画面の見かた

3 確認を終わるときは、を押す。

スイッチ付イヤホンマイクの利用

ワンタッチで電話をかける

あらかじめメモリダイヤルのメモリ番号000に相手を登　しておけば（☞P.5-5）、オプション品のスイッチ付イヤホンマイクのスイッチを押すだけで、登　した電話番号に電話をかけることができます。

1 イヤホンマイク端子に、オプション品のスイッチ付イヤホンマイクの接続プラグを差し込む。

2 スイッチを「ピピッ」と音がするまで、長く（1秒以上）押し続ける。

●相手が出たら、お話しください。

3 通話が終わったら、スイッチを「ピッ」と音がするまで、長く（1秒以上）押し続ける。

電話が切れます。を押しても、電話を切ることができます。

●V301SHを閉じても、電話は切れません。

補足

●ダイヤル操作禁止やメモリ使用禁止が設定されている場合、電話をかけることはできません。（☞P.11-2、P.11-4）

●メモリ番号000をシークレットメモリにしているときは、シークレットモード（☞P.11-8）にしてから、スイッチの操作で電話をかけてください。

●オプション品のスイッチ付イヤホンマイクのコードをV301SH本体や内蔵アンテナ部分に巻き付けないでください。アンテナが正しく働かないことがあります。また、オプション品のスイッチ付イヤホンマイクのコードを内蔵アンテナ部分に近づけると、ノイズが入ることがあります。ご注意ください。

●プラグは確実に差し込んでください。半差しなど途中で止まっていると音が聞こえない場合があります。

ワンタッチで電話を受ける

1 イヤホンマイク端子に、オプション品のスイッチ付イヤホンマイクの接続プラグを差し込む。

2 スイッチを長く（1秒以上）押し続ける。

電話がつながりますので、お話しください。

●電話を切る操作は上記と同様です。

外部機器を利用してデータ通信をする

FAX通信をする

データ／FAX通信カードなどを接続する。

G3 FAXが送信または受信状態になると、確認画面が表示されます。

- FAX通信を行うときは、電波の安定した場所で行われることをおすすめします。
- ボーダフォン携帯電話は電波を利用していますので電波の弱い地域などでは、FAX通信できない場合があります。

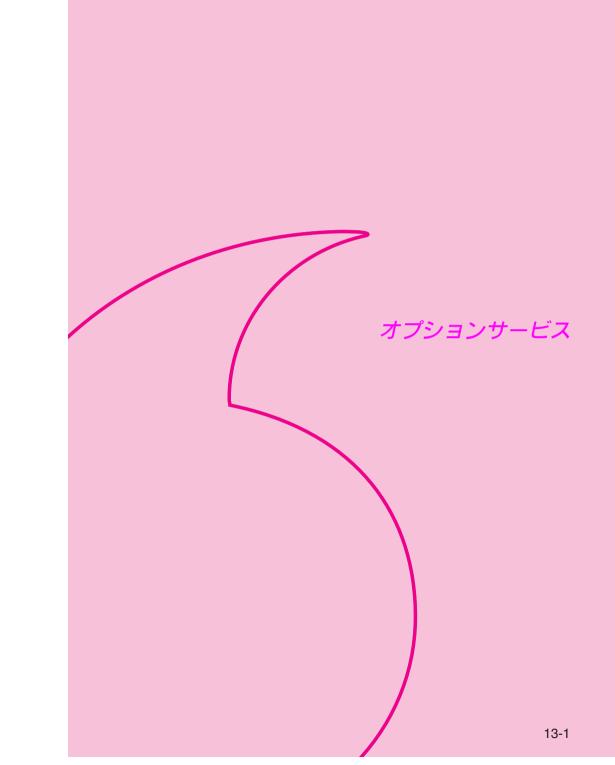
- ボーダフォン携帯電話は9600bps高速データ通信対応です。
- データ／FAX通信カードなどの接続方法、FAX通信の方法については、データ／FAX通信カードなどの取扱説明書をご参照ください。

パソコン通信をする

データ／FAX通信カードなどを接続する。

パソコンが通信状態になると、確認画面が表示されます。

- パソコン通信を行うときは、電波の安定した場所で行われることをおすすめします。
- ボーダフォン携帯電話は電波を利用していますので電波の弱い地域などでは、パソコン通信できない場合があります。

- パソコン通信を行っているときは、ボーダフォン携帯電話の画面表示が接続されたデータ／FAX通信カードによって変わります。
- ボーダフォン携帯電話は9600bps高速データ通信対応です。
- データ／FAX通信カードなどの接続方法、パソコン通信の方法については、データ／FAX通信カードなどの取扱説明書をご参照ください。

オプションサービス

オプションサービスの概要

ボーダフォンでは、次のオプションサービスをご利用できます。
- 電波の届かない場所や、ご契約いただいた地域以外のサービスエリアでは、V301SH からは操作できません。一般電話からの操作は「**サービスガイドブック**」をご覧ください。
- ご契約いただいた地域によっては、ご利用になれないサービスや機能が制限されるものもあります。
- ご利用にあたって、月額使用料がかかるサービスもあります。お申し込み時にご確認ください。

転送電話サービス	電源を切っているときや電波の届かない場所にいるとき、電話に出られないときに、かかってきた電話を、指定した電話番号へ転送します。(☞P.13-3)
留守番電話サービス	電波の届かない場所や通話中のため電話に出られないとき(割込通話サービスを設定しているときは除く)などに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。(☞P.13-4)
運転中モード	お客様が自動車を運転中などで現在電話に出られない旨を、相手にアナウンスでご案内します。(☞P.13-7)
割込通話サービス	今までお話ししていた相手との通話を保留にし、かかってきた電話を受けることができます。(☞P.13-8)
三者通話サービス	2人での通話中に、もう1人に電話をかけ、3人同時に通話できます。また、相手を切り替えながらの通話もできます。(☞P.13-9)
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、かけてきた相手の電話番号を確認できます。

オプションサービスのご利用にあたっては、あらかじめ次の点をご確認ください。

オプションサービス	ご契約された地域		
	関東・甲信/東海/関西	北海道/北陸/九州・沖縄	東北・新潟/中国/四国
転送電話サービス	―	―	―
留守番電話サービス	―	お申し込みが必要	お申し込みが必要
運転中モード	ご利用になれません	―	―
割込通話サービス	お申し込みが必要	お申し込みが必要	お申し込みが必要
三者通話サービス	お申し込みが必要	お申し込みが必要	お申し込みが必要
発信者番号通知	お申し込みが必要	お申し込みが必要	お申し込みが必要

―:お申し込み不要で、そのままご利用になれます。

転送電話サービス

転送先の電話番号を登録する

1 **◉ 7 1 2の順に押す。**

2 **転送先の電話番号を入力し、◉を押す。**

接続中のメッセージが表示されたあと、登　した転送先電話番号が表示されます。
表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。
- 転送先を携帯電話や自動車電話にする場合は、電話番号全　を入力してください。一般電話の場合は、市外局番から入力してください。

3 **📞を押す。**

待受画面に戻ります。

転送先として登録できない電話番号
- 「1」から始まる電話番号(例:110、119、118など)
- 「0120」から始まる電話番号(フリーダイヤル)
- 「0990」から始まる電話番号(ダイヤルQ2など)

転送電話サービスを開始する

あらかじめ転送先の電話番号を登　しておいてください。

1 **◉ 7 1 1の順に押す。**

2 **「❶あり」(着信音を鳴らす)または「❷なし」(着信音を鳴らさない)を選び、◉を押す。**

接続中のメッセージが表示されたあと、確認メッセージが表示されます。
表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。
- 「❷なし」は、関東・甲信/東海/関西地域でご契約の場合のみご利用になれます。

3 **📞を押す。**

待受画面に戻ります。

- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに留守番電話サービスを開始されているときに転送電話サービスを開始すると、留守番電話サービスは停止されます。

転送電話サービスを停止する

1 ◉ 7 3 の順に押す。

2「1YES」を選び、◉を押す。
接続中のメッセージが表示されたあと、確認メッセージが表示されます。
表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

3 ☎を押す。
待受画面に戻ります。

転送電話サービス開始後の着信中

■ 着信音が鳴っている間に☎を押すとそのまま通話できます。
●転送時の着信音を「なし」にしているときは、そのまま転送先に転送されます。（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）

転送電話サービスの設定状況の確認

1 ◉ 7 4 の順に押す。
2「1YES」を選び、◉を押す。
●設定状況に応じて、確認画面が表示されます。
3 ☎を押す。
●待受画面に戻ります。

留守番電話サービス

北海道／北陸／九州・沖縄／東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合は、別途お申込みが必要です。

留守番電話サービスを開始する

1 ◉ 7 2 の順に押す。

2「1あり」（着信音を鳴らす）または「2なし」（着信音を鳴らさない）を選び、◉を押す。
接続中のメッセージが表示されたあと、確認メッセージが表示されます。
表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。
●「2なし」は、関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみご利用になれます。

3 ☎を押す。
待受画面に戻ります。

注意
●留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に利用することはできません。
●すでに転送電話サービスを開始されているときに留守番電話サービスを開始すると、転送電話サービスは停止されます。

留守番電話サービスを停止する

1 ◉ 7 3 の順に押す。

2「1YES」を選び、◉を押す。
接続中のメッセージが表示されたあと、確認メッセージが表示されます。
表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

3 ☎を押す。
待受画面に戻ります。

留守番電話サービス開始後の着信中

■ 着信音が鳴っている間に☎を押すとそのまま通話できます。
●転送時の着信音を「なし」にしているときは、そのまま留守番電話センターに転送されます。（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）

留守番電話サービスの設定状況の確認

1 ◉ 7 4 の順に押す。
2「1YES」を選び、◉を押す。
●設定状況に応じて、確認画面が表示されます。
3 ☎を押す。
●待受画面に戻ります。

留守番電話サービスの機能

■ 留守番電話サービスには、応答メッセージの　音や不在応答メッセージの利用など、いろいろな機能があります。利用できる機能や操作方法は、ご契約いただいた地域によって異なります。（詳しくは、「**サービスガイドブック**」をご覧ください。）

留守番電話サービス停止時
（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみ）

■ 着信中に◉☎の順に押すと、その着信に限り留守番電話センターに転送されます。（留守番電話サービスは停止のままです。）
■ 留守番電話センターに転送できなかったときは、確認メッセージが表示され、着信中の画面に戻ります。
■ サイドキー設定の着信時の動作（☞P.12-4）を「3留守電センター転送」に設定しているときは、着信中にサイドキーを1秒以上押しても、留守番電話センターに転送されます。

伝言メッセージを聞く

留守番電話センターに伝言メッセージが入っているときは、次の操作を行うと「1416」が表示されます。

●電話をかけたとき　●電話がかかってきたとき
●通話を終了したとき　●電波の届く所で電源を入れたとき
●一定距離を移動したとき（この場合の一定距離とは、市街地の場合は数km～数十km、郊外では数十kmが目安です。）

1 ◉77の順に押す。

2「1YES」を選び、◉を押す。
留守番電話センターに接続されます。アナウンスに従って操作してください。

3 を押す。
待受画面に戻ります。

補足 ●「1416」はV301SHから伝言メッセージを聞いたときに消えます。（一般電話から伝言メッセージを聞いたときは消えません。）

転送電話／留守番電話の呼出し時間設定

東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合は、ご利用になれません。

転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているときに、V301SHにかかってきた電話が転送されるまでの時間（V301SHの着信音が鳴る時間）を5～30秒（5秒単位）の間で設定できます。

●電波の届かない場所やご契約いただいた地域以外のサービスエリアでは設定できません。また、一般電話からも設定できません。
●着信音を鳴らさないようにしているときは、ここでの設定は無効になります。（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）
●お買上げ時には「20秒」に設定されています。

1 ◉70の順に押す。
設定できる呼出し時間が表示されます。

2 呼出し時間を選び、◉を押す。
接続中のメッセージが表示されたあと、確認メッセージが表示されます。
表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

3 を押す。
待受画面に戻ります。

注意 ●転送電話サービスまたは留守番電話サービスをV301SHの簡易留守　（☞P.12-5）と合わせてご利用になるときは、呼出し時間の設定により、優先順位が変わります。
例：各サービスの呼出し時間…10秒　簡易留守録の呼出し時間… 9秒
と設定すると、簡易留守　が優先されます。（ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。）また、簡易留守　を優先していても、　音件数が一杯になると留守番電話サービスが優先されます。

運転中モード

関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合は、ご利用になれません。

運転中モードを開始する

1 1413をダイヤルする。

2 を押す。
運転中モードのサービス開始がアナウンスされます。

注意 北海道／北陸／九州・沖縄地域でご契約の場合
●すでに転送電話サービスを開始されているときに運転中モードを開始すると、転送電話サービスは停止されます。

運転中モードを停止する

1 運転中モード開始中に、1410（北海道／北陸／九州・沖縄地域）または1413（東北・新潟／中国／四国地域）をダイヤルする。

2 を押す。
運転中モードのサービス停止がアナウンスされます。

注意 北海道／北陸／九州・沖縄地域でご契約の場合
●運転中モード停止の操作をせずに転送電話サービスまたは留守番電話サービスに直接切り替えることもできます。

運転中モード開始後の着信中

■ 着信音が鳴らないため電話がかかってきてもわからず、電話を受けることはできません。（電話をかけることはできます。）
●運転中モードが必要でない状態になりましたら、必ず停止してください。
■ 留守番電話サービスにご契約いただいている場合、アナウンス後に相手の伝言メッセージをお預かりします。
●お預かりした伝言メッセージは、通常の留守番電話サービスと同じ操作で再生してください。（☞P.13-6）

運転中モードの設定状況の確認（北海道／北陸／九州・沖縄地域でご契約の場合のみ）

1 1403をダイヤルし、を押す。
●現在の状況がアナウンスされます。
2 を押す。

割込通話サービス

別途お申込みが必要です。

割込通話サービスを設定する

北海道／北陸／九州・沖縄／東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合、
サービスはご利用になれますが、設定できません。

1 ◉ 7 5 **の順に押す。**

2「**1ON」を選び、◉を押す。**
ネットワーク接続後、確認メッセージが表示されます。
表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

3 **を押す。**
待受画面に戻ります。

割込通話サービスの設定を確認する

北海道／北陸／九州・沖縄／東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合、
サービスはご利用になれますが、設定できません。

1 ◉ 7 6 **の順に押す。**

2「**1YES」を選び、◉を押す。**
ネットワーク接続後、設定状況に応じて確認メッセージが表示されます。
表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

割込通話サービスの解除

1 ◉ 7 5 の順に押す。
2「2OFF」を選び、◉を押す。
●確認メッセージが表示され、待受画面に戻ります。

注意
●割込通話サービスは、国際電話ではご利用になれません。

割込通話を受ける

1 **通話中に電話がかかってくると、割り込み音が聞こえる。**

2 **を押す。**
今まで通話していた相手が保留になり、あとからかかってきた相手と通話できます。
- 保留中の相手との通話： ／ （**切替**）
- 通話する相手の切替： ／ （**切替**）

関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合

■留守番電話サービスまたは転送電話サービスを開始しているときは、通話中にかかってきた電話を受けなければ留守番電話センターまたは転送先に転送されます。また、留守番電話サービスまたは転送電話サービスで「**着信音なし**」に設定しているときは、割込通話サービスは受けられません。直接、留守番電話センターまたは転送先に転送されます。

割込通話中に を押すかV301SHを閉じた場合

■「**ピピピピ…**」と警告音が鳴ってディスプレイに保留通話ありのメッセージが表示されます。 または を押すと、保留中の相手との通話になります。

割込通話中に、通話中の相手が電話を切った場合

■「**ピピピピ…**」と警告音が鳴ってディスプレイに保留通話ありのメッセージが表示されます。 または を押すと、保留中の相手との通話になります。

三者通話サービス

別途お申込みが必要です。

通話中にもう１人へ電話をかける

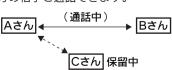
通話中に電話番号を押したあと、 を押す。
相手につながると、通話できます。それまで通話していた相手は、保留になります。
●メモリダイヤル、リダイヤル、着信履歴、ノートパッドメモリを使ってかけることもできます。

相手を切り替えながら通話する（切替通話）

通話中に または （切替）を押す。
それまで通話していた相手が保留になり、もう一方の相手と通話できます。

 または （**切替**）を押すたびに、通話する相手が切り替わります。

切替通話中に(電源キー)を押すかV301SHを閉じた場合

■「ピピピピ…」と警告音が鳴ってディスプレイに保留通話ありのメッセージが表示されます。(通話キー)または(電源キー)を押すと、保留中の相手との通話になります。

切替通話中に、通話中の相手が電話を切った場合

■「ピピピピ…」と警告音が鳴ってディスプレイに保留通話ありのメッセージが表示されます。(通話キー)または(電源キー)を押すと、保留中の相手との通話になります。

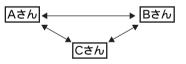
切替通話中に、他の２人だけの通話にする（通話中転送）
（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみ）

1 ◉78の順に押すか、(三者)（三者）を押す。
2「2 通話中転送」を選び、◉を押す。
3「1YES」を選び、◉を押す。
●転送完了の確認メッセージが表示されます。この電話は切れて、それまで通話していた相手と、保留中の相手の通話になります。（自分から電話をかけた場合は、引き続き通話料金が課金されます。）
●(電源キー)を押すと、待受画面に戻ります。

三人で同時に通話する（三者通話）

1 切替通話中に、◉78の順に押すか、(三者)（三者）を押す。

2「1三者通話」を選び、◉を押す。

三者通話モードになり、３人で同時に通話できます。
●三者通話中に「**切替通話**」（☞P.13-9）に切り替えることはできません。

三者通話中に(電源キー)を押すかV301SHを閉じた場合

■ ２人の相手との電話が同時に切れます。

三者通話中に、通話中の相手のどちらかが電話を切った場合

■ 残された相手との通話になります。

三者通話中に、他の２人だけの通話にする（通話中転送）
（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみ）

1 ◉78の順に押すか、(転送)（転送）を押す。
2「1YES」を選び、◉を押す。
●転送完了の確認メッセージが表示されます。この電話は切れて、それまで通話していた残りの２人の通話になります。（自分から電話をかけた場合は、引き続き通話料金が課金されます。）
●(電源キー)を押すと、待受画面に戻ります。

Abridged English Manual

For more information about handset operations and functions, please go to the Vodafone Website (www.vodafone.jp) for the full manual or dial 157 from a Vodafone handset for Customer Service.

Contents

Accessories

■ Battery (SHBP01)*
(Type 1 lithium-ion battery)

■ Rapid Charger (SHCQ01)*

■ Desktop Holder (SHET01)*

*Additional quantities may be purchased separately.

Tip Address accessory-related inquiries to Customer Service, General Information. (☞P.14-42)

Safety Precautions

- Read safety precautions before using handset.
- Observe precautions to avoid injury to self or others or damage to property.
- Vodafone is not liable for any damages resulting from use of this product.

Before Using Handset

■ Symbols

Make sure you thoroughly understand these symbols before reading on. Symbols and their meanings are described below:

Symbol	Meaning
⚠ DANGER	Great risk of death or serious injury from improper use
⚠ WARNING	Risk of death or serious injury from improper use
⚠ CAUTION	Risk of injury or damage to property from improper use

■ Symbols

Symbol	Meaning
(prohibited symbols)	Prohibited Actions
(compulsory symbols)	Compulsory Actions
⚠	Attention Required

⚠ DANGER

Handset, Battery & Charger

Use only the specified battery, charger or holder
Using non-specified equipment may cause malfunctions, electric shock or fire due to battery leakage, overheating or bursting.

Do not short-circuit charger terminals
Keep metal objects away from charger terminals. Keep handset away from necklaces, hairpins, etc. Battery may leak, overheat, burst or ignite causing injury. Use a case to carry handset.

Battery

Prevent injury from battery leakage, breakage or fire. Do not:
- Heat or dispose of battery in fire.
- Disassemble, modify or break battery.
- Damage or solder battery.
- Use a damaged or deformed battery.
- Use non-specified charger.
- Force battery into handset.
- Charge or place battery near fire, heat sources or in extreme heat.
- Use battery for other equipment.

If battery fluid gets into eyes, do not rub them. Rinse with clean water and consult a doctor immediately.
Eyes may be severely damaged.

⚠ WARNING

Handset, Battery & Charger

Do not insert foreign objects into handset
Do not put metal or flammable objects in handset, charger or holder. This may cause fire or electric shock. Keep handset out of the reach of children.

Keep handset out of rain or extreme humidity
Fire or electric shock may occur.

Keep handset away from liquid-filled containers
Keep handset, charger and holder away from chemicals/liquids. Fire/electric shock may result.

Avoid sources of fire
Prevent fire or explosion. Do not use handset in the presence of gas or fine particles (coal, dust, metal, etc.).

Do not use Mobile Light near people's faces
Eyesight may be temporarily affected leading to accidents.

Keep handset, charger or holder away from microwave ovens
Battery or handset may leak, burst, overheat or ignite and cause accidents.

Do not disassemble or modify handset

- Do not open handset, battery or holder; may cause electric shock or injury. Contact Vodafone Customer Assistance for repairs.
- Do not modify handset, charger or holder. Fire or electric shock may result.

Do not subject handset to shocks
Subjecting handset, charger or holder to shocks may cause malfunction or injury. Should the handset break, remove the battery and contact Vodafone Customer Assistance. Discontinue handset use. Fire or electric shock may occur.

If water or foreign matter should get inside handset:
Discontinue handset use to prevent fire or electric shock. Turn handset power off, remove battery, unplug charger and contact Vodafone Customer Assistance.

If an abnormality occurs:
Should there be unusual sound, smoke or odor, discontinue handset use to avoid fire or electric shock. Turn handset power off, remove battery and unplug charger and contact Vodafone Customer Assistance.

Handset

Preventing accidents
For safety, never use handset while driving. Pull over beforehand.

Do not swing handset by handstrap
May result in injury or breakage.

Turn handset power off before boarding aircraft
Using wireless devices aboard aircraft may cause electronic malfunctions or endanger aircraft operation.

Adjust vibration and ring tone settings:
Select settings carefully if you have a heart condition or pacemaker.

During lightning storms, turn power off and take shelter
There is a risk of lightning strike or electric shock.

Charger

Use only the specified voltage
Non-specified voltages may cause fire or electric shock.

- Charger: 100V AC
- In-Car Charger: 12/24V DC

Do not use In-Car Charger in cars with a positive earth
Fire may result. Use In-Car Charger only in cars with a negative earth.

Charger Care

- Do not touch plug with wet hands. Electric shock may occur.

- Do not use multiple cords in one outlet. May generate excess heat or fire.
- Do not bend, twist, pull or set objects on cord. Exposed wire may cause fire or electric shock.

Do not short-circuit charger terminals
Keep metal away from terminals. May cause overheating, fire or electric shock.

Do not use Desktop Holder in automobiles
Extreme temperature or vibration may cause fire or breakage.

If Charger or In-Car Charger cord is damaged:
May cause fire or electric shock; contact Customer Assistance to replace.

Preventing accidents
Secure In-Car Charger to avoid injury or accidents.

During lightning storms:
Unplug charger to avoid breakage, fire or electric shock.

Keep Charger & Desktop Holder out of the reach of children
Electric shock or injury may occur.

Battery

- If battery does not charge properly, stop charging. Battery may overheat, burst or cause fire.
- If there is leakage or abnormal odor, avoid fire sources. It may catch fire/burst.

If there is abnormal odor, excessive heat, discoloration or distortion, remove battery from handset. It may leak, overheat or explode.

Handset Use & Electronic Medical Equipment

This section is based on "Guidelines on the Use of Radio Communications Equipment such as Cellular Telephones and Safeguards for Electronic Medical Equipment" (Electromagnetic Compatibility Conference, April 1997) and "Report of Investigation of the Effects of Radio Waves on Medical Equipment, etc." (Association of Radio Industries and Businesses, March 2001).

Persons with implanted pacemakers or defibrillators should keep handset more than 22 cm away

Radio waves may cause implanted pacemakers or defibrillators to malfunction.

Turn handset power off in crowded places such as trains. People with implanted pacemakers or defibrillators may be near.

Implanted pacemakers or defibrillators may malfunction due to radio waves.

Observe these rules when visiting medical institutions:

- Do not take handset into operating rooms, Intensive or Coronary Care Units.
- Keep handset off in hospitals.
- Keep handset off in hospital lobbies. Electronic equipment may be near.
- Obey rules regarding mobile phone use in medical institutions.

Consult manufacturer for radio wave effects on electronic medical equipment.

⚠CAUTION

Handset, Battery & Charger

Handset Care

- Place handset on stable surfaces to avoid malfunction or injury.
- Keep handset away from oily smoke or steam. Fire or accidents may result.
- Cold air from air conditioners may condense, resulting in leakage or burnout.
- Keep handset away from direct sunlight (inside cars, etc.) or heat sources. Distortion, discoloration or fire may occur. Battery shape may be affected.
- Keep handset out of extremely cold places to avoid malfunction or accidents.
- Keep handset away from fire sources to avoid malfunction or accidents.

Usage Environment

- Excessive dust may prevent heat release and cause burnout or fire.
- Avoid using handset on the beach. Sand may enter resulting in malfunction or accidents.
- Keep handset away from credit cards, phone cards, etc. to avoid data loss.

Handset

Avoid leaving handset in extreme heat (inside a car, etc.)

Handset may heat up and lead to burns.

Inside automobiles:

Handset use may cause electronic equipment to malfunction.

Charger

Charger & In-Car Charger

Grasp plug (not cord) to disconnect Charger. May cause fire/electric shock.

- Keep cord away from heaters. Exposed wire may cause fire or electric shock.
- Stop use if plug is hot or improperly connected. May cause fire/electric shock.
- Keep In-Car Charger socket clean. May overheat and cause injury.

Do not touch Desktop Holder while in use

May cause burns.

Long periods of disuse

Be sure to unplug Charger or In-Car Charger after use.

Handset Maintenance

When cleaning, disconnect Charger/In-Car Charger to prevent shock/injury.

Use only the specified fuse
1A fuse for In-Car Charger. Or may cause breakage/fire.

Always charge handset in a well-ventilated area
Avoid covering/wrapping Charger/Desktop Holder. May cause damage/fire.

Installing In-Car Charger
Properly position the cable for safe driving to avoid injury or accidents.

Do not use In-Car Charger when engine is off
Start engine before use. Or car battery may be weakened.

Battery

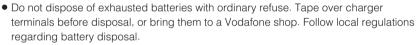
Do not throw or abuse battery. Battery may overheat, burst or cause fire.

Do not leave battery in direct sunlight or inside cars. Overheating/fire may occur and battery performance may deteriorate.

Do not expose battery to liquids. Performance may deteriorate.

If battery fluid gets on skin or clothes, rinse with clean water immediately.

- Do not dispose of exhausted batteries with ordinary refuse. Tape over charger terminals before disposal, or bring them to a Vodafone shop. Follow local regulations regarding battery disposal.

- Keep battery out of the reach of children.

- Charge battery within a range of 5℃ - 35℃. Or may leak/overheat. Performance may deteriorate.
- If your child is using handset, explain all instructions and supervise usage.
- If there is abnormal odor or excessive heat, stop using battery and call Vodafone Customer Assistance.
- Do not leave battery uncharged. Charge at least once every six months.

General Notes

General Use

- Vodafone is not liable for any damages resulting from accidental loss/alteration of handset data. Please keep separate records of Phone Book data, etc.
- Handset transmissions may be disrupted inside buildings, tunnels or underground, or when moving into/out of such places.
- Use handset without disturbing others.
- Handsets are radios as stipulated by the Radio Law.
  Under the Radio Law, handsets must be submitted for inspection upon request.
- Handset use near landlines, TVs or radios may cause interference.
- Beware of Eavesdropping
  Digital signals reduce interception, however transmissions may be overheard.
  Eavesdropping
  Deliberate/accidental interception of communications constitutes eavesdropping.

In Automobiles

- Do not use handset while driving. Doing so is dangerous.
- Do not park illegally to use handset.
- Handset use may affect an automobile's electronic equipment.

Aboard Aircraft

Never use handset aboard aircraft (keep power off).
Handset use may impair aircraft operation.

14 Abridged English Manual

Handset Care

- If handset is left with no battery or an exhausted one, data may be altered/lost. Vodafone is not liable for any resulting damages.
- Use handset between 5℃ - 35℃ and 35% - 85% humidity. Avoid extreme temperatures/ direct sunlight.
- Exposing lens to direct sunlight may damage color filter and affect image color.
- Do not drop or subject handset to shocks.
- Clean handset with dry, soft cloth. Using alcohol, thinner, etc. may damage it.
- Do not expose handset to rain, snow or high humidity.
- Never disassemble or modify handset.
- Avoid scratching handset displays.
- When closing handset, keep straps, etc. outside to avoid damaging the display.
- **Handset is not water-proof. Keep it away from fluids and high humidity.**
  - Keep handset away from precipitation.
  - Cold air from air conditioning, etc. may condense causing corrosion.
  - Avoid dropping handset in a wet area (restroom, bathroom, etc.).
  - On the beach, keep handset away from water and direct sunlight.
  - Perspiration may get inside handset causing malfunction.
- **Heavy objects or excessive pressure should be avoided.**
  - Do not sit down with handset in a back pocket.
  - Do not place heavy objects on handset in a bag.

Observe Copyrights

Copyright laws protect sounds, images, computer programs, databases, other materials and copyright holders. Duplicated material is limited to private use only. Use of materials beyond this limit or without permission of copyright holders may constitute copyright infringement, and be subject to criminal punishment. Comply with copyright laws when using images captured with handset camera.

Minding Mobile Manners

Please use your handset responsibly. Use these basic tips as a guide.

Basic Handset Etiquette

Inappropriate handset use can be both dangerous and bothersome. Please take care not to disturb others when using your handset. Adjust handset use according to your surroundings.

- Turn it off in theaters, museums and other places where silence is the norm.
- Refrain from using it in restaurants, hotel lobbies, elevators, etc.
- Observe signs and instructions regarding handset use aboard trains, etc.
- Refrain from use that interrupts the flow of pedestrian or automobile traffic.

Manner-Related Features

Take advantage of built-in features to help you use your handset in public places without disturbing or endangering others.

■ Off-Line Mode

Use Off-Line Mode to suspend all handset transmissions. When Off-Line Mode is active, incoming and outgoing calls/mail as well as incoming Vodafone live! information are blocked.

■ Vibration Mode

Activate Vibration Mode to use handset vibration to alert you to incoming calls, mail, etc. in public places.

■ Volume Settings

Lower or silence Ring Tone Volume for Incoming Calls/Mail/Information as well as tones for Web or V-Applications when carrying the handset in public places.

■ Manner Mode

Press the Manner Key to automatically silence all ring tones and activate Vibration Mode for incoming calls, mail and information.

■ Whisper Mode

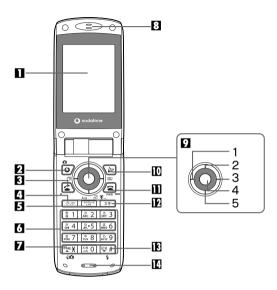
Use Whisper Mode to increase microphone sensitivity, allowing you to lower your voice and speak softly when you must use the handset in public places.

■ Message Recorder

Use Message Recorder to handle incoming calls when it is inappropriate or unsafe to answer them.

Subscribe to Optional Services such as Call Forwarding or remote Voice Mail to handle incoming calls.

Handset Parts & Functions

Handset

1 Display

2 Vodafone live! Key

Initiate Vodafone live! Service. Press for 1+ seconds to activate Mobile Camera.

3 Start Key

Initiate/answer calls.

4 Clear Key

Delete entries/return to previous window.

5 Schedule/Memo and A/a Key

Save/check schedule or record/play Voice Memos. Toggle between upper/lower case roman letters or normal/small hiragana/katakana in text entry windows and change image display sizes.

6 Keypad

7 Key

In Mobile Camera, toggle between Display/Sub Display. In Image display, press to jump to a newer image. In Mail messages, press to see the next message. In Roman Letter entry mode, open web/mail address prefixes & suffixes or toggle through Pictograph & Symbol lists.

8 Earpiece

9 Multi Selector

Select menu items, move cursor, scroll, etc. or use for the following:

1 Redial/Notepad Memory Key

Select dialed numbers. Press for 1+ seconds to open Notepad Memory.

2 Shortcut Guide Key

Opens the list of shortcut keys (press the key to access the function).

3 Phone Book Key

Open entries to make calls/send messages. Press for 1+ seconds to save new entries.

4 Function(F) Key/Key Guard

Access Functions menu. Press for 1+ seconds to set or release Key Guard.

5 Call History Key

Open records of received calls.

10 Mail Key

Send/open mail.

11 Power On/Off & End Key

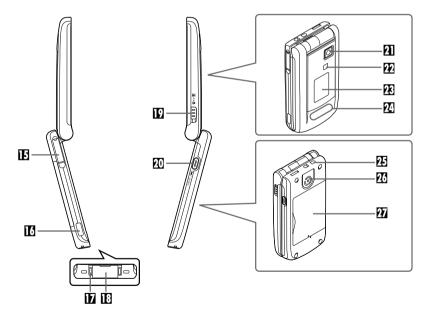
Turn power on/off, end calls, place callers on hold or cancel operations.

12 Text/Manner Key ()

Create Phone Book entries. Press for 1+ seconds to or activate/cancel Manner Mode. Toggle character types in text entry windows.

13 Key

In Mobile Camera, turn Mobile Light On/Off. In Image display, press to jump to an older image. In Mail messages, press to see the older message. In Character Entry Mode, toggle through Symbol & Pictograph lists.

14 Microphone

15 Headphone Connector

Connect headphones, etc.

16 Infrared Port

Use for infrared data communications.

17 Charger Terminal

18 External Device Connector

Connect Charger here.

14 Abridged English Manual

19 Portrait/Macro Selector

20 Side Key (シャッター /)
With handset closed, activate Message Recorder for incoming calls or Camera, and illuminate Sub Display backlight or Sub Display indicators.

21 Camera
Capture still and video images.

22 Mobile Light
Illuminates red while charging; flashes as set for incoming calls/mail; illuminates orange while Panel Saving is active; flashes red, green and orange in Off-Line Mode. Serves as a strobe (for Camera) or penlight (in Standby).

23 Sub Display

24 Internal Antenna

25 Strap Eyelet
Attach straps as shown.

26 Speaker

27 Battery Cover

.

About Internal Antenna
- V301SH has no external antenna. Signals are received by Internal Antenna.
- Do not cover Internal Antenna.
- Do not place stickers, etc. over Internal Antenna.

Charging Battery

Battery & Charger

Charge a new battery before use or after a period of disuse.

Battery Life

- Do not use or store battery at extreme temperatures. May shorten battery life. deal working temperature is between 5°C - 35°C.
- Use specified charger only. Battery may deteriorate, overheat or cause fire.
- Replace battery if operating time is noticeably shorter than normal.

Charging

- Do not use Charger for other purposes.
- Battery may short-circuit, overheat or burst from contact with metal objects.
- Charger and battery may become warm during charging.
- Move charger away from TV or radio if interference occurs.

Precautions

- Use a dry cotton swab to keep handset, battery and charger terminals clean.
- Avoid:
  - Extreme temperatures
  - Humidity, dust and vibration
  - Direct sunlight
- Do not leave battery uncharged. Charge at least once every six months.
- Use a case when carrying battery separately.

Battery Disposal

- Do not dispose of exhausted batteries with ordinary refuse. Tape over charger terminals before disposal, or bring them to the nearest Vodafone shop. Always follow local regulations.

Desktop Holder

Mobile Light
100V AC
Printed Side Up
Release Tab
Plug
Rapid Charger
Connection Terminal

1 Insert charger connector into Desktop Holder until it clicks

2 Plug in Charger

3 Gently insert handset into Desktop Holder

- Fit tabs into slots as shown in 1 and push handset as indicated in 2 until it clicks. Mobile Light illuminates red (goes out when charging is complete).
- Charging takes approx. 110 minutes (with handset power off).

May vary with temperature.

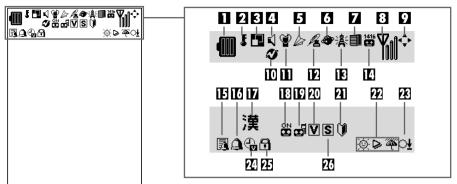
4 After charging, unplug Charger from outlet and remove handset

Pull Rapid Charger straight out.

Tip Rapid Charger
Insert charger connector into External Device Connector.

Abridged English Manual

Display

Display Indicators

1 Battery Strength / Pen Light
Strong Moderate Low Empty
and flash when Pen Light is in use

2 Secret Mode Active
Flashes when a Secret entry is open

3 Original / Enlarged
Mail, Web or Graphic Library image display size

4 Speaker Phone Active / Speaker Active / Communications Line Active
- Communications Line for Web Services
  : Data Line Active
- Station Menu Manual Update
  (gray) : Station Menu Update

5 Mail
Unread mail except Long Mail

6 Web
Unread Web Information

7 Communications Report
New Communications Report

8 Signal Strength / Off-Line Mode / Infrared Transmission
Strong Moderate Low Weak OUT Out-of-Range

9 Scrolling
Scrolling options

10 Active V-Application / Paused V-Application

11 Manner Mode Active

12 Long Mail
Unread Long Mail on the Server
Appears only when you signed up for Long Mail.

13 Station
Unread Station Information

14 Voice Mail
New Voice Mail

14
Abridged English Manual

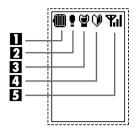
15 / Schedule
Schedule Alarm On / Off
16 Alarm On
17 Character Mode
Current Character Type

漢	Kanji (Hiragana)
ア	Double-byte Katakana
ｱ	Single-byte Katakana
Ａ	Double-byte Roman Letter/Number (upper/lower case)
ａ	Double-byte Roman Letter/Number (lower case)
A	Single-byte Roman Letter/Number (upper/lower case)
a	Single-byte Roman Letter/Number (lower case)
1	Single-byte Number
絵	Pictograph Code
区	Character Code
P*	Double-byte Upper Case
P*	Single-byte Upper Case
P*	Double-byte Lower Case
P*	Single-byte Lower Case

*Available in Pager Mode
18 Message Recorder Active
19 Message
Message Recorder messages
20 Vibration Active
21 Easy Mode Active
22 Weather Indicators
Current forecast (requires fee)
23 Key Guard Active
24 V-Application Timer On
25 Keypad Lock Active
26 Silent / Rising Tone
Ringer is Silent or set to Rising Tone

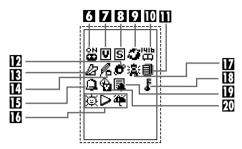
Tip
Different indicators appear in the same positions depending on handset status.
When receiving Mail or Web/Station Info out of Standby, , , , or flashes.
, , Incoming Call settings

Sub Display

Indicators appear on the first line of Sub Display

1 Battery Strength / Pen Light
and flash when Pen Light is in use
2 Unread Messages/Information
There is unread Mail, Web/Station Information or Communications Report
3 Manner Mode Active
4 Easy Mode Active
5 Signal Strength / Off-Line Mode
Signal Strength (☞P.14-17)

■ Press Side Key for 1+ seconds to see active Sub Display indicators

Indicators appear on and below the second line of Sub Display

- When 2 ***Standby*** of ***SideKey Settings*** is set to ***Mark***, press Side Key for 1+ seconds to see active Sub Display indicators.
- Sub Display & Display indicators (☞P.14-17 - P.14-19) represent same functions.
- These indicators disappear when Side Key is released.

6 Message Recorder Active / Message
7 Vibration
8 Silent / Rising Tone
9 Active V-Application / Paused V-Application
10 Voice Mail
11 Communications Report
12 Web
13 Mail
14 Long Mail
15 Alarm Set
16 Weather Indicators
17 Station
18 Secret Mode Active
19 / Schedule
20 V-Application Timer On

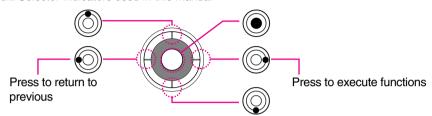
- Sub Display is only active when handset is closed. (Note: In Camera mode, Sub Display can be used with handset open.)
- Sub Display backlight illuminates when handset is closed or Side Key is pressed unless Sub Display is Off.

Symbols

Menu Items

Use or to select menu items. (Example: Select 5 ***Text*** and press .)

Multi Selector

Select menu items, move cursor, scroll, etc.
Multi Selector Indicators used in this manual:.

Navigational Multi Selector indicators

- Examples of key operations
  - : Press or
  - : Press or
  - : Press , , or

Handset Code

Both Security Code and Center Access Code are needed for handset use.

Security Code

"9999" or the 4-digit number selected at initial subscription. Security Code is required to use/change many handset functions.

Note
Write down Security Code and keep it in a safe place.
Do not reveal Security Code to others.

Tip
Change Security Code as needed.
✱ appear as Security Code is entered.
When the wrong code is entered, ***Invalid Code*** appears.

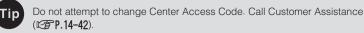
Center Access Code

The 4-digit number in the contract, required to access Voice Mail via landlines.

Note
- Write down Center Access Code. Call Customer Service if lost (☞P.14-42).
- Do not reveal Center Access Code. Vodafone is not liable for misuse or damages.

Tip
Do not attempt to change Center Access Code. Call Customer Assistance (☞P.14-42).

Basic Handset Operations

Turning Handset On/Off

Activate Handset Power

Press [power] (for 1+ seconds)

Deactivate Handset Power

Press [power] (for 2+ seconds)

Display Language

1. Press ◉ 3 5
2. Select 2 ***English*** and press ◉

Your Phone Number

1. Press ◉ 0
2. Press [power] to exit

Clock Setting

1. Press ◉ 5 9
2. Enter current date and time
3. Press ◉

Initiating a Call

1. Enter a phone number
2. Press [send]

Making an International Call

International calls can be made directly from handset. An additional contract is required to use this service. (No basic monthly charges or application fees.)
Enter 0 0 4 6 + 0 1 0 + country code + area code + phone number.
Call Vodafone Service Center, General Information at 157 from a Vodafone handset or the number for your Subscription Area in "Customer Service" .

Example: Calling the United Kingdom

1. Enter 0 0 4 6 0 1 0
2. Enter 4 4 (Country Code)
3. Enter the phone number with the area code
4. Press [send]

Omit the first 0 of the area code except when calling a number in Italy.

Redial

1. Press ◎ ❐
2. Press ◎ or ◎ ❐ to search Redial records
   When there are no Redial records, Call History or Notepad Memory, ***No Data*** appears.
3. Press [send]

Total Charges & Talk Time

1. Press ◉ 6 0 (Total Charges) or ◉ 6 2 (Total Talk Time)
2. Press [power] to exit

Incoming Call

1. Handset rings and Mobile Light flashes for an incoming call.
   Open handset
2. Press [send]
   Answer calls by pressing: 0 - 9, *, #, [スケジュール/メモ], [クリア], [camera], [mail], ◎, ◎

Placing a Caller on Hold

1. Handset rings and Mobile Light flashes for an incoming call. Open handset
2. Press to place caller on hold
3. Press to talk

Message Recorder & Voice Mail

Use Message Recorder or Voice Mail to record caller messages.

	Message Recorder	Voice Mail
Message Recorded	Handset	Voice Mail Center
Activate Function	Press 文字	Press 7 2, select a ring tone, then press
Additional Contract	Not Required	Required
Message Indicator		
Playback Messages	Press	Press 7 7 and choose 1 ***Yes*** and press
Delete	Press クリア during play and choose 1 ***Yes***, then press	Press 7 after message plays
When Handset Power is Off	Unavailable	Available
When Handset is Out-of-Range	Unavailable	Available

Tip
- When Voice Mail is off, press and to forward a call to Voice Mail Center.
- Initiating Voice Mail cancels Call Forwarding.

Abridged English Manual

Forwarding a Call

Forward a call to a specified phone number.

Saving Forwarding Number

1. Press 7 1
2. Select 2 ***Set Fwd Number*** and press
3. Enter a phone number and press

Initiating Call Forwarding

1. Press 7 1
2. Select 1 ***Start Fwd*** and press
3. Select a ring tone and press

   1 ***Call***: Ringer On or 2 ***No Call***: Ringer Off

Initiating Call Forwarding cancels Voice Mail.

Calling from Call History

1. Press
2. Press or to search Call History
3. Press

Manner Mode

Activate Manner Mode to use handset without disturbing others.
Default settings:
①Silences Keypad Sound, Power On/Off, Error and Barcode recognition tones.
②Sets the following: Message Recorder (On), Ring Tone Level (Silent), Vibration (On), LED Indicator (Normal), Whisper Mode (On), Sound Volume (Silent), V-Appli Volume (Silent), V-Appli Vibration (On).
These settings can be changed.

In Standby, press 文字 for 1+ seconds

Shutter Click sounds even in Manner Mode.

Canceling Manner Mode

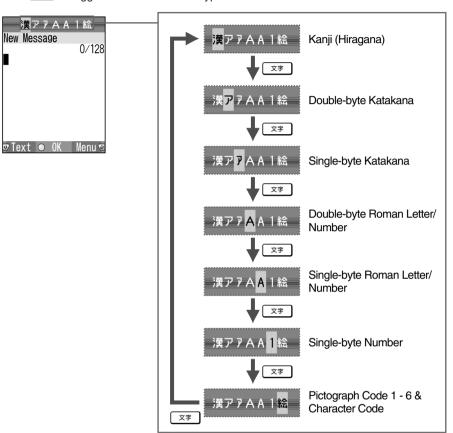
In Standby, press 文字 for 1+ seconds.

14

Abridged English Manual

Entering Characters

Character Types

Press 文字 to toggle between character types.

Key Assignments

Key	Single-byte Roman Letters & Numbers: Upper & Lower Case	Single-byte Roman Letters & Numbers: Lower Case	Single-byte Numbers	Pictograph Code 1 - 6 & Character Code
1	@./_-1 (Space)	@./_-1 (Space)	1	1
2	A B C a b c 2	a b c 2	2	2
3	D E F d e f 3	d e f 3	3	3
4	G H I g h i 4	g h i 4	4	4
5	J K L j k l 5	j k l 5	5	5
6	M N O m n o 6	m n o 6	6	6
7	P Q R S p q r s 7	p q r s 7	7	7
8	T U V t u v 8	t u v 8	8	8
9	W X Y Z w x y z 9	w x y z 9	9	9
0	, . 0[1] (Line Break)	, . 0[1] (Line Break)	0	0
*	Single-byte Mail/Web Extensions		* - P[2] (Pause)	
#	Single-byte Symbols/Double-byte Pictographs		#	
	Cursor Up			
	Cursor Down (Line Break[1])			
	Cursor Left			
	Cursor Right			
文字	Change Character Type			
スケジュール/メモ	Toggle Case + Toggle Mode (upper & lower/lower case)	Toggle Case + Toggle Mode (upper & lower/lower case)		
クリア (Press)	Delete One Character			Delete Code/ One Character
クリア (Long Press)	Delete All			
	Recover up to 64 deleted characters[3]			
	OK			
				Switch Pictograph Code 1 - 6 & Character Code

1 Insert line breaks in message text, Text Library and BBS. (Line Break) only at the end of text.

2 Use - and P(Pause) for phone number entry.

3 Press (times the number of characters you want to recover) immediately after deleting characters.

Entering Characters Assigned to the Same Key

Press to move cursor to the right, then enter the next character.

Editing Characters

Use to move cursor to a character. Press クリア to delete it and then enter another character.

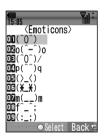
Symbols, Pictographs & Emoticons

Symbols & Pictographs

1. Press [記号 #])
   Symbol List appears.
2. Press [Ⓞ] to toggle the lists: Symbol List, Pictograph Code List (1 - 6) and Log List
3. Use [◎] to select a symbol or pictograph and press [◉] to enter
4. Press [✉] **Back** to exit

Tip In double-byte character entry, three symbol lists are available. Press [Ⓞ] to toggle between them.

Emoticons

1. Press [✉] **Menu** in character entry
2. Select 8 *Emoticons* and press [◉]

3. Use [◎] to select an emoticon and press [◉] to enter

Saving to Phone Book

Save names with phone numbers, e-mail addresses, etc. to Phone Book.

- Save up to 500 entries (No. 000 - No. 499) to handset.
- Save up to three phone numbers and three mail addresses per entry.

Phone Book Entry Items

Item		Description
Name :		Up to 16 single-byte (8 double-byte) characters.
Reading :		Katakana, roman letters, numbers or symbols appear as you enter names (up to 10 single-byte characters including ゛ and ゜).
Phone Number :		Up to three phone numbers (24 digits each).
E-mail :		Up to three e-mail addresses (60 single-byte characters each).
Group :		Sort entries into ten groups (0 - 9). Change group names* or set ring tone by group.
Personal Data :		Add personal details. Use up to 60 single-byte (30 double-byte) characters.
Secret Mode :		Restrict access to Phone Book entries by saving them as secret.
Photo :		Select an image in Graphic Library or an image taken with the mobile camera to appear when you open a Phone Book entry. Use Photo to select images to appear for incoming calls/mail.
Option Settings	Personal Ring Tone	Set ring tone by caller.
	Incoming Notice	Set ring tone by sender.
	Picture Call/Mail	Set images to appear by caller or sender.
	Mail Folder	Messages are sorted into folders.

*Group 0 (Untitled) cannot be renamed.

Back-up Important Information
Keep a separate copy of important data. When battery is exhausted or removed for long periods, Phone Book data may be lost. Handset damage may also affect data. Vodafone is not liable for any damages resulting from accidental loss/alteration.

New Phone Book Entries

Enter a name, reading and phone number.

1 Press 文字

2 Enter a name

3 Press ◉

Characters entered for names appear after ▭:
Confirm the reading.

Correcting Spelling, etc.
Select ▭: and press ◉. Correct spelling and press ◉.

4 Select ☎: and press ◉

5 Enter a phone number and press ◉

6 Select an icon and press ◉

7 Select ✉: and press ◉

8 Enter an e-mail address and press ◉

9 Select an icon and press ◉

10 Press ✉ Save

11 Enter a 3-digit Entry Number (000 - 499)

Enter a name, phone number or mail address to create a Phone Book entry.

Editing Phone Book

1 Open Phone Book (☞P.14-32)

2 Press ◉

3 Select *Edit* and press ◉

4 Select an item and press ◉

5 Make corrections and press ◉

6 Press ✉ Save to finish

7 Press ◉

8 Choose 1 *Yes* and press ◉

Saving from Call History

1 Select a phone number (☞P.14-25)

2 Press ◉, select *Add to Phone Book* and press ◉

3 Select 1 *New Entry* or 2 *New Item* and press ◉

4 New Entry

Follow Steps 2 -11 on ☞P.14-30

New Item

Open Phone Book (☞P.14-32) and press ◉.
Select an icon and press ◉, then perform Steps 6 - 8 in "Editing Phone Book."

14 Abridged English Manual

Dialing from Phone Book

Entry Number Search

1 Press ◎ TEL
The search method used last appears.

2 Press ✉ Menu, select *Memory No. Search* and press ◉

3 Enter Memory No. (000 - 499)

4 Select a name and press ◉

Multiple Numbers/Addresses
Use ◎ to select other numbers/addresses.

5 Press ☎

Search by Reading

1 Press ◎ TEL
The search method used last appears.

2 Press ✉ Menu, select *Search by Reading* and press ◉

3 Enter reading and press ◉
Use up to 10 single-byte characters.

4 Select a name and press ◉

Multiple Numbers/Addresses
Use ◎ to select other numbers/addresses.

5 Press ☎

Mobile Camera

Before Using Camera

Select from four Formats shooting modes.

- Use ***Sha-mail Mode***, ***Wallpaper Mode*** or ***Camera Mode*** for still images and ***Action Snap Mode*** for videos.

Mode	Image Size	File	Saved Image File Location
Sha-mail	W 64 x H 96 dots W 120 x H 128 dots W 120 x H 160 dots	JPEG (High Color)/ PNG (Normal 256/Soft 256)	Graphic Library (☞P.14-34)
Wallpaper	W 240 x H 320 dots	JPEG	
Camera	W 480 x H 640 dots	JPEG	
Action Snap		Nancy File	Action Snap Library (☞P.14-35)

Camera Shake
If handset moves while shooting, images may blur. Hold handset firmly or place it on a stable surface and use Self-Timer.

Lens Cover
Use a soft cloth to wipe fingerprints, oil, etc. off lens cover.

CCD Camera

- Mobile Camera is engineered to exacting standards; however, some pixels may appear brighter or darker.
- Taking/saving images while handset is hot may affect the image quality.
- Color filter may be affected if the lens is subjected to direct sunlight.

Capturing Still Images

1 In Standby, press ◉

2 Select *Camera* and press ◉

3 Select 1 *Sha-mail Mode*, 2 *Wallpaper Mode* or 3 *Camera Mode* and press ◉

4 Frame image on Display

5 Press ◉ Shoot or Side Key

6 Press ◉ Save to save the image

7 Press ☎ to exit

Using Camera with Handset Closed
After Step 3, close handset, use Sub Display to frame image and Side Key as shutter release.

Library

About Library

Images, sounds, V-Applications, text, etc. are saved in folders within Library.

■ **V-Appli**

Save downloaded V-Applications here.

■ **Graphic**

Save still images from Sha-mail/Wallpaper and Camera mode or Web/Mail here.

■ **Sound**

Save original ring tones and sounds downloaded via Web or Mail here.

■ **Action Snap**

Save video images shot in Action Snap Mode here.

■ **Mail Templates**

Choose a template and fill in fields to easily create messages.
Edit default templates to make your own template.

■ **Text**

Save text here.

■ **Barcodes**

Data read from barcodes is saved here.

Graphic Library

Icon	File Format	Description
P (white)	PNG	PNG still(P (blue): Forwardable/ P (red): Unforwardable)
P (purple)	Transparent PNG	Transparent PNG still (P (blue): Forwardable/ P (red): Unforwardable)
J	JPEG	JPEG still (J (blue): Forwardable/ J (red): Unforwardable)
	Burst Shot (Index Image and 4, 9 or 25 frames, JPEG)	Burst Shot mode images
E (white)	E-Animation (NEVA)	Animation (with sound) (E (blue): Forwardable/ E(red): Unforwardable)
E (yellow)	Button Jump E-Animation (NEVA)	Animation (with sound) (E (blue): Forwardable/ E (red): Unforwardable)
A	Animation (PNG, JPEG, PNG/ JPEG)	Combined PNG/JPEG Animation (A (blue): Forwardable/A (red): Unforwardable)

Yellow triangles appear next to Image files set for Photo (Phone Book), Useful Diary and Attach Image (Schedule).
Example:

Sound Library

Icon	File Format	Description
	Melody	Melody via Web or Mail ((blue): Forwardable/ (red): Unforwardable)
S	SMAF	Melody via Web or Mail (with image) (S (blue): Forwardable/S (red): Unforwardable)
	Sky Melody	Melody via Sky Melody Center (Unforwardable)
	Original Melody (Original)	Composed Melody (Forwardable)
V	Vox	Recorded Vox (Forwardable)

Yellow triangles appear next to Melody files set for Ring Tones or Alarm. Example:

Action Snap Library

Icon	File Format	Description
	Nancy (with sounds)	Video file with sounds
	Nancy (without sounds)	Video file without sounds

● Yellow triangles appear next to Video files set for Useful Diary and Attach Image(Schedule) . Example:

● Nancy Technology is used to shoot, save and play Video files.

Nancy is a trademark of OFFICE NOA Inc.

● AMR technology is used for Action Snap sound.

The AMR applications incorporates patented material owned by Ericsson and Nokia.

Opening a Library Folder

1. Press ◉ , select a *Library* and press ◉
2. Select a folder and press ◉
3. Select a file and press ◉
4. Press to exit

Long Mail Attachments

Example: Attaching an image in Graphic Library to Long Mail

1. Press ◉ , select a *Library* and press ◉
2. Select 2 *Graphic* and press ◉
3. Select a file and press Sha-mail
4. Enter an address, title, text, and send Long Mail

F Function Shortcuts

Select and execute handset functions by pressing the indicated keys.

1 Also available during calls.
2 Currently unavailable in Hokkaido, Hokuriku, Kyushu, Okinawa areas.
3 Currently unavailable in Tohoku, Niigata, Chugoku, Shikoku areas.
4 Available only when changing between two open lines. Break Away is currently unavailable in Hokkaido, Tohoku, Niigata, Hokuriku, Chugoku, Shikoku, Kyushu, Okinawa areas.

Shortcut	Function	Description
● Sounds		
● 1 0	Call Functions	Set Ring Tones
● 1 1[1]	Volume	Adjust Volume
● 1 3	Sound Effects	Set Sound Effects
● 1 6[1]	Speaker	Set Speaker Phone or Speaker
● 1 7	Original Tones	Save Original Tones/Original Voice
● 1 8	Instrument Effects	Save Instrument Effects
● 1 9	Tone Octave	Set Tone Octave
● Privacy		
● 2 0	Keypad Lock	Disable Keypad
● 2 1	Auto Key Lock	Disable Keypad at Handset Power On
● 2 2[1]	Secret Mode	Display Secret Memory
● 2 3	Phone Book Lock	Disable Phone Book
● 2 4	Restrict Dial	Restrict Calling from Keypad
● 2 5	Accept Call	Accept Calls from Designated Numbers
● 2 6	Reject Call	Reject Calls from Designated Numbers
● 2 7	Reset All	Delete All Saved Information, Restore Defaults
● 2 8	Change Code	Change Security Code
● 2 9	Reset Defaults	Reset Settings to Default values

Shortcut	Function	Description
● Settings 1		
● 3 0[1]	Guide	Display functions other than F functions
● 3 1	Memory	Phone Book, Mail, Web, Station Memory Status
● 3 2	Off-Line Mode	Suspend Handset Transmissions
● 3 3	Battery Saving	Set Power/Panel Saving
● 3 4	Light Settings	Adjust Backlight, Keypad light and In-Car Backlight
● 3 5	言語選択 (Language)	Toggle between Japanese and English Menus
● 3 6	Power On Message	Save a Welcome Message
● 3 7	Group Settings	Change Group Names/Ring Tones
● 3 8	Signal Alert	Alerts you with a sound when signal is weak
● 3 9	SideKey Settings	Select functions for Side Key (for 1+ seconds)
● Settings 2		
● 4 0	Display Settings	Set Display detail
● 4 1[1]	Spending Memo	Show total expenditures and item list
● 4 2	In-Car Recorder	Set/Cancel In-Car Message Recorder
● 4 3	User Dictionary	Save/Edit entries or add downloaded dictionary
● 4 4	Answer Time	Set Message Recorder Answer Time
● 4 6	Manner Settings	Change Manner Mode Settings
● 4 7	Sub Display	Set Display and Clock
● 4 8	Animation	Set/Create animation
● 4 9	Calculator	Open Calculator
● Clock		
● 5 0	Repeat Alarm	Set Alarm
● 5 1	Auto Power On	Set/Cancel Auto Power On
● 5 2	Auto Power Off	Set/Cancel Auto Power Off
● 5 3	Clock Display	Show Clock and Calendar in Standby
● 5 4	Useful Diary	Create/Save a Useful Diary Entry
● 5 5	Stopwatch	Use Stopwatch
● 5 6	Kitchen Timer	Use Kitchen Timer
● 5 9[1]	Clock Settings	Set Date & Time
● Charges		
● 6 0	Total Charges	Show Total Charges
● 6 1	Call Charge	Show Last Call Charge
● 6 2	Total Talk Time	Show Total Talk Time
● 6 3	Call Time	Show Last Call Talk Time
● 6 4	Instant Display	Show Charge/Talk Time after a call

Shortcut	Function	Description
● Services		
◉ 7 0 [3]	Ring Time	Set Call Forwarding/Voice Mail response time
◉ 7 1	Call Forwarding	Initiate service/Set a Forwarding Number
◉ 7 2	Voice Mail	Initiate Voice Mail Service
◉ 7 3	Cancel Secretary	Cancel Call Forwarding or Voice Mail
◉ 7 4	Check Secretary	Check settings of Call Forwarding or Voice Mail
◉ 7 5 [2/3]	Call Waiting	Set/Cancel Call Waiting
◉ 7 6 [2/3]	Confirm Service	Check Call Waiting Setting
◉ 7 7	Play Voice Mail	Listen to messages
◉ 7 8 [1/4]	3 Way Calling	Talk with two people simultaneously or leave two people connected
◉ 7 9	Setup Preset	Set Prefix when dialing from Phone Book
● Mail		
◉ 8 1 0	Mail Box	Open Mail Box
◉ 8 1 1	Long Mail	Send Long Mail
◉ 8 1 2	Sky Mail	Send Sky Mail
◉ 8 1 3	Greeting	Send a message to open at a specific time
◉ 8 1 4	Sky Melody	Download Sky Melodies
◉ 8 1 5	Mail Settings	Adjust/Customize Mail Settings
● Web		
◉ 8 2 1	Vodafone Web	Open and access Web Info (Global Net)
◉ 8 2 2	Favorites	View/Access saved Web info links
◉ 8 2 3	Bookmarks	View/Access saved Web info
◉ 8 2 4	Internet	Enter a URL or select from Log List to access the Net
◉ 8 2 5	Unread Messages	Open and access Auto Delivery info
◉ 8 2 6	Message Folder	Open Cache Memory or Message Folder
◉ 8 2 7	Web Settings	Adjust and customize Web Settings

Shortcut	Function	Description
● Station		
◉ 8 3 1	New Information	Open unread, updated information
◉ 8 3 2	Main List	Open Main List
◉ 8 3 3	My List	Open My List
◉ 8 3 4	Update List	Update Main list
◉ 8 3 5	Weather Indicator	Show weather forecast in Standby
◉ 8 3 6	Saved Information	Access saved Station information
◉ 8 3 7	Location Info	Open Location Information Log
◉ 8 3 8	Confirm Request	Confirm fee-based information
◉ 8 3 9	Station Settings	Set Station Details
● V-Appli		
◉ 8 4 1	V-Appli Library	Open V-Appli Library
◉ 8 4 2	V-Appli Timer	Set V-Appli Timer
◉ 8 4 3	Standby V-Appli	Set/Cancel V-Appli Screen Saver
◉ 8 4 4	V-Appli Settings	Set V-Appli Details
◉ 8 4 5	Copyright	Show Java™ Information
◉ 8 4 6	Vodafone Web	Open Web Main Menu
● Others		
◉ Long Press	Key Guard	Disable Keypad
◉ [1]	Index Menu	Open Index Menu
◉ 0 [1]	My Number	Show Handset Number
◉ 文字	Message Recorder	Set/Cancel Message Recorder
◉ スケジュール/メモ	Play	Play Messages/Voice Memos
◉ ☎ Incoming call [2/3]	To Voice Mail	Transfer Call to Voice Mail
◉ * #	On/Off	Set/Cancel Mail, Web or Station
◉ (Mail key)	V-Appli Library	Open V-Appli Library
◉ (Vodafone key)	Handy Features	Open Handy Features

Specifications

V301SH

★Handset Weight	Approximately 93 g (with Battery)
★Continuous Call Time	Approximately 140 minutes
★Continuous Standby Time	Approximately 440 hours (closed)
★Charging Time (Power off)	Rapid Charger: Approximately 110 minutes In-Car Charger: Approximately 110 minutes
★Dimensions (W x H x D)	Approximately 47 x 92 x 22 mm (closed)
★Maximum Output	0.8 W

- Values above were calculated with battery installed.
- Continuous Talk Time is an average measured with a new, fully-charged battery, with both Power Saving and Panel Saving off, in Standby with normal signal reception. Continuous Standby Time is an average measured with a new, fully-charged battery, with handset closed without calls or operations, in Standby with normal signal reception. Standby Time may be less than half this value if handset is out-of-range or signal quality is poor. Battery life may vary by environment (battery status, temperature, etc.).
- Battery life is a nominal value, measured under stable signal conditions. Battery life may be less than half this time if handset is used in weak signal conditions.
- Continuous Standby Time will decrease if display/keypad backlights are used frequently.
- Talk Time and Standby Time may decrease when V-Applications are active.
- Station Service may consume more power through automatic updates.
- Talk Time and Standby Time may decrease by handset operations or settings.
- Displays employ precision technology, however, some pixels may appear brighter or darker.

Rapid Charger

★Power Source	AC 100 V, 50/60 Hz
★Power Consumption	8 VA
★Output Voltage Current	DC 5.6 V/500 mA
★Charging Temperature	5℃ - 35℃
★Dimensions (W x H x D)	Approximately 48 x 17 x 46 mm (without protruding parts, cord)
★Cord Length	Approximately 1.5 m

Desktop Holder

★Input Voltage Current	DC 5.6 V/500 mA
★Output Voltage Current	DC 5.6 V/500 mA
★Charging Temperature	5℃ - 35℃
★Dimensions (W x H x D)	Approximately 60 x 28 x 118.5 mm (without protruding parts)

Battery

★Voltage	3.7 V
★Type	Lithium-ion
★Capacity	700 mAh
★Dimensions (W x H x D)	Approximately 36 x 4.5 x 47 mm (without protruding parts)

14 Abridged English Manual

Customer Service

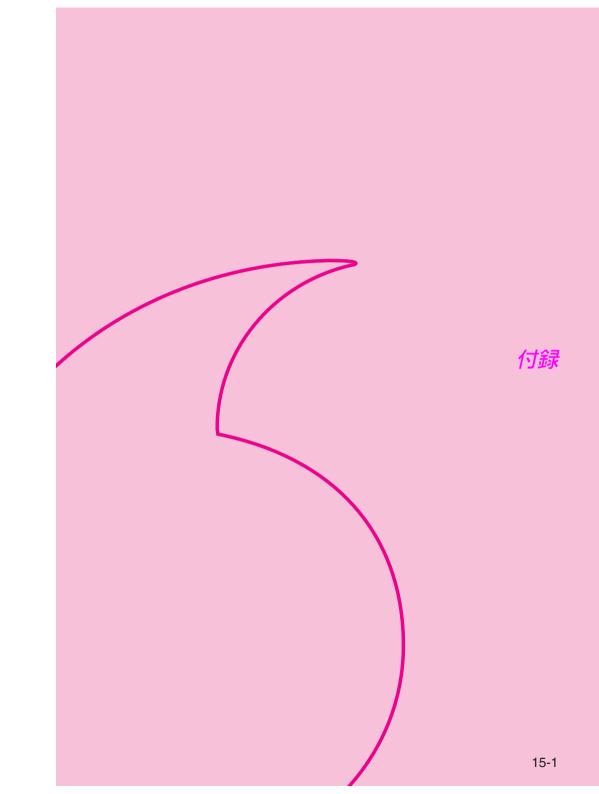
If you have questions about Vodafone handsets or services, please call General Information. For repairs, please call Customer Assistance.

Vodafone Customer Centers

From a Vodafone handset, dial toll free at 157 for General Information or 113 for Customer Assistance

Call these numbers toll free from landlines.

Subscription Area	Service Center	Phone number
Hokkaido, Aomori, Akita, Iwate, Yamagata, Miyagi, Fukushima, Niigata, Tokyo, Kanagawa, Chiba, Saitama, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Yamanashi, Nagano, Toyama, Ishikawa, Fukui	General Information	0088-240-157
	Customer Assistance	0088-240-113
Aichi, Gifu, Mie, Shizuoka	General Information	0088-241-157
	Customer Assistance	0088-241-113
Osaka, Hyogo, Kyoto, Nara, Shiga, Wakayama	General Information	0088-242-157
	Customer Assistance	0088-242-113
Hiroshima, Okayama, Yamaguchi, Tottori, Shimane	General Information	0088-259-157
	Customer Assistance	0088-259-113
Tokushima, Kagawa, Ehime, Kochi	General Information	0088-247-157
	Customer Assistance	0088-247-113
Fukuoka, Saga, Nagasaki, Oita, Kumamoto, Miyazaki, Kagoshima, Okinawa	General Information	0088-250-157
	Customer Assistance	0088-250-113

付録

F機能一覧

◉（F）を押して利用できる機能です。

表中の「ボタン操作」に記載されているボタンを連続して押すと、メニューの表示を待たずに機能を選択・実行できます。

※1 通話中も操作できます。
※2 北海道／北陸／九州・沖縄地域でご契約の場合、ご利用できません。
※3 東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合、ご利用できません。
※4 切替通話中にのみ操作できます。また、北海道／東北・新潟／北陸／中国／四国／九州・沖縄地域でご契約の場合、現在「**通話中転送**」はご利用できません。

ボタン操作	機能名称	概要	頁
●音関連機能			
◉ 1 0	着信設定	各種着信音を設定	P.8-2
◉ 1 1 ※1	受話音量調節	受話音量を調節	P.2-12
◉ 1 3	効果音設定	各種効果音を設定	P.8-7
◉ 1 6 ※1	スピーカー設定	スピーカーホン（通話）／スピーカー受話を設定	P.8-10
◉ 1 7	オリジナル着信音	オリジナル着信音を登録／着信用ボイスを録音	P.8-11
◉ 1 8	オリジナル音色	オリジナル音色を登録	P.8-30
◉ 1 9	音色オクターブ設定	音色の音程を設定	P.8-32
●管理機能			
◉ 2 0	ダイヤル操作禁止	電話機の使用を禁止	P.11-2
◉ 2 1	簡易ロック	電源ON時に自動的にダイヤル操作禁止を設定	P.11-3
◉ 2 2 ※1	シークレットモード	シークレットメモリを表示	P.11-8
◉ 2 3	メモリ使用禁止	メモリダイヤルの使用や登録を禁止	P.11-4
◉ 2 4	ダイヤル禁止	ダイヤル入力での発信を禁止	P.11-4
◉ 2 5	指定着信許可	指定した相手の着信を許可	P.11-6
◉ 2 6	指定着信拒否	指定した相手の着信を拒否	P.11-6
◉ 2 7	オールリセット	登録内容やデータを消去し、各種設定を初期状態に戻す	P.11-10
◉ 2 8	暗証番号変更	操作用暗証番号を変更	P.11-2
◉ 2 9	設定リセット	各種設定を初期状態に戻す	P.11-9

付録

ボタン操作	機能名称	概要	頁
●表示／設定１			
◉ 3 0 ※1	ガイド機能	F機能以外の機能の操作方法を表示	P.12-44
◉ 3 1	メモリ確認	メモリダイヤル登録件数を表示／メモリ使用状況の確認	P.5-6
◉ 3 2	オフラインモード	電波の送受信を停止	P.3-6
◉ 3 3	省電力設定	バッテリーセーブ／パネルセーブを設定	P.12-40
◉ 3 4	照明設定	パネル照明／キー照明／車載時照明／パネル照明の明るさを設定	P.7-16
◉ 3 5	Language	日本語表示／英語表示の切替	P.7-18
◉ 3 6	ウェイクアップ	電源ON時のメッセージ表示の有無／メッセージを設定	P.7-16
◉ 3 7	グループ設定	メモリダイヤルのグループ名やグループ着信音を設定	P.5-12
◉ 3 8	通話品質アラーム	通話中の通話品質アラームを設定	P.12-2
◉ 3 9	サイドキー設定	サイドキーを１秒以上押したときの動作を設定	P.12-4
●表示／設定２			
◉ 4 0	画面表示設定	壁紙／マイキャラクタ／文字表示設定／文字拡大メニュー／マーク表示を設定	P.7-2、P.7-15、P.7-13、P.7-12、P.7-3
◉ 4 1 ※1	マネー積算メモ	マネー積算メモを表示／明細変更	P.12-43
◉ 4 2	車載簡易留守	車載時の自動簡易留守録の設定／解除	P.12-8
◉ 4 3	ユーザー辞書	ユーザー辞書の登録・編集／ダウンロード辞書の設定	P.4-20~P.4-22
◉ 4 4	応答時間	簡易留守録が応答するまでの時間を設定	P.12-7
◉ 4 6	マナー設定変更	マナーモード時の設定内容を変更	P.3-4
◉ 4 7	サブディスプレイ設定	サブディスプレイの表示方法を設定	P.7-6
◉ 4 8	アニメーション設定	アニメの設定／作成	P.7-13、P.9-10
◉ 4 9	簡易電卓	簡易電卓の利用	P.12-42
●時計／アラーム機能			
◉ 5 0	リピートアラーム設定	リピートアラームを設定	P.12-9
◉ 5 1	自動電源ON	指定の時刻に自動的に電源を入れる	P.12-12
◉ 5 2	自動電源OFF	指定の時刻に自動的に電源を切る	P.12-16
◉ 5 3	時計表示設定	待受画面に時計やカレンダーを表示	P.7-4
◉ 5 4	ユースフルダイアリー	ユースフルダイアリーを登録	P.12-25
◉ 5 5	ストップウォッチ	ストップウォッチの利用	P.12-28
◉ 5 6	キッチンタイマー	キッチンタイマーの利用	P.12-29
◉ 5 9 ※1	時刻設定	西暦・日付・時刻を設定	P.1-23
●時間／料金機能			
◉ 6 0	累積通話料金	累積の通話料金の目安を表示	P.2-19
◉ 6 1	通話料金	直前の通話料金の目安を表示	P.2-19
◉ 6 2	累積通話時間	累積の通話時間の目安を表示	P.2-18
◉ 6 3	通話時間	直前の通話時間の目安を表示	P.2-18
◉ 6 4	即時表示	通話後の通話明細表示を設定	P.2-20

15 付録

ボタン操作	機能名称	概要	頁
●付加サービス機能			
◉ 7 0 ※3	呼出時間設定	転送電話と留守番電話サービスの呼出時間を設定	P.13-6
◉ 7 1	転送サービス	転送電話サービスの開始／転送先の登録	P.13-3
◉ 7 2	留守番サービス	留守番電話サービスの開始設定	P.13-4
◉ 7 3	秘書停止	転送電話と留守番電話サービスの停止	P.13-4、P.13-5
◉ 7 4	秘書確認	転送電話と留守番電話サービスの確認	P.13-4、P.13-5
◉ 7 5 ※2 ※3	割込設定	割込通話サービスの設定／解除	P.13-8
◉ 7 6 ※2 ※3	割込確認	割込通話サービスの設定確認	P.13-8
◉ 7 7	留守録再生	V301SHで伝言メッセージを聞く	P.13-6
◉ 7 8 ※1 ※4	三者サービス	三者通話または通話中転送の選択	P.13-10
◉ 7 9	プリセット登録	メモリダイヤルの電話番号に付加する番号を登録	P.12-3
●メール機能			
◉ 8 1 0	メールボックス	メールボックスを表示	別冊
◉ 8 1 1	ロングメール	ロングメールを使って文字メッセージを送信	別冊
◉ 8 1 2	スカイメール	スカイメールを使って文字メッセージを送信	別冊
◉ 8 1 3	グリーティング	日時指定付きの文字メッセージを送信	別冊
◉ 8 1 4	スカイメロディ	スカイメロディセンターから受信するメロディを指定	別冊
◉ 8 1 5	メール設定	メールの各項目を設定	別冊
●ウェブ機能			
◉ 8 2 1	ボーダフォンウェブ	ボーダフォンウェブに接続	別冊
◉ 8 2 2	お気に入り	よく使う情報画面を登録	別冊
◉ 8 2 3	ブックマーク	ブックマークを利用して接続	別冊
◉ 8 2 4	インターネットアクセス	インターネット（ホームページ）への接続	別冊
◉ 8 2 5	未読メッセージ	自動配信サービスで受信した未読情報を表示	別冊
◉ 8 2 6	メッセージフォルダー	V301SHに保存している情報を表示	別冊
◉ 8 2 7	ウェブ設定	ウェブの各項目を設定	別冊
●ステーション機能			
◉ 8 3 1	新着情報	未読の更新情報を表示	別冊
◉ 8 3 2	メインリスト	V301SHに自動記憶されている情報を表示	別冊
◉ 8 3 3	マイリスト	マイリストに登録した情報を表示	別冊
◉ 8 3 4	リスト更新	メインリストを更新	別冊
◉ 8 3 5	お天気アイコン	お天気アイコン表示を設定	別冊
◉ 8 3 6	保存情報	V301SHに保存している情報を表示	別冊
◉ 8 3 7	位置情報	位置情報履歴を表示	別冊
◉ 8 3 8	申込み内容確認	有料情報の申込み内容を確認	別冊
◉ 8 3 9	ステーション設定	ステーションの各項目を設定	別冊
●Vアプリ機能			
◉ 8 4 1	Vアプリライブラリ	Vアプリライブラリを表示	別冊
◉ 8 4 2	Vアプリタイマー起動設定	Vアプリタイマー起動を設定	別冊
◉ 8 4 3	Vアプリ待受設定	Vアプリ待受の設定／解除	別冊
◉ 8 4 4	Vアプリ設定	Vアプリの各項目を設定	別冊
◉ 8 4 5	インフォメーション	Vアプリのライセンスに関する情報を表示	別冊
◉ 8 4 6	ボーダフォンウェブ	ウェブのメインメニューを表示	別冊

15 付録

ボタン操作	機能名称	概要	頁
●その他の項目			
◉（長押し）	誤動作防止	持ち運び時のボタン操作を禁止	P.11-9
◉ ※1	インデックスメニュー	インデックスメニューを表示	P.1-24
◉ 0 ※1	自局電話番号	この電話機の電話番号を表示	P.2-21
◉ 文字	簡易留守設定	簡易留守録を設定／解除	P.12-5
◉ スケジュール/メモ	録音データ再生	簡易留守録の用件／音声メモを再生	P.12-6
◉ ☎（着信中）※2 ※3	着信留守電転送	留守番電話サービスに転送	P.13-5
◉ * #	ON/OFF設定	メール/ウェブ/ステーションのON/OFF設定	別冊
◉ V	Vアプリライブラリ	Vアプリライブラリを表示	別冊
◉ O	オススメメニュー	オススメメニュー一覧を表示	P.1-25

付録

設定リセットで初期化される内容

■初期状態に戻る項目（F機能）

◉（F）を押して利用できる機能です。

ボタン操作	機能の名前	初期設定	ボタン操作	機能の名前	初期設定	ボタン操作	機能の名前	初期設定
◉10	着信設定	※1	◉33	省電力設定	※4	◉48	アニメーション設定	※10
◉11	受話音量調節	音量5	◉34	照明設定	※5	◉51	自動電源ON	OFF
◉13	効果音設定	※2	◉35	Language	日本語	◉52	自動電源OFF	OFF
◉16	スピーカー設定	OFF	◉36	ウェイクアップ	OFF	◉53	時計表示設定	時計大
◉19	音色オクターブ設定	※3	◉38	通話品質アラーム	OFF	◉60	累積通話料金	0円
◉20	ダイヤル操作禁止	OFF	◉39	サイドキー設定	※6	◉61	通話料金	0円
◉21	簡易ロック	OFF	◉40	画面表示設定	※7	◉62	累積通話時間	0時間0分
◉22	シークレットモード	OFF	◉42	車載簡易留守	ON	◉63	通話時間	0分0秒
◉23	メモリ使用禁止	OFF	◉44	応答時間	9秒	◉64	即時表示	OFF
◉24	ダイヤル禁止	OFF	◉46	マナー設定変更	※8	◉¥#	ON/OFF設定	※11
◉32	オフラインモード	OFF	◉47	サブディスプレイ設定	※9			

※1　P.8-2参照
※2　P.8-7参照
※3　P.8-19〜P.8-21参照
※4　バッテリーセーブモード：ON
　　パネルセーブモード：ON/OFF設定：ON（5分）、ランプ表示設定：ランプ表示あり
※5　パネル照明、キー照明共にON/OFF設定：ON（15秒）、車載時設定：OFF、パネル明るさ調整：明るさ4
※6　着信時：簡易留守　、待受時：マーク表示
※7　壁紙設定：ON、マイキャラクタ：すべてOFF、文字表示設定：文字1、文字拡大メニュー：OFF、マーク表示設定：ON
※8　簡易留守　：ON、着信音量：すべてサイレント、バイブレータ：すべてON、ランプ設定：通常動作、マナートークモード：ON、サウンド再生音量：サイレント、Vアプリ再生音量：サイレント、Vアプリバイブレータ：ON
※9　サブディスプレイON／OFF設定：ON、照明設定：ON（15秒）、濃度調整：濃度5、待受表示内容設定（時計：デジタル時計大1、マーク：ON、スケジュール／メモ：OFF）、壁紙設定：OFF、着信表示（相手表示設定：ON、カラーパターン：すべてホワイト、グラフィックパターン：OFF）、表示方向切替：上向き、メール本文表示設定：ON
※10 スクリーンアニメ：OFF、ボーダフォンライブ！アニメ：すべてON
※11 メール、ウェブ、ステーション共にON

■初期状態に戻る項目（F機能以外）

機能	初期設定
マナーモード	解除
簡易留守録	解除
メモリダイヤル検索モード	メモリNo検索
スポットライト	継続点灯時間：1分、点灯カラー：ライチフルーツ（白色系統）
スケジュール表示切替	スタンプ＋詳細表示
バーコード読取表示サイズ設定	文字中／画像等倍

トラブルシューティング

症状	確認すること	処置
電源が入らない	●☎を1秒以上押していますか？ ●電池切れになっていませんか？ ●電池パックがV301SHに装着されていますか？	●☎を1秒以上押してください。 ●電池パックを予備電池に交換するか、充電してください。 ●正しく装着してください。
ボタン操作ができない	●誤動作防止が設定されていませんか？（「⊙!」が表示） ●ダイヤル操作禁止が設定されていませんか？（「🔒」が表示）	●誤動作防止を解除してください。（☞P.11-9） ●ダイヤル操作禁止を解除してください。（☞P.11-3）
ダイヤルしても通話音（プープー…）が出る	●市外局番など0からはじまる相手の方の電話番号をダイヤルしていますか？ ●「圏外」が表示されていませんか？ ●オフラインモードが設定されていませんか？（「✈」が表示）	●市外局番など0からはじまる相手の方の電話番号をダイヤルしてください。 ●電波の届く場所に移動してかけ直してください。 ●オフラインモードを解除してください。（☞P.3-6）
「圏外」が表示され、電話がかけられない	●サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいるのでは？	●電波の届く場所に移動してかけ直してください。
通話がとぎれたり、切れる	●電波の届きにくい場所にいるのでは？ ●電池切れになっていませんか？	●電波の届く場所に移動してかけ直してください。 ●電池パックを予備電池に交換するか、充電してください。
ダイヤルを押しても電話がかけられない	●誤動作防止が設定されていませんか？（「⊙!」が表示） ●ダイヤル操作禁止が設定されていませんか？（「🔒」が表示） ●ダイヤル禁止が設定されていませんか？	●誤動作防止を解除してください。（☞P.11-9） ●ダイヤル操作禁止を解除してください。（☞P.11-3） ●ダイヤル禁止を解除してください。（☞P.11-4）

症状	確認すること	処置
メモリダイヤルを使って電話がかけられない	●かけたいメモリダイヤルをシークレットメモリに登　していませんか？ ●メモリ使用禁止が設定されていませんか？	●シークレットモードにしてください。（☞P.11-8） ●メモリ使用禁止を解除してください。（☞P.11-4）
通話中に「プチッ」と音が入る	●電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。	—
充電ができない	●急速充電器の接続コネクターがV301SHまたは卓上ホルダーに確実に差し込まれていますか？ ●急速充電器のプラグがしっかりとコンセントに差し込まれていますか？ ●電池パックがV301SHに装着されていますか？ ●V301SHが卓上ホルダーに確実に装着されていますか？ ●V301SH、電池パック、卓上ホルダーの充電端子や急速充電器の接続コネクター、V301SHの外部機器端子、卓上ホルダーの接続端子が汚れていませんか？ ●周囲温度が５℃〜 35 ℃以外になると、充電しないことがあります。 ●電池パックの寿命、または電池パックが異常です。	●もう一度、確実に差し込んでください。 ●もう一度、確実に差し込んでください。 ●正しく装着してください。 ●もう一度、確実に装着し直してください。 ●端子部を綿棒などで清掃してください。 ●５℃〜 35 ℃の温度範囲でご使用ください。 ●新しい電池パックと交換してください。
充電時間が短い	●電池パックに容量が残っている場合は、充電時間が短くなります。	—
熱くなる	●充電中に、急速充電器や卓上ホルダーが発熱することがあります。長時間通話すると、V301SHが熱くなることがあります。手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。	—
電池の消耗が早い	●使用環境（気温・充電状況・電波状態）、操作や設定状態によっては、電池パックの消耗が早くなります。	●電池パックの利用可能時間（☞P.1-13）、持ちについて（☞P.1-13）、消耗を軽減する（☞P.1-14）を参照してください。
ディスプレイの表示がちらつく	●蛍光灯の下では、ディスプレイの表示がちらつくことがあります。	—
バックライト消灯時ディスプレイの表示が暗い	●ディスプレイの特性によるもので、故障ではありません。	—

●故障の際の連絡先やアフターサービスについては、P.15-22を参照してください。

こんなときはご利用になれません

■「圏外」表示が出ているとき

サービスエリア外か電波の届かない場所にいるためです。「圏外」表示が消え、受信電波の強さを示すバーが１本以上表示される場所へ移動してください。

■「✈」表示が出ているとき

オフラインモードが設定されています。（☞P.3-6）
設定を解除しないと、電話の発信・着信、ボーダフォンライブ！の利用・受信など、電波のやりとりを行う機能は利用できません。

■「充電して下さい」のメッセージが出て、電池アラーム音が鳴っているとき

電池パックの残量がなくなっています。（☞P.1-14）
電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。

■「○!」表示が出ているとき

誤動作防止が設定されています。（☞P.11-9）
設定を解除しないとボタン操作はできません。ただし、電話がかかってきたときは、一時的に誤動作防止は解除されます。エニーキーアンサー（☞P.2-7）で電話に出ることができます。V301SHを閉じた状態でサイドキーを１秒以上押すと、サブディスプレイに「**サイドキー誤動作防止　○長押しで解除**」と表示されます。

■「🔒」表示が出ているとき

ダイヤル操作禁止が設定されています。（☞P.11-2）
ダイヤル操作禁止を解除しないと電話はかけられません。ただし、電話がかかってきたときは、エニーキーアンサー（☞P.2-7）で電話に出ることができます。

モバイルライト／電池残量表示

モバイルライトや電池残量表示は、次のような状態をお知らせします。

電源が入っているとき

モバイルライト	電池残量表示（▮▮▮）	状態
消灯	点滅	周囲温度が５℃〜35℃以外、電池なし
赤色点滅	点滅	電池パックの寿命、異常
赤色点灯	点滅	充電中
消灯	点灯	充電完了、待受中

電源が切れているとき

モバイルライト	電池残量表示（ ）	状態
消灯	消灯	周囲温度が５℃～35℃以外、電池なし
赤色点滅	消灯	電池パックの寿命、異常
赤色点灯	消灯	充電中
消灯	消灯	充電完了

保証書とアフターサービス

■保証書

V301SH本体をお買い上げいただいた場合は、保証書がついています。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書に記載しております。

■アフターサービスについて

修理をご依頼になる前に、「**トラブルシューティング**」に掲載されている項目をもう一度ご確認ください。該当する症状がないときや、異常を解決できないときは、ご契約いただいたボーダフォンの故障受付（☞P.15-22）にご相談ください。

その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- **保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。**
- **保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。**

その他アフターサービスの詳細は、お買い上げいただいた「**取扱店**」、最寄りの「**ボーダフォンショップ**」または「**お問い合わせ先**」（☞P.15-22）までご連絡ください。

なお、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、生産打ち切り後６年です。

注意

- 本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客さま、または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客さまが登　・設定した内容が消失・変化する場合がありますので、大切なメモリダイヤルなどは控えをとっておかれることをおすすめします。
  なお、故障または修理の際にV301SHに登　したデータ（メモリダイヤル・画像・サウンドなど）や設定した内容が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解・改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

区点コード一覧

	0101	×	0163	∠	0260	b	0366	づ	0437	ク	0515	ロ	0577	В	0703	ю	0780	虻	1626	員	1687
、	0102	÷	0164	⊥	0261	c	0367	て	0438	グ	0516	ヮ	0578	Г	0704	я	0781	飴	1627	因	1688
。	0103	＝	0165	⌒	0262	d	0368	で	0439	ケ	0517	ワ	0579	Д	0705			絢	1628	姻	1689
，	0104	≠	0166	∂	0263	e	0369	と	0440	ゲ	0518	ヰ	0580	Е	0706	─	0801	綾	1629	引	1690
．	0105	＜	0167	∇	0264	f	0370	ど	0441	コ	0519	ヱ	0581	Ё	0707	│	0802	鮎	1630	飲	1691
・	0106	＞	0168	≡	0265	g	0371	な	0442	ゴ	0520	ヲ	0582	Ж	0708	┌	0803	或	1631	淫	1692
：	0107	≦	0169		0266	h	0372	に	0443	サ	0521	ン	0583	З	0709	┐	0804	粟	1632	胤	1693
；	0108	≧	0170	≪	0267	i	0373	ぬ	0444	ザ	0522	ヴ	0584	И	0710	┘	0805	袷	1633	蔭	1694
？	0109	∞	0171	≫	0268	j	0374	ね	0445	シ	0523	ヵ	0585	Й	0711	└	0806	安	1634		
！	0110	∴	0172	√	0269	k	0375	の	0446	ジ	0524	ヶ	0586	К	0712	├	0807	庵	1635	院	1701
゛	0111	♂	0173	∽	0270	l	0376	は	0447	ス	0525			Л	0713	┬	0808	按	1636	陰	1702
゜	0112	♀	0174	∝	0271	m	0377	ば	0448	ズ	0526	Α	0601	М	0714	┤	0809	暗	1637	隠	1703
´	0113	°	0175	∵	0272	n	0378	ぱ	0449	セ	0527	Β	0602	Н	0715	┴	0810	案	1638	韻	1704
｀	0114	′	0176	∫	0273	o	0379	ひ	0450	ゼ	0528	Γ	0603	О	0716	┼	0811	闇	1639	吋	1705
¨	0115	″	0177	∬	0274	p	0380	び	0451	ソ	0529	Δ	0604	П	0717	━	0812	鞍	1640	【う】	
＾	0116	℃	0178	Å	0282	q	0381	ぴ	0452	ゾ	0530	Ε	0605	Р	0718	┃	0813	杏	1641	右	1706
￣	0117	￥	0179	‰	0283	r	0382	ふ	0453	タ	0531	Ζ	0606	С	0719	┏	0814	【い】		宇	1707
＿	0118	＄	0180	♯	0284	s	0383	ぶ	0454	ダ	0532	Η	0607	Т	0720	┓	0815	以	1642	烏	1708
ヽ	0119	￠	0181	♭	0285	t	0384	ぷ	0455	チ	0533	Θ	0608	У	0721	┛	0816	伊	1643	羽	1709
ヾ	0120	￡	0182	♪	0286	u	0385	へ	0456	ヂ	0534	Ι	0609	Ф	0722	┗	0817	位	1644	迂	1710
ゝ	0121	％	0183	†	0287	v	0386	べ	0457	ッ	0535	Κ	0610	Х	0723	┣	0818	依	1645	雨	1711
ゞ	0122	＃	0184	‡	0288	w	0387	ぺ	0458	ツ	0536	Λ	0611	Ц	0724	┳	0819	偉	1646	卯	1712
〃	0123	＆	0185	¶	0289	x	0388	ほ	0459	ヅ	0537	Μ	0612	Ч	0725	┫	0820	囲	1647	鵜	1713
仝	0124	＊	0186	◯	0294	y	0389	ぼ	0460	テ	0538	Ν	0613	Ш	0726	┻	0821	夷	1648	窺	1714
々	0125	＠	0187			z	0390	ぽ	0461	デ	0539	Ξ	0614	Щ	0727	╋	0822	委	1649	丑	1715
〆	0126	§	0188	0	0316			ま	0462	ト	0540	Ο	0615	Ъ	0728	┠	0823	威	1650	碓	1716
〇	0127	☆	0189	1	0317	ぁ	0401	み	0463	ド	0541	Π	0616	Ы	0729	┯	0824	尉	1651	臼	1717
ー	0128	★	0190	2	0318	あ	0402	む	0464	ナ	0542	Ρ	0617	Ь	0730	┨	0825	惟	1652	渦	1718
―	0129	○	0191	3	0319	ぃ	0403	め	0465	ニ	0543	Σ	0618	Э	0731	┷	0826	意	1653	嘘	1719
‐	0130	●	0192	4	0320	い	0404	も	0466	ヌ	0544	Τ	0619	Ю	0732	┿	0827	慰	1654	唄	1720
／	0131	◎	0193	5	0321	ぅ	0405	ゃ	0467	ネ	0545	Υ	0620	Я	0733	┝	0828	易	1655	欝	1721
＼	0132	◇	0194	6	0322	う	0406	や	0468	ノ	0546	Φ	0621	а	0749	┰	0829	椅	1656	蔚	1722
～	0133			7	0323	ぇ	0407	ゅ	0469	ハ	0547	Χ	0622	б	0750	┥	0830	為	1657	鰻	1723
∥	0134	◆	0201	8	0324	え	0408	ゆ	0470	バ	0548	Ψ	0623	в	0751	┸	0831	畏	1658	姥	1724
｜	0135	□	0202	9	0325	ぉ	0409	ょ	0471	パ	0549	Ω	0624	г	0752	╂	0832	異	1659	厩	1725
…	0136	■	0203	A	0333	お	0410	よ	0472	ヒ	0550	α	0633	д	0753			移	1660	浦	1726
‥	0137	△	0204	B	0334	か	0411	ら	0473	ビ	0551	β	0634	е	0754	【あ】		維	1661	瓜	1727
‘	0138	▲	0205	C	0335	が	0412	り	0474	ピ	0552	γ	0635	ё	0755	亜	1601	緯	1662	閏	1728
’	0139	▽	0206	D	0336	き	0413	る	0475	フ	0553	δ	0636	ж	0756	唖	1602	胃	1663	噂	1729
“	0140	▼	0207	E	0337	ぎ	0414	れ	0476	ブ	0554	ε	0637	з	0757	娃	1603	萎	1664	云	1730
”	0141	※	0208	F	0338	く	0415	ろ	0477	プ	0555	ζ	0638	и	0758	阿	1604	衣	1665	運	1731
（	0142	〒	0209	G	0339	ぐ	0416	ゎ	0478	ヘ	0556	η	0639	й	0759	哀	1605	謂	1666	雲	1732
）	0143	→	0210	H	0340	け	0417	わ	0479	ベ	0557	θ	0640	к	0760	愛	1606	違	1667	【え】	
〔	0144	←	0211	I	0341	げ	0418	ゐ	0480	ペ	0558	ι	0641	л	0761	挨	1607	遺	1668	荏	1733
〕	0145	↑	0212	J	0342	こ	0419	ゑ	0481	ホ	0559	κ	0642	м	0762	姶	1608	医	1669	餌	1734
［	0146	↓	0213	K	0343	ご	0420	を	0482	ボ	0560	λ	0643	н	0763	逢	1609	井	1670	叡	1735
］	0147	〓	0214	L	0344	さ	0421	ん	0483	ポ	0561	μ	0644	о	0764	葵	1610	亥	1671	営	1736
｛	0148	∈	0226	M	0345	ざ	0422			マ	0562	ν	0645	п	0765	茜	1611	域	1672	嬰	1737
｝	0149	∋	0227	N	0346	し	0423	ァ	0501	ミ	0563	ξ	0646	р	0766	穐	1612	育	1673	影	1738
〈	0150	⊆	0228	O	0347	じ	0424	ア	0502	ム	0564	ο	0647	с	0767	悪	1613	郁	1674	映	1739
〉	0151	⊇	0229	P	0348	す	0425	ィ	0503	メ	0565	π	0648	т	0768	握	1614	磯	1675	曳	1740
《	0152	⊂	0230	Q	0349	ず	0426	イ	0504	モ	0566	ρ	0649	у	0769	渥	1615	一	1676	栄	1741
》	0153	⊃	0231	R	0350	せ	0427	ゥ	0505	ャ	0567	σ	0650	ф	0770	旭	1616	壱	1677	永	1742
「	0154	∪	0232	S	0351	ぜ	0428	ウ	0506	ヤ	0568	τ	0651	х	0771	葦	1617	溢	1678	泳	1743
」	0155	∩	0233	T	0352	そ	0429	ェ	0507	ュ	0569	υ	0652	ц	0772	芦	1618	逸	1679	洩	1744
『	0156	∧	0242	U	0353	ぞ	0430	エ	0508	ユ	0570	φ	0653	ч	0773	鯵	1619	稲	1680	瑛	1745
』	0157	∨	0243	V	0354	た	0431	ォ	0509	ョ	0571	χ	0654	ш	0774	梓	1620	茨	1681	盈	1746
【	0158	￢	0244	W	0355	だ	0432	オ	0510	ヨ	0572	ψ	0655	щ	0775	圧	1621	芋	1682	穎	1747
】	0159	⇒	0245	X	0356	ち	0433	カ	0511	ラ	0573	ω	0656	ъ	0776	斡	1622	鰯	1683	頴	1748
＋	0160	⇔	0246	Y	0357	ぢ	0434	ガ	0512	リ	0574			ы	0777	扱	1623	允	1684	英	1749
－	0161	∀	0247	Z	0358	っ	0435	キ	0513	ル	0575	А	0701	ь	0778	宛	1624	印	1685	衛	1750
±	0162	∃	0248	a	0365	つ	0436	ギ	0514	レ	0576	Б	0702	э	0779	姐	1625	咽	1686	詠	1751

銑 1752
液 1753
疫 1754
益 1755
駅 1756
悦 1757
謁 1758
越 1759
閲 1760
榎 1761
厭 1762
円 1763
園 1764
堰 1765
奄 1766
宴 1767
延 1768
怨 1769
掩 1770
援 1771
沿 1772
演 1773
炎 1774
焔 1775
煙 1776
燕 1777
猿 1778
縁 1779
艶 1780
苑 1781
薗 1782
遠 1783
鉛 1784
鴛 1785
塩 1786
【お】
於 1787
汚 1788
甥 1789
凹 1790
央 1791
奥 1792
往 1793
応 1794

押 1801
旺 1802
横 1803
欧 1804
殴 1805
王 1806
翁 1807
襖 1808
鴬 1809
鴎 1810
黄 1811
岡 1812
沖 1813
荻 1814
億 1815
屋 1816
憶 1817
臆 1818
桶 1819
牡 1820
乙 1821
俺 1822
卸 1823
恩 1824
温 1825
穏 1826
音 1827
【か】
下 1828
化 1829
仮 1830
何 1831
伽 1832
価 1833
佳 1834
加 1835
可 1836
嘉 1837
夏 1838
嫁 1839
家 1840
寡 1841
科 1842
暇 1843
果 1844
架 1845
歌 1846
河 1847
火 1848
珂 1849
禍 1850
禾 1851
稼 1852
箇 1853
花 1854
苛 1855
茄 1856
荷 1857
華 1858
菓 1859
蝦 1860
課 1861
嘩 1862
貨 1863
迦 1864
過 1865
霞 1866
蚊 1867
俄 1868
峨 1869
我 1870
牙 1871
画 1872
臥 1873
芽 1874
蛾 1875
賀 1876
雅 1877
餓 1878
駕 1879
介 1880
会 1881
解 1882
回 1883
塊 1884
壊 1885
廻 1886
快 1887
怪 1888
悔 1889
恢 1890
懐 1891
戒 1892
拐 1893
改 1894

魁 1901
晦 1902
械 1903
海 1904
灰 1905
界 1906
皆 1907
絵 1908
芥 1909
蟹 1910
開 1911
階 1912
貝 1913
凱 1914
劾 1915
外 1916
咳 1917
害 1918
崖 1919
慨 1920
概 1921
涯 1922
碍 1923
蓋 1924
街 1925
該 1926
鎧 1927
骸 1928
浬 1929
馨 1930
蛙 1931
垣 1932
柿 1933
蛎 1934
鈎 1935
劃 1936
嚇 1937
各 1938
廓 1939
拡 1940
撹 1941
格 1942
核 1943
殻 1944
獲 1945
確 1946
穫 1947
覚 1948
角 1949
赫 1950
較 1951
郭 1952
閣 1953
隔 1954
革 1955
学 1956
岳 1957
楽 1958
額 1959
顎 1960
掛 1961
笠 1962
樫 1963
橿 1964
梶 1965
鰍 1966
潟 1967
割 1968
喝 1969
恰 1970
括 1971
活 1972
渇 1973
滑 1974
葛 1975
褐 1976
轄 1977
且 1978
鰹 1979
叶 1980
椛 1981
樺 1982
鞄 1983
株 1984
兜 1985
竃 1986
蒲 1987
釜 1988
鎌 1989
噛 1990
鴨 1991
栢 1992
茅 1993
萱 1994

粥 2001
刈 2002
苅 2003
瓦 2004
乾 2005
侃 2006
冠 2007
寒 2008
刊 2009
勘 2010
勧 2011
巻 2012
喚 2013
堪 2014
姦 2015
完 2016
官 2017
寛 2018
干 2019
幹 2020
患 2021
感 2022
慣 2023
憾 2024
換 2025
敢 2026
柑 2027
桓 2028
棺 2029
款 2030
歓 2031
汗 2032
漢 2033
澗 2034
潅 2035
環 2036
甘 2037
監 2038
看 2039
竿 2040
管 2041
簡 2042
緩 2043
缶 2044
翰 2045
肝 2046
艦 2047
莞 2048
観 2049
諌 2050
貫 2051
還 2052
鑑 2053
間 2054
閑 2055
関 2056
陥 2057
韓 2058
館 2059
舘 2060
丸 2061
含 2062
岸 2063
巌 2064
玩 2065
癌 2066
眼 2067
岩 2068
翫 2069
贋 2070
雁 2071
頑 2072
顔 2073
願 2074
【き】
企 2075
伎 2076
危 2077
喜 2078
器 2079
基 2080
奇 2081
嬉 2082
寄 2083
岐 2084
希 2085
幾 2086
忌 2087
揮 2088
机 2089
旗 2090
既 2091
期 2092
棋 2093
棄 2094

機 2101
帰 2102
毅 2103
気 2104
汽 2105
畿 2106
祈 2107
季 2108
稀 2109
紀 2110
徽 2111
規 2112
記 2113
貴 2114
起 2115
軌 2116
輝 2117
飢 2118
騎 2119
鬼 2120
亀 2121
偽 2122
儀 2123
妓 2124
宜 2125
戯 2126
技 2127
擬 2128
欺 2129
犠 2130
疑 2131
祇 2132
義 2133
蟻 2134
誼 2135
議 2136
掬 2137
菊 2138
鞠 2139
吉 2140
吃 2141
喫 2142
桔 2143
橘 2144
詰 2145
砧 2146
杵 2147
黍 2148
却 2149
客 2150
脚 2151
虐 2152
逆 2153
丘 2154
久 2155
仇 2156
休 2157
及 2158
吸 2159
宮 2160
弓 2161
急 2162
救 2163
朽 2164
求 2165
汲 2166
泣 2167
灸 2168
球 2169
究 2170
窮 2171
笈 2172
級 2173
糾 2174
給 2175
旧 2176
牛 2177
去 2178
居 2179
巨 2180
拒 2181
拠 2182
挙 2183
渠 2184
虚 2185
許 2186
距 2187
鋸 2188
漁 2189
禦 2190
魚 2191
亨 2192
享 2193
京 2194

供 2201
侠 2202
僑 2203
兇 2204
競 2205
共 2206
凶 2207
協 2208
匡 2209
卿 2210
叫 2211
喬 2212
境 2213
峡 2214
強 2215
彊 2216
怯 2217
恐 2218
恭 2219
挟 2220
教 2221
橋 2222
況 2223
狂 2224
狭 2225
矯 2226
胸 2227
脅 2228
興 2229
蕎 2230
郷 2231
鏡 2232
響 2233
饗 2234
驚 2235
仰 2236
凝 2237
尭 2238
暁 2239
業 2240
局 2241
曲 2242
極 2243
玉 2244
桐 2245
粁 2246
僅 2247
勤 2248
均 2249
巾 2250
錦 2251
斤 2252
欣 2253
欽 2254
琴 2255
禁 2256
禽 2257
筋 2258
緊 2259
芹 2260
菌 2261
衿 2262
襟 2263
謹 2264
近 2265
金 2266
吟 2267
銀 2268
【く】
九 2269
倶 2270
句 2271
区 2272
狗 2273
玖 2274
矩 2275
苦 2276
躯 2277
駆 2278
駈 2279
駒 2280
具 2281
愚 2282
虞 2283
喰 2284
空 2285
偶 2286
寓 2287
遇 2288
隅 2289
串 2290
櫛 2291
釧 2292
屑 2293
屈 2294

掘 2301
窟 2302
沓 2303
靴 2304
轡 2305
窪 2306
熊 2307
隈 2308
粂 2309
栗 2310
繰 2311
桑 2312
鍬 2313
勲 2314
君 2315
薫 2316
訓 2317
群 2318
軍 2319
郡 2320
【け】
卦 2321
袈 2322
祁 2323
係 2324
傾 2325
刑 2326
兄 2327
啓 2328
圭 2329
珪 2330
型 2331
契 2332
形 2333
径 2334
恵 2335
慶 2336
慧 2337
憩 2338
掲 2339
携 2340
敬 2341
景 2342
桂 2343
渓 2344
畦 2345
稽 2346
系 2347
経 2348
継 2349
繋 2350
罫 2351
茎 2352
荊 2353
蛍 2354
計 2355
詣 2356
警 2357
軽 2358
頚 2359
鶏 2360
芸 2361
迎 2362
鯨 2363
劇 2364
戟 2365
撃 2366
激 2367
隙 2368
桁 2369
傑 2370
欠 2371
決 2372
潔 2373
穴 2374
結 2375
血 2376
訣 2377
月 2378
件 2379
倹 2380
倦 2381
健 2382
兼 2383
券 2384
剣 2385
喧 2386
圏 2387
堅 2388
嫌 2389
建 2390
憲 2391
懸 2392
拳 2393
捲 2394

検 2401
権 2402
牽 2403
犬 2404
献 2405
研 2406
硯 2407
絹 2408
県 2409
肩 2410
見 2411
謙 2412
賢 2413
軒 2414
遣 2415
鍵 2416
険 2417
顕 2418
験 2419
鹸 2420
元 2421
原 2422
厳 2423
幻 2424
弦 2425
減 2426
源 2427
玄 2428
現 2429
絃 2430
舷 2431
言 2432
諺 2433
限 2434
【こ】
乎 2435
個 2436
古 2437
呼 2438
固 2439
姑 2440
孤 2441
己 2442
庫 2443
弧 2444
戸 2445
故 2446
枯 2447
湖 2448
狐 2449
糊 2450
袴 2451
股 2452
胡 2453
菰 2454
虎 2455
誇 2456
跨 2457
鈷 2458
雇 2459
顧 2460
鼓 2461
五 2462

15 付録

互 2463
伍 2464
午 2465
呉 2466
吾 2467
娯 2468
後 2469
御 2470
悟 2471
梧 2472
檎 2473
瑚 2474
碁 2475
語 2476
誤 2477
護 2478
醐 2479
乞 2480
鯉 2481
交 2482
佼 2483
侯 2484
候 2485
倖 2486
光 2487
公 2488
功 2489
効 2490
勾 2491
厚 2492
口 2493
向 2494

后 2501
喉 2502
坑 2503
垢 2504
好 2505
孔 2506
孝 2507
宏 2508
工 2509
巧 2510
巷 2511
幸 2512
広 2513
庚 2514
康 2515
弘 2516
恒 2517
慌 2518
抗 2519
拘 2520
控 2521
攻 2522
昂 2523
晃 2524
更 2525
杭 2526
校 2527
梗 2528
構 2529
江 2530
洪 2531
浩 2532
港 2533
溝 2534
甲 2535
皇 2536
硬 2537
稿 2538
糠 2539
紅 2540
紘 2541
絞 2542
綱 2543
耕 2544
考 2545
肯 2546
肱 2547
腔 2548
膏 2549
航 2550
荒 2551
行 2552
衡 2553
講 2554
貢 2555
購 2556
郊 2557
酵 2558
鉱 2559
砿 2560
鋼 2561
閤 2562
降 2563
項 2564
香 2565
高 2566
鴻 2567
剛 2568
劫 2569
号 2570
合 2571
壕 2572
拷 2573
濠 2574
豪 2575
轟 2576
麹 2577
克 2578
刻 2579
告 2580
国 2581
穀 2582
酷 2583
鵠 2584
黒 2585
獄 2586
漉 2587
腰 2588
甑 2589
忽 2590
惚 2591
骨 2592
狛 2593
込 2594

此 2601
頃 2602
今 2603
困 2604
坤 2605
墾 2606
婚 2607
恨 2608
懇 2609
昏 2610
昆 2611
根 2612
梱 2613
混 2614
痕 2615
紺 2616
艮 2617
魂 2618
【さ】
些 2619
佐 2620
叉 2621
唆 2622
嵯 2623
左 2624
差 2625
査 2626
沙 2627
瑳 2628
砂 2629
詐 2630
鎖 2631
裟 2632
坐 2633
座 2634
挫 2635
債 2636
催 2637
再 2638
最 2639
哉 2640
塞 2641
妻 2642
宰 2643
彩 2644
才 2645
採 2646
栽 2647
歳 2648
済 2649
災 2650
采 2651
犀 2652
砕 2653
砦 2654
祭 2655
斎 2656
細 2657
菜 2658
裁 2659
載 2660
際 2661
剤 2662
在 2663
材 2664
罪 2665
財 2666
冴 2667
坂 2668
阪 2669
堺 2670
榊 2671
肴 2672
咲 2673
崎 2674
埼 2675
碕 2676
鷺 2677
作 2678
削 2679
咋 2680
搾 2681
昨 2682
朔 2683
柵 2684
窄 2685
策 2686
索 2687
錯 2688
桜 2689
鮭 2690
笹 2691
匙 2692
冊 2693
刷 2694

察 2701
拶 2702
撮 2703
擦 2704
札 2705
殺 2706
薩 2707
雑 2708
皐 2709
鯖 2710
捌 2711
錆 2712
鮫 2713
皿 2714
晒 2715
三 2716
傘 2717
参 2718
山 2719
惨 2720
撒 2721
散 2722
桟 2723
燦 2724
珊 2725
産 2726
算 2727
纂 2728
蚕 2729
讃 2730
賛 2731
酸 2732
餐 2733
斬 2734
暫 2735
残 2736
【し】
仕 2737
仔 2738
伺 2739
使 2740
刺 2741
司 2742
史 2743
嗣 2744
四 2745
士 2746
始 2747
姉 2748
姿 2749
子 2750
屍 2751
市 2752
師 2753
志 2754
思 2755
指 2756
支 2757
孜 2758
斯 2759
施 2760
旨 2761
枝 2762
止 2763
死 2764
氏 2765
獅 2766
祉 2767
私 2768
糸 2769
紙 2770
紫 2771
肢 2772
脂 2773
至 2774
視 2775
詞 2776
詩 2777
試 2778
誌 2779
諮 2780
資 2781
賜 2782
雌 2783
飼 2784
歯 2785
事 2786
似 2787
侍 2788
児 2789
字 2790
寺 2791
慈 2792
持 2793
時 2794

次 2801
滋 2802
治 2803
爾 2804
璽 2805
痔 2806
磁 2807
示 2808
而 2809
耳 2810
自 2811
蒔 2812
辞 2813
汐 2814
鹿 2815
式 2816
識 2817
鴫 2818
竺 2819
軸 2820
宍 2821
雫 2822
七 2823
叱 2824
執 2825
失 2826
嫉 2827
室 2828
悉 2829
湿 2830
漆 2831
疾 2832
質 2833
実 2834
蔀 2835
篠 2836
偲 2837
柴 2838
芝 2839
屡 2840
蕊 2841
縞 2842
舎 2843
写 2844
射 2845
捨 2846
赦 2847
斜 2848
煮 2849
社 2850
紗 2851
者 2852
謝 2853
車 2854
遮 2855
蛇 2856
邪 2857
借 2858
勺 2859
尺 2860
杓 2861
灼 2862
爵 2863
酌 2864
釈 2865
錫 2866
若 2867
寂 2868
弱 2869
惹 2870
主 2871
取 2872
守 2873
手 2874
朱 2875
殊 2876
狩 2877
珠 2878
種 2879
腫 2880
趣 2881
酒 2882
首 2883
儒 2884
受 2885
呪 2886
寿 2887
授 2888
樹 2889
綬 2890
需 2891
囚 2892
収 2893
周 2894

宗 2901
就 2902
州 2903
修 2904
愁 2905
拾 2906
洲 2907
秀 2908
秋 2909
終 2910
繍 2911
習 2912
臭 2913
舟 2914
蒐 2915
衆 2916
襲 2917
讐 2918
蹴 2919
輯 2920
週 2921
酋 2922
酬 2923
集 2924
醜 2925
什 2926
住 2927
充 2928
十 2929
従 2930
戎 2931
柔 2932
汁 2933
渋 2934
獣 2935
縦 2936
重 2937
銃 2938
叔 2939
夙 2940
宿 2941
淑 2942
祝 2943
縮 2944
粛 2945
塾 2946
熟 2947
出 2948
術 2949
述 2950
俊 2951
峻 2952
春 2953
瞬 2954
竣 2955
舜 2956
駿 2957
准 2958
循 2959
旬 2960
楯 2961
殉 2962
淳 2963
準 2964
潤 2965
盾 2966
純 2967
巡 2968
遵 2969
醇 2970
順 2971
処 2972
初 2973
所 2974
暑 2975
曙 2976
渚 2977
庶 2978
緒 2979
署 2980
書 2981
薯 2982
藷 2983
諸 2984
助 2985
叙 2986
女 2987
序 2988
徐 2989
恕 2990
鋤 2991
除 2992
傷 2993
償 2994

勝 3001
匠 3002
升 3003
召 3004
哨 3005
商 3006
唱 3007
嘗 3008
奨 3009
妾 3010
娼 3011
宵 3012
将 3013
小 3014
少 3015
尚 3016
庄 3017
床 3018
廠 3019
彰 3020
承 3021
抄 3022
招 3023
掌 3024
捷 3025
昇 3026
昌 3027
昭 3028
晶 3029
松 3030
梢 3031
樟 3032
樵 3033
沼 3034
消 3035
渉 3036
湘 3037
焼 3038
焦 3039
照 3040
症 3041
省 3042
硝 3043
礁 3044
祥 3045
称 3046
章 3047
笑 3048
粧 3049
紹 3050
肖 3051
菖 3052
蒋 3053
蕉 3054
衝 3055
裳 3056
訟 3057
証 3058
詔 3059
詳 3060
象 3061
賞 3062
醤 3063
鉦 3064
鍾 3065
鐘 3066
障 3067
鞘 3068
上 3069
丈 3070
丞 3071
乗 3072
冗 3073
剰 3074
城 3075
場 3076
壌 3077
嬢 3078
常 3079
情 3080
擾 3081
条 3082
杖 3083
浄 3084
状 3085
畳 3086
穣 3087
蒸 3088
譲 3089
醸 3090
錠 3091
嘱 3092
埴 3093
飾 3094

拭 3101
植 3102
殖 3103
燭 3104
織 3105
職 3106
色 3107
触 3108
食 3109
蝕 3110
辱 3111
尻 3112
伸 3113
信 3114
侵 3115
唇 3116
娠 3117
寝 3118
審 3119
心 3120
慎 3121
振 3122
新 3123
晋 3124
森 3125
榛 3126
浸 3127
深 3128
申 3129
疹 3130
真 3131
神 3132
秦 3133
紳 3134
臣 3135
芯 3136
薪 3137
親 3138
診 3139
身 3140
辛 3141
進 3142
針 3143
震 3144
人 3145
仁 3146
刃 3147
塵 3148
壬 3149
尋 3150
甚 3151
尽 3152
腎 3153
訊 3154
迅 3155
陣 3156
靭 3157
【す】
笥 3158
諏 3159
須 3160
酢 3161
図 3162
厨 3163
逗 3164
吹 3165
垂 3166
帥 3167
推 3168
水 3169
炊 3170
睡 3171
粋 3172
翠 3173
衰 3174
遂 3175
酔 3176

15 付録

錐 3177 錘 3178 随 3179 瑞 3180 髄 3181 崇 3182 嵩 3183 数 3184 枢 3185 趨 3186 雛 3187 据 3188 杉 3189 椙 3190 菅 3191 頗 3192 雀 3193 裾 3194

澄 3201 摺 3202 寸 3203 【せ】 世 3204 瀬 3205 畝 3206 是 3207 凄 3208 制 3209 勢 3210 姓 3211 征 3212 性 3213 成 3214 政 3215 整 3216 星 3217 晴 3218 棲 3219 栖 3220 正 3221 清 3222 牲 3223 生 3224 盛 3225 精 3226 聖 3227 声 3228 製 3229 西 3230 誠 3231 誓 3232 請 3233 逝 3234 醒 3235 青 3236 静 3237 斉 3238 税 3239 脆 3240 隻 3241 席 3242

惜 3243 戚 3244 斥 3245 昔 3246 析 3247 石 3248 積 3249 籍 3250 績 3251 脊 3252 責 3253 赤 3254 跡 3255 蹟 3256 碩 3257 切 3258 拙 3259 接 3260 摂 3261 折 3262 設 3263 窃 3264 節 3265 説 3266 雪 3267 絶 3268 舌 3269 蝉 3270 仙 3271 先 3272 千 3273 占 3274 宣 3275 専 3276 尖 3277 川 3278 戦 3279 扇 3280 撰 3281 栓 3282 栴 3283 泉 3284 浅 3285 洗 3286 染 3287 潜 3288 煎 3289 煽 3290 旋 3291 穿 3292 箭 3293 線 3294

繊 3301 羨 3302 腺 3303 舛 3304 船 3305 薦 3306 詮 3307 賎 3308 践 3309

選 3310 遷 3311 銭 3312 銑 3313 閃 3314 鮮 3315 前 3316 善 3317 漸 3318 然 3319 全 3320 禅 3321 繕 3322 膳 3323 糎 3324 【そ】 噌 3325 塑 3326 岨 3327 措 3328 曾 3329 曽 3330 楚 3331 狙 3332 疏 3333 疎 3334 礎 3335 祖 3336 租 3337 粗 3338 素 3339 組 3340 蘇 3341 訴 3342 阻 3343 遡 3344 鼠 3345 僧 3346 創 3347 双 3348 叢 3349 倉 3350 喪 3351 壮 3352 奏 3353 爽 3354 宋 3355 層 3356 匝 3357 惣 3358 想 3359 捜 3360 掃 3361 挿 3362 掻 3363 操 3364 早 3365 曹 3366 巣 3367 槍 3368 槽 3369 漕 3370

燥 3371 争 3372 痩 3373 相 3374 窓 3375 糟 3376 総 3377 綜 3378 聡 3379 草 3380 荘 3381 葬 3382 蒼 3383 藻 3384 装 3385 走 3386 送 3387 遭 3388 鎗 3389 霜 3390 騒 3391 像 3392 増 3393 憎 3394

臓 3401 蔵 3402 贈 3403 造 3404 促 3405 側 3406 則 3407 即 3408 息 3409 捉 3410 束 3411 測 3412 足 3413 速 3414 俗 3415 属 3416 賊 3417 族 3418 続 3419 卒 3420 袖 3421 其 3422 揃 3423 存 3424 孫 3425 尊 3426 損 3427 村 3428 遜 3429 【た】 他 3430 多 3431 太 3432 汰 3433 詑 3434 唾 3435 堕 3436

妥 3437 惰 3438 打 3439 柁 3440 舵 3441 楕 3442 陀 3443 駄 3444 騨 3445 体 3446 堆 3447 対 3448 耐 3449 岱 3450 帯 3451 待 3452 怠 3453 態 3454 戴 3455 替 3456 泰 3457 滞 3458 胎 3459 腿 3460 苔 3461 袋 3462 貸 3463 退 3464 逮 3465 隊 3466 黛 3467 鯛 3468 代 3469 台 3470 大 3471 第 3472 醍 3473 題 3474 鷹 3475 滝 3476 瀧 3477 卓 3478 啄 3479 宅 3480 托 3481 択 3482 拓 3483 沢 3484 濯 3485 琢 3486 託 3487 鐸 3488 濁 3489 諾 3490 茸 3491 凧 3492 蛸 3493 只 3494

叩 3501 但 3502 達 3503

辰 3504 奪 3505 脱 3506 巽 3507 竪 3508 辿 3509 棚 3510 谷 3511 狸 3512 鱈 3513 樽 3514 誰 3515 丹 3516 単 3517 嘆 3518 坦 3519 担 3520 探 3521 旦 3522 歎 3523 淡 3524 湛 3525 炭 3526 短 3527 端 3528 箪 3529 綻 3530 耽 3531 胆 3532 蛋 3533 誕 3534 鍛 3535 団 3536 壇 3537 弾 3538 断 3539 暖 3540 檀 3541 段 3542 男 3543 談 3544 【ち】 値 3545 知 3546 地 3547 弛 3548 恥 3549 智 3550 池 3551 痴 3552 稚 3553 置 3554 致 3555 蜘 3556 遅 3557 馳 3558 築 3559 畜 3560 竹 3561 筑 3562 蓄 3563 逐 3564

秩 3565 窒 3566 茶 3567 嫡 3568 着 3569 中 3570 仲 3571 宙 3572 忠 3573 抽 3574 昼 3575 柱 3576 注 3577 虫 3578 衷 3579 註 3580 酎 3581 鋳 3582 駐 3583 樗 3584 瀦 3585 猪 3586 苧 3587 著 3588 貯 3589 丁 3590 兆 3591 凋 3592 喋 3593 寵 3594

帖 3601 帳 3602 庁 3603 弔 3604 張 3605 彫 3606 徴 3607 懲 3608 挑 3609 暢 3610 朝 3611 潮 3612 牒 3613 町 3614 眺 3615 聴 3616 脹 3617 腸 3618 蝶 3619 調 3620 諜 3621 超 3622 跳 3623 銚 3624 長 3625 頂 3626 鳥 3627 勅 3628 捗 3629 直 3630 朕 3631

沈 3632 珍 3633 賃 3634 鎮 3635 陳 3636 【つ】 津 3637 墜 3638 椎 3639 槌 3640 追 3641 鎚 3642 痛 3643 通 3644 塚 3645 栂 3646 掴 3647 槻 3648 佃 3649 漬 3650 柘 3651 辻 3652 蔦 3653 綴 3654 鍔 3655 椿 3656 潰 3657 坪 3658 壷 3659 嬬 3660 紬 3661 爪 3662 吊 3663 釣 3664 鶴 3665 【て】 亭 3666 低 3667 停 3668 偵 3669 剃 3670 貞 3671 呈 3672 堤 3673 定 3674 帝 3675 底 3676 庭 3677 廷 3678 弟 3679 悌 3680 抵 3681 挺 3682 提 3683 梯 3684 汀 3685 碇 3686 禎 3687 程 3688 締 3689 艇 3690 訂 3691

諦 3692 蹄 3693 逓 3694

邸 3701 鄭 3702 釘 3703 鼎 3704 泥 3705 摘 3706 擢 3707 敵 3708 滴 3709 的 3710 笛 3711 適 3712 鏑 3713 溺 3714 哲 3715 徹 3716 撤 3717 轍 3718 迭 3719 鉄 3720 典 3721 填 3722 天 3723 展 3724 店 3725 添 3726 纏 3727 甜 3728 貼 3729 転 3730 顛 3731 点 3732 伝 3733 殿 3734 澱 3735 田 3736 電 3737 【と】 兎 3738 吐 3739 堵 3740 塗 3741 妬 3742 屠 3743 徒 3744 斗 3745 杜 3746 渡 3747 登 3748 菟 3749 賭 3750 途 3751 都 3752 鍍 3753 砥 3754 砺 3755 努 3756 度 3757

土 3758 奴 3759 怒 3760 倒 3761 党 3762 冬 3763 凍 3764 刀 3765 唐 3766 塔 3767 塘 3768 套 3769 宕 3770 島 3771 嶋 3772 悼 3773 投 3774 搭 3775 東 3776 桃 3777 梼 3778 棟 3779 盗 3780 淘 3781 湯 3782 涛 3783 灯 3784 燈 3785 当 3786 痘 3787 祷 3788 等 3789 答 3790 筒 3791 糖 3792 統 3793 到 3794

董 3801 蕩 3802 藤 3803 討 3804 謄 3805 豆 3806 踏 3807 逃 3808 透 3809 鐙 3810 陶 3811 頭 3812 騰 3813 闘 3814 働 3815 動 3816 同 3817 堂 3818 導 3819 憧 3820 撞 3821 洞 3822 瞳 3823 童 3824

胴 3825 萄 3826 道 3827 銅 3828 峠 3829 鴇 3830 匿 3831 得 3832 徳 3833 涜 3834 特 3835 督 3836 禿 3837 篤 3838 毒 3839 独 3840 読 3841 栃 3842 橡 3843 凸 3844 突 3845 椴 3846 届 3847 鳶 3848 苫 3849 寅 3850 酉 3851 瀞 3852 噸 3853 屯 3854 惇 3855 敦 3856 沌 3857 豚 3858 遁 3859 頓 3860 呑 3861 曇 3862 鈍 3863 【な】 奈 3864 那 3865 内 3866 乍 3867 凪 3868 薙 3869 謎 3870 灘 3871 捺 3872 鍋 3873 楢 3874 馴 3875 縄 3876 畷 3877 南 3878 楠 3879 軟 3880 難 3881 汝 3882 【に】 二 3883 尼 3884

15 付録

弐 3885 迩 3886 匂 3887 賑 3888 肉 3889 虹 3890 廿 3891 日 3892 乳 3893 入 3894

如 3901 尿 3902 韮 3903 任 3904 妊 3905 忍 3906 認 3907 【ぬ】 濡 3908 【ね】 禰 3909 祢 3910 寧 3911 葱 3912 猫 3913 熱 3914 年 3915 念 3916 捻 3917 撚 3918 燃 3919 粘 3920 【の】 乃 3921 廼 3922 之 3923 埜 3924 嚢 3925 悩 3926 濃 3927 納 3928 能 3929 脳 3930 膿 3931 農 3932 覗 3933 蚤 3934 【は】 巴 3935 把 3936 播 3937 覇 3938 杷 3939 波 3940 派 3941 琶 3942 破 3943 婆 3944 罵 3945 芭 3946 馬 3947

俳 3948 廃 3949 拝 3950 排 3951 敗 3952 杯 3953 盃 3954 牌 3955 背 3956 肺 3957 輩 3958 配 3959 倍 3960 培 3961 媒 3962 梅 3963 楳 3964 煤 3965 狽 3966 買 3967 売 3968 賠 3969 陪 3970 這 3971 蝿 3972 秤 3973 矧 3974 萩 3975 伯 3976 剥 3977 博 3978 拍 3979 柏 3980 泊 3981 白 3982 箔 3983 粕 3984 舶 3985 薄 3986 迫 3987 曝 3988 漠 3989 爆 3990 縛 3991 莫 3992 駁 3993 麦 3994

函 4001 箱 4002 硲 4003 箸 4004 肇 4005 筈 4006 櫨 4007 幡 4008 肌 4009 畑 4010 畠 4011 八 4012 鉢 4013 溌 4014

発 4015 醗 4016 髪 4017 伐 4018 罰 4019 抜 4020 筏 4021 閥 4022 鳩 4023 噺 4024 塙 4025 蛤 4026 隼 4027 伴 4028 判 4029 半 4030 反 4031 叛 4032 帆 4033 搬 4034 斑 4035 板 4036 氾 4037 汎 4038 版 4039 犯 4040 班 4041 畔 4042 繁 4043 般 4044 藩 4045 販 4046 範 4047 釆 4048 煩 4049 頒 4050 飯 4051 挽 4052 晩 4053 番 4054 盤 4055 磐 4056 蕃 4057 蛮 4058 【ひ】 匪 4059 卑 4060 否 4061 妃 4062 庇 4063 彼 4064 悲 4065 扉 4066 批 4067 披 4068 斐 4069 比 4070 泌 4071 疲 4072 皮 4073 碑 4074 秘 4075

緋 4076 罷 4077 肥 4078 被 4079 誹 4080 費 4081 避 4082 非 4083 飛 4084 樋 4085 簸 4086 備 4087 尾 4088 微 4089 枇 4090 毘 4091 琵 4092 眉 4093 美 4094

鼻 4101 柊 4102 稗 4103 匹 4104 疋 4105 髭 4106 彦 4107 膝 4108 菱 4109 肘 4110 弼 4111 必 4112 畢 4113 筆 4114 逼 4115 桧 4116 姫 4117 媛 4118 紐 4119 百 4120 謬 4121 俵 4122 彪 4123 標 4124 氷 4125 漂 4126 瓢 4127 票 4128 表 4129 評 4130 豹 4131 廟 4132 描 4133 病 4134 秒 4135 苗 4136 錨 4137 鋲 4138 蒜 4139 蛭 4140 鰭 4141 品 4142

彬 4143 斌 4144 浜 4145 瀕 4146 貧 4147 賓 4148 頻 4149 敏 4150 瓶 4151 【ふ】 不 4152 付 4153 埠 4154 夫 4155 婦 4156 富 4157 冨 4158 布 4159 府 4160 怖 4161 扶 4162 敷 4163 斧 4164 普 4165 浮 4166 父 4167 符 4168 腐 4169 膚 4170 芙 4171 譜 4172 負 4173 賦 4174 赴 4175 阜 4176 附 4177 侮 4178 撫 4179 武 4180 舞 4181 葡 4182 蕪 4183 部 4184 封 4185 楓 4186 風 4187 葺 4188 蕗 4189 伏 4190 副 4191 復 4192 幅 4193 服 4194

福 4201 腹 4202 複 4203 覆 4204 淵 4205 弗 4206 払 4207 沸 4208

仏 4209 物 4210 鮒 4211 分 4212 吻 4213 噴 4214 墳 4215 憤 4216 扮 4217 焚 4218 奮 4219 粉 4220 糞 4221 紛 4222 雰 4223 文 4224 聞 4225 【へ】 丙 4226 併 4227 兵 4228 塀 4229 幣 4230 平 4231 弊 4232 柄 4233 並 4234 蔽 4235 閉 4236 陛 4237 米 4238 頁 4239 僻 4240 壁 4241 癖 4242 碧 4243 別 4244 瞥 4245 蔑 4246 箆 4247 偏 4248 変 4249 片 4250 篇 4251 編 4252 辺 4253 返 4254 遍 4255 便 4256 勉 4257 娩 4258 弁 4259 鞭 4260 【ほ】 保 4261 舗 4262 鋪 4263 圃 4264 捕 4265 歩 4266 甫 4267 補 4268

輔 4269 穂 4270 募 4271 墓 4272 慕 4273 戊 4274 暮 4275 母 4276 簿 4277 菩 4278 倣 4279 俸 4280 包 4281 呆 4282 報 4283 奉 4284 宝 4285 峰 4286 峯 4287 崩 4288 庖 4289 抱 4290 捧 4291 放 4292 方 4293 朋 4294

法 4301 泡 4302 烹 4303 砲 4304 縫 4305 胞 4306 芳 4307 萌 4308 蓬 4309 蜂 4310 褒 4311 訪 4312 豊 4313 邦 4314 鋒 4315 飽 4316 鳳 4317 鵬 4318 乏 4319 亡 4320 傍 4321 剖 4322 坊 4323 妨 4324 帽 4325 忘 4326 忙 4327 房 4328 暴 4329 望 4330 某 4331 棒 4332 冒 4333 紡 4334 肪 4335

膨 4336 謀 4337 貌 4338 貿 4339 鉾 4340 防 4341 吠 4342 頬 4343 北 4344 僕 4345 卜 4346 墨 4347 撲 4348 朴 4349 牧 4350 睦 4351 穆 4352 釦 4353 勃 4354 没 4355 殆 4356 堀 4357 幌 4358 奔 4359 本 4360 翻 4361 凡 4362 盆 4363 【ま】 摩 4364 磨 4365 魔 4366 麻 4367 埋 4368 妹 4369 昧 4370 枚 4371 毎 4372 哩 4373 槙 4374 幕 4375 膜 4376 枕 4377 鮪 4378 柾 4379 鱒 4380 桝 4381 亦 4382 俣 4383 又 4384 抹 4385 末 4386 沫 4387 迄 4388 侭 4389 繭 4390 麿 4391 万 4392 慢 4393 満 4394

漫 4401

蔓 4402 【み】 味 4403 未 4404 魅 4405 巳 4406 箕 4407 岬 4408 密 4409 蜜 4410 湊 4411 蓑 4412 稔 4413 脈 4414 妙 4415 粍 4416 民 4417 眠 4418 【む】 務 4419 夢 4420 無 4421 牟 4422 矛 4423 霧 4424 鵡 4425 椋 4426 婿 4427 娘 4428 【め】 冥 4429 名 4430 命 4431 明 4432 盟 4433 迷 4434 銘 4435 鳴 4436 姪 4437 牝 4438 滅 4439 免 4440 棉 4441 綿 4442 緬 4443 面 4444 麺 4445 【も】 摸 4446 模 4447 茂 4448 妄 4449 孟 4450 毛 4451 猛 4452 盲 4453 網 4454 耗 4455 蒙 4456 儲 4457 木 4458 黙 4459

目 4460 杢 4461 勿 4462 餅 4463 尤 4464 戻 4465 籾 4466 貰 4467 問 4468 悶 4469 紋 4470 門 4471 匁 4472 【や】 也 4473 冶 4474 夜 4475 爺 4476 耶 4477 野 4478 弥 4479 矢 4480 厄 4481 役 4482 約 4483 薬 4484 訳 4485 躍 4486 靖 4487 柳 4488 薮 4489 鑓 4490 【ゆ】 愉 4491 愈 4492 油 4493 癒 4494

諭 4501 輸 4502 唯 4503 佑 4504 優 4505 勇 4506 友 4507 宥 4508 幽 4509 悠 4510 憂 4511 揖 4512 有 4513 柚 4514 湧 4515 涌 4516 猶 4517 猷 4518 由 4519 祐 4520 裕 4521 誘 4522 遊 4523 邑 4524

郵 4525 雄 4526 融 4527 夕 4528 【よ】 予 4529 余 4530 与 4531 誉 4532 輿 4533 預 4534 傭 4535 幼 4536 妖 4537 容 4538 庸 4539 揚 4540 揺 4541 擁 4542 曜 4543 楊 4544 様 4545 洋 4546 溶 4547 熔 4548 用 4549 窯 4550 羊 4551 耀 4552 葉 4553 蓉 4554 要 4555 謡 4556 踊 4557 遥 4558 陽 4559 養 4560 慾 4561 抑 4562 欲 4563 沃 4564 浴 4565 翌 4566 翼 4567 淀 4568 【ら】 羅 4569 螺 4570 裸 4571 来 4572 莱 4573 頼 4574 雷 4575 洛 4576 絡 4577 落 4578 酪 4579 乱 4580 卵 4581 嵐 4582 欄 4583 濫 4584

15 付録

藍 4585
蘭 4586
覧 4587
【り】
利 4588
吏 4589
履 4590
李 4591
梨 4592
理 4593
璃 4594

痢 4601
裏 4602
裡 4603
里 4604
離 4605
陸 4606
律 4607
率 4608
立 4609
葎 4610
掠 4611
略 4612
劉 4613
流 4614
溜 4615
琉 4616
留 4617
硫 4618
粒 4619
隆 4620
竜 4621
龍 4622
侶 4623
慮 4624
旅 4625
虜 4626
了 4627
亮 4628
僚 4629
両 4630
凌 4631
寮 4632
料 4633
梁 4634
涼 4635
猟 4636
療 4637
瞭 4638
稜 4639
糧 4640
良 4641
諒 4642
遼 4643
量 4644
陵 4645
領 4646
力 4647
緑 4648
倫 4649
厘 4650
林 4651
淋 4652
燐 4653
琳 4654
臨 4655
輪 4656
隣 4657
鱗 4658
麟 4659
【る】
瑠 4660
塁 4661
涙 4662
累 4663
類 4664
【れ】
令 4665
伶 4666
例 4667
冷 4668
励 4669
嶺 4670
怜 4671
玲 4672
礼 4673
苓 4674
鈴 4675
隷 4676
零 4677
霊 4678
麗 4679
齢 4680
暦 4681
歴 4682
列 4683
劣 4684
烈 4685
裂 4686
廉 4687
恋 4688
憐 4689
漣 4690
煉 4691
簾 4692
練 4693
聯 4694

蓮 4701
連 4702
錬 4703
【ろ】
呂 4704
魯 4705
櫓 4706
炉 4707
賂 4708
路 4709
露 4710
労 4711
婁 4712
廊 4713
弄 4714
朗 4715
楼 4716
榔 4717
浪 4718
漏 4719
牢 4720
狼 4721
篭 4722
老 4723
聾 4724
蝋 4725
郎 4726
六 4727
麓 4728
禄 4729
肋 4730
録 4731
論 4732
【わ】
倭 4733
和 4734
話 4735
歪 4736
賄 4737
脇 4738
惑 4739
枠 4740
鷲 4741
亙 4742
亘 4743
鰐 4744
詫 4745
藁 4746
蕨 4747
椀 4748
湾 4749
碗 4750
腕 4751

弌 4801
丐 4802
丕 4803
个 4804
丱 4805
丶 4806
丼 4807
丿 4808
乂 4809
乖 4810
乘 4811
亂 4812
亅 4813
豫 4814
亊 4815
舒 4816
弍 4817
于 4818
亞 4819
亟 4820
亠 4821
亢 4822
亰 4823
亳 4824
亶 4825
从 4826
仍 4827
仄 4828
仆 4829
仂 4830
仗 4831
仞 4832
仭 4833
仟 4834
价 4835
伉 4836
佚 4837
估 4838
佛 4839
佝 4840
佗 4841
佇 4842
佶 4843
侈 4844
侏 4845
侘 4846
佻 4847
佩 4848
佰 4849
侑 4850
佯 4851
來 4852
侖 4853
儘 4854
俔 4855
俟 4856
俎 4857
俘 4858
俛 4859
俑 4860
俚 4861
俐 4862
俤 4863
俥 4864
倚 4865
倨 4866
倔 4867
倪 4868
倥 4869
倅 4870
伜 4871
俶 4872
倡 4873
倩 4874
倬 4875
俾 4876
俯 4877
們 4878
倆 4879
偃 4880
假 4881
會 4882
偕 4883
偐 4884
偈 4885
做 4886
偖 4887
偬 4888
偸 4889
傀 4890
傚 4891
傅 4892
傴 4893
傲 4894

僉 4901
僊 4902
傳 4903
僂 4904
僖 4905
僞 4906
僥 4907
僭 4908
僣 4909
僮 4910
價 4911
僵 4912
儉 4913
儁 4914
儂 4915
儖 4916
儕 4917
儔 4918
儚 4919
儡 4920
儺 4921
儷 4922
儼 4923
儻 4924
儿 4925
兀 4926
兒 4927
兌 4928
兔 4929
兢 4930
竸 4931
兩 4932
兪 4933
兮 4934
冀 4935
冂 4936
囘 4937
册 4938
冉 4939
冏 4940
冑 4941
冓 4942
冕 4943
冖 4944
冤 4945
冦 4946
冢 4947
冩 4948
冪 4949
冫 4950
决 4951
冱 4952
冲 4953
冰 4954
况 4955
冽 4956
凅 4957
凉 4958
凛 4959
几 4960
處 4961
凩 4962
凭 4963
凰 4964
凵 4965
凾 4966
刄 4967
刋 4968
刔 4969
刎 4970
刧 4971
刪 4972
刮 4973
刳 4974
刹 4975
剏 4976
剄 4977
剋 4978
剌 4979
剞 4980
剔 4981
剪 4982
剴 4983
剩 4984
剳 4985
剿 4986
剽 4987
劍 4988
劔 4989
劒 4990
剱 4991
劈 4992
劑 4993
辨 4994

辧 5001
劬 5002
劭 5003
劼 5004
劵 5005
勁 5006
勍 5007
勗 5008
勞 5009
勣 5010
勦 5011
飭 5012
勠 5013
勳 5014
勵 5015
勸 5016
勹 5017
匆 5018
匈 5019
甸 5020
匍 5021
匐 5022
匏 5023
匕 5024
匚 5025
匣 5026
匯 5027
匱 5028
匳 5029
匸 5030
區 5031
卆 5032
卅 5033
丗 5034
卉 5035
卍 5036
凖 5037
卞 5038
卩 5039
卮 5040
夘 5041
卻 5042
卷 5043
厂 5044
厖 5045
厠 5046
厦 5047
厥 5048
厮 5049
厰 5050
厶 5051
參 5052
簒 5053
雙 5054
叟 5055
曼 5056
燮 5057
叮 5058
叨 5059
叭 5060
叺 5061
吁 5062
吽 5063
呀 5064
听 5065
吭 5066
吼 5067
吮 5068
吶 5069
吩 5070
吝 5071
呎 5072
咏 5073
呵 5074
咎 5075
呟 5076
呱 5077
呷 5078
呰 5079
咒 5080
呻 5081
咀 5082
呶 5083
咄 5084
咐 5085
咆 5086
哇 5087
咢 5088
咸 5089
咥 5090
咬 5091
哄 5092
哈 5093
咨 5094

咫 5101
哂 5102
咤 5103
咾 5104
咼 5105
哘 5106
哥 5107
哦 5108
唏 5109
唔 5110
哽 5111
哮 5112
哭 5113
哺 5114
哢 5115
唹 5116
啀 5117
啣 5118
啌 5119
售 5120
啜 5121
啅 5122
啖 5123
啗 5124
唸 5125
唳 5126
啝 5127
喙 5128
喀 5129
咯 5130
喊 5131
喟 5132
啻 5133
啾 5134
喘 5135
喞 5136
單 5137
啼 5138
喃 5139
喩 5140
喇 5141
喨 5142
嗚 5143
嗅 5144
嗟 5145
嗄 5146
嗜 5147
嗤 5148
嗔 5149
嘔 5150
嗷 5151
嘖 5152
嗾 5153
嗽 5154
嘛 5155
嗹 5156
噎 5157
噐 5158
營 5159
嘴 5160
嘶 5161
嘲 5162
嘸 5163
噫 5164
噤 5165
嘯 5166
噬 5167
噪 5168
嚆 5169
嚀 5170
嚊 5171
嚠 5172
嚔 5173
嚏 5174
嚥 5175
嚮 5176
嚶 5177
嚴 5178
囂 5179
嚼 5180
囁 5181
囃 5182
囀 5183
囈 5184
囎 5185
囑 5186
囓 5187
囗 5188
囮 5189
囹 5190
圀 5191
囿 5192
圄 5193
圉 5194

圈 5201
國 5202
圍 5203
圓 5204
團 5205
圖 5206
嗇 5207
圜 5208
圦 5209
圷 5210
圸 5211
坎 5212
圻 5213
址 5214
坏 5215
坩 5216
埀 5217
垈 5218
坡 5219
坿 5220
垉 5221
垓 5222
垠 5223
垳 5224
垤 5225
垪 5226
垰 5227
埃 5228
埆 5229
埔 5230
埒 5231
埓 5232
堊 5233
埖 5234
埣 5235
堋 5236
堙 5237
堝 5238
塲 5239
堡 5240
塢 5241
塋 5242
塰 5243
毀 5244
塒 5245
堽 5246
塹 5247
墅 5248
墹 5249
墟 5250
墫 5251
墺 5252
壞 5253
墻 5254
墸 5255
墮 5256
壅 5257
壓 5258
壑 5259
壗 5260
壙 5261
壘 5262
壥 5263
壜 5264
壤 5265
壟 5266
壯 5267
壺 5268
壹 5269
壻 5270
壼 5271
壽 5272
夂 5273
夊 5274
夐 5275
夛 5276
梦 5277
夥 5278
夬 5279
夭 5280
夲 5281
夸 5282
夾 5283
竒 5284
奕 5285
奐 5286
奎 5287
奚 5288
奘 5289
奢 5290
奠 5291
奧 5292
奬 5293
奩 5294

奸 5301
妁 5302
妝 5303
佞 5304
侫 5305
妣 5306
妲 5307
姆 5308
姨 5309
姜 5310
妍 5311
姙 5312
姚 5313
娥 5314
娟 5315
娑 5316
娜 5317
娉 5318
娚 5319
婀 5320
婬 5321
婉 5322
娵 5323
娶 5324
婢 5325
婪 5326
媚 5327
媼 5328
媾 5329
嫋 5330
嫂 5331
媽 5332
嫣 5333
嫗 5334
嫦 5335
嫩 5336
嫖 5337
嫺 5338
嫻 5339
嬌 5340
嬋 5341
嬖 5342
嬲 5343
嫐 5344

嬪 5345
嬶 5346
嬾 5347
孃 5348
孅 5349
孀 5350
孑 5351
孕 5352
孚 5353
孛 5354
孥 5355
孩 5356
孰 5357
孳 5358
孵 5359
學 5360
斈 5361
孺 5362
宀 5363
它 5364
宦 5365
宸 5366
寃 5367
寇 5368
寉 5369
寔 5370
寐 5371
寤 5372
實 5373
寢 5374
寞 5375
寥 5376
寫 5377
寰 5378
寶 5379
寳 5380
尅 5381
將 5382
專 5383
對 5384
尓 5385
尠 5386
尢 5387
尨 5388
尸 5389
尹 5390
屁 5391
屆 5392
屎 5393
屓 5394

屐 5401
屏 5402
孱 5403
屬 5404
屮 5405
乢 5406
屶 5407
屹 5408
岌 5409
岑 5410
岔 5411
妛 5412
岫 5413
岻 5414
岶 5415
岼 5416
岷 5417
峅 5418
岾 5419
峇 5420
峙 5421
峩 5422
峽 5423
峺 5424
峭 5425
嶌 5426
峪 5427
崋 5428
崕 5429
崗 5430
嵜 5431
崟 5432
崛 5433
崑 5434
崔 5435
崢 5436
崚 5437
崙 5438
崘 5439
嵌 5440
嵒 5441
嵎 5442
嵋 5443
嵬 5444
嵳 5445
嵶 5446
嶇 5447
嶄 5448
嶂 5449
嶢 5450
嶝 5451
嶬 5452
嶮 5453
嶽 5454
嶐 5455
嶷 5456
嶼 5457
巉 5458
巍 5459
巓 5460
巒 5461
巖 5462
巛 5463
巫 5464
已 5465
巵 5466
帋 5467
帚 5468
帙 5469
帑 5470
帛 5471
帶 5472
帷 5473
幄 5474
幃 5475
幀 5476
幎 5477
幗 5478
幔 5479
幟 5480
幢 5481
幤 5482
幇 5483
幵 5484
并 5485
幺 5486
麼 5487
广 5488
庠 5489
廁 5490
廂 5491
廈 5492
廐 5493
廏 5494

廖 5501
廣 5502
廝 5503
廚 5504
廛 5505
廢 5506
廡 5507
廨 5508
廩 5509
廬 5510
廱 5511
廳 5512
廰 5513
廴 5514
廸 5515
廾 5516
弃 5517
弉 5518
彝 5519
彜 5520
弋 5521
弑 5522
弖 5523
弩 5524
弭 5525
弸 5526
彁 5527
彈 5528
彌 5529
彎 5530
弯 5531
彑 5532
彖 5533
彗 5534
彙 5535
彡 5536
彭 5537
彳 5538
彷 5539
徃 5540
徂 5541
彿 5542
徊 5543
很 5544
徑 5545
徇 5546
從 5547
徙 5548
徘 5549
徠 5550
徨 5551
徭 5552
徼 5553
忖 5554
忻 5555
忤 5556
忸 5557
忱 5558
忝 5559
悳 5560
忿 5561
怡 5562
恠 5563
怙 5564
怐 5565
怩 5566
怎 5567
怱 5568
怛 5569
怕 5570
怫 5571
怦 5572
怏 5573
怺 5574
恚 5575
恁 5576
恪 5577
恷 5578
恟 5579
恊 5580
恆 5581
恍 5582
恣 5583
恃 5584
恤 5585
恂 5586
恬 5587
恫 5588
恙 5589
悁 5590
悍 5591
惧 5592
悃 5593
悚 5594

悄 5601
悛 5602
悖 5603
悗 5604
悒 5605
悧 5606
悋 5607
惡 5608
悸 5609
惠 5610
惓 5611
悴 5612
忰 5613
悽 5614
惆 5615
悵 5616
惘 5617
慍 5618
愕 5619
愆 5620
惶 5621
惷 5622
愀 5623
惴 5624
惺 5625
愃 5626
愡 5627
惻 5628
惱 5629
愍 5630
愎 5631
慇 5632
愾 5633
愨 5634
愧 5635
慊 5636
愿 5637
愼 5638
愬 5639
愴 5640
愽 5641
慂 5642
慄 5643
慳 5644
慷 5645
慘 5646
慙 5647
慚 5648
慫 5649
慴 5650
慯 5651
慥 5652
慱 5653
慟 5654
慝 5655
慓 5656
慵 5657
憙 5658
憖 5659
憇 5660
憬 5661
憔 5662
憚 5663
憊 5664
憑 5665
憫 5666
憮 5667
懌 5668
懊 5669
應 5670
懷 5671
懈 5672
懃 5673
懆 5674
憺 5675
懋 5676
罹 5677
懍 5678
懦 5679
懣 5680
懶 5681
懺 5682
懴 5683
懿 5684
懽 5685
懼 5686
懾 5687
戀 5688
戈 5689
戉 5690
戍 5691
戌 5692
戔 5693
戛 5694

戞 5701
戡 5702
截 5703
戮 5704
戰 5705
戲 5706
戳 5707
扁 5708
扎 5709
扞 5710
扣 5711
扛 5712
扠 5713
扨 5714
扼 5715
抂 5716
抉 5717
找 5718
抒 5719
抓 5720
抖 5721
拔 5722
抃 5723
抔 5724
拗 5725
拑 5726
抻 5727
拏 5728
拿 5729
拆 5730
擔 5731
拈 5732
拜 5733
拌 5734
拊 5735
拂 5736
拇 5737
抛 5738
拉 5739
挌 5740
拮 5741
拱 5742
挧 5743
挂 5744
挈 5745
拯 5746
拵 5747
捐 5748
挾 5749
捍 5750
搜 5751
捏 5752
掖 5753
掎 5754
掀 5755
掫 5756
捶 5757
掣 5758
掏 5759
掉 5760
掟 5761
掵 5762
捫 5763
捩 5764
掾 5765
揩 5766
揀 5767
揆 5768
揣 5769
揉 5770
插 5771
揶 5772
揄 5773
搖 5774
搴 5775
搆 5776
搓 5777
搦 5778
搶 5779
攝 5780
搗 5781
搨 5782
搏 5783
摧 5784
摯 5785
摶 5786
摎 5787
攪 5788
撕 5789
撓 5790
撥 5791
撩 5792
撈 5793
撼 5794

據 5801
擒 5802
擅 5803
擇 5804
撻 5805
擘 5806
擂 5807
擱 5808
擧 5809
舉 5810
擠 5811
擡 5812
抬 5813
擣 5814
擯 5815
攬 5816
擶 5817
擴 5818
擲 5819
擺 5820
攀 5821
擽 5822
攘 5823
攜 5824
攅 5825
攤 5826
攣 5827
攫 5828
攴 5829
攵 5830
攷 5831
收 5832
攸 5833
畋 5834
效 5835
敖 5836
敕 5837
敍 5838
敘 5839
敞 5840
敝 5841
敲 5842
數 5843
斂 5844
斃 5845
變 5846
斛 5847
斟 5848
斫 5849
斷 5850
旃 5851
旆 5852
旁 5853
旄 5854
旌 5855
旒 5856
旛 5857
旙 5858
无 5859
旡 5860
旱 5861
杲 5862
昊 5863
昃 5864
旻 5865
杳 5866
昵 5867
昶 5868
昴 5869
昜 5870
晏 5871
晄 5872
晉 5873
晁 5874
晞 5875
晝 5876
晤 5877
晧 5878
晨 5879
晟 5880
晢 5881
晰 5882
暃 5883
暈 5884
暎 5885
暉 5886
暄 5887
暘 5888
暝 5889
曁 5890
暹 5891
曉 5892
暾 5893
暼 5894

曄 5901
暸 5902
曖 5903
曚 5904
曠 5905
昿 5906
曦 5907
曩 5908
曰 5909
曵 5910
曷 5911
朏 5912
朖 5913
朞 5914
朦 5915
朧 5916
霸 5917
朮 5918
朿 5919
朶 5920
杁 5921
朸 5922
朷 5923
杆 5924
杞 5925
杠 5926
杙 5927
杣 5928
杤 5929
枉 5930
杰 5931
枩 5932
杼 5933
杪 5934
枌 5935
枋 5936
枦 5937
枡 5938
枅 5939
枷 5940
柯 5941
枴 5942
柬 5943
枳 5944
柩 5945
枸 5946
柤 5947
柞 5948
柝 5949
柢 5950
柮 5951
枹 5952
柎 5953
柆 5954
柧 5955
檜 5956
栞 5957
框 5958
栩 5959
桀 5960
桍 5961
栲 5962
桎 5963
梳 5964
栫 5965
桙 5966
档 5967
桷 5968
桿 5969
梟 5970
梏 5971
梭 5972
梔 5973
條 5974
梛 5975
梃 5976
檮 5977
梹 5978
桴 5979
梵 5980
梠 5981
梺 5982
椏 5983
梍 5984
桾 5985
椁 5986
棊 5987
椈 5988
棘 5989
椢 5990
椦 5991
棡 5992
椌 5993
棍 5994

棔 6001
棧 6002
棕 6003
椶 6004
椒 6005
椄 6006
棗 6007
棣 6008
椥 6009
棹 6010
棠 6011
棯 6012
椨 6013
椪 6014
椚 6015
椣 6016
椡 6017
棆 6018
楹 6019
楷 6020
楜 6021
楸 6022
楫 6023
楔 6024
楾 6025
楮 6026
椹 6027
楴 6028
椽 6029
楙 6030
椰 6031
楡 6032
楞 6033
楝 6034
榁 6035
楪 6036
榲 6037
榮 6038
槐 6039
榿 6040
槁 6041
槓 6042
榾 6043
槎 6044
寨 6045
槊 6046
槝 6047
榻 6048
槃 6049
榧 6050
樮 6051
榑 6052
榠 6053
榜 6054
榕 6055
榴 6056
槞 6057
槨 6058
樂 6059
樛 6060
槿 6061

文字	コード
權	6062
槹	6063
槲	6064
槧	6065
樅	6066
榱	6067
樞	6068
槭	6069
樔	6070
槫	6071
樊	6072
樒	6073
櫁	6074
樣	6075
樓	6076
橄	6077
樌	6078
橲	6079
樶	6080
橸	6081
橇	6082
橢	6083
橙	6084
橦	6085
橈	6086
樸	6087
樢	6088
檐	6089
檍	6090
檠	6091
檄	6092
檢	6093
檣	6094
檗	6101
蘗	6102
檻	6103
櫃	6104
櫂	6105
檸	6106
檳	6107
檬	6108
櫞	6109
櫑	6110
櫟	6111
檪	6112
櫚	6113
櫪	6114
櫻	6115
欅	6116
蘖	6117
櫺	6118
欒	6119
欖	6120
鬱	6121
欟	6122
欸	6123
欷	6124
盜	6125
欹	6126
飮	6127
歇	6128
歃	6129
歉	6130
歐	6131
歙	6132
歔	6133
歛	6134
歟	6135
歡	6136
歸	6137
歹	6138
歿	6139
殀	6140
殄	6141
殃	6142
殍	6143
殘	6144
殕	6145
殞	6146
殤	6147
殪	6148
殫	6149
殯	6150
殲	6151
殱	6152
殳	6153
殷	6154
殼	6155
毆	6156
毋	6157
毓	6158
毟	6159
毬	6160
毫	6161
毳	6162
毯	6163
麾	6164
氈	6165
氓	6166
气	6167
氛	6168
氤	6169
氣	6170
汞	6171
汕	6172
汢	6173
汪	6174
沂	6175
沍	6176
沚	6177
沁	6178
沛	6179
汾	6180
汨	6181
汳	6182
沒	6183
沐	6184
泄	6185
泱	6186
泓	6187
沽	6188
泗	6189
泅	6190
泝	6191
沮	6192
沱	6193
沾	6194
沺	6201
泛	6202
泯	6203
泙	6204
泪	6205
洟	6206
衍	6207
洶	6208
洫	6209
洽	6210
洸	6211
洙	6212
洵	6213
洳	6214
洒	6215
洌	6216
浣	6217
涓	6218
浤	6219
浚	6220
浹	6221
浙	6222
涎	6223
涕	6224
濤	6225
涅	6226
淹	6227
渕	6228
渊	6229
涵	6230
淇	6231
淦	6232
涸	6233
淆	6234
淬	6235
淞	6236
淌	6237
淨	6238
淒	6239
淅	6240
淺	6241
淙	6242
淤	6243
淕	6244
淪	6245
淮	6246
渭	6247
湮	6248
渮	6249
渙	6250
湲	6251
湟	6252
渾	6253
渣	6254
湫	6255
渫	6256
湶	6257
湍	6258
渟	6259
湃	6260
渺	6261
湎	6262
渤	6263
滿	6264
渝	6265
游	6266
溂	6267
溪	6268
溘	6269
滉	6270
溷	6271
滓	6272
溽	6273
溯	6274
滄	6275
溲	6276
滔	6277
滕	6278
溏	6279
溥	6280
滂	6281
溟	6282
潁	6283
漑	6284
灌	6285
滬	6286
滸	6287
滾	6288
漿	6289
滲	6290
漱	6291
滯	6292
漲	6293
滌	6294
漾	6301
漓	6302
滷	6303
澆	6304
潺	6305
潸	6306
澁	6307
澀	6308
潯	6309
潛	6310
濳	6311
潭	6312
澂	6313
潼	6314
潘	6315
澎	6316
澑	6317
濂	6318
潦	6319
澳	6320
澣	6321
澡	6322
澤	6323
澹	6324
濆	6325
澪	6326
濟	6327
濕	6328
濬	6329
濔	6330
濘	6331
濱	6332
濮	6333
濛	6334
瀉	6335
瀋	6336
濺	6337
瀑	6338
瀁	6339
瀏	6340
濾	6341
瀛	6342
瀚	6343
潴	6344
瀝	6345
瀘	6346
瀟	6347
瀰	6348
瀾	6349
瀲	6350
灑	6351
灣	6352
炙	6353
炒	6354
炯	6355
烱	6356
炬	6357
炸	6358
炳	6359
炮	6360
烟	6361
烋	6362
烝	6363
烙	6364
焉	6365
烽	6366
焜	6367
焙	6368
煥	6369
煕	6370
熈	6371
煦	6372
煢	6373
煌	6374
煖	6375
煬	6376
熏	6377
燻	6378
熄	6379
熕	6380
熨	6381
熬	6382
燗	6383
熹	6384
熾	6385
燒	6386
燉	6387
燔	6388
燎	6389
燠	6390
燬	6391
燧	6392
燵	6393
燼	6394
燹	6401
燿	6402
爍	6403
爐	6404
爛	6405
爨	6406
爭	6407
爬	6408
爰	6409
爲	6410
爻	6411
爼	6412
爿	6413
牀	6414
牆	6415
牋	6416
牘	6417
牴	6418
牾	6419
犂	6420
犁	6421
犇	6422
犒	6423
犖	6424
犢	6425
犧	6426
犹	6427
犲	6428
狃	6429
狆	6430
狄	6431
狎	6432
狒	6433
狢	6434
狠	6435
狡	6436
狹	6437
狷	6438
倏	6439
猗	6440
猊	6441
猜	6442
猖	6443
猝	6444
猴	6445
猯	6446
猩	6447
猥	6448
猾	6449
獎	6450
獏	6451
默	6452
獗	6453
獪	6454
獨	6455
獰	6456
獸	6457
獵	6458
獻	6459
獺	6460
珈	6461
玳	6462
珎	6463
玻	6464
珀	6465
珥	6466
珮	6467
珞	6468
璢	6469
琅	6470
瑯	6471
琥	6472
珸	6473
琲	6474
琺	6475
瑕	6476
琿	6477
瑟	6478
瑙	6479
瑁	6480
瑜	6481
瑩	6482
瑰	6483
瑣	6484
瑪	6485
瑶	6486
瑾	6487
璋	6488
璞	6489
璧	6490
瓊	6491
瓏	6492
瓔	6493
珱	6494
瓠	6501
瓣	6502
瓧	6503
瓩	6504
瓮	6505
瓲	6506
瓰	6507
瓱	6508
瓸	6509
瓷	6510
甄	6511
甃	6512
甅	6513
甌	6514
甎	6515
甍	6516
甕	6517
甓	6518
甞	6519
甦	6520
甬	6521
甼	6522
畄	6523
畍	6524
畊	6525
畉	6526
畛	6527
畆	6528
畚	6529
畩	6530
畤	6531
畧	6532
畫	6533
畭	6534
畸	6535
當	6536
疆	6537
疇	6538
畴	6539
疊	6540
疉	6541
疂	6542
疔	6543
疚	6544
疝	6545
疥	6546
疣	6547
痂	6548
疳	6549
痃	6550
疵	6551
疽	6552
疸	6553
疼	6554
疱	6555
痍	6556
痊	6557
痒	6558
痙	6559
痣	6560
痞	6561
痾	6562
痿	6563
痼	6564
瘁	6565
痰	6566
痺	6567
痲	6568
痳	6569
瘋	6570
瘍	6571
瘉	6572
瘟	6573
瘧	6574
瘠	6575
瘡	6576
瘢	6577
瘤	6578
瘴	6579
瘰	6580
瘻	6581
癇	6582
癈	6583
癆	6584
癜	6585
癘	6586
癡	6587
癢	6588
癨	6589
癩	6590
癪	6591
癧	6592
癬	6593
癰	6594
癲	6601
癶	6602
癸	6603
發	6604
皀	6605
皃	6606
皈	6607
皋	6608
皎	6609
皖	6610
皓	6611
皙	6612
皚	6613
皰	6614
皴	6615
皸	6616
皹	6617
皺	6618
盂	6619
盍	6620
盖	6621
盒	6622
盞	6623
盡	6624
盥	6625
盧	6626
盪	6627
蘯	6628
盻	6629
眈	6630
眇	6631
眄	6632
眩	6633
眤	6634
眞	6635
眥	6636
眦	6637
眛	6638
眷	6639
眸	6640
睇	6641
睚	6642
睨	6643
睫	6644
睛	6645
睥	6646
睿	6647
睾	6648
睹	6649
瞎	6650
瞋	6651
瞑	6652
瞠	6653
瞞	6654
瞰	6655
瞶	6656
瞹	6657
瞿	6658
瞼	6659
瞽	6660
瞻	6661
矇	6662
矍	6663
矗	6664
矚	6665
矜	6666
矣	6667
矮	6668
矼	6669
砌	6670
砒	6671
礦	6672
砠	6673
礪	6674
硅	6675
碎	6676
硴	6677
碆	6678
硼	6679
碚	6680
碌	6681
碣	6682
碵	6683
碪	6684
碯	6685
磑	6686
磆	6687
磋	6688
磔	6689
碾	6690
碼	6691
磅	6692
磊	6693
磬	6694
磧	6701
磚	6702
磽	6703
磴	6704
礇	6705
礒	6706
礑	6707
礙	6708
礬	6709
礫	6710
祀	6711
祠	6712
祗	6713
祟	6714
祚	6715
祕	6716
祓	6717
祺	6718
祿	6719
禊	6720
禝	6721
禧	6722
齋	6723
禪	6724
禮	6725
禳	6726
禹	6727
禺	6728
秉	6729
秕	6730
秧	6731
秬	6732
秡	6733
秣	6734
稈	6735
稍	6736
稘	6737
稙	6738
稠	6739
稟	6740
禀	6741
稱	6742
稻	6743
稾	6744
稷	6745
穃	6746
穗	6747
穉	6748
穡	6749
穢	6750
穩	6751
龝	6752
穰	6753
穹	6754
穽	6755
窈	6756
窗	6757
窕	6758
窘	6759
窖	6760
窩	6761
竈	6762
窰	6763
窶	6764
竅	6765
竄	6766
窿	6767
邃	6768
竇	6769
竊	6770
竍	6771
竏	6772
竕	6773
竓	6774
站	6775
竚	6776
竝	6777
竡	6778
竢	6779
竦	6780
竭	6781
竰	6782
笂	6783
笏	6784
笊	6785
笆	6786
笳	6787
笘	6788
笙	6789
笞	6790
笵	6791
笨	6792
笶	6793
筐	6794
筺	6801
笄	6802
筍	6803
笋	6804
筌	6805
筅	6806
筵	6807
筥	6808
筴	6809
筧	6810
筰	6811
筱	6812
筬	6813
筮	6814
箝	6815
箘	6816
箟	6817
箍	6818
箜	6819
箚	6820
箋	6821
箒	6822
箏	6823
筝	6824
箙	6825
篋	6826
篁	6827
篌	6828
篏	6829
箴	6830
篆	6831
篝	6832
篩	6833
簑	6834
簔	6835
篦	6836
篥	6837
籠	6838
簀	6839
簇	6840
簓	6841
篳	6842
篷	6843
簗	6844
簍	6845
篶	6846
簣	6847
簧	6848
簪	6849
簟	6850
簷	6851
簫	6852
簽	6853
籌	6854
籃	6855
籔	6856
籏	6857
籀	6858
籐	6859
籘	6860
籟	6861
籤	6862
籖	6863
籥	6864
籬	6865
籵	6866
粃	6867
粐	6868
粤	6869
粭	6870
粢	6871
粫	6872
粡	6873
粨	6874
粳	6875
粲	6876
粱	6877
粮	6878
粹	6879
粽	6880
糀	6881
糅	6882
糂	6883
糘	6884
糒	6885
糜	6886
糢	6887
鬻	6888
糯	6889
糲	6890
糴	6891
糶	6892
糺	6893
紆	6894
紂	6901
紜	6902
紕	6903
紊	6904
絅	6905
絋	6906
紮	6907
紲	6908
紿	6909
紵	6910
絆	6911
絳	6912
絖	6913
絎	6914
絲	6915
絨	6916
絮	6917
絏	6918
絣	6919
經	6920
綉	6921
絛	6922
綏	6923
絽	6924
綛	6925
綺	6926
綮	6927
綣	6928
綵	6929
緇	6930
綽	6931
綫	6932
總	6933
綢	6934
綯	6935
緜	6936
綸	6937
綟	6938
綰	6939
緘	6940
緝	6941
緤	6942
緞	6943
緻	6944
緲	6945
緡	6946
縅	6947
縊	6948
縣	6949
縡	6950
縒	6951
縱	6952
縟	6953
縉	6954
縋	6955
縢	6956
繆	6957
繦	6958
縻	6959
縵	6960
縹	6961
繃	6962
縷	6963
縲	6964
縺	6965
繧	6966
繝	6967
繖	6968
繞	6969
繙	6970
繚	6971
繹	6972
繪	6973
繩	6974
繼	6975
繻	6976
纃	6977
緕	6978
繽	6979
辮	6980
繿	6981
纈	6982
纉	6983
續	6984
纒	6985
纐	6986
纓	6987
纔	6988
纖	6989
纎	6990
纛	6991
纜	6992
缸	6993
缺	6994
罅	7001
罌	7002
罍	7003
罎	7004
罐	7005
网	7006
罕	7007
罔	7008
罘	7009
罟	7010
罠	7011
罨	7012
罩	7013
罧	7014
罸	7015
羂	7016
羆	7017
羃	7018
羈	7019
羇	7020
羌	7021
羔	7022
羞	7023
羝	7024
羚	7025
羣	7026
羯	7027
羲	7028
羹	7029
羮	7030
羶	7031
羸	7032
譱	7033
翅	7034
翆	7035
翊	7036
翕	7037
翔	7038
翡	7039
翦	7040
翩	7041
翳	7042
翹	7043
飜	7044
耆	7045
耄	7046
耋	7047
耒	7048
耘	7049
耙	7050
耜	7051
耡	7052
耨	7053
耿	7054
耻	7055
聊	7056
聆	7057
聒	7058
聘	7059
聚	7060
聟	7061
聢	7062
聨	7063
聳	7064
聲	7065
聰	7066
聶	7067
聹	7068
聽	7069
聿	7070
肄	7071
肆	7072
肅	7073
肛	7074
肓	7075
肚	7076
肭	7077
冐	7078
肬	7079
胛	7080
胥	7081
胙	7082
胝	7083
胄	7084
胚	7085
胖	7086
脉	7087
胯	7088
胱	7089
脛	7090
脩	7091
脣	7092
脯	7093
腋	7094
隋	7101
腆	7102
脾	7103
腓	7104
腑	7105
胼	7106
腱	7107
腮	7108
腥	7109
腦	7110
腴	7111
膃	7112
膈	7113
膊	7114
膀	7115
膂	7116
膠	7117
膕	7118
膤	7119
膣	7120
腟	7121
膓	7122
膩	7123
膰	7124
膵	7125
膾	7126
膸	7127
膽	7128
臀	7129
臂	7130
膺	7131
臉	7132
臍	7133
臑	7134
臙	7135
臘	7136
臈	7137
臚	7138
臟	7139
臠	7140
臧	7141
臺	7142
臻	7143
臾	7144
舁	7145
舂	7146
舅	7147
與	7148
舊	7149
舍	7150
舐	7151
舖	7152
舩	7153
舫	7154
舸	7155
舳	7156
艀	7157
艙	7158
艘	7159
艝	7160
艚	7161
艟	7162
艤	7163
艢	7164
艨	7165
艪	7166
艫	7167
舮	7168
艱	7169
艷	7170
艸	7171
艾	7172
芍	7173
芒	7174
芫	7175
芟	7176
芻	7177
芬	7178
苡	7179
苣	7180
苟	7181
苒	7182
苴	7183
苳	7184
苺	7185
莓	7186
范	7187
苻	7188
苹	7189
苞	7190
茆	7191
苜	7192
茉	7193
苙	7194
茵	7201
茴	7202
茖	7203
茲	7204
茱	7205
荀	7206
茹	7207
荐	7208
荅	7209
茯	7210
茫	7211
茗	7212
茘	7213
莅	7214
莚	7215
莪	7216
莟	7217
莢	7218
莖	7219
茣	7220
莎	7221
莇	7222
莊	7223
荼	7224
莵	7225
荳	7226
荵	7227
莠	7228
莉	7229
莨	7230
菴	7231
萓	7232
菫	7233
菎	7234
菽	7235
萃	7236
菘	7237
萋	7238
菁	7239
菷	7240
萇	7241
菠	7242
菲	7243
萍	7244
萢	7245
萠	7246
莽	7247
萸	7248
蔆	7249
菻	7250
葭	7251
萪	7252
萼	7253
蕚	7254
蒄	7255
葷	7256
葫	7257
蒭	7258
葮	7259
蒂	7260
葩	7261
葆	7262
萬	7263
葯	7264
葹	7265
萵	7266
蓊	7267
葢	7268
蒹	7269
蒿	7270
蒟	7271
蓙	7272
蓍	7273
蒻	7274
蓚	7275
蓐	7276
蓁	7277
蓆	7278
蓖	7279
蒡	7280
蔡	7281
蓿	7282
蓴	7283
蔗	7284
蔘	7285
蔬	7286
蔟	7287
蔕	7288
蔔	7289
蓼	7290
蕀	7291
蕣	7292
蕘	7293
蕈	7294
蕁	7301
蘂	7302
蕋	7303
蕕	7304
薀	7305
薤	7306
薈	7307
薑	7308
薊	7309
薨	7310
蕭	7311
薔	7312
薛	7313
藪	7314
薇	7315
薜	7316
蕷	7317
蕾	7318
薐	7319
藉	7320
薺	7321
藏	7322
薹	7323
藐	7324
藕	7325
藝	7326
藥	7327
藜	7328
藹	7329
蘊	7330
蘓	7331
蘋	7332
藾	7333
藺	7334
蘆	7335
蘢	7336
蘚	7337
蘰	7338
蘿	7339
虍	7340
乕	7341
虔	7342
號	7343
虧	7344
虱	7345
蚓	7346
蚣	7347
蚩	7348
蚪	7349
蚋	7350
蚌	7351
蚶	7352
蚯	7353
蛄	7354
蛆	7355
蚰	7356
蛉	7357
蠣	7358
蚫	7359
蛔	7360
蛞	7361
蛩	7362
蛬	7363
蛟	7364
蛛	7365
蛯	7366
蜒	7367
蜆	7368
蜈	7369
蜀	7370
蜃	7371
蛻	7372
蜑	7373
蜉	7374
蜍	7375
蛹	7376
蜊	7377
蜴	7378
蜿	7379
蜷	7380
蜻	7381
蜥	7382
蜩	7383
蜚	7384
蝠	7385
蝟	7386
蝸	7387
蝌	7388
蝎	7389
蝴	7390
蝗	7391
蝨	7392
蝮	7393
蝙	7394
蝓	7401
蝣	7402
蝪	7403
蠅	7404
螢	7405
螟	7406
螂	7407
螯	7408
蟋	7409
螽	7410
蟀	7411
蟐	7412
雖	7413
螫	7414
蟄	7415
螳	7416
蟇	7417
蟆	7418
螻	7419
蟯	7420
蟲	7421
蟠	7422
蠏	7423
蠍	7424
蟾	7425
蟶	7426
蟷	7427
蠎	7428
蟒	7429
蠑	7430
蠖	7431
蠕	7432
蠢	7433
蠡	7434
蠱	7435
蠶	7436
蠹	7437
蠧	7438
蠻	7439
衄	7440
衂	7441
衒	7442
衙	7443
衞	7444
衢	7445
衫	7446
袁	7447
衾	7448
袞	7449
衵	7450
衽	7451
袵	7452
衲	7453
袂	7454
袗	7455
袒	7456
袮	7457
袙	7458
袢	7459
袍	7460
袤	7461
袰	7462
袿	7463
袱	7464
裃	7465
裄	7466
裔	7467
裘	7468
裙	7469
裝	7470
裹	7471
褂	7472
裼	7473
裴	7474
裨	7475
裲	7476
褄	7477
褌	7478
褊	7479
褓	7480
襃	7481
褞	7482
褥	7483
褪	7484
褫	7485
襁	7486
襄	7487
褻	7488
褶	7489
褸	7490
襌	7491
褝	7492
襠	7493
襞	7494

文字	コード
襦	7501
襤	7502
襭	7503
襪	7504
襯	7505
襴	7506
襷	7507
襾	7508
覃	7509
覈	7510
覊	7511
覓	7512
覘	7513
覡	7514
覩	7515
覦	7516
覬	7517
覯	7518
覲	7519
覺	7520
覽	7521
覿	7522
觀	7523
觚	7524
觜	7525
觝	7526
觧	7527
觴	7528
觸	7529
訃	7530
訖	7531
訐	7532
訌	7533
訛	7534
訝	7535
訥	7536
訶	7537
詁	7538
詛	7539
詒	7540
詆	7541
詈	7542
詼	7543
詭	7544
詬	7545
詢	7546
誅	7547
誂	7548
誄	7549
誨	7550
誡	7551
誑	7552
誥	7553
誦	7554
誚	7555
誣	7556
諄	7557
諍	7558
諂	7559
諚	7560
諫	7561
諳	7562
諧	7563
諤	7564
諱	7565
謔	7566
諠	7567
諢	7568
諷	7569
諞	7570
諛	7571
謌	7572
謇	7573
謚	7574
諡	7575
謖	7576
謐	7577
謗	7578
謠	7579
謳	7580
鞫	7581
謦	7582
謫	7583
謾	7584
謨	7585
譁	7586
譌	7587
譏	7588
譎	7589
證	7590
譖	7591
譛	7592
譚	7593
譫	7594
譟	7601
譬	7602
譯	7603
譴	7604
譽	7605
讀	7606
讌	7607
讎	7608
讒	7609
讓	7610
讖	7611
讙	7612
讚	7613
谺	7614
豁	7615
谿	7616
豈	7617
豌	7618
豎	7619
豐	7620
豕	7621
豢	7622
豬	7623
豸	7624
豺	7625
貂	7626
貉	7627
貅	7628
貊	7629
貍	7630
貎	7631
貔	7632
豼	7633
貘	7634
戝	7635
貭	7636
貪	7637
貽	7638
貲	7639
貳	7640
貮	7641
貶	7642
賈	7643
賁	7644
賤	7645
賣	7646
賚	7647
賽	7648
賺	7649
賻	7650
贄	7651
贅	7652
贊	7653
贇	7654
贏	7655
贍	7656
贐	7657
齎	7658
贓	7659
賍	7660
贔	7661
贖	7662
赧	7663
赭	7664
赱	7665
赳	7666
趁	7667
趙	7668
跂	7669
趾	7670
趺	7671
跏	7672
跚	7673
跖	7674
跌	7675
跛	7676
跋	7677
跪	7678
跫	7679
跟	7680
跣	7681
跼	7682
踈	7683
踉	7684
跿	7685
踝	7686
踞	7687
踐	7688
踟	7689
蹂	7690
踵	7691
踰	7692
踴	7693
蹊	7694
蹇	7701
蹉	7702
蹌	7703
蹐	7704
蹈	7705
蹙	7706
蹤	7707
蹠	7708
踪	7709
蹣	7710
蹕	7711
蹶	7712
蹲	7713
蹼	7714
躁	7715
躇	7716
躅	7717
躄	7718
躋	7719
躊	7720
躓	7721
躑	7722
躔	7723
躙	7724
躪	7725
躡	7726
躬	7727
躰	7728
軆	7729
躱	7730
躾	7731
軅	7732
軈	7733
軋	7734
軛	7735
軣	7736
軼	7737
軻	7738
軫	7739
軾	7740
輊	7741
輅	7742
輕	7743
輒	7744
輙	7745
輓	7746
輜	7747
輟	7748
輛	7749
輌	7750
輦	7751
輳	7752
輻	7753
輹	7754
轅	7755
轂	7756
輾	7757
轌	7758
轉	7759
轆	7760
轎	7761
轗	7762
轜	7763
轢	7764
轣	7765
轤	7766
辜	7767
辟	7768
辣	7769
辭	7770
辯	7771
辷	7772
迚	7773
迥	7774
迢	7775
迪	7776
迯	7777
邇	7778
迴	7779
逅	7780
迹	7781
迺	7782
逑	7783
逕	7784
逡	7785
逍	7786
逞	7787
逖	7788
逋	7789
逧	7790
逶	7791
逵	7792
逹	7793
迸	7794
遏	7801
遐	7802
遑	7803
遒	7804
逎	7805
遉	7806
逾	7807
遖	7808
遘	7809
遞	7810
遨	7811
遯	7812
遶	7813
隨	7814
遲	7815
邂	7816
遽	7817
邁	7818
邀	7819
邊	7820
邉	7821
邏	7822
邨	7823
邯	7824
邱	7825
邵	7826
郢	7827
郤	7828
扈	7829
郛	7830
鄂	7831
鄒	7832
鄙	7833
鄲	7834
鄰	7835
酊	7836
酖	7837
酘	7838
酣	7839
酥	7840
酩	7841
酳	7842
酲	7843
醋	7844
醉	7845
醂	7846
醢	7847
醫	7848
醯	7849
醪	7850
醵	7851
醴	7852
醺	7853
釀	7854
釁	7855
釉	7856
釋	7857
釐	7858
釖	7859
釟	7860
釡	7861
釛	7862
釼	7863
釵	7864
釶	7865
鈞	7866
釿	7867
鈔	7868
鈬	7869
鈕	7870
鈑	7871
鉞	7872
鉗	7873
鉅	7874
鉉	7875
鉤	7876
鉈	7877
銕	7878
鈿	7879
鉋	7880
鉐	7881
銜	7882
銖	7883
銓	7884
銛	7885
鉚	7886
鋏	7887
銹	7888
銷	7889
鋩	7890
錏	7891
鋺	7892
鍄	7893
錮	7894
錙	7901
錢	7902
錚	7903
錣	7904
錺	7905
錵	7906
錻	7907
鍜	7908
鍠	7909
鍼	7910
鍮	7911
鍖	7912
鎰	7913
鎬	7914
鎭	7915
鎔	7916
鎹	7917
鏖	7918
鏗	7919
鏨	7920
鏥	7921
鏘	7922
鏃	7923
鏝	7924
鏐	7925
鏈	7926
鏤	7927
鐚	7928
鐔	7929
鐓	7930
鐃	7931
鐇	7932
鐐	7933
鐶	7934
鐫	7935
鐵	7936
鐡	7937
鐺	7938
鑁	7939
鑒	7940
鑄	7941
鑛	7942
鑠	7943
鑢	7944
鑞	7945
鑪	7946
鈩	7947
鑰	7948
鑵	7949
鑷	7950
鑽	7951
鑚	7952
鑼	7953
鑾	7954
钁	7955
鑿	7956
閂	7957
閇	7958
閊	7959
閔	7960
閖	7961
閘	7962
閙	7963
閠	7964
閨	7965
閧	7966
閭	7967
閼	7968
閻	7969
閹	7970
閾	7971
闊	7972
濶	7973
闃	7974
闍	7975
闌	7976
闕	7977
闔	7978
闖	7979
關	7980
闡	7981
闥	7982
闢	7983
阡	7984
阨	7985
阮	7986
阯	7987
陂	7988
陌	7989
陏	7990
陋	7991
陷	7992
陜	7993
陞	7994
陝	8001
陟	8002
陦	8003
陲	8004
陬	8005
隍	8006
隘	8007
隕	8008
隗	8009
險	8010
隧	8011
隱	8012
隲	8013
隰	8014
隴	8015
隶	8016
隸	8017
隹	8018
雎	8019
雋	8020
雉	8021
雍	8022
襍	8023
雜	8024
霍	8025
雕	8026
雹	8027
霄	8028
霆	8029
霈	8030
霓	8031
霎	8032
霑	8033
霏	8034
霖	8035
霙	8036
霤	8037
霪	8038
霰	8039
霹	8040
霽	8041
霾	8042
靄	8043
靆	8044
靈	8045
靂	8046
靉	8047
靜	8048
靠	8049
靤	8050
靦	8051
靨	8052
勒	8053
靫	8054
靱	8055
靹	8056
鞅	8057
靼	8058
鞁	8059
靺	8060
鞆	8061
鞋	8062
鞏	8063
鞐	8064
鞜	8065
鞨	8066
鞦	8067
鞣	8068
鞳	8069
鞴	8070
韃	8071
韆	8072
韈	8073
韋	8074
韜	8075
韭	8076
齏	8077
韲	8078
竟	8079
韶	8080
韵	8081
頏	8082
頌	8083
頸	8084
頤	8085
頡	8086
頷	8087
頽	8088
顆	8089
顏	8090
顋	8091
顫	8092
顯	8093
顰	8094
顱	8101
顴	8102
顳	8103
颪	8104
颯	8105
颱	8106
颶	8107
飄	8108
飃	8109
飆	8110
飩	8111
飫	8112
餃	8113
餉	8114
餒	8115
餔	8116
餘	8117
餡	8118
餝	8119
餞	8120
餤	8121
餠	8122
餬	8123
餮	8124
餽	8125
餾	8126
饂	8127
饉	8128
饅	8129
饐	8130
饋	8131
饑	8132
饒	8133
饌	8134
饕	8135
馗	8136
馘	8137
馥	8138
馭	8139
馮	8140
馼	8141
駟	8142
駛	8143
駝	8144
駘	8145
駑	8146
駭	8147
駮	8148
駱	8149
駲	8150
駻	8151
駸	8152
騁	8153
騏	8154
騅	8155
駢	8156
騙	8157
騫	8158
騷	8159
驅	8160
驂	8161
驀	8162
驃	8163
騾	8164
驕	8165
驍	8166
驛	8167
驗	8168
驟	8169
驢	8170
驥	8171
驤	8172
驩	8173
驫	8174
驪	8175
骭	8176
骰	8177
骼	8178
髀	8179
髏	8180
髑	8181
髓	8182
體	8183
髞	8184
髟	8185
髢	8186
髣	8187
髦	8188
髯	8189
髫	8190
髮	8191
髴	8192
髱	8193
髷	8194
髻	8201
鬆	8202
鬘	8203
鬚	8204
鬟	8205
鬢	8206
鬣	8207
鬥	8208
鬧	8209
鬨	8210
鬩	8211
鬪	8212
鬮	8213
鬯	8214
鬲	8215
魄	8216
魃	8217

文字	コード
魏	8218
魍	8219
魎	8220
魑	8221
魘	8222
魴	8223
鮓	8224
鮃	8225
鮑	8226
鮖	8227
鮗	8228
鮟	8229
鮠	8230
鮨	8231
鮴	8232
鯀	8233
鯊	8234
鮹	8235
鯆	8236
鯏	8237
鯑	8238
鯒	8239
鯣	8240
鯢	8241
鯤	8242
鯔	8243
鯡	8244
鰺	8245
鯲	8246
鯱	8247
鯰	8248
鰕	8249
鰔	8250
鰉	8251
鰓	8252
鰌	8253
鰆	8254
鰈	8255
鰒	8256
鰊	8257
鰄	8258
鰮	8259
鰛	8260
鰥	8261
鰤	8262
鰡	8263
鰰	8264
鱇	8265
鰲	8266
鱆	8267
鰾	8268
鱚	8269
鱠	8270
鱧	8271
鱶	8272
鱸	8273
鳧	8274
鳬	8275
鳰	8276
鴉	8277
鴈	8278
鳫	8279
鴃	8280
鴆	8281
鴪	8282
鴦	8283
鶯	8284
鴣	8285
鴟	8286
鵄	8287
鴕	8288
鴒	8289
鵁	8290
鴿	8291
鴾	8292
鵆	8293
鵈	8294
鵝	8301
鵞	8302
鵤	8303
鵑	8304
鵐	8305
鵙	8306
鵲	8307
鶉	8308
鶇	8309
鶫	8310
鵯	8311
鵺	8312
鶚	8313
鶤	8314
鶩	8315
鶲	8316
鷄	8317
鷁	8318
鶻	8319
鶸	8320
鶺	8321
鷆	8322
鷏	8323
鷂	8324
鷙	8325
鷓	8326
鷸	8327
鷦	8328
鷭	8329
鷯	8330
鷽	8331
鸚	8332
鸛	8333
鸞	8334
鹵	8335
鹹	8336
鹽	8337
麁	8338
麈	8339
麋	8340
麌	8341
麒	8342
麕	8343
麑	8344
麝	8345
麥	8346
麩	8347
麸	8348
麪	8349
麭	8350
靡	8351
黌	8352
黎	8353
黏	8354
黐	8355
黔	8356
黜	8357
點	8358
黝	8359
黠	8360
黥	8361
黨	8362
黯	8363
黴	8364
黶	8365
黷	8366
黹	8367
黻	8368
黼	8369
黽	8370
鼇	8371
鼈	8372
皷	8373
鼕	8374
鼡	8375
鼬	8376
鼾	8377
齊	8378
齒	8379
齔	8380
齣	8381
齟	8382
齠	8383
齡	8384
齦	8385
齧	8386
齬	8387
齪	8388
齷	8389
齲	8390
齶	8391
龕	8392
龜	8393
龠	8394
堯	8401
槇	8402
遙	8403
瑤	8404
凜	8405
熙	8406

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ボーダフォンお客さまセンター

総合案内　ボーダフォン携帯電話から157(無料)
紛失・故障受付 ボーダフォン携帯電話から113(無料)

■一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ内容	電話番号
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-240-113(無料)

ご契約地域	お問い合わせ内容	電話番号
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-241-113(無料)

ご契約地域	お問い合わせ内容	電話番号
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-242-113(無料)

ご契約地域	お問い合わせ内容	電話番号
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県	総合案内	0088-259-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-259-113(無料)

ご契約地域	お問い合わせ内容	電話番号
徳島県・香川県・愛媛県・高知県	総合案内	0088-247-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-247-113(無料)

ご契約地域	お問い合わせ内容	電話番号
福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-250-113(無料)

索引

た

な

は

ま

主な仕様

仕様変更などにより、図や内容が一部異なる場合があります。

■V301SH

★質量	約93g（電池パック装着時）	
★連続通話時間	約140分	
★連続待受時間	約440時間（折りたたみ時）	
★充電時間	急速充電器	：約110分
	シガーライター充電器	：約110分
（V301SHの電源を切って充電した場合）		
★サイズ（幅×高さ×奥行）	約47×92×22mm（折りたたみ時）	
★最大出力	0.8W	

●上記は、電池パック装着時の数値です。
●連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、最大パワー送信およびバッテリーセーブ機能を「OFF」に設定のうえ、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、V301SHを閉じた状態で通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所（ビル内、車内、カバンの中など）や、圏外表示の状態での待受では、ご利用時間が約半分以下になることがあります。また、使用環境（充電状態、気温など）によっては、ご利用可能時間が変動することがあります。
●電池の利用可能時間は、電波が安定した状態で算出した当社計算値です。電波の弱い場所での通話や圏外表示での待受は電池の消耗が多いため、ご利用時間が半分以下になることがあります。
●パネル照明およびキー照明が点灯している状態での利用（ボーダフォンライブ！ご利用時など）が多い場合、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。
●Vアプリを起動させた状態では、通話時間および待受時間が短くなる場合があります。
●ステーションでは、情報を自動的に受信するというサービスの特性上、通常よりも電池を消耗することがあります。
●操作や設定状態によっては、通話時間および待受時間が短くなる場合があります。
詳しくは、P.1-13を参照してください。
●液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますので、あらかじめご了承ください。

■急速充電器

★電源	AC100V、50/60Hz共用
★消費電力	８VA
★出力電圧／出力電流	DC5.6V／500mA
★充電温度範囲	５℃～35℃
★サイズ（幅×高さ×奥行）	約48×17×46mm（突起部、コード除く）
★コードの長さ	約1.5m

■卓上ホルダー

★入力電圧／入力電流	DC5.6V／500mA
★出力電圧／出力電流	DC5.6V／500mA
★充電温度範囲	5℃～35℃
★サイズ（幅×高さ×奥行）	約60×28×118.5mm（突起部除く）

■電池パック

★電圧	3.7V
★使用電池	リチウムイオン電池
★容量	700mAh
★外形サイズ（幅×高さ×奥行）	約36×4.5×47mm（突起部 除く）